介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
報告書

令和８年５月

飯　塚　市

目　次

Ⅰ　調査の概要 1
　１　調査の目的 1
　２　調査対象 1
　３　調査期間 1
　４　調査方法 1
　５　回収状況 1
　６　調査結果の表示方法 1
　７　「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」結果の分析について 2
Ⅱ　調査結果 3
　基本属性 3
　問１　あなたのご家族や生活状況について 4
　問２　からだを動かすことについて 8
　問３　食べることについて 27
　問４　毎日の生活について 38
　問５　地域での活動について 61
　問６　たすけあいについて 79
　問７　健康について 94
　問８　認知症について 103
　問９　今後の介護希望・人生の最期の迎え方に関する考えについて 114

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

飯塚市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定するにあたり、介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定することを目的として実施する。

2　調査対象

市内に居住する 65 歳以上の人で、介護保険の要介護認定で要介護 1 から 5 の者を除く 3,000 人（無作為抽出）

3　調査期間

令和８年２月 16 日～令和８年３月６日

4　調査方法

郵送、ＷＥＢ

5　回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3,000件	2,162件	72.1%

6　調査結果の表示方法

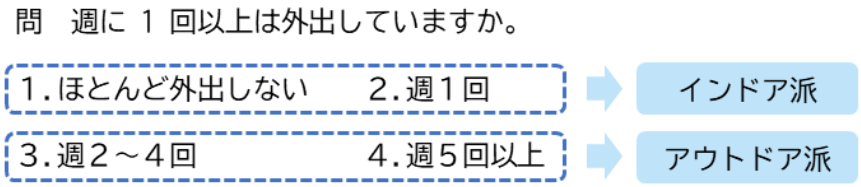
・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示している。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。
・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
・クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。
・回答者数が１桁の場合、回答件数による表記としている。また、クロス集計において回答者数が１桁の場合は、コメントを差し控えている。
・経年比較の分析にあたっては、過去のデータから有意な変動を捉えるため、令和４年度調査結果と比べ 5.1 ポイント以上の差（増減）がある選択肢について、コメントを付記している。

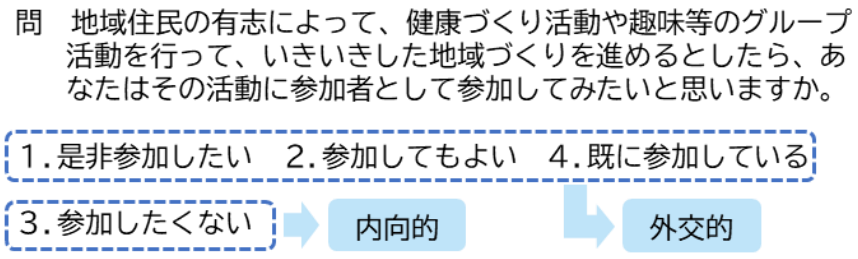
7　「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」結果の分析について

本報告書は、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することに主眼を置き、「介護予防・フレイル対策、認知症予防」へとつなげていくための、基礎調査として位置づけられています。

フレイルとは加齢とともに体や心の働き、社会的なつながりなどが弱くなった状態のことを指し、予防に取り組むことでその進行を緩め健康な状態に戻すことも可能であることから、高齢者をタイプ別に分類し、虚弱高齢者を把握する項目とのクロス集計・分析を行います。

なお、高齢者の「タイプ別分類別」は、下記に示すように問「週に１回以上は外出していますか」及び問「健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思いますか」の設問より判定しています。





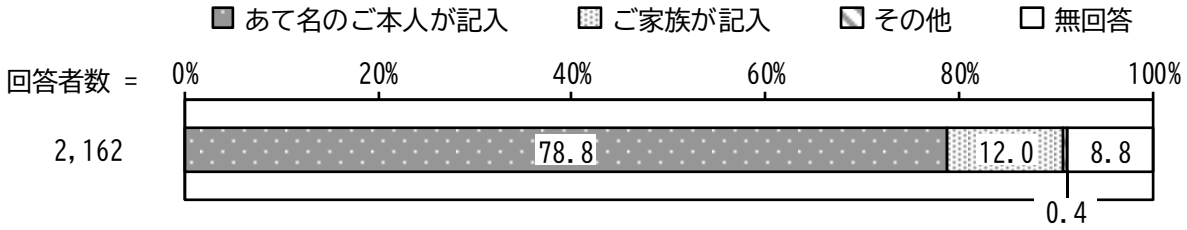
タイプ別分類	特性	想定される事業の方向性
インドア派 外交的	現在は、自宅の中で楽しむ志向が強いが、潜在的な外交的志向がある	・介護予防事業、サロンへの参加促進 ・ボランティア等への参加促進　など
インドア派 内向的	現在、今後も、自宅の中で楽しむ志向が強い	・介護予防など健康情報の提供 ・生涯学習情報の提供 ・在宅生活を支援するための情報提供　など
アウトドア派 外交的	自宅の外で楽しむ志向が強く、外交的志向もある	・介護予防事業、サロンへの参加促進 ・各種事業の運営者との育成支援 ・ボランティア等への参加促進　など
アウトドア派 内向的	自宅の外で楽しむ志向が強いが、外交的志向はあまりない	・介護予防など健康情報の提供 ・生涯学習情報の提供 ・在宅生活を支援するための情報提供　など

Ⅱ　調査結果

基本属性

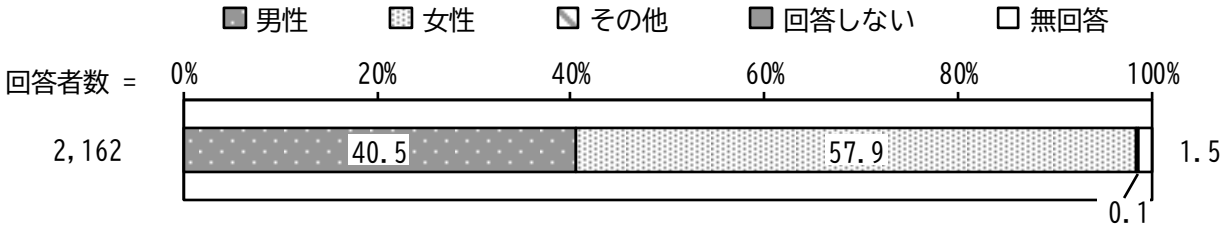
１．　調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

「あて名のご本人が記入」の割合が 78.8%、「ご家族が記入」の割合が 12.0%となっている。



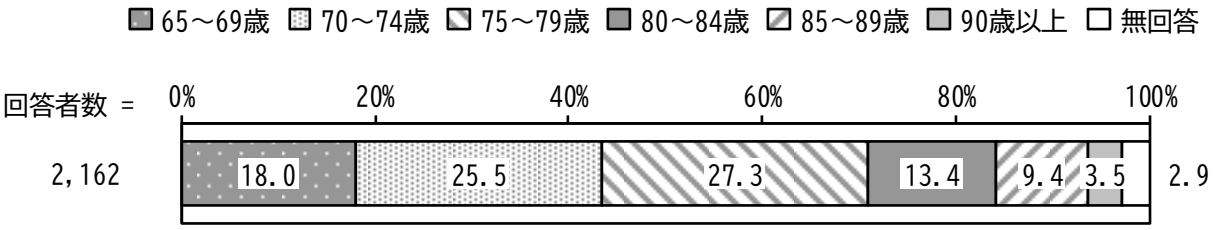
２．　あて名ご本人の性別についてお答えください。

「男性」の割合が 40.5%、「女性」の割合が 57.9%となっている。



３．　あて名ご本人の年齢についてお答えください。※令和８年１月１日現在

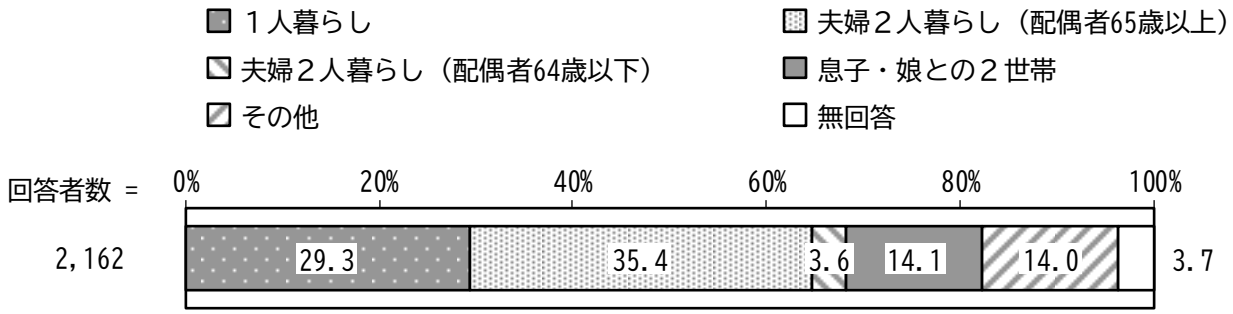
「75～79 歳」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「70～74 歳」の割合が 25.5%、「65～69 歳」の割合が 18.0%となっている。



問１　あなたのご家族や生活状況について

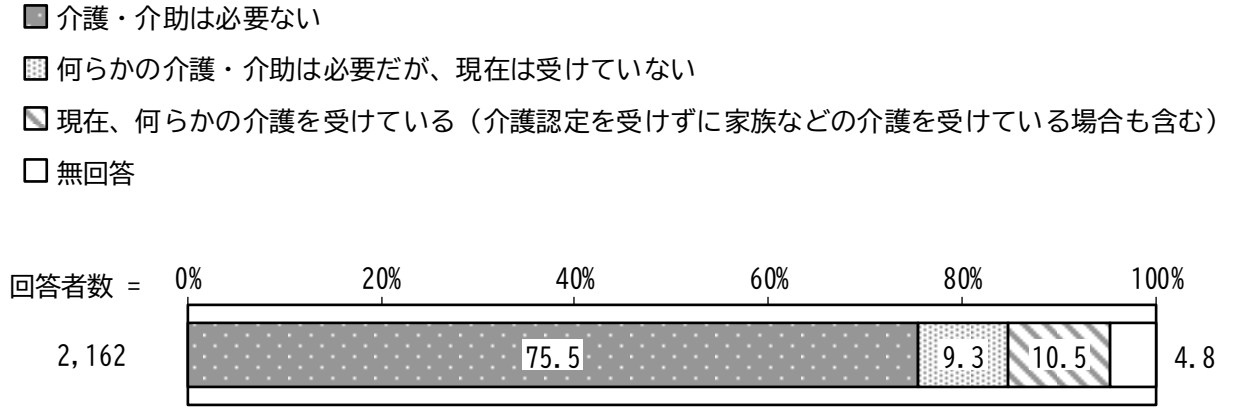
（１）家族構成をお教えください（１つに○）

「夫婦２人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「１人暮らし」の割合が 29.3%、「息子・娘との２世帯」の割合が 14.1%となっている。



（２）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（１つに○）

「介護・介助は必要ない」の割合が 75.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 9.3%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が 10.5%となっている。

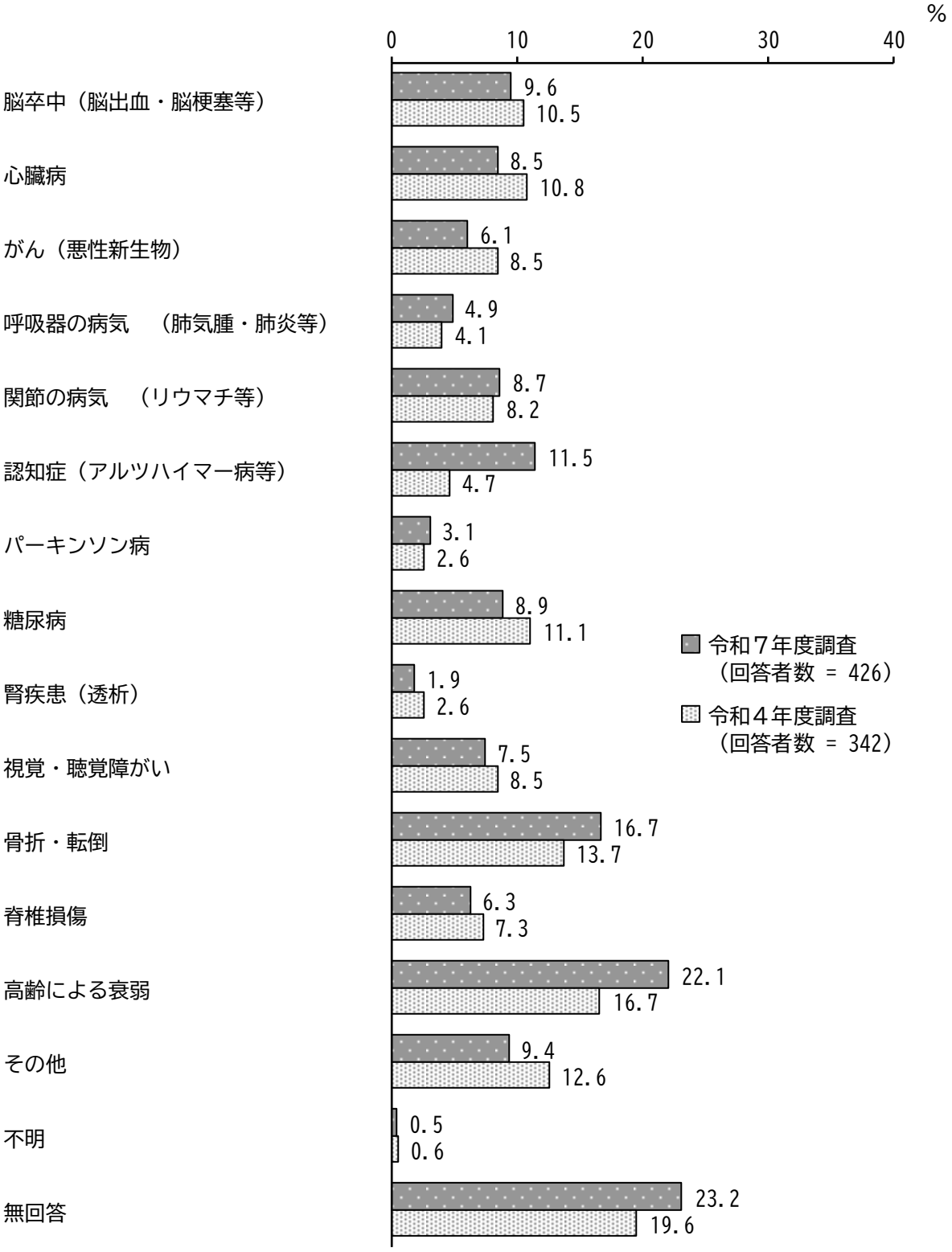


【(２)において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

「高齢による衰弱」の割合が 22.1%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が 16.7%、「認知症（アルツハイマー病等)」の割合が 11.5%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「認知症（アルツハイマー病等)」「高齢による衰弱」の割合が特に増加している。

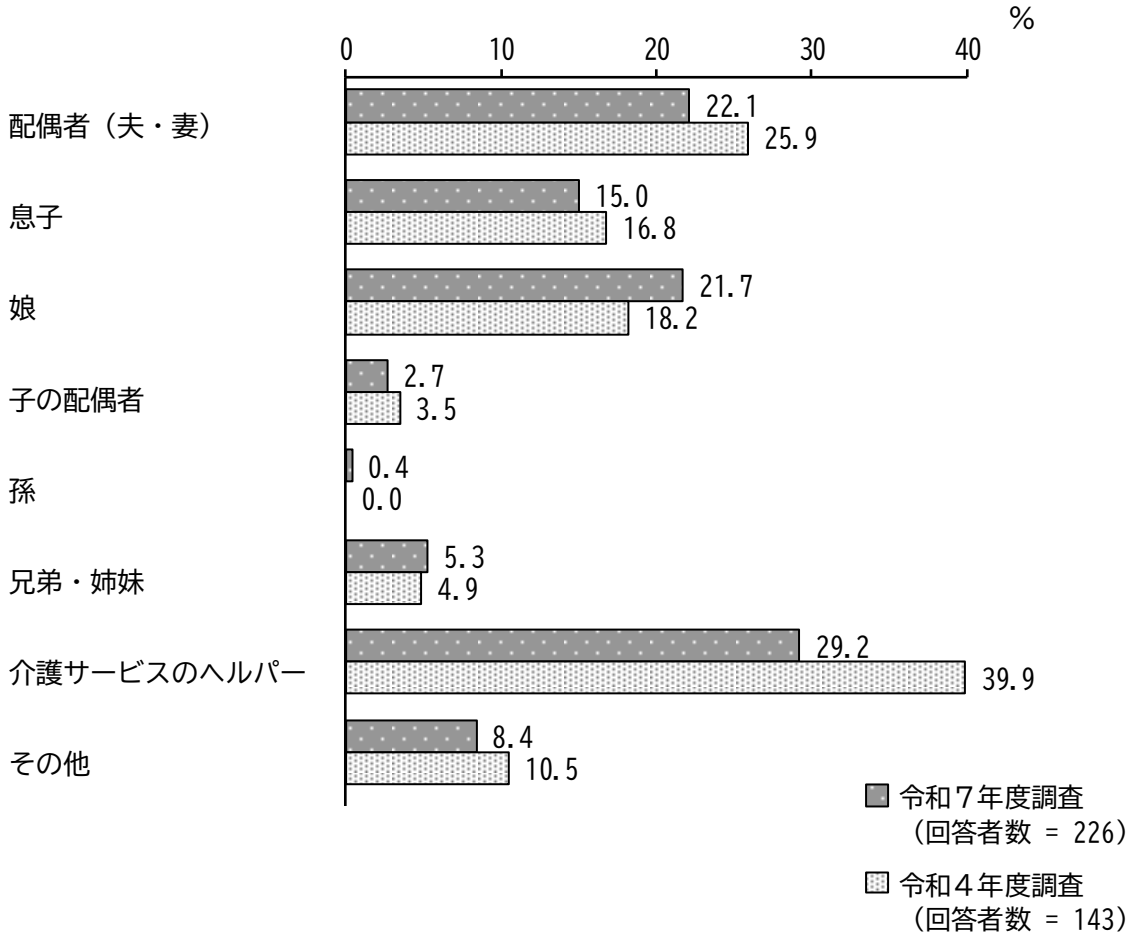


【(２)において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

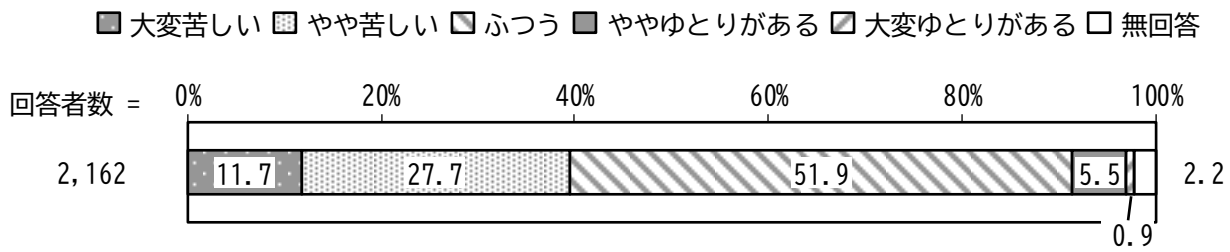
「介護サービスのヘルパー」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」の割合が 22.1%、「娘」の割合が 21.7%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「介護サービスのヘルパー」の割合が特に減少している。



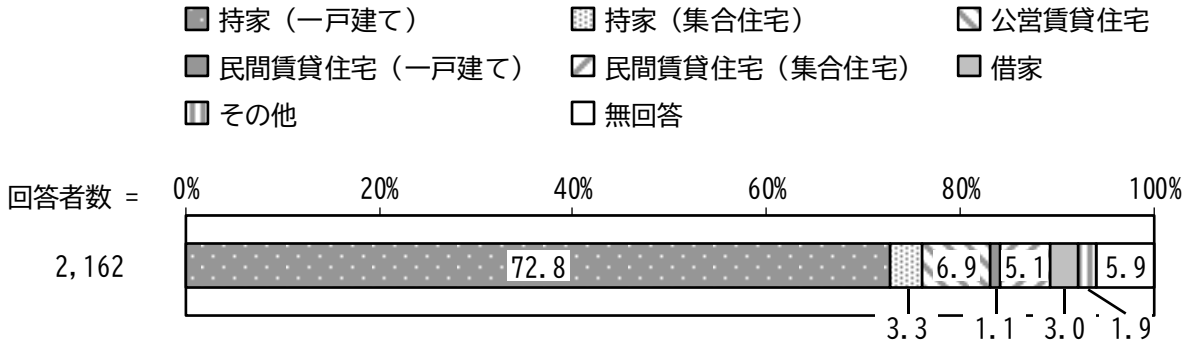
（3）現在の暮らしの状況を経済的にみて、どう感じていますか（１つに○）

「ふつう」が 51.9%と最も高くなっている。



（4）お住まいは一戸建て、または、集合住宅のどちらですか（１つに○）

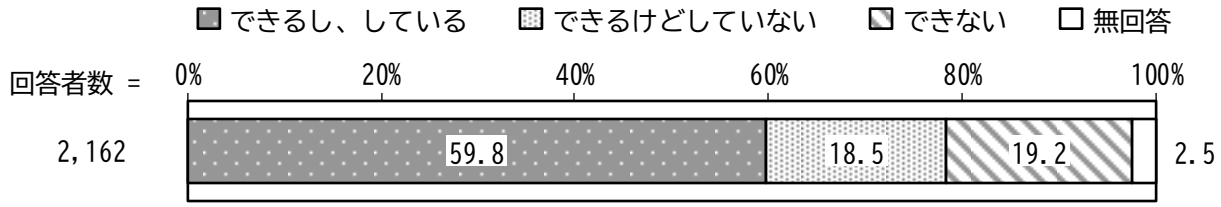
「持家（一戸建て）」の割合が 72.8%と最も高くなっている。



問２　からだを動かすことについて

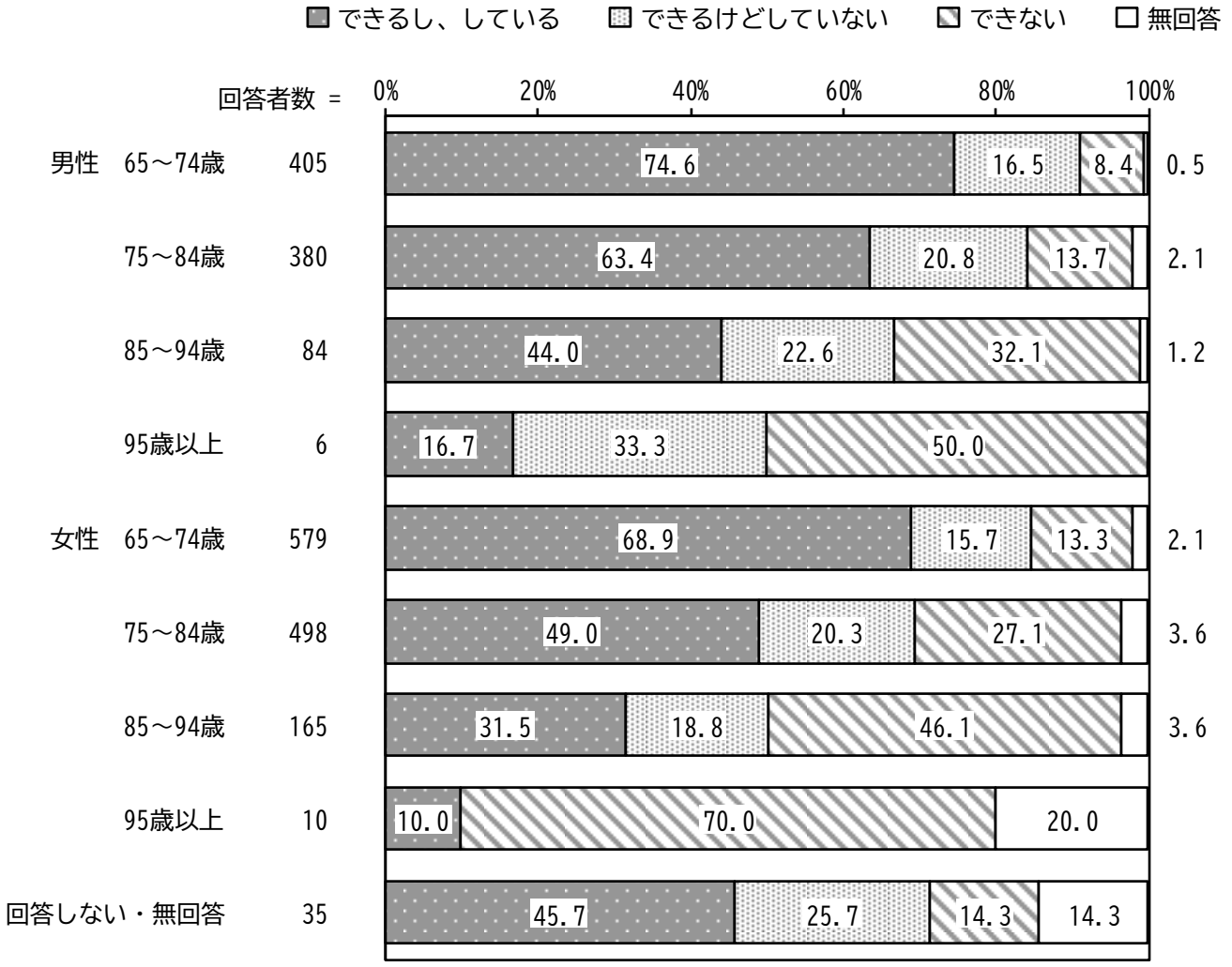
（１）階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか（１つに○）

「できるし、している」の割合が 59.8%、「できるけどしていない」の割合が 18.5%、「できない」の割合が 19.2%となっている。



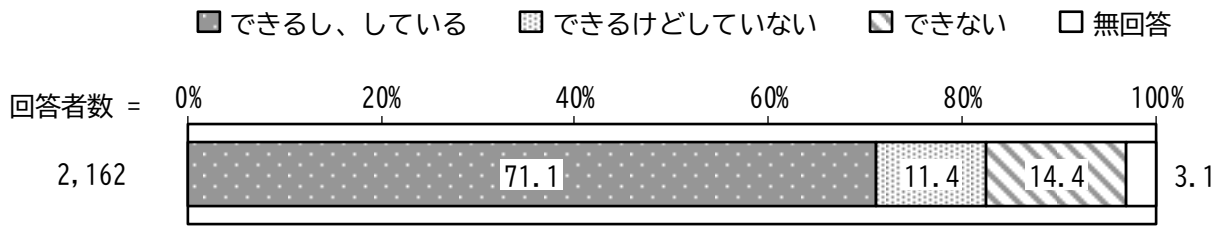
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっている。



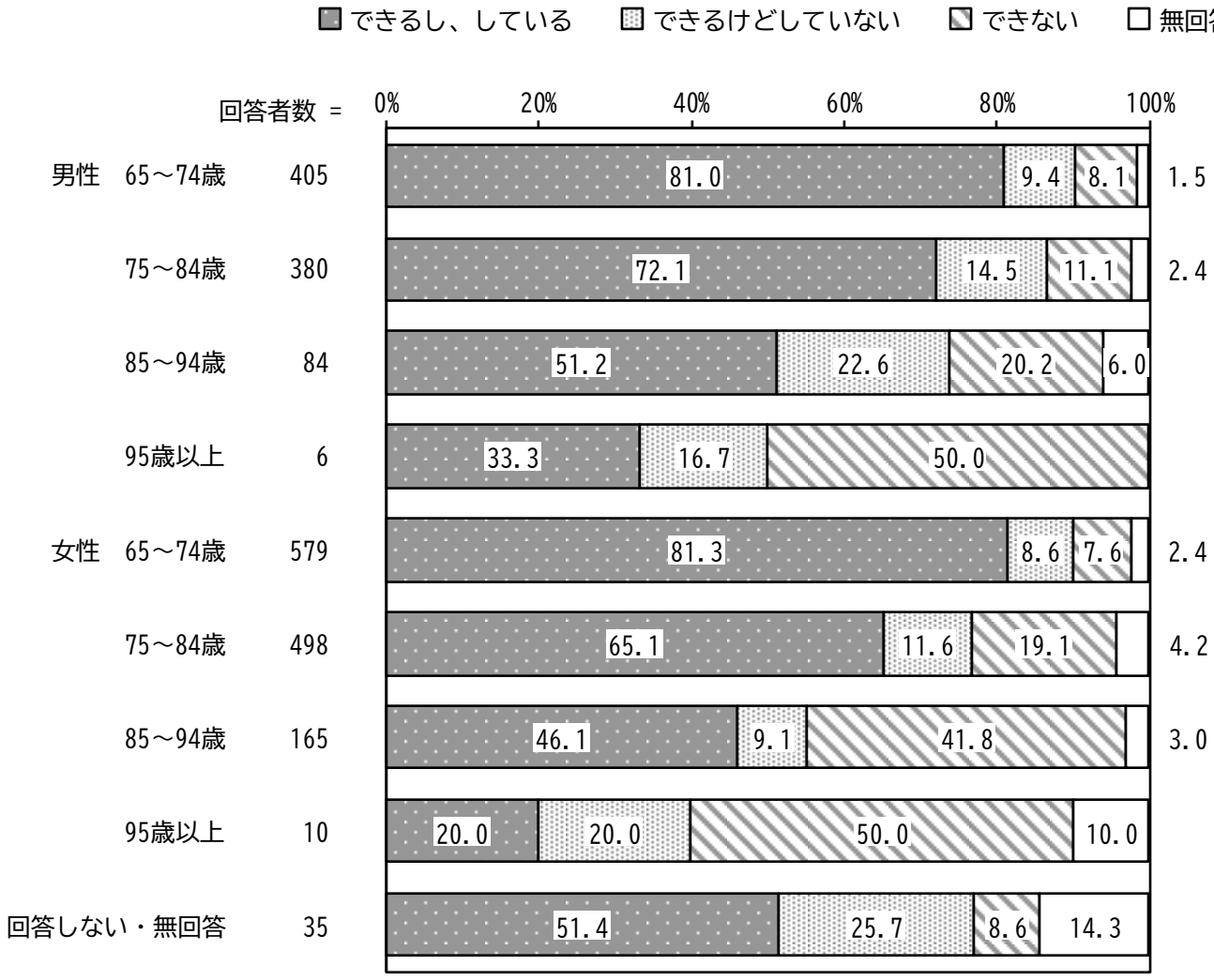
（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（１つに○）

「できるし、している」の割合が 71.1%、「できるけどしていない」の割合が 11.4%、「できない」の割合が 14.4%となっている。



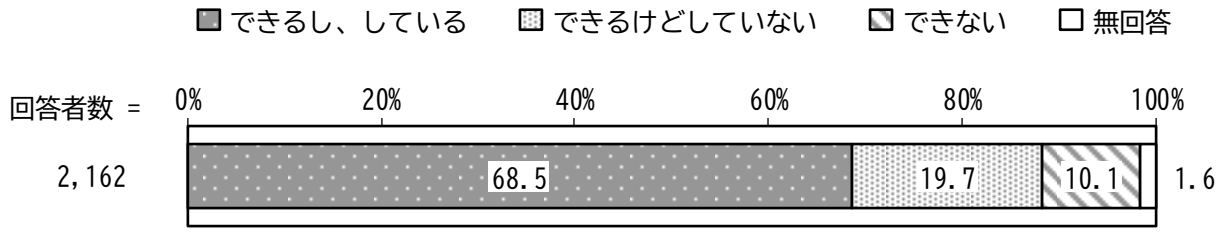
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっている。また、男性 85～94 歳で「できるけどしていない」の割合が高くなっている。



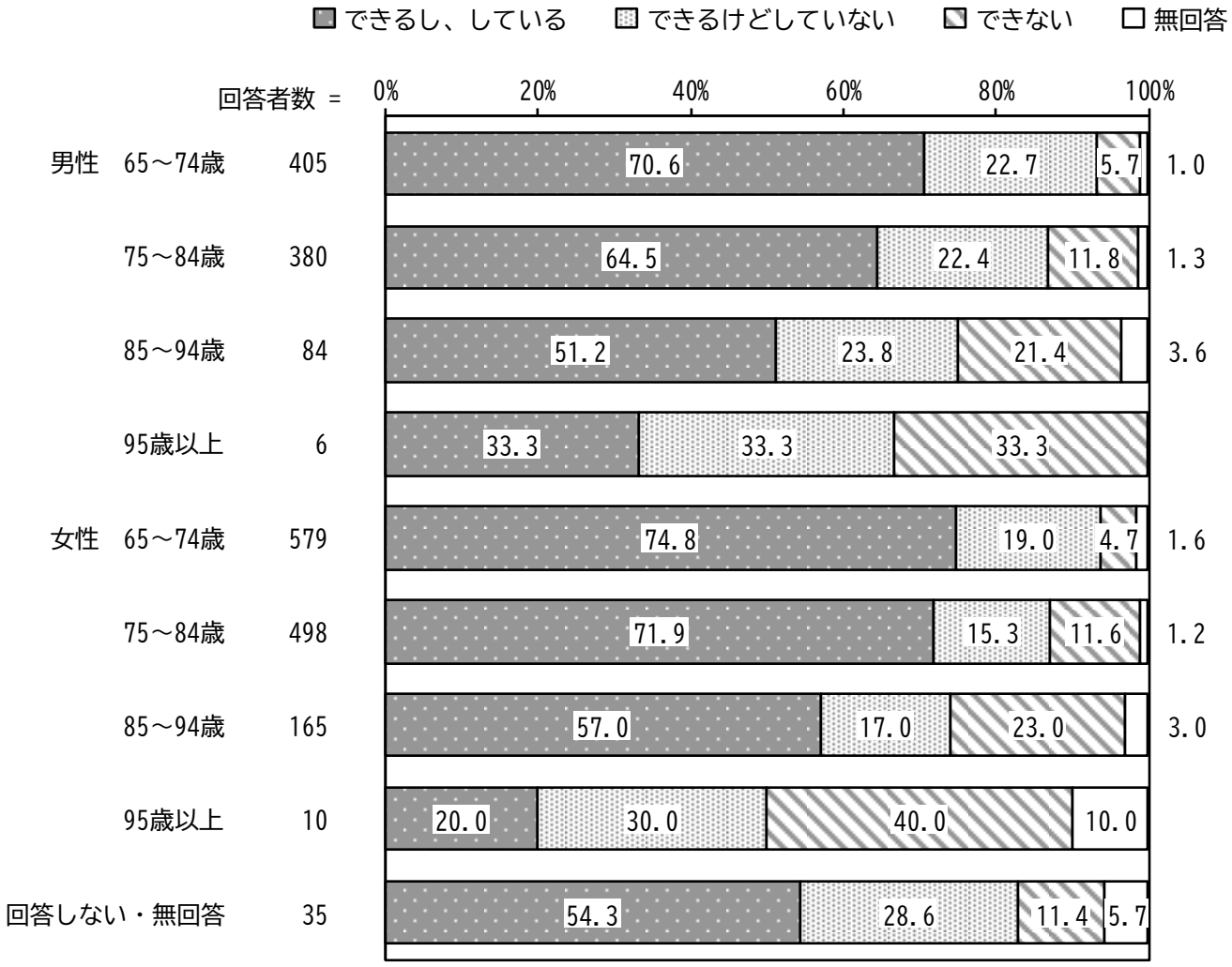
（3）15 分位続けて歩いていますか（1 つに○）

「できるし、している」の割合が 68.5%、「できるけどしていない」の割合が 19.7%、「できない」の割合が 10.1%となっている。



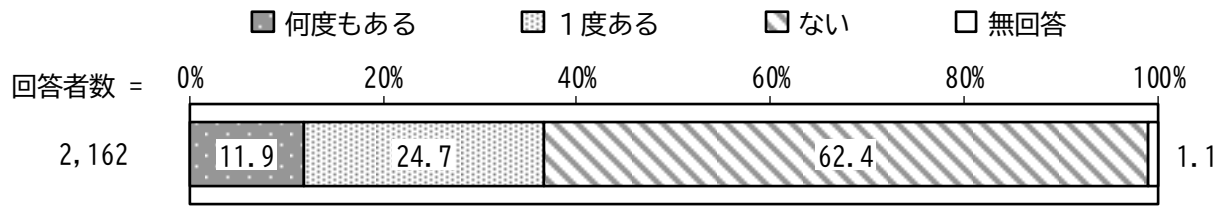
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっている。



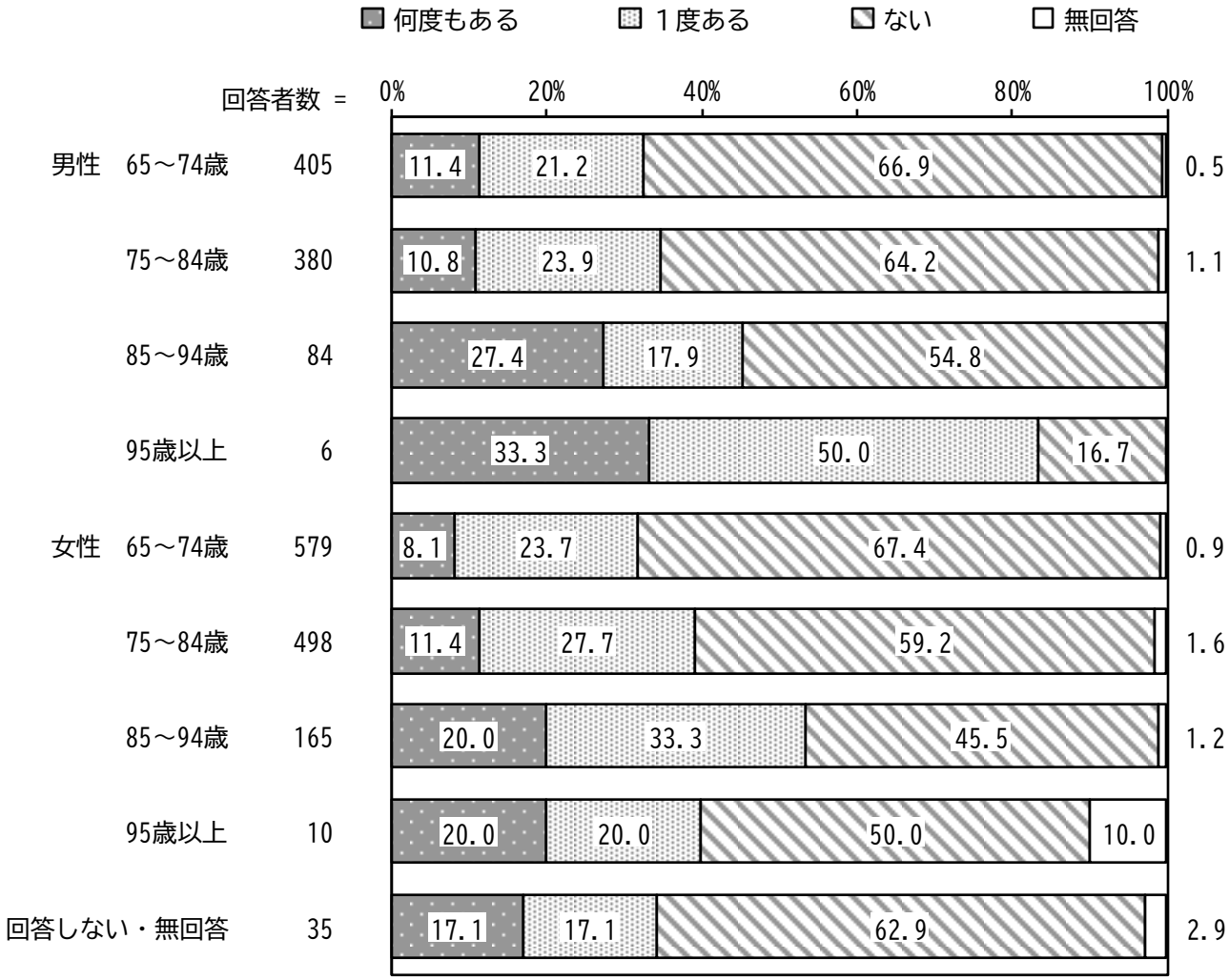
（4）過去１年間に転んだ経験がありますか（１つに○）

「何度もある」の割合が 11.9%、「１度ある」の割合が 24.7%、「ない」の割合が 62.4%となっている。



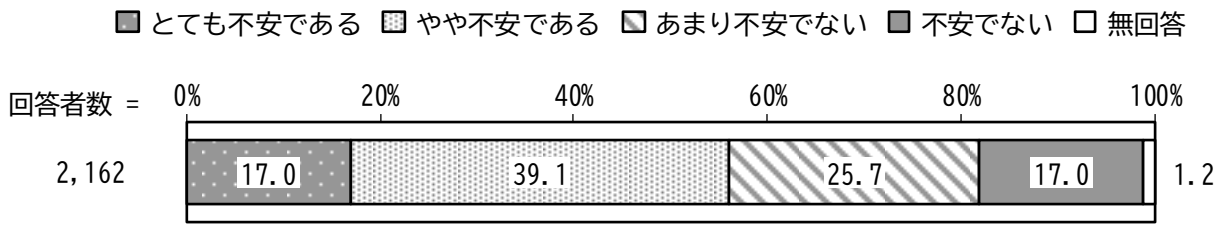
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 85～94 歳で「何度もある」の割合が高く、「ない」の割合が低くなっています。



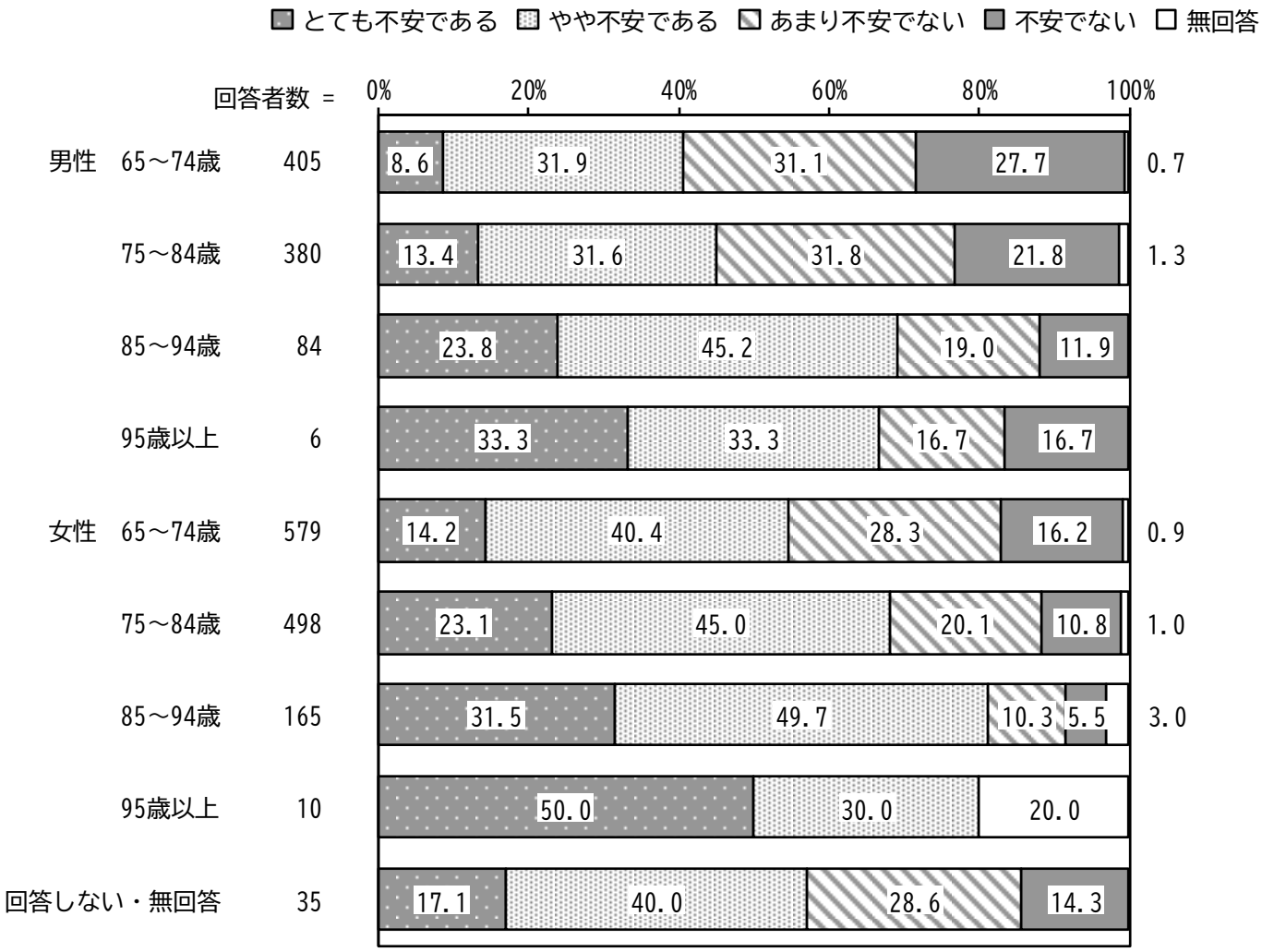
（5）転倒に対する不安は大きいですか（１つに○）

「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が 56.1%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が 42.7%となっている。



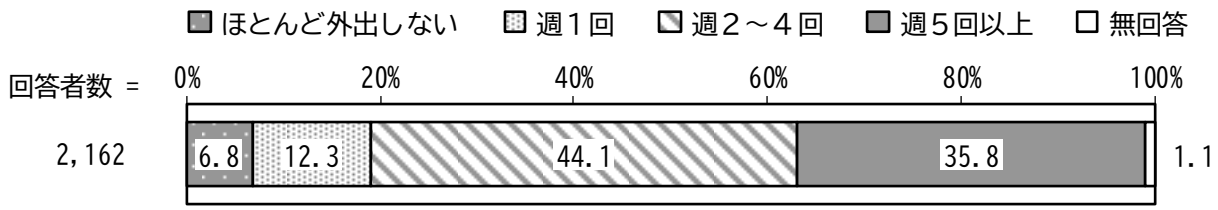
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 85～94 歳、女性 95 歳以上で“不安である”、男性　65～74 歳で“不安でない”の割合が高くなっています。



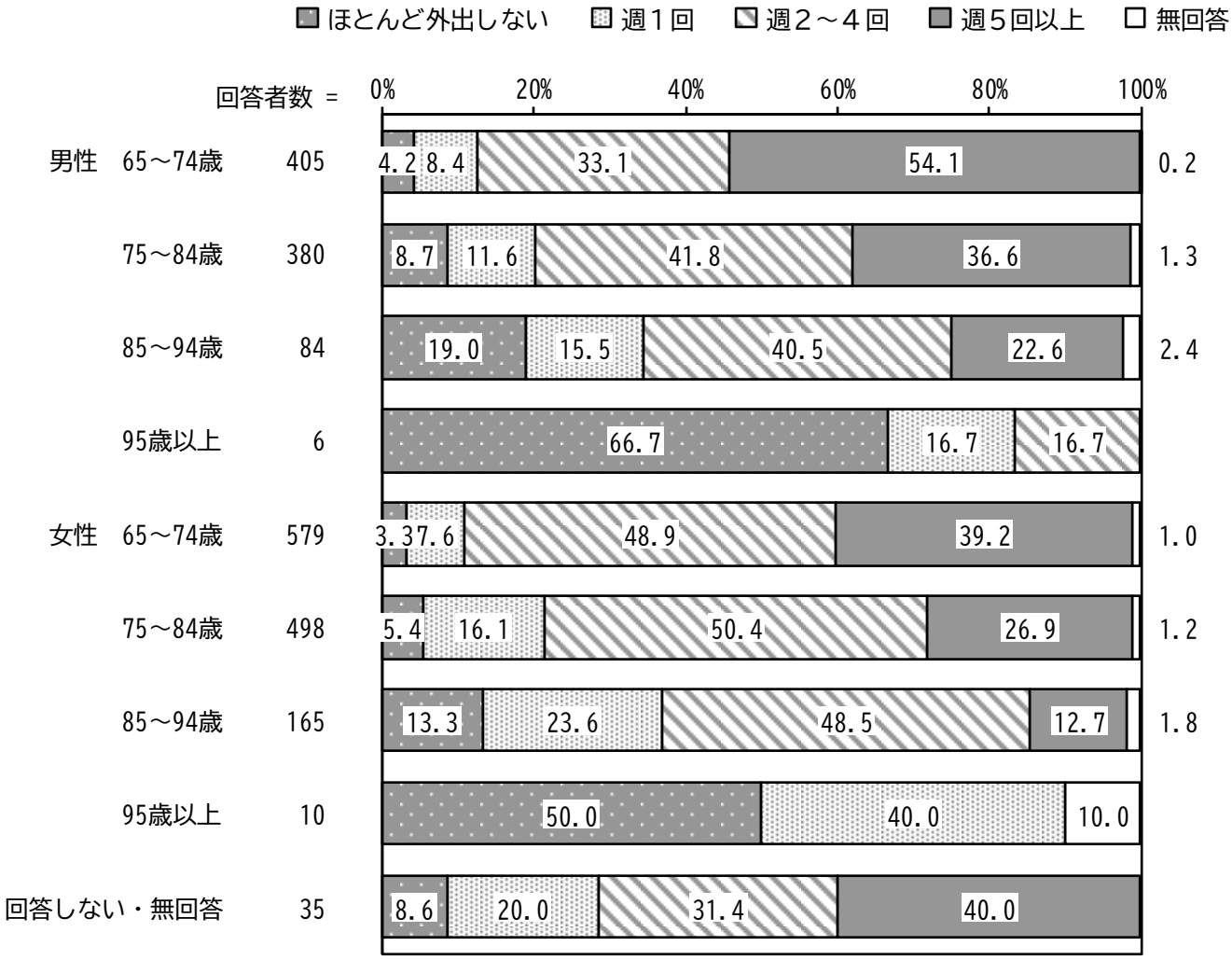
（6）週に１回以上は外出していますか（１つに○）

「週２～４回」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「週５回以上」の割合が 35.8%、「週１回」の割合が 12.3%となっている。



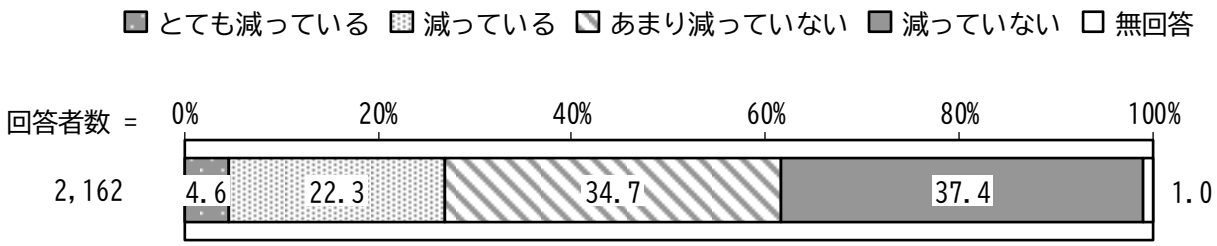
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 95 歳以上で「ほとんど外出しない」「週１回」、男性　65～74 歳で「週５回以上」の割合が高くなっています。



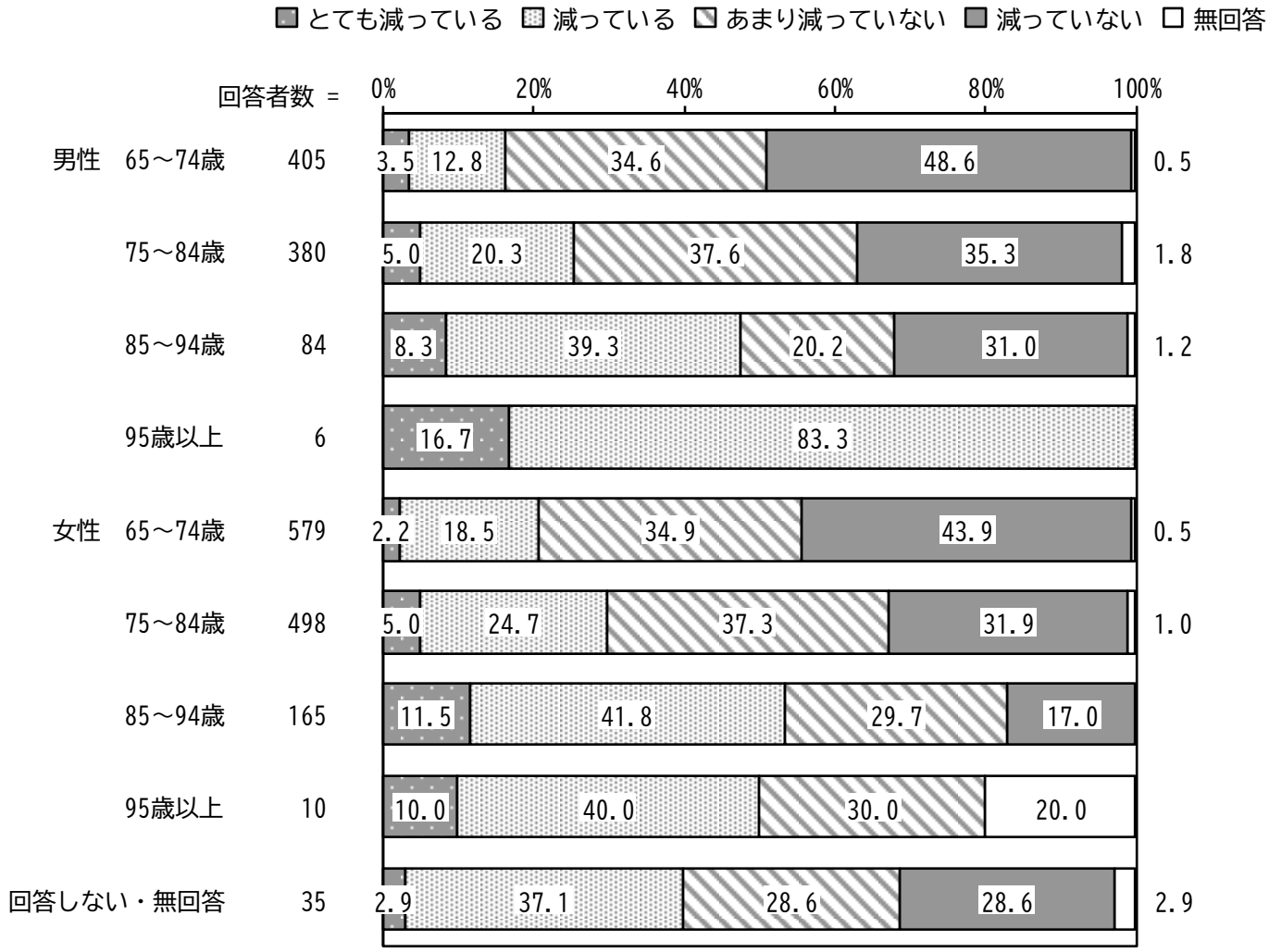
（7）昨年と比べて外出の回数が減っていますか（１つに○）

「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が 26.9%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が 72.1%となっている。



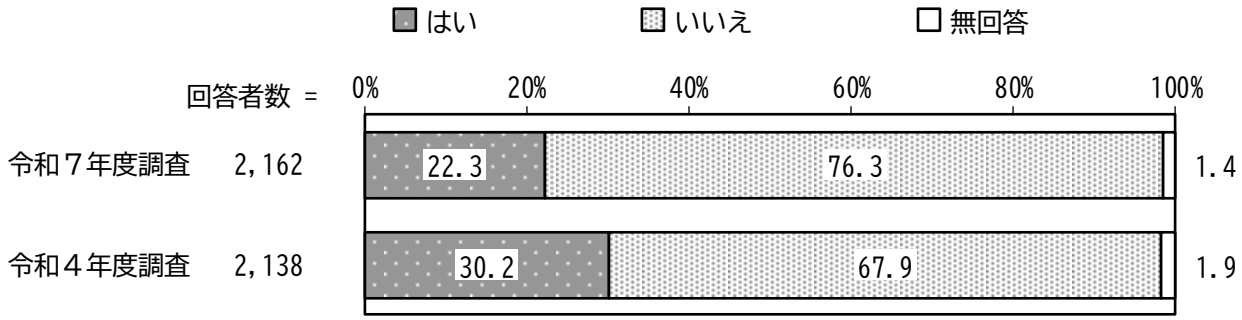
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が下がるほど“減っていない”の割合が高くなっている。また、男性 65～74 歳で「減っていない」の割合が高くなっている。

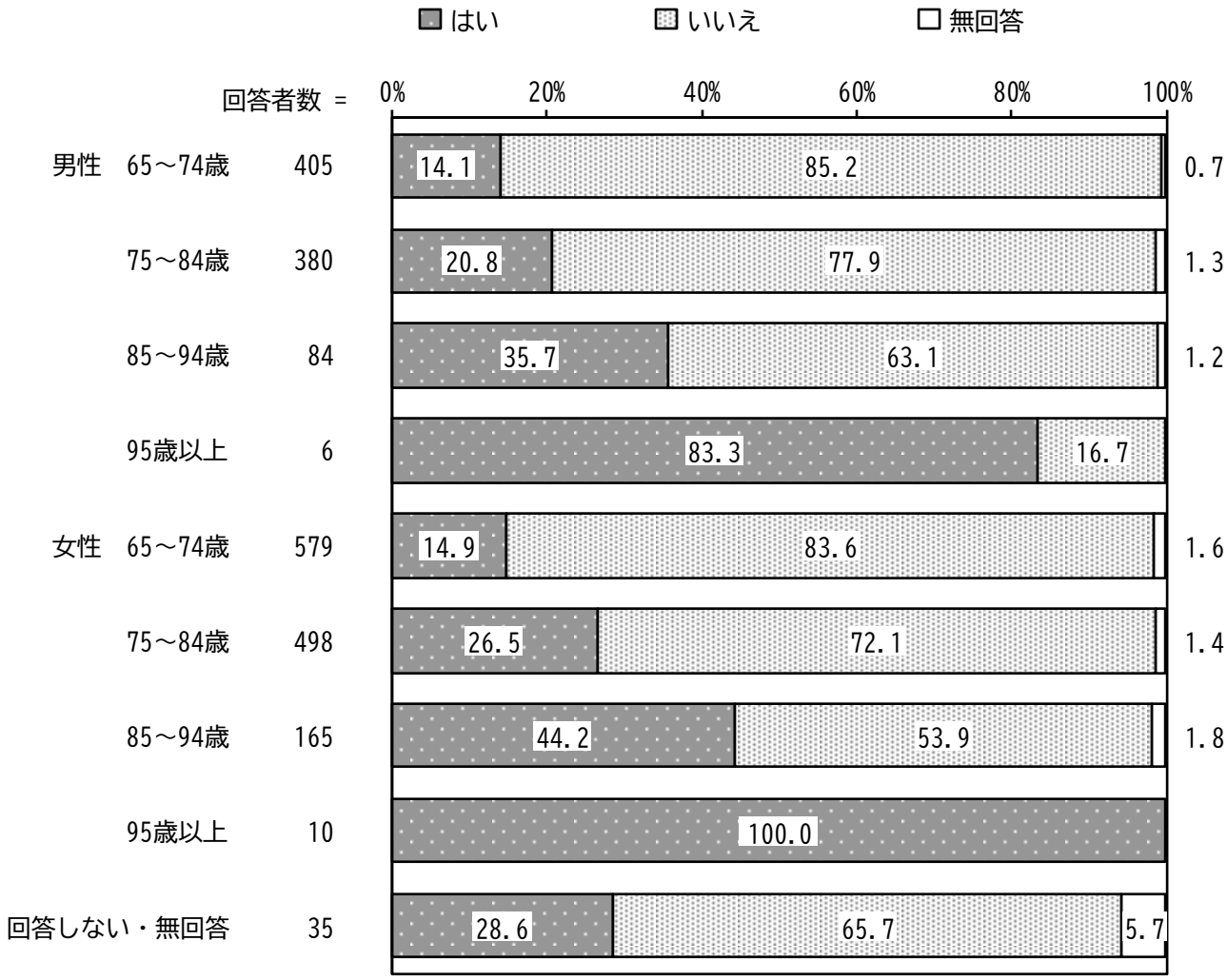


（8）外出を控えていますか（1つに○）

「はい」の割合が 22.3%、「いいえ」の割合が 76.3%となっている。
令和４年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が特に増加している。



【性・年齢別】
性・年齢別にみると、男性　65～74 歳、女性　65～74 歳で「いいえ」の割合が高くなっています。

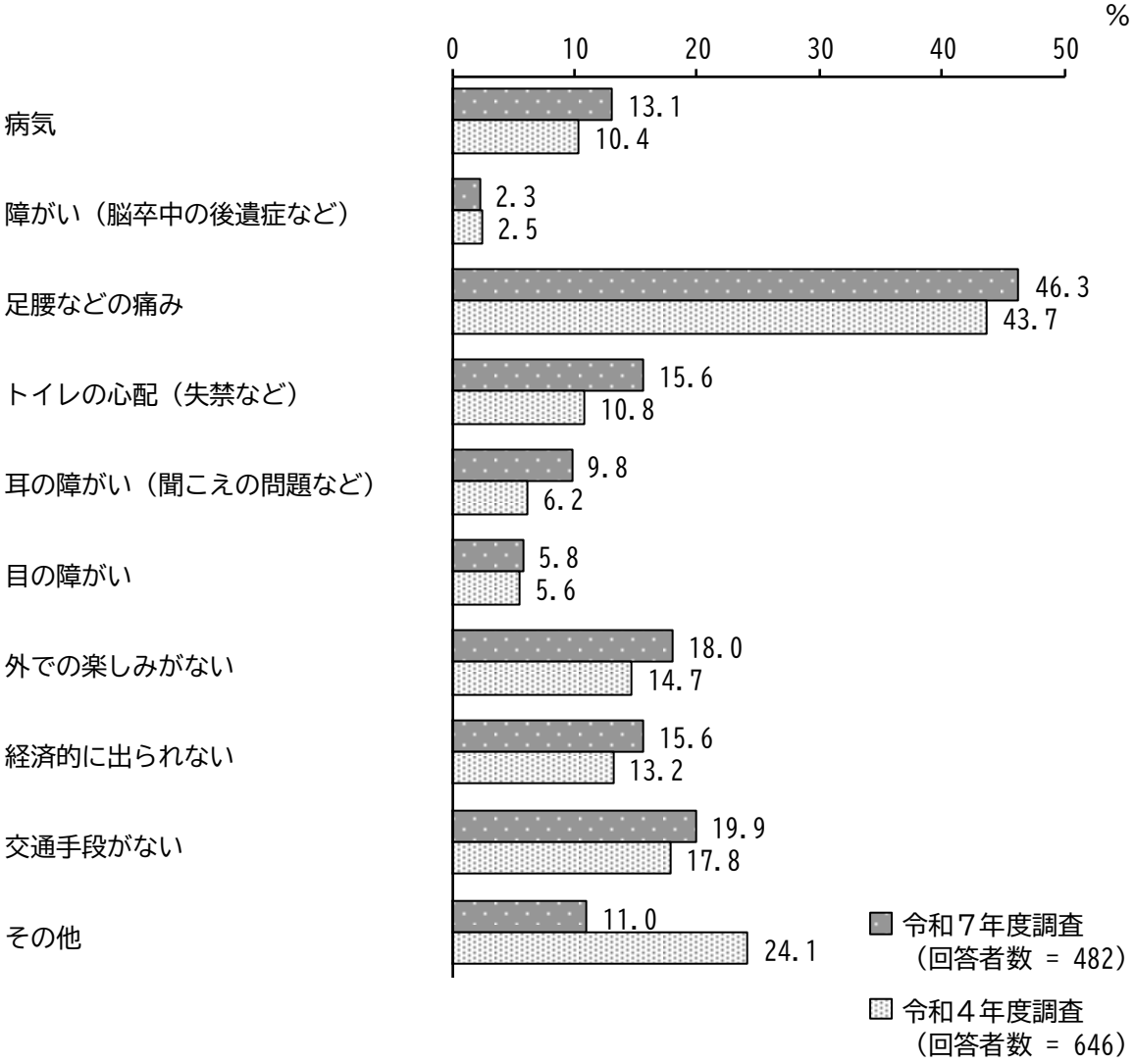


【（８）で「はい」（外出を控えている）の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

「足腰などの痛み」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「交通手段がない」の割合が 19.9%、「外での楽しみがない」の割合が 18.0%となっている。

令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が上がるほど男性・女性ともに「経済的に出られない」の割合が低く、女性では「外での楽しみがない」の割合も低く、「耳の障がい（聞こえの問題など）」の割合が高くなっている。また男性では年齢が上がるほど「足腰などの痛み」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	482	57	79	30	5	86	132	73	10	10
病気	13.1	19.3	20.3	10.0	20.0	9.3	9.8	12.3	0.0	20.0
障がい（脳卒中の後遺症など）	2.3	5.3	2.5	3.3	0.0	1.2	1.5	2.7	0.0	0.0
足腰などの痛み	46.3	38.6	34.2	53.3	80.0	45.3	53.8	45.2	60.0	50.0
トイレの心配（失禁など）	15.6	14.0	3.8	20.0	0.0	9.3	22.0	23.3	10.0	30.0
耳の障がい（聞こえの問題など）	9.8	3.5	8.9	16.7	0.0	4.7	7.6	19.2	20.0	30.0
目の障がい	5.8	1.8	8.9	3.3	0.0	3.5	5.3	11.0	0.0	10.0
外での楽しみがない	18.0	15.8	26.6	20.0	20.0	22.1	15.2	11.0	10.0	20.0
経済的に出られない	15.6	28.1	12.7	0.0	0.0	22.1	18.9	5.5	0.0	10.0
交通手段がない	19.9	21.1	10.1	20.0	20.0	16.3	22.7	28.8	10.0	30.0
その他	11.0	10.5	12.7	13.3	0.0	16.3	10.6	5.5	0.0	10.0
無回答	8.9	5.3	13.9	6.7	0.0	11.6	4.5	12.3	20.0	0.0

【居住地区別】

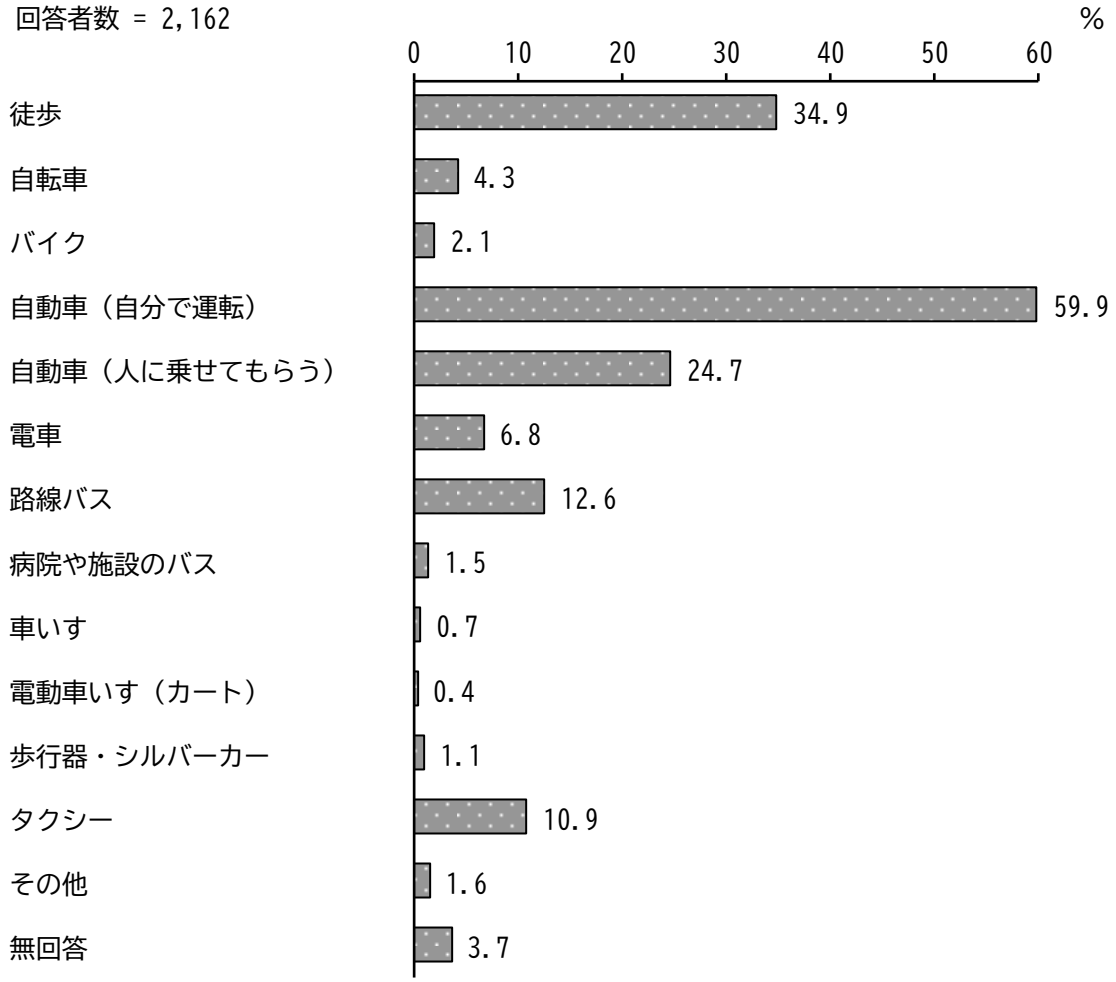
居住地区別にみると、菰田地区で「足腰などの痛み」、庄内地区で「外での楽しみがない」、頴田地区で「経済的に出られない」、穂波東地区で「交通手段がない」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	飯塚地区	飯塚東地区	鯰田地区	菰田地区	二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	穂波東地区	穂波西地区	筑穂地区	庄内地区	頴田地区
回答者数（件）	482	38	40	37	15	71	40	51	29	59	48	37	17
病気	13.1	13.2	12.5	18.9	13.3	9.9	15.0	9.8	17.2	11.9	16.7	13.5	5.9
障がい（脳卒中の後遺症など）	2.3	0.0	2.5	8.1	0.0	2.8	0.0	2.0	0.0	3.4	2.1	0.0	5.9
足腰などの痛み	46.3	50.0	42.5	24.3	60.0	50.7	50.0	52.9	37.9	50.8	37.5	56.8	35.3
トイレの心配（失禁など）	15.6	10.5	20.0	16.2	20.0	12.7	12.5	19.6	17.2	20.3	14.6	13.5	5.9
耳の障がい（聞こえの問題など）	9.8	5.3	12.5	10.8	6.7	11.3	10.0	9.8	10.3	6.8	12.5	10.8	5.9
目の障がい	5.8	10.5	5.0	10.8	6.7	0.0	2.5	5.9	3.4	10.2	6.3	5.4	5.9
外での楽しみがない	18.0	21.1	12.5	13.5	20.0	18.3	15.0	27.5	20.7	10.2	12.5	29.7	23.5
経済的に出られない	15.6	13.2	7.5	13.5	13.3	18.3	20.0	23.5	6.9	13.6	18.8	8.1	29.4
交通手段がない	19.9	13.2	22.5	16.2	20.0	14.1	25.0	17.6	41.4	16.9	27.1	16.2	17.6
その他	11.0	0.0	20.0	21.6	13.3	14.1	7.5	3.9	6.9	11.9	10.4	10.8	11.8
無回答	8.9	13.2	10.0	10.8	0.0	7.0	12.5	3.9	10.3	10.2	10.4	8.1	5.9

（9）外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

「自動車（自分で運転）」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 34.9%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 24.7%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が下がるほど「自動車（自分で運転）」「電車」の割合が高く、「タクシー」の割合が低く、男性では年齢が上がるほど「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高く、「徒歩」「自動車（自分で運転）」の割合が低くなっている。また、自動車の運転について各年齢層で女性に比べ、男性の方が「自動車（自分で運転）」の割合が高く、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が低くなっている。

単位：％（回答者数のみ「件」）

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2,162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
徒歩	34.9	38.0	32.9	26.2	16.7	35.2	36.5	33.3	20.0	25.7
自転車	4.3	6.2	6.6	6.0	0.0	2.8	3.2	1.8	0.0	5.7
バイク	2.1	4.4	1.8	0.0	0.0	1.4	2.6	0.0	0.0	0.0
自動車（自分で運転）	59.9	81.0	75.0	50.0	33.3	68.6	39.8	10.9	0.0	68.6
自動車（人に乗せてもらう）	24.7	8.9	11.1	20.2	33.3	27.8	37.8	47.9	40.0	17.1
電車	6.8	7.7	3.7	1.2	0.0	10.2	6.6	4.8	0.0	0.0
路線バス	12.6	7.9	7.4	11.9	33.3	12.3	17.9	21.8	0.0	11.4
病院や施設のバス	1.5	0.0	1.6	1.2	0.0	0.7	2.2	6.7	0.0	0.0
車いす	0.7	0.2	1.1	0.0	0.0	0.9	0.4	1.8	0.0	0.0
電動車いす（カート）	0.4	0.5	0.8	0.0	0.0	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0
歩行器・シルバーカー	1.1	0.2	0.8	1.2	0.0	0.5	0.4	6.1	30.0	0.0
タクシー	10.9	5.2	7.1	20.2	16.7	6.7	14.7	29.1	30.0	17.1
その他	1.6	0.7	1.3	2.4	0.0	1.4	2.2	3.0	0.0	2.9
無回答	3.7	3.0	4.2	6.0	0.0	3.3	4.2	3.0	10.0	2.9

【居住地区別】

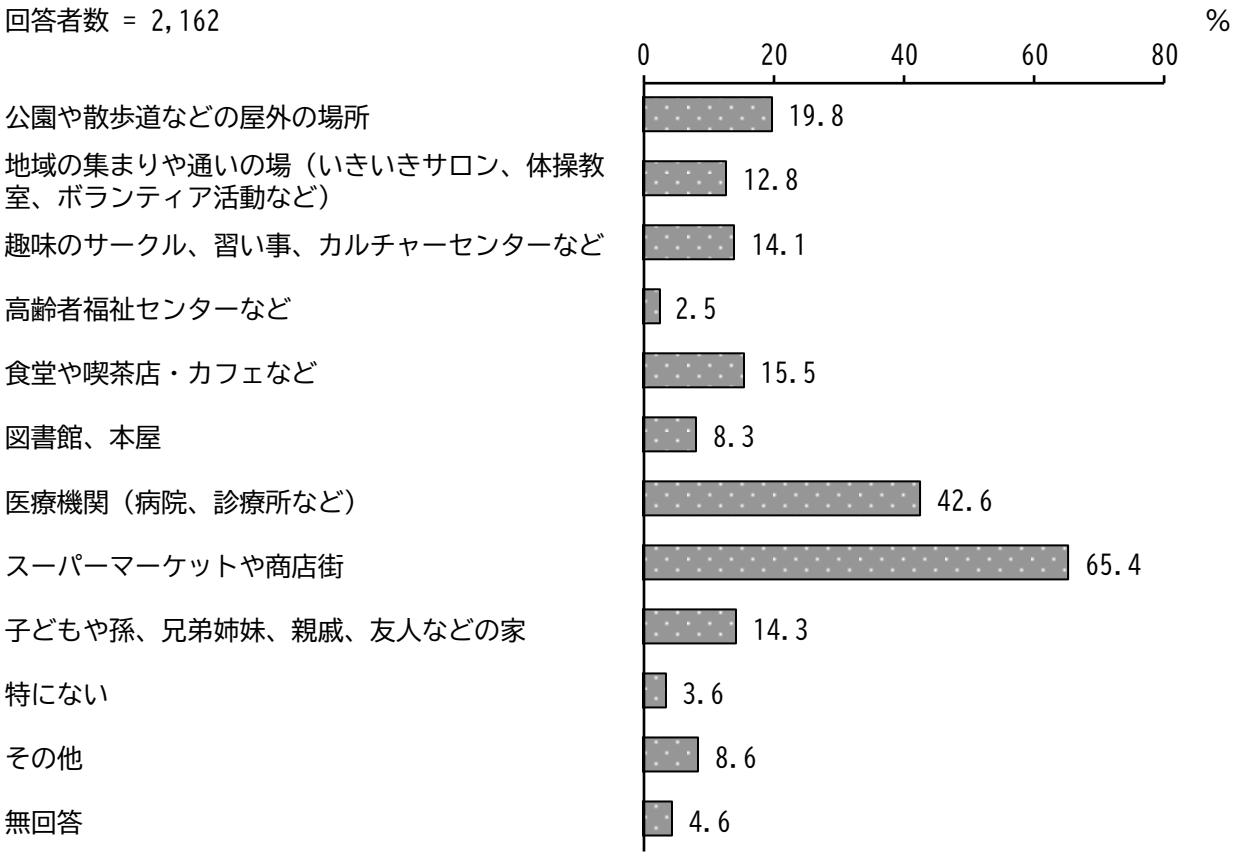
居住地区別にみると、いずれも「自動車（自分で運転）」が最も高くなっています。また、他の地区に比べ、飯塚地区で「徒歩」、嶺田地区で「自動車（自分で運転）」、幸袋地区、筑穂地区で「自動車（人に乗せてもらう）」、鯰田地区、菰田地区で「電車」、鯰田地区で「路線バス」、穂波東地区で「タクシー」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	飯塚地区	飯塚東地区	鯰田地区	菰田地区	二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	穂波東地区	穂波西地区	筑穂地区	庄内地区	嶺田地区
回答者数（件）	2162	246	138	165	65	274	167	211	155	275	200	183	83
徒歩	34.9	53.3	30.4	35.2	47.7	32.8	34.1	25.6	41.3	32.7	28.0	32.8	25.3
自転車	4.3	3.7	3.6	2.4	6.2	5.5	4.8	5.2	7.1	4.4	2.5	2.7	3.6
バイク	2.1	2.0	0.7	3.6	0.0	4.4	3.0	1.9	2.6	1.8	0.5	0.5	2.4
自動車（自分で運転）	59.9	54.1	55.8	57.0	60.0	56.9	58.1	64.0	54.8	59.6	62.5	69.9	73.5
自動車（人に乗せてもらう）	24.7	25.2	24.6	26.7	23.1	26.3	29.9	22.7	21.9	22.2	30.5	20.8	19.3
電車	6.8	9.3	2.9	14.5	16.9	2.6	7.2	1.4	7.7	4.4	11.5	6.6	3.6
路線バス	12.6	15.4	14.5	21.8	15.4	12.4	13.8	12.3	11.6	8.4	5.5	13.7	9.6
病院や施設のバス	1.5	0.0	2.9	2.4	1.5	0.7	0.6	0.9	3.9	1.8	2.0	2.2	0.0
車いす	0.7	0.8	1.4	0.6	0.0	1.1	0.6	0.0	0.6	0.7	1.0	0.0	1.2
電動車いす（カート）	0.4	0.4	0.7	0.6	0.0	0.4	0.0	0.9	1.3	0.0	0.5	0.0	0.0
歩行器・シルバーカー	1.1	0.4	1.4	1.8	0.0	1.1	1.2	0.9	0.6	1.8	1.0	1.1	0.0
タクシー	10.9	9.3	10.9	11.5	15.4	10.9	12.6	9.0	16.1	12.0	10.0	7.1	8.4
その他	1.6	0.8	2.2	1.8	0.0	1.5	1.8	1.4	3.2	2.2	0.5	1.6	2.4
無回答	3.7	6.1	8.0	3.6	1.5	3.6	1.8	2.4	3.9	5.5	2.5	1.6	0.0

（10）ふだんの生活の中で、自宅以外でよく行く場所はどこですか（いくつでも）

「スーパーマーケットや商店街」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「医療機関（病院、診療所など）」の割合が 42.6%、「公園や散歩道などの屋外の場所」の割合が 19.8%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が下がるほど「食堂や喫茶店・カフェなど」「図書館、本屋」「スーパーマーケットや商店街」「子どもや孫、兄弟姉妹、親戚、友人などの家」の割合が高く、「高齢者福祉センターなど」の割合が低く、男性では年齢が上がるほど「地域の集まりや通いの場（いきいきサロン、体操教室、ボランティア活動など）」の割合が高く、「子どもや孫、兄弟姉妹、親戚、友人などの家」の割合が低くなっている。また、男性 85～94 歳、女性 85～94 歳で「医療機関（病院、診療所など）」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
公園や散歩道などの屋外の場所	19.8	26.2	27.4	13.1	0.0	15.7	17.3	12.1	10.0	25.7
地域の集まりや通いの場（いきいきサロン、体操教室、ボランティア活動など）	12.8	6.7	10.0	10.7	16.7	11.7	21.7	14.5	0.0	2.9
趣味のサークル、習い事、カルチャーセンターなど	14.1	5.9	11.3	7.1	0.0	18.7	19.1	15.8	0.0	5.7
高齢者福祉センターなど	2.5	2.0	2.1	1.2	16.7	1.7	2.2	7.9	10.0	2.9
食堂や喫茶店・カフェなど	15.5	15.1	11.6	4.8	16.7	22.3	15.3	11.5	0.0	2.9
図書館、本屋	8.3	7.7	6.3	10.7	0.0	10.2	8.2	6.1	0.0	14.3
医療機関（病院、診療所など）	42.6	30.1	41.6	56.0	50.0	39.0	51.2	54.5	50.0	40.0
スーパーマーケットや商店街	65.4	62.7	57.4	50.0	66.7	77.9	67.3	52.7	30.0	60.0
子どもや孫、兄弟姉妹、親戚、友人などの家	14.3	9.9	8.4	4.8	0.0	20.6	19.1	10.9	0.0	5.7
特にない	3.6	6.4	5.8	3.6	16.7	1.0	1.8	4.2	10.0	8.6
その他	8.6	14.1	7.4	7.1	0.0	9.8	4.8	6.1	0.0	8.6
無回答	4.6	3.5	7.1	7.1	0.0	3.6	4.2	4.2	20.0	5.7

【居住地区別】

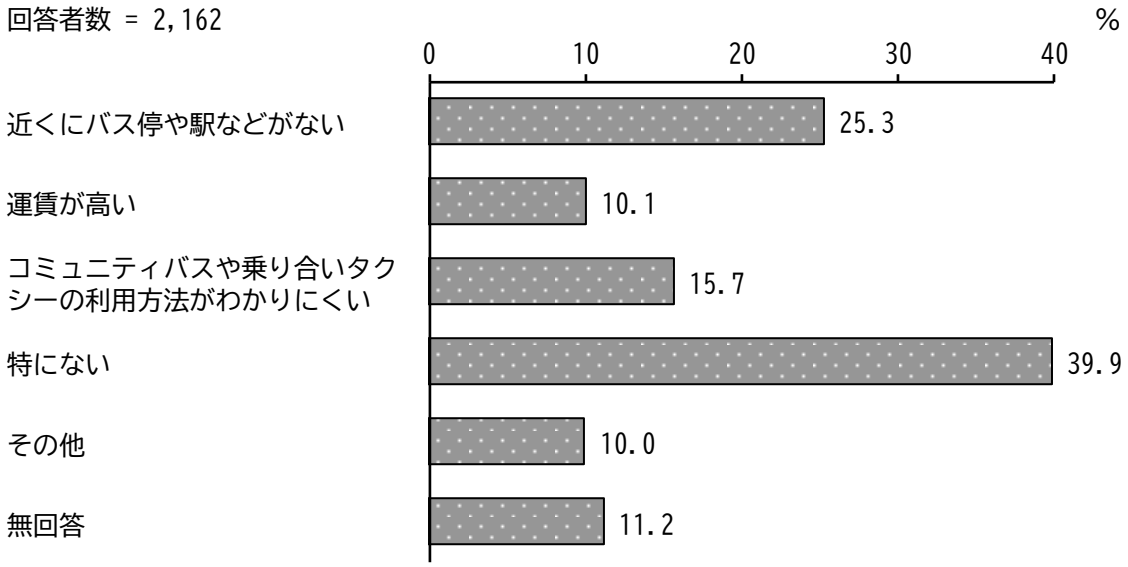
居住地区別にみると、いずれも「スーパーマーケットや商店街」が最も高くなっています。また、他の地区に比べ、嶺田地区で「公園や散歩道などの屋外の場所」「食堂や喫茶店・カフェなど」、鯰田地区で「趣味のサークル、習い事、カルチャーセンターなど」、庄内地区で「医療機関（病院、診療所など）」、菰田地区、幸袋地区で「スーパーマーケットや商店街」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	飯塚地区	飯塚東地区	鯰田地区	菰田地区	二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	穂波東地区	穂波西地区	筑穂地区	庄内地区	嶺田地区
回答者数（件）	2162	246	138	165	65	274	167	211	155	275	200	183	83
公園や散歩道などの屋外の場所	19.8	22.4	15.9	19.4	18.5	20.8	23.4	18.5	22.6	15.3	19.0	19.1	26.5
地域の集まりや通いの場（いきいきサロン、体操教室、ボランティア活動など）	12.8	13.8	10.9	17.0	13.8	10.9	16.8	8.5	9.0	14.5	15.5	10.9	10.8
趣味のサークル、習い事、カルチャーセンターなど	14.1	15.9	10.9	20.6	13.8	14.6	13.8	9.5	18.7	15.6	11.5	10.4	12.0
高齢者福祉センターなど	2.5	1.6	1.4	1.8	1.5	2.6	1.2	2.8	4.5	3.6	2.5	2.7	2.4
食堂や喫茶店・カフェなど	15.5	16.7	10.9	17.0	9.2	16.1	16.2	14.2	17.4	13.5	17.0	15.3	21.7
図書館、本屋	8.3	9.3	4.3	8.5	7.7	5.5	5.4	7.1	12.3	10.9	11.5	7.7	7.2
医療機関（病院、診療所など）	42.6	38.6	42.8	44.2	33.8	40.9	43.7	42.2	38.7	42.9	44.5	51.9	42.2
スーパーマーケットや商店街	65.4	67.5	64.5	65.5	72.3	63.5	72.5	64.5	68.4	62.5	63.0	66.1	59.0
子どもや孫、兄弟姉妹、親戚、友人などの家	14.3	16.3	13.8	12.1	7.7	10.9	12.0	16.1	14.8	17.8	11.0	18.0	18.1
特にない	3.6	2.4	2.2	3.0	7.7	4.7	2.4	3.3	3.2	4.4	5.0	2.7	3.6
その他	8.6	9.8	3.6	9.7	15.4	11.3	5.4	8.5	5.8	8.7	9.0	6.6	10.8
無回答	4.6	6.5	8.0	4.8	1.5	4.7	4.2	5.7	4.5	5.1	1.5	2.2	4.8

（11）公共交通機関の利用で不便に感じることは何ですか（いくつでも）

「近くにバス停や駅などがない」の割合が 25.3%、「コミュニティバスや乗り合いタクシーの利用方法がわかりにくい」の割合が 15.7%、「運賃が高い」の割合が 10.1%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、10 件以上の項目で大きな差はみられません。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	216	405	380	84	6	579	498	165	10	35
近くにバス停や駅などがない	25.3	27.7	21.6	28.6	0.0	25.2	27.5	21.8	0.0	28.6
運賃が高い	10.1	9.4	7.4	9.5	0.0	13.6	9.2	10.9	0.0	2.9
コミュニティバスや乗り合いタクシーの利用方法がわかりにくい	15.7	8.9	17.1	15.5	0.0	16.8	18.7	18.8	10.0	11.4
特にない	39.9	47.7	41.6	40.5	66.7	38.7	35.5	30.3	60.0	45.7
その他	10.0	9.4	10.5	11.9	16.7	9.3	9.8	10.3	10.0	17.1
無回答	11.2	6.9	10.8	10.7	16.7	10.4	14.7	17.0	20.0	2.9

【居住地区別】

居住地区別にみると、嶺田地区で「近くにバス停や駅などがない」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

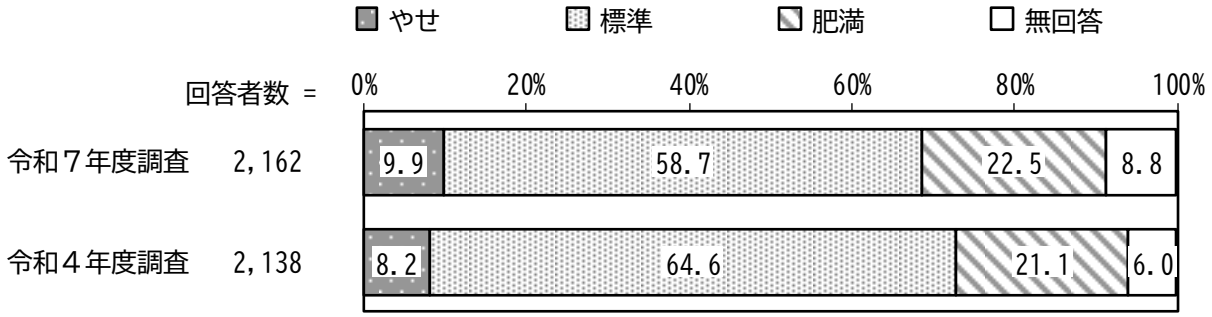
区分	全　体	飯塚地区	飯塚東地区	鯰田地区	菰田地区	二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	穂波東地区	穂波西地区	筑穂地区	庄内地区	嶺田地区
回答者数（件）	2162	246	138	165	65	274	167	211	155	275	200	183	83
近くにバス停や駅などがない	25.3	13.0	23.2	11.5	4.6	20.4	35.9	43.1	19.4	22.2	31.0	30.1	55.4
運賃が高い	10.1	9.3	10.9	12.7	12.3	10.2	9.6	10.9	7.7	10.2	8.0	10.4	10.8
コミュニティバスや乗り合いタクシーの利用方法がわかりにくい	15.7	10.2	16.7	13.3	16.9	16.1	13.8	16.6	17.4	19.3	16.5	18.0	13.3
特にない	39.9	50.4	41.3	52.7	58.5	35.8	29.9	28.9	41.9	42.2	36.0	40.4	24.1
その他	10.0	10.2	10.9	9.1	4.6	14.6	16.8	10.9	10.3	6.5	9.5	4.9	6.0
無回答	11.2	11.8	11.6	10.3	6.2	13.9	9.6	9.5	11.0	11.3	12.5	10.9	12.0

問３　食べることについて

（１）身長・体重をお教えください　（ＢＭＩ）

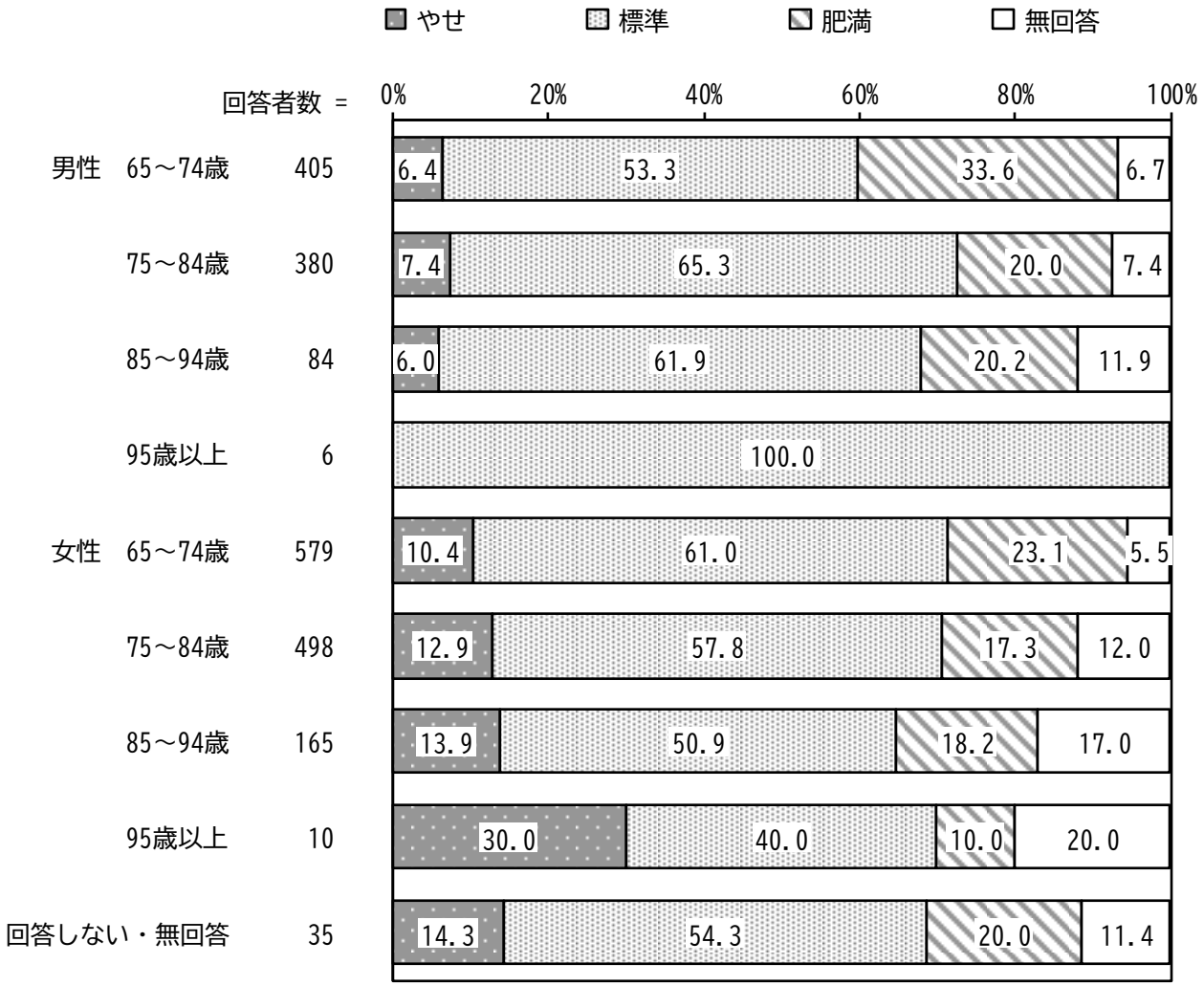
ＢＭＩ

「やせ」の割合が 9.9%、「標準」の割合が 58.7%、「肥満」の割合が 22.5%となっている。
令和４年度調査と比較すると、「標準」の割合が特に減少している。



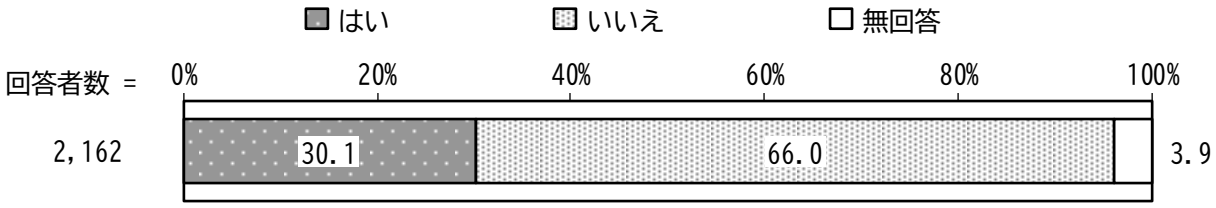
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「肥満」の割合が低くなっている。また、女性では年齢が上がるほど「やせ」の割合が高く、「標準」の割合が低くなっている。



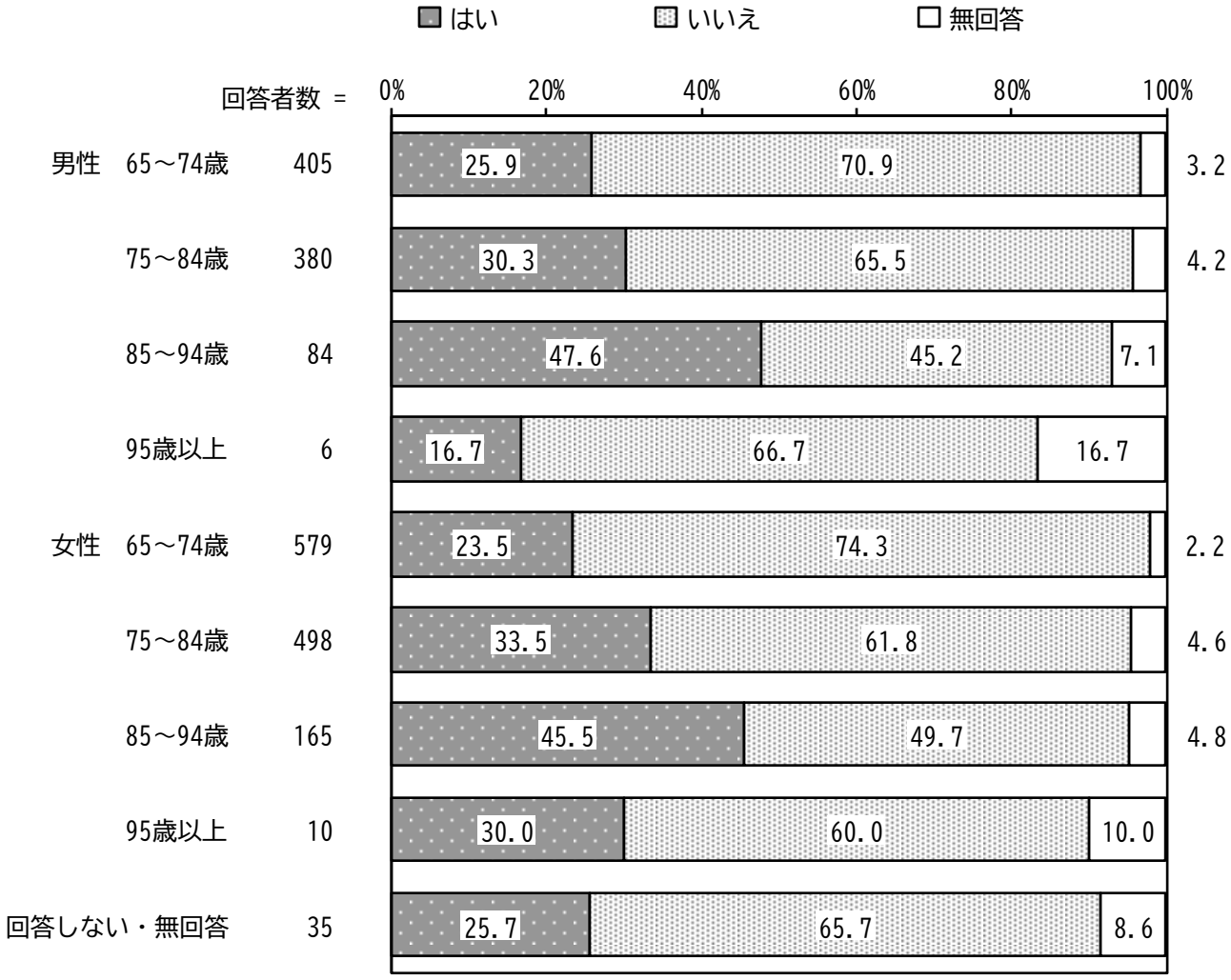
（2）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（１つに○）

「はい」の割合が 30.1%、「いいえ」の割合が 66.0%となっている。



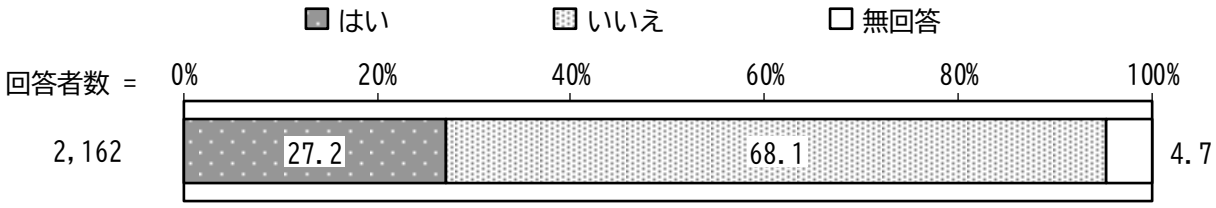
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに 85～94 歳まで年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっている。



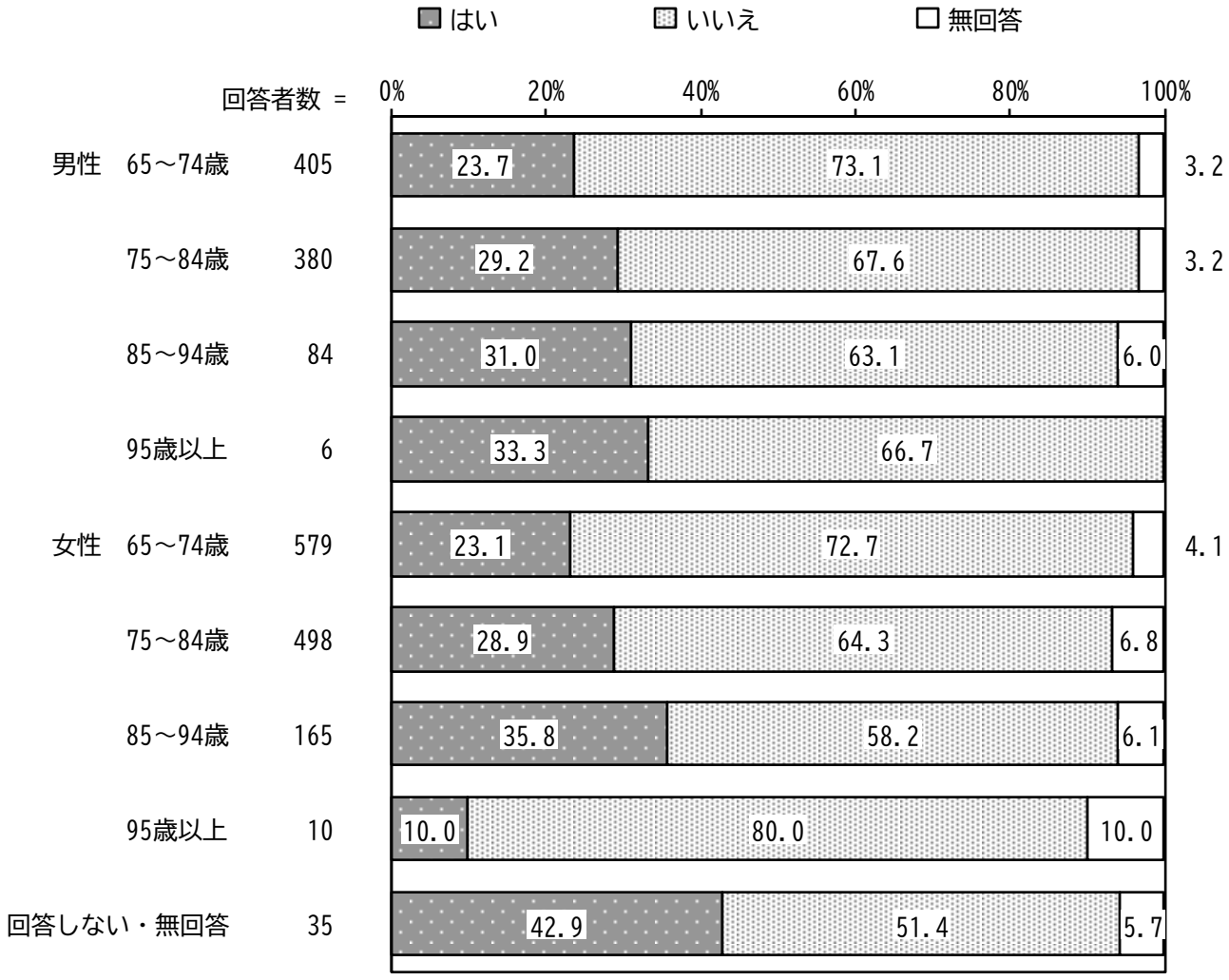
（3）お茶や汁物等でむせることがありますか（１つに○）

「はい」の割合が 27.2%、「いいえ」の割合が 68.1%となっている。



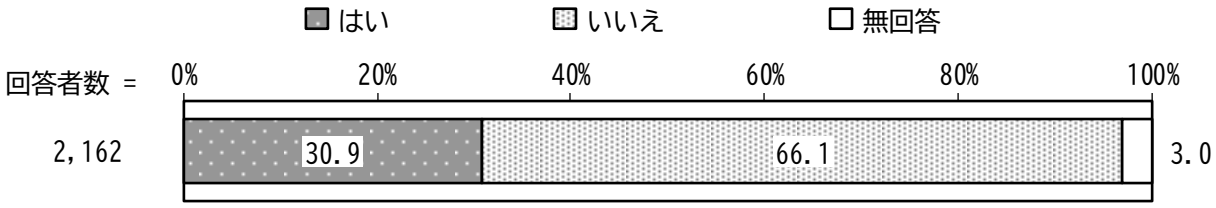
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「いいえ」の割合が高くなっている。



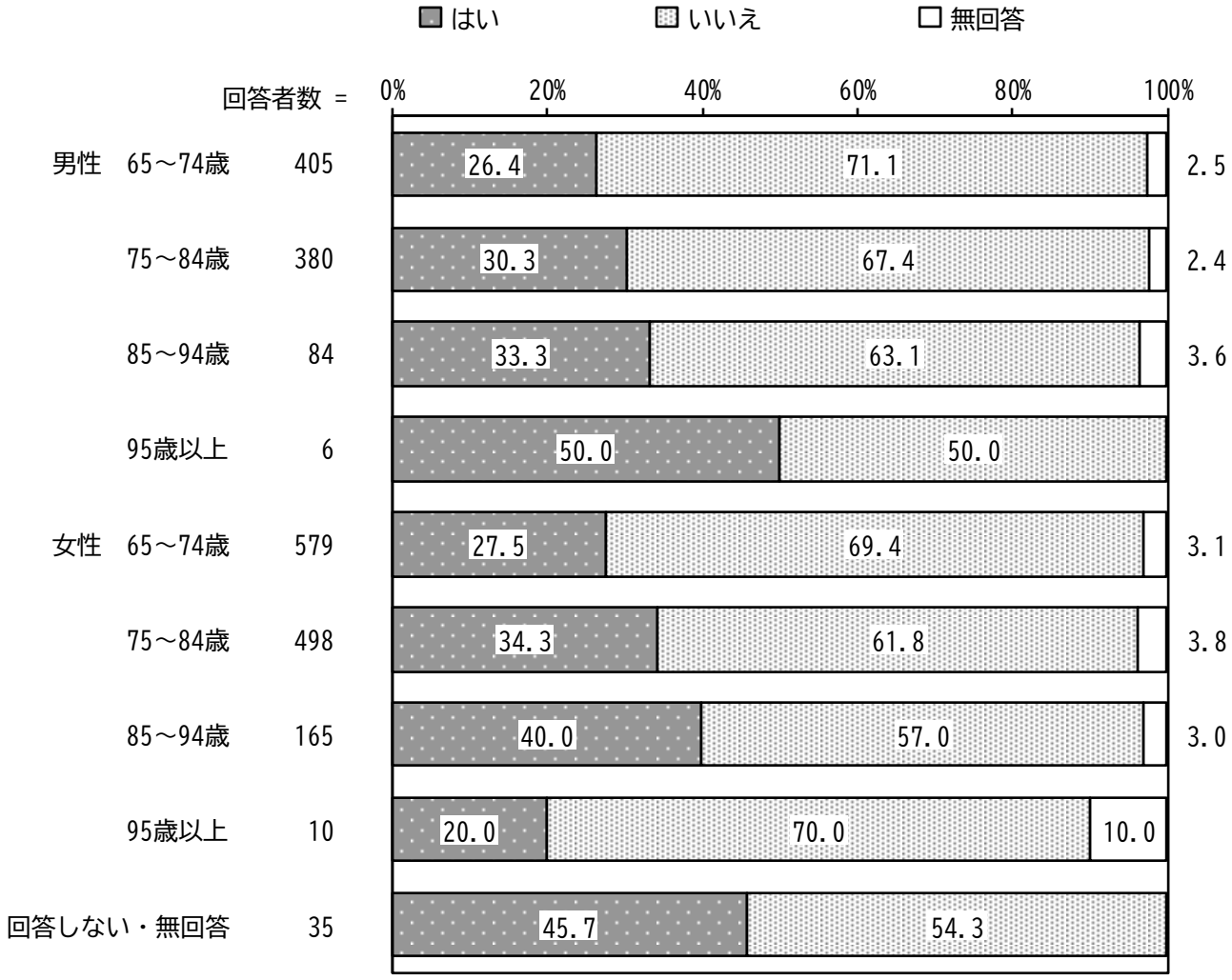
（4）口の渇きが気になりますか（１つに○）

「はい」の割合が 30.9%、「いいえ」の割合が 66.1%となっている。



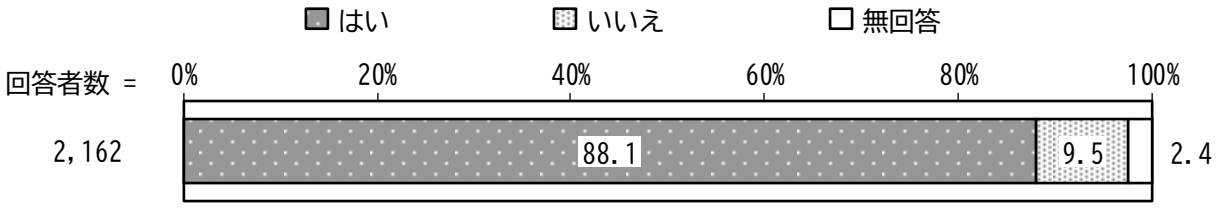
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 65～74 歳から男性 95 歳以上まで年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっている。



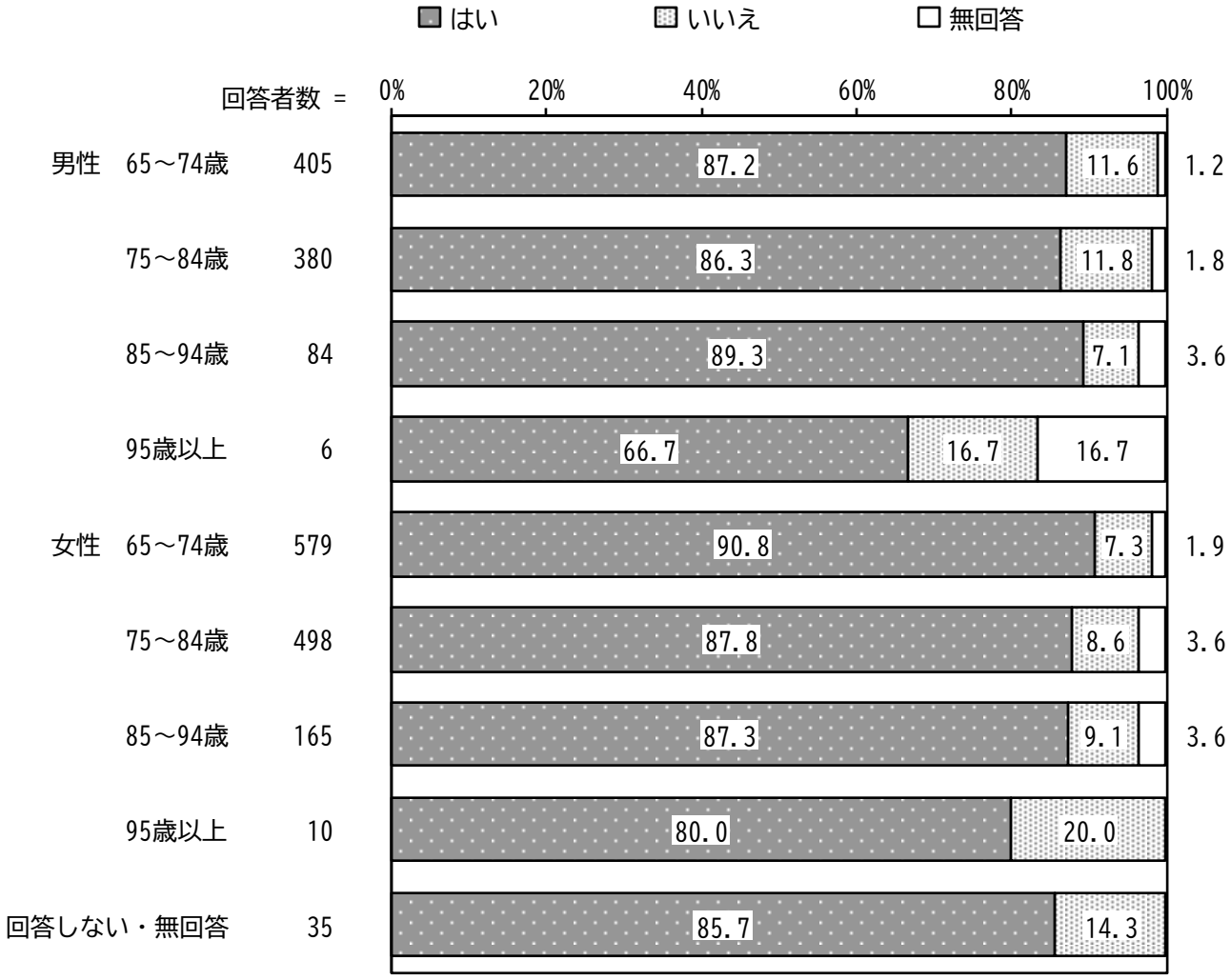
（5）歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つに○）

「はい」の割合が 88.1%、「いいえ」の割合が 9.5%となっている。



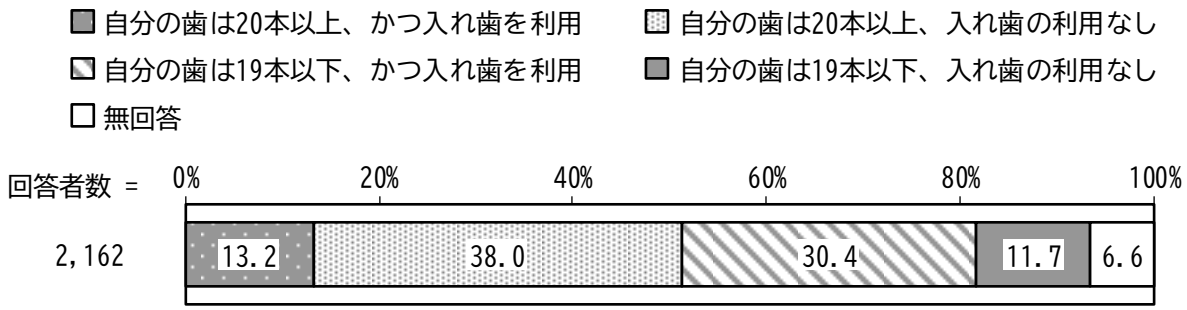
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっている。



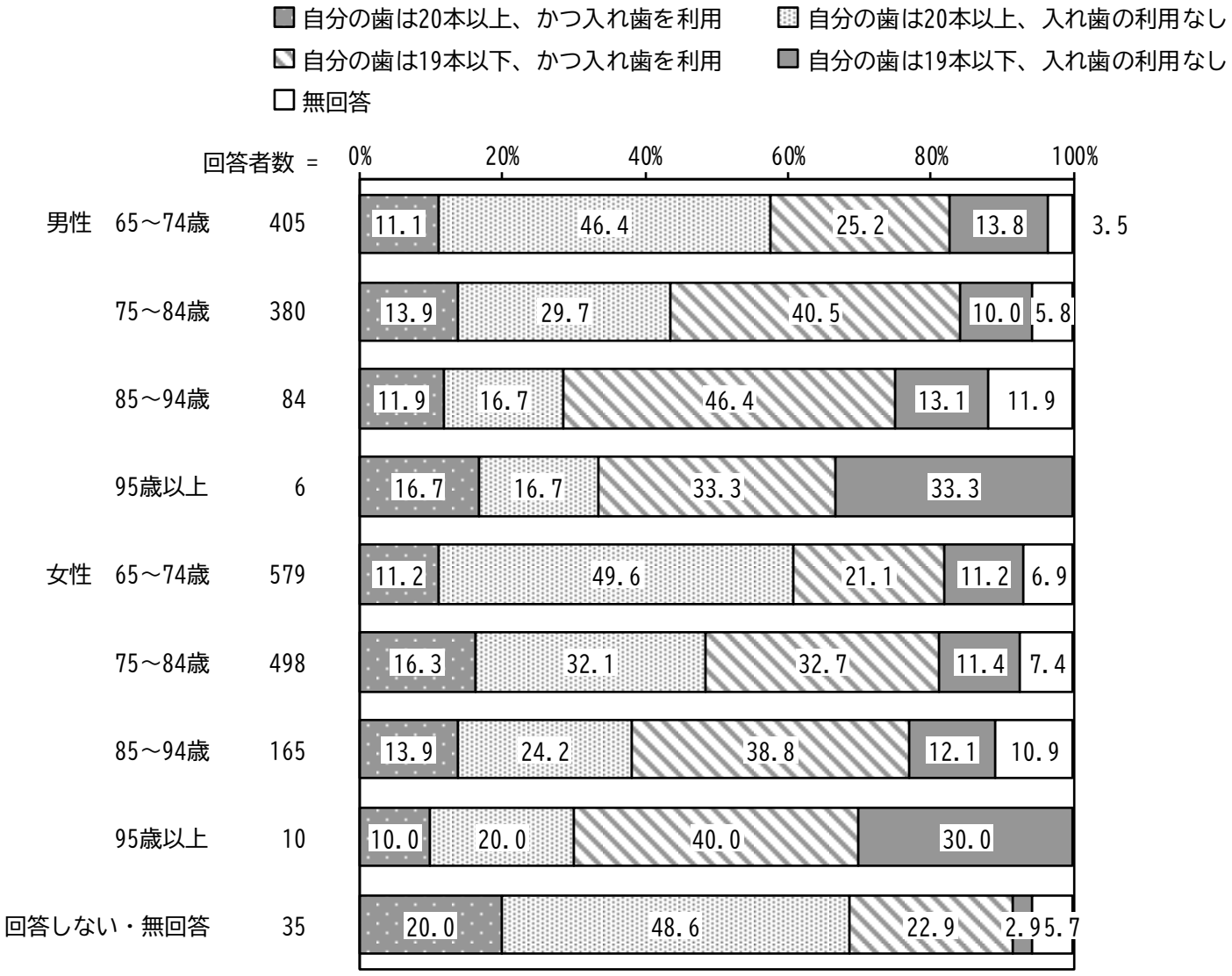
（6）歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）（1つに○）

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が38.0%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が30.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が13.2%となっている。



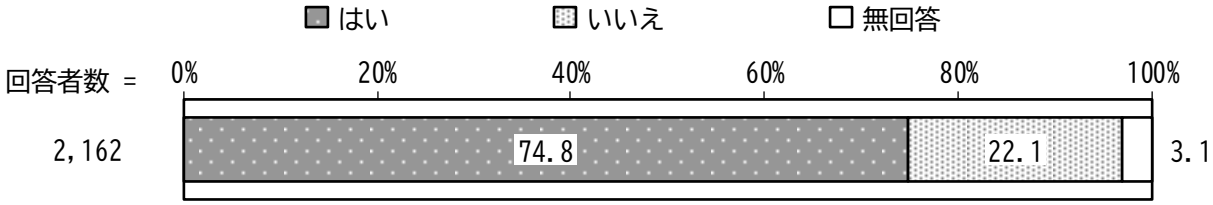
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が上がるほど「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高く、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が低くなっている。



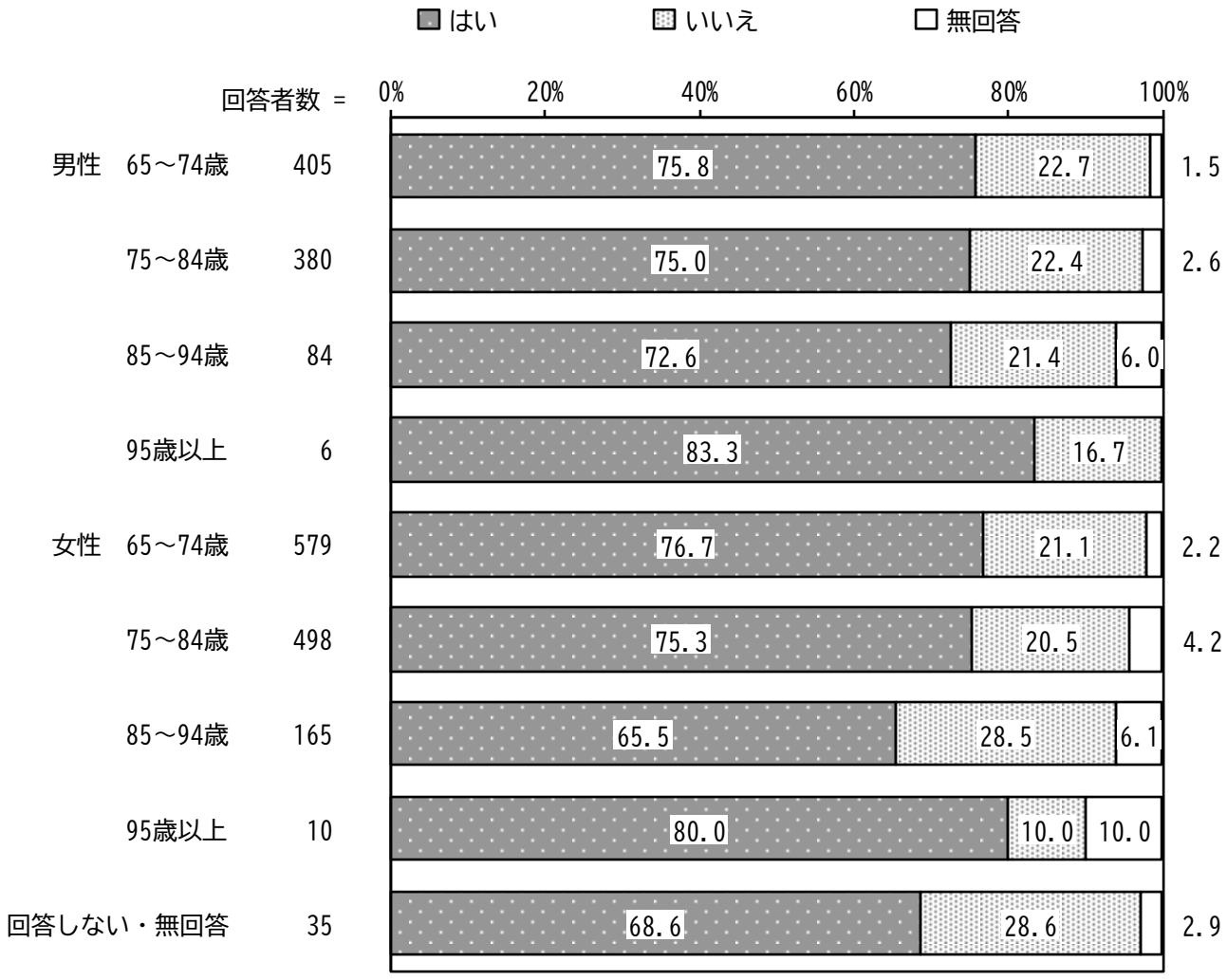
①噛み合わせは良いですか（１つに○）

「はい」の割合が 74.8%、「いいえ」の割合が 22.1%となっている。



【性・年齢別】

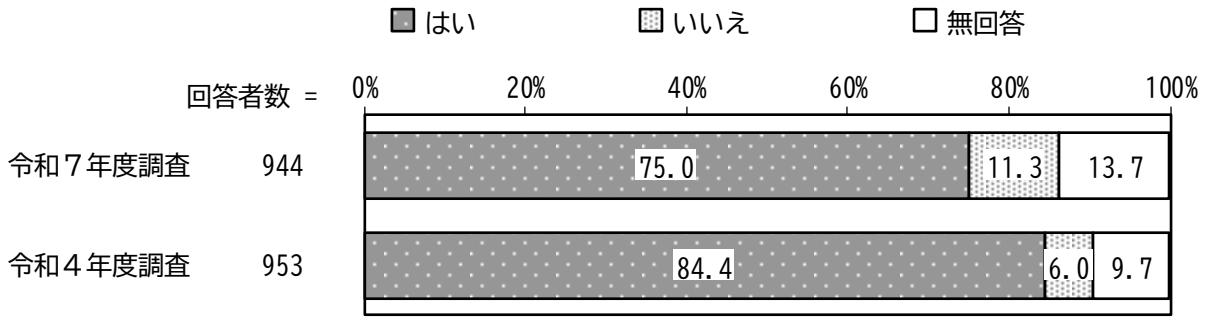
性・年齢別にみると、女性では 85～94 歳まで年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっている。



②【(６)で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】毎日入れ歯の手入れをしていますか（１つに○）

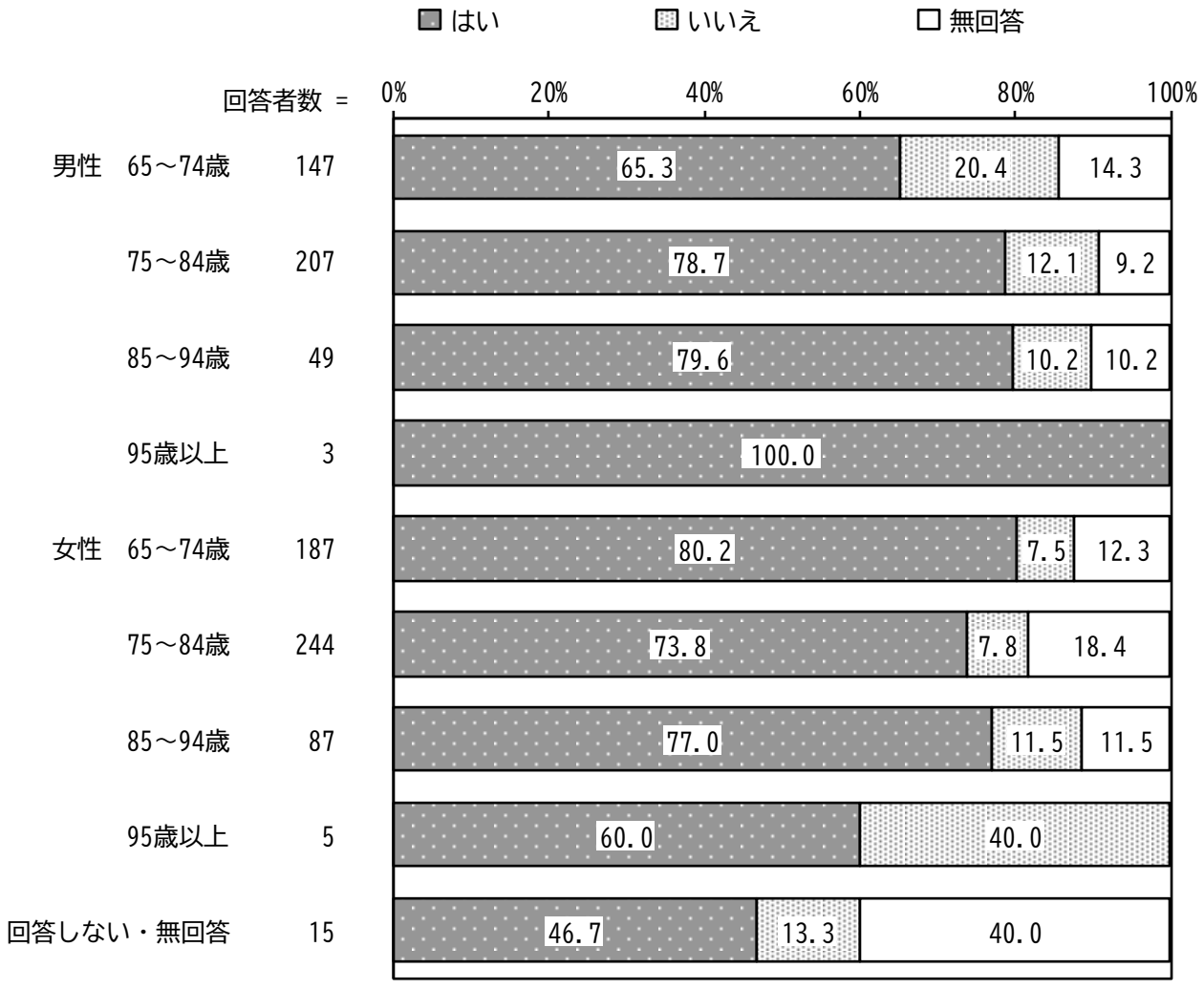
「はい」の割合が 75.0%、「いいえ」の割合が 11.3%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「はい」の割合が特に減少している。



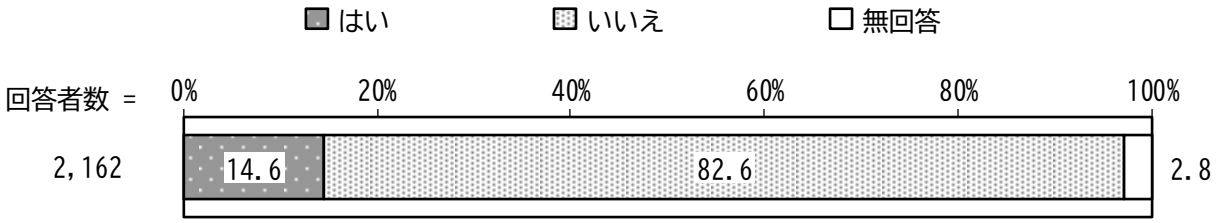
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65～74 歳で「はい」、男性 65～74 歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



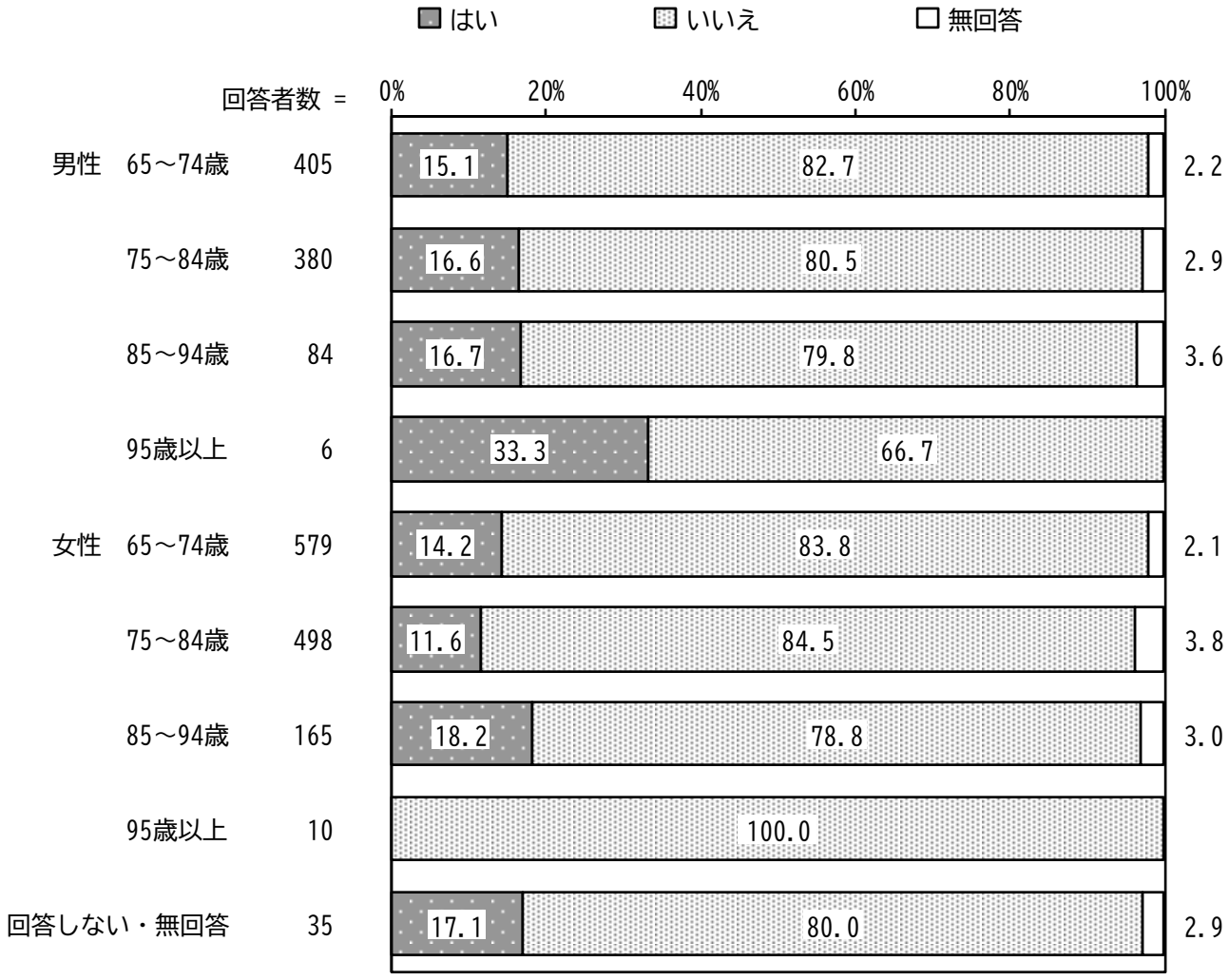
（7）6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（1つに○）

「はい」の割合が14.6%、「いいえ」の割合が82.6%となっている。



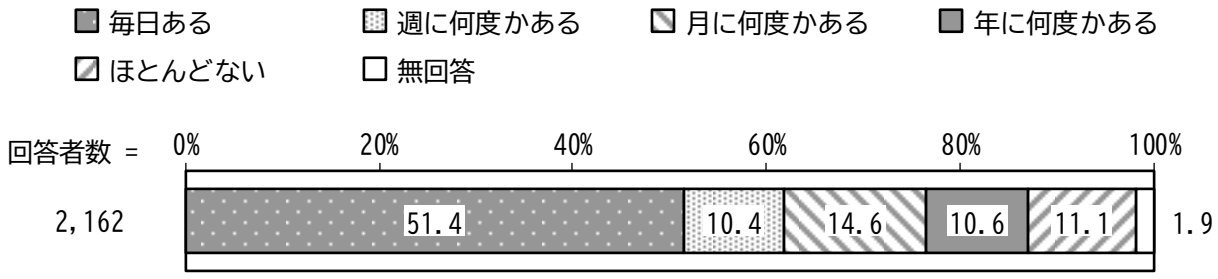
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、10件以上の項目で大きな差はみられません。



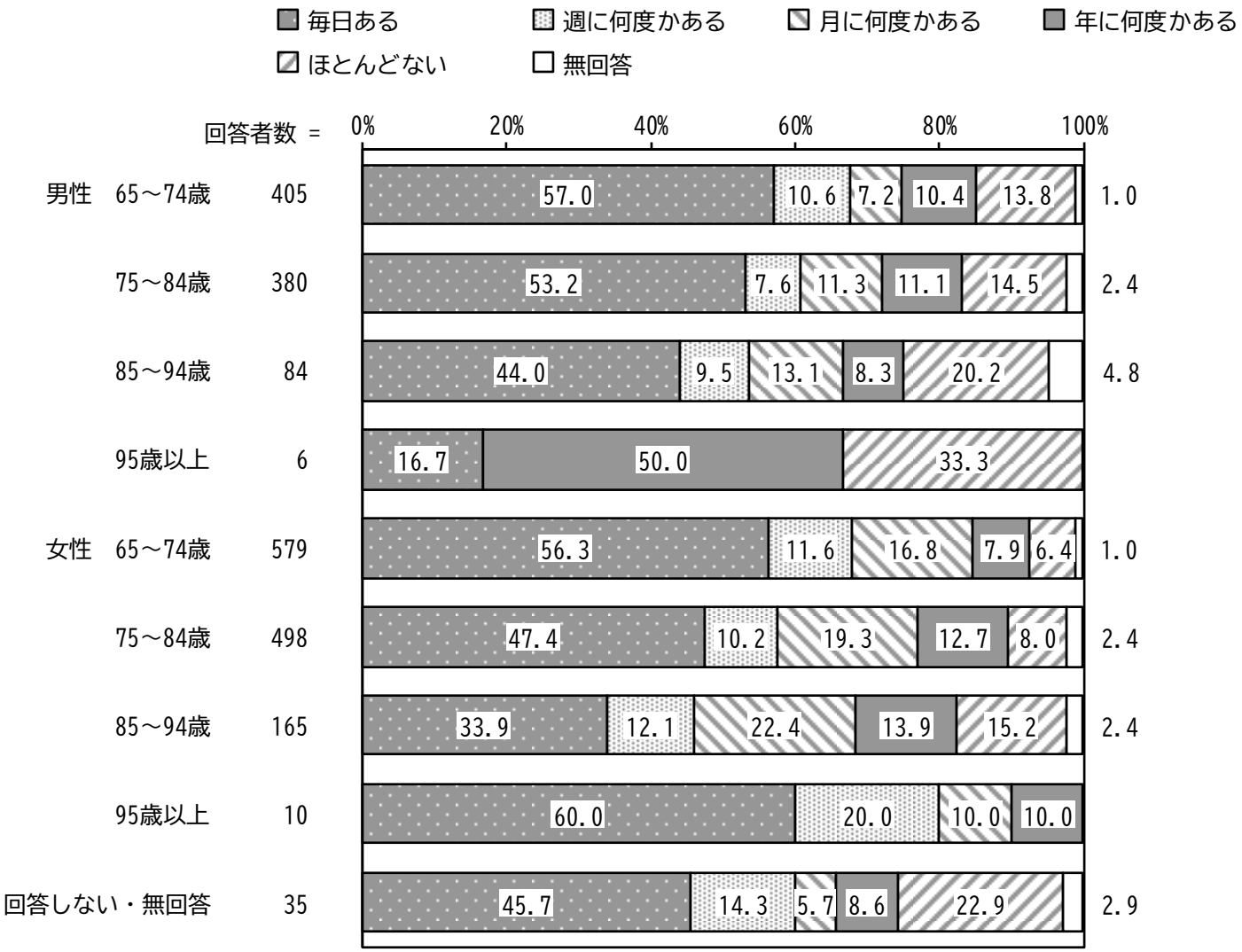
（8）どなたかと食事をともにする機会はありますか（１つに○）

「毎日ある」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 14.6%、「ほとんどない」の割合が 11.1%となっている。



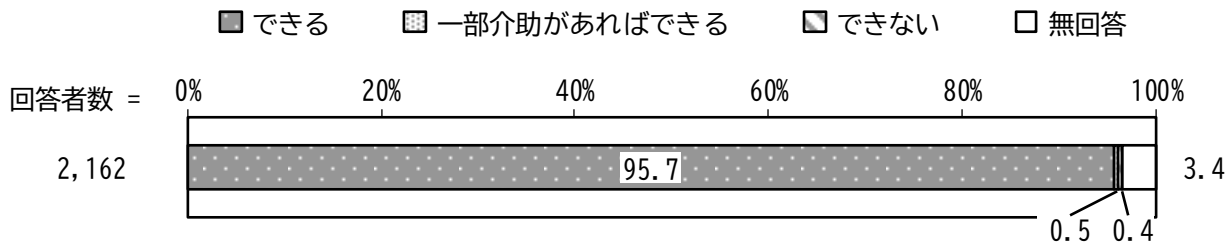
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女とも 85～94 歳まで年齢が上がるほど「毎日ある」の割合が低く、「月に何度かある」の割合が高くなり、女性では「年に何度かある」「ほとんどない」の割合も高くなっている。



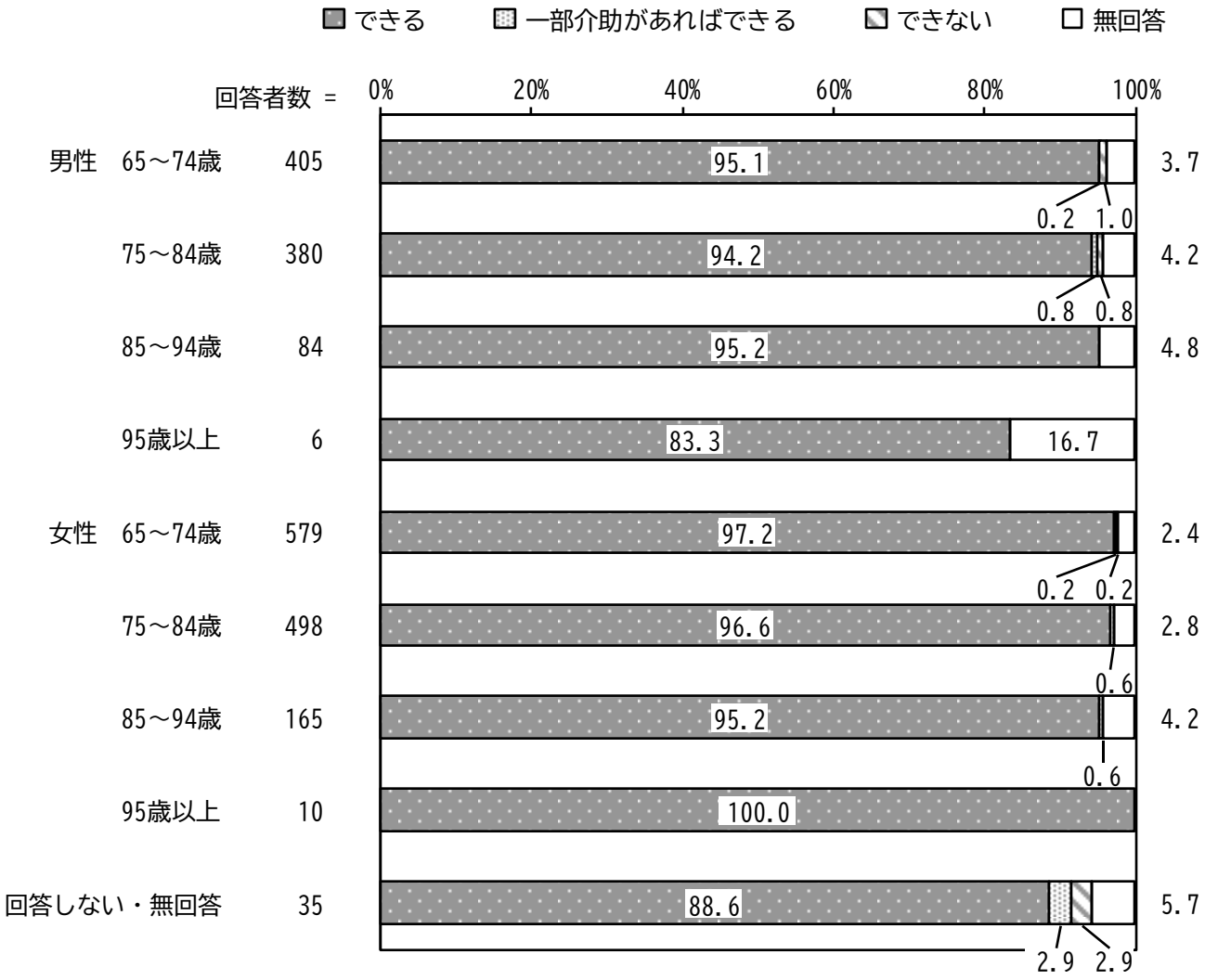
（9）食事は自分で食べることができますか（1つに○）

「できる」の割合が 95.7%、「一部介助があればできる」の割合が 0.5%、「できない」の割合が 0.4%となっている。



【性・年齢別】

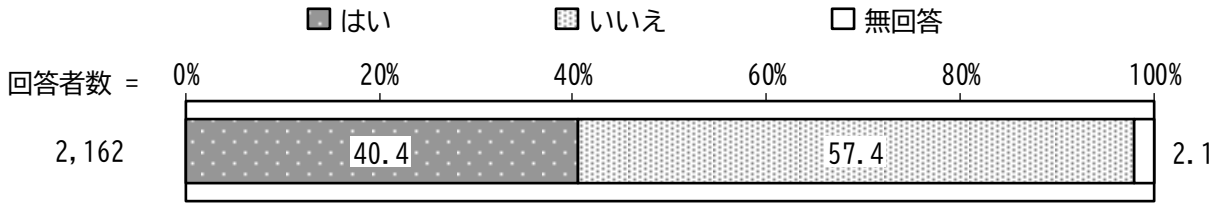
性・年齢別にみると、10 件以上の項目で大きな差はみられません。



問４　毎日の生活について

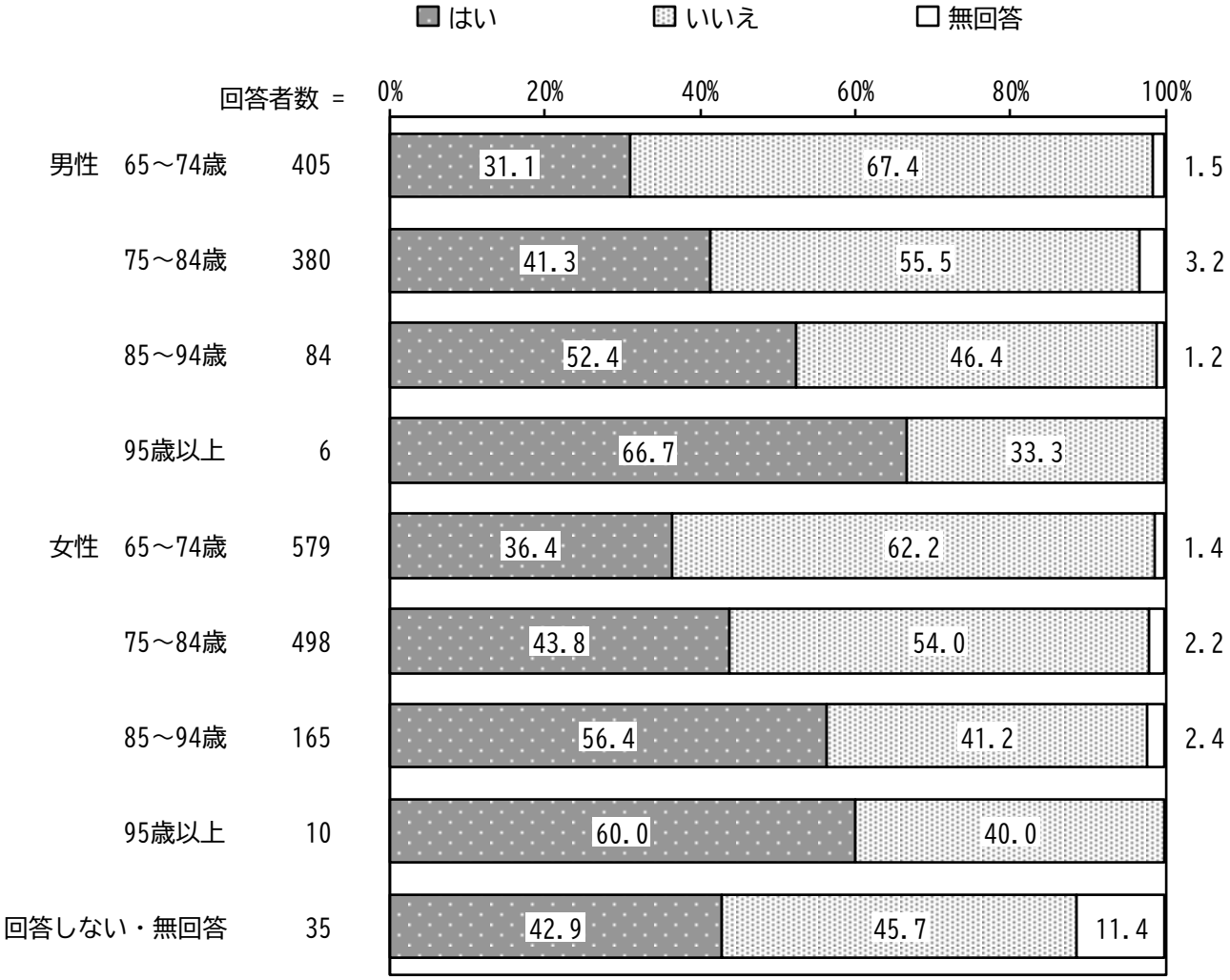
（１）物忘れが多いと感じますか（１つに○）

「はい」の割合が 40.4%、「いいえ」の割合が 57.4%となっている。



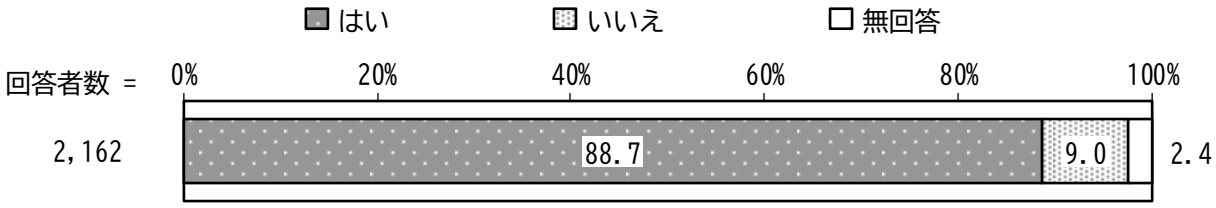
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっている。



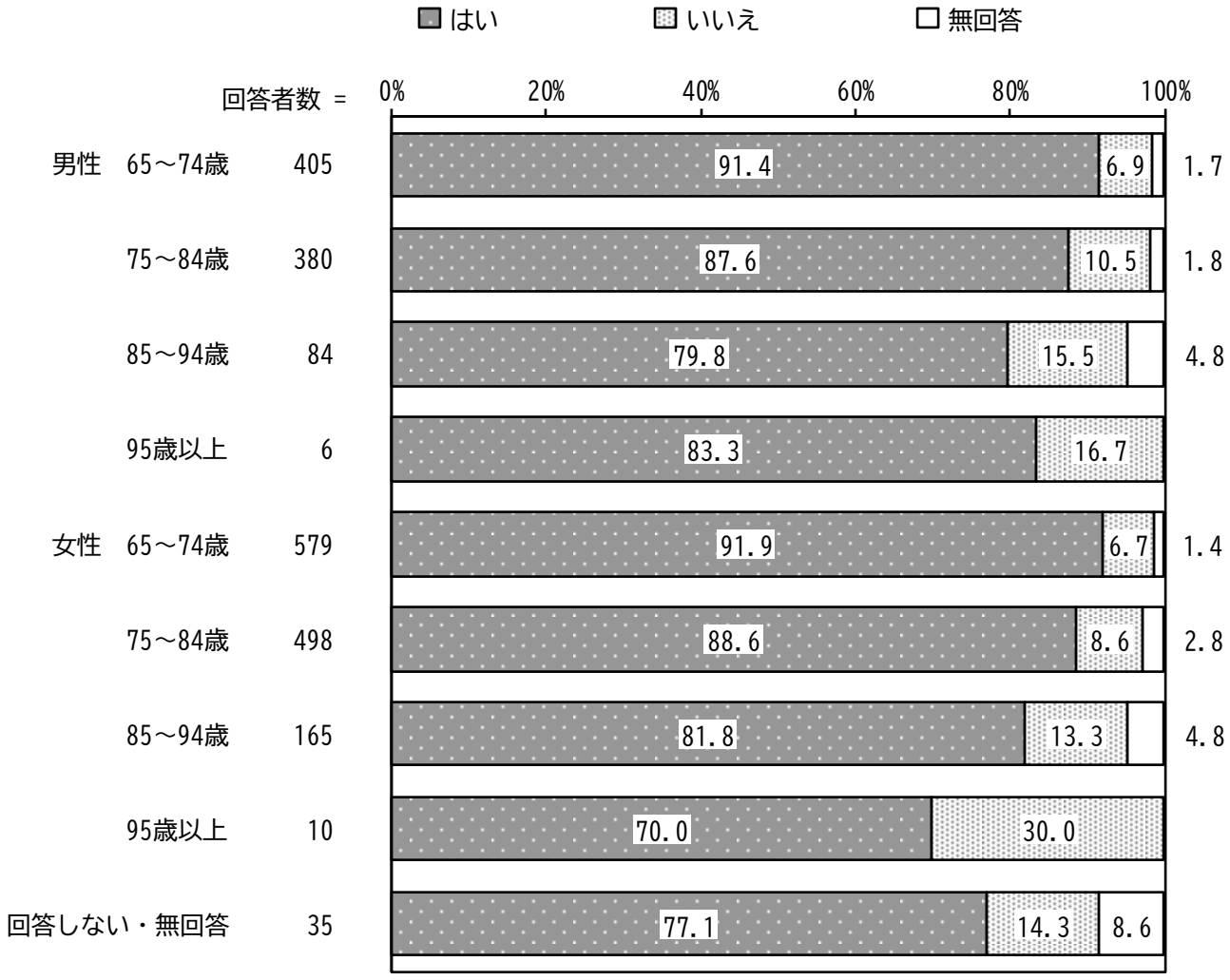
（2）５分前のことが思い出せますか（１つに○）

「はい」の割合が 88.7%、「いいえ」の割合が 9.0%となっている。



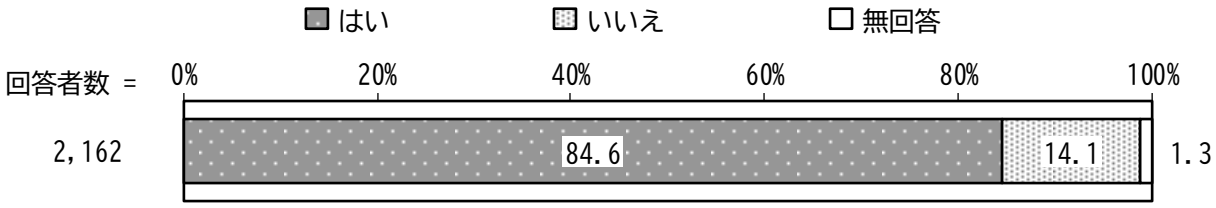
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっている。



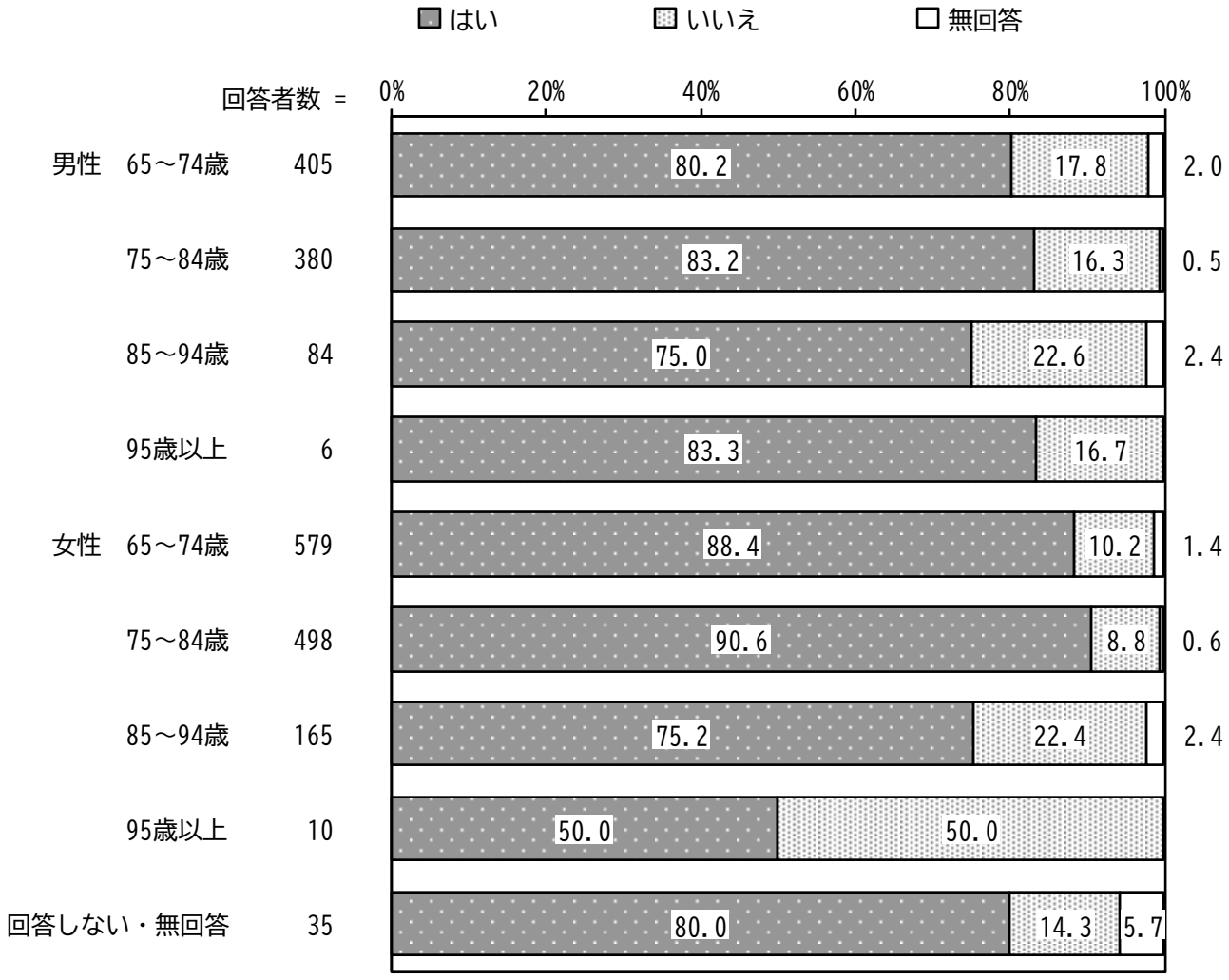
（3）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（1つに○）

「はい」の割合が 84.6%、「いいえ」の割合が 14.1%となっている。



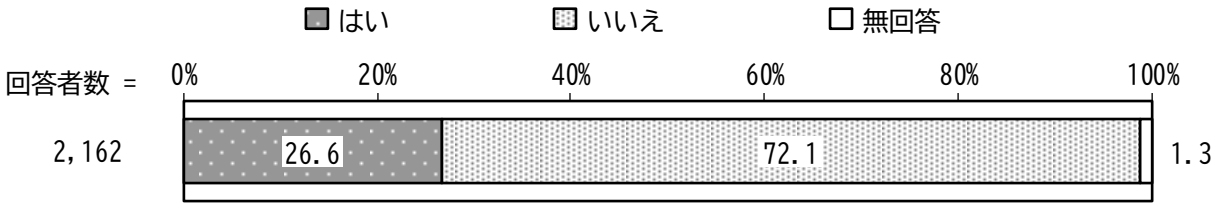
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65～74 歳、75～84 歳で「はい」の割合が高くなっている。



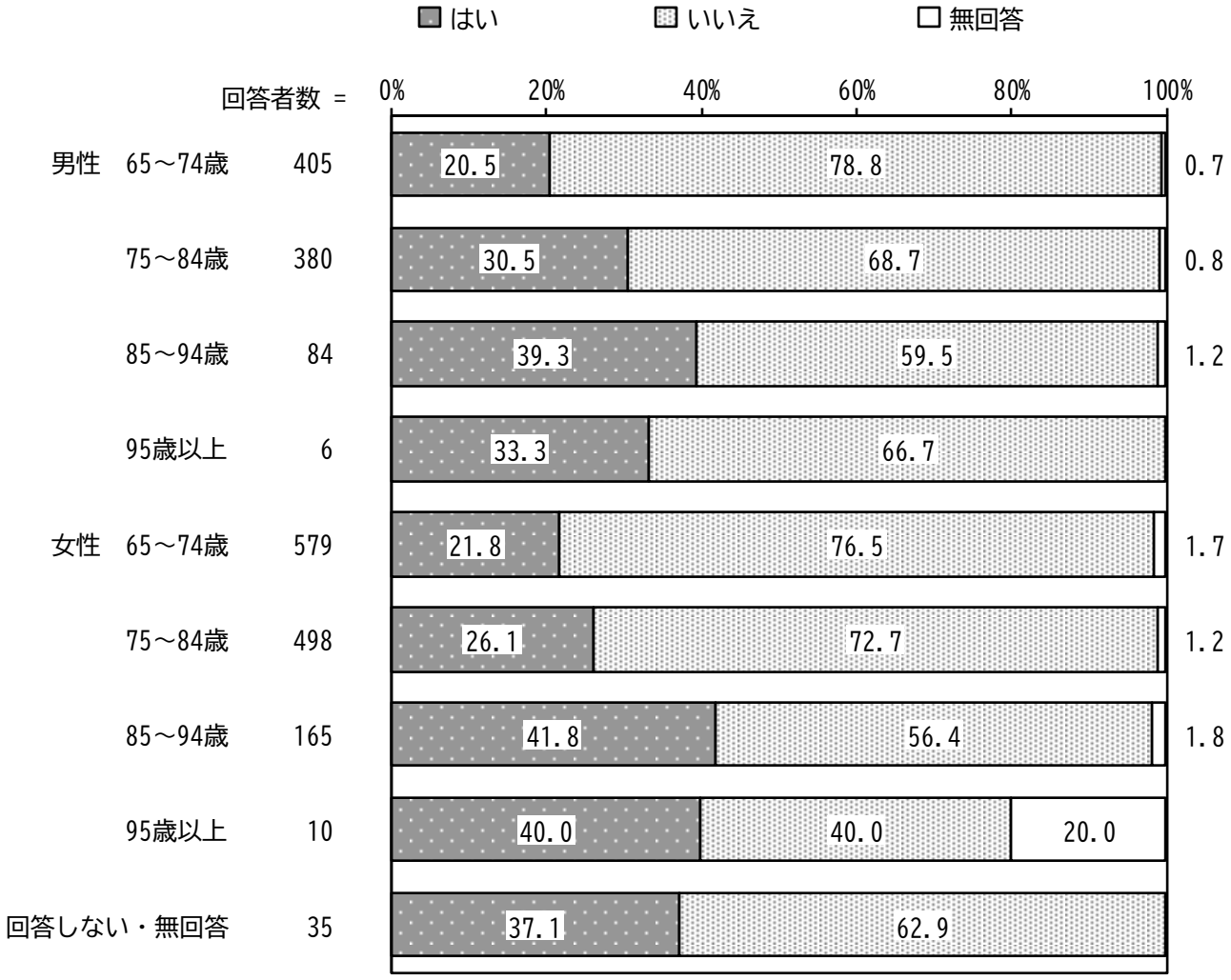
（4）今日が何月何日かわからない時がありますか（１つに○）

「はい」の割合が 26.6%、「いいえ」の割合が 72.1%となっている。



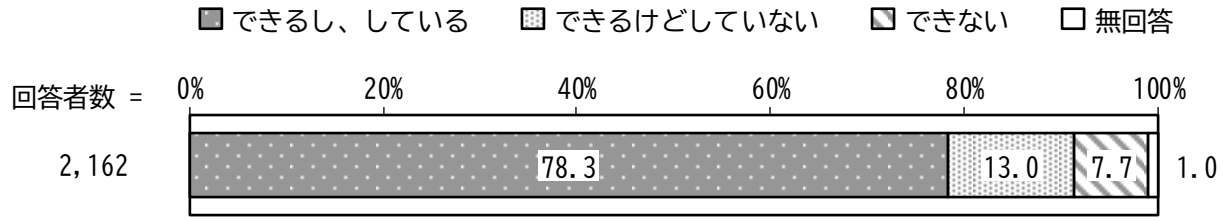
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに 85～94 歳まで年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっている。



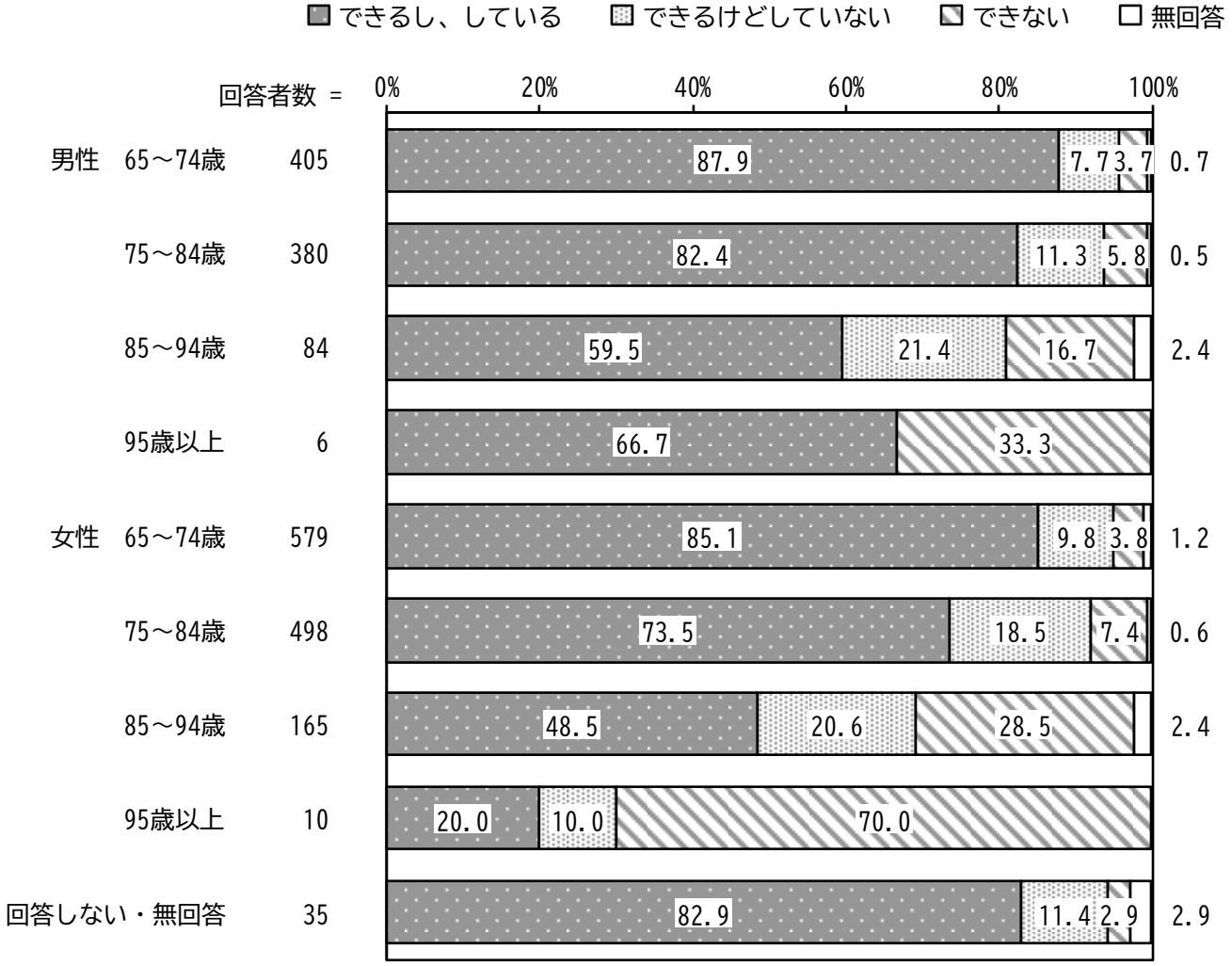
（5）バスや電車を使って１人で外出していますか（自家用車でも可）（１つに○）

「できるし、している」の割合が 78.3%、「できるけどしていない」の割合が 13.0%、「できない」の割合が 7.7%となっている。



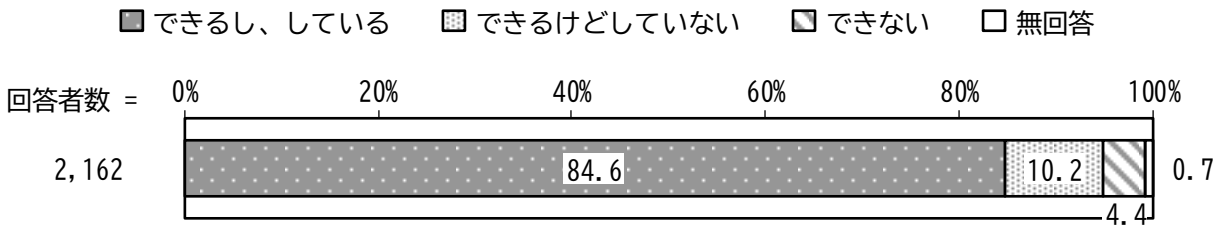
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「できない」の割合が高くなっている。また、男性 85～94 歳で「できるけどしていない」の割合が高くなっている。



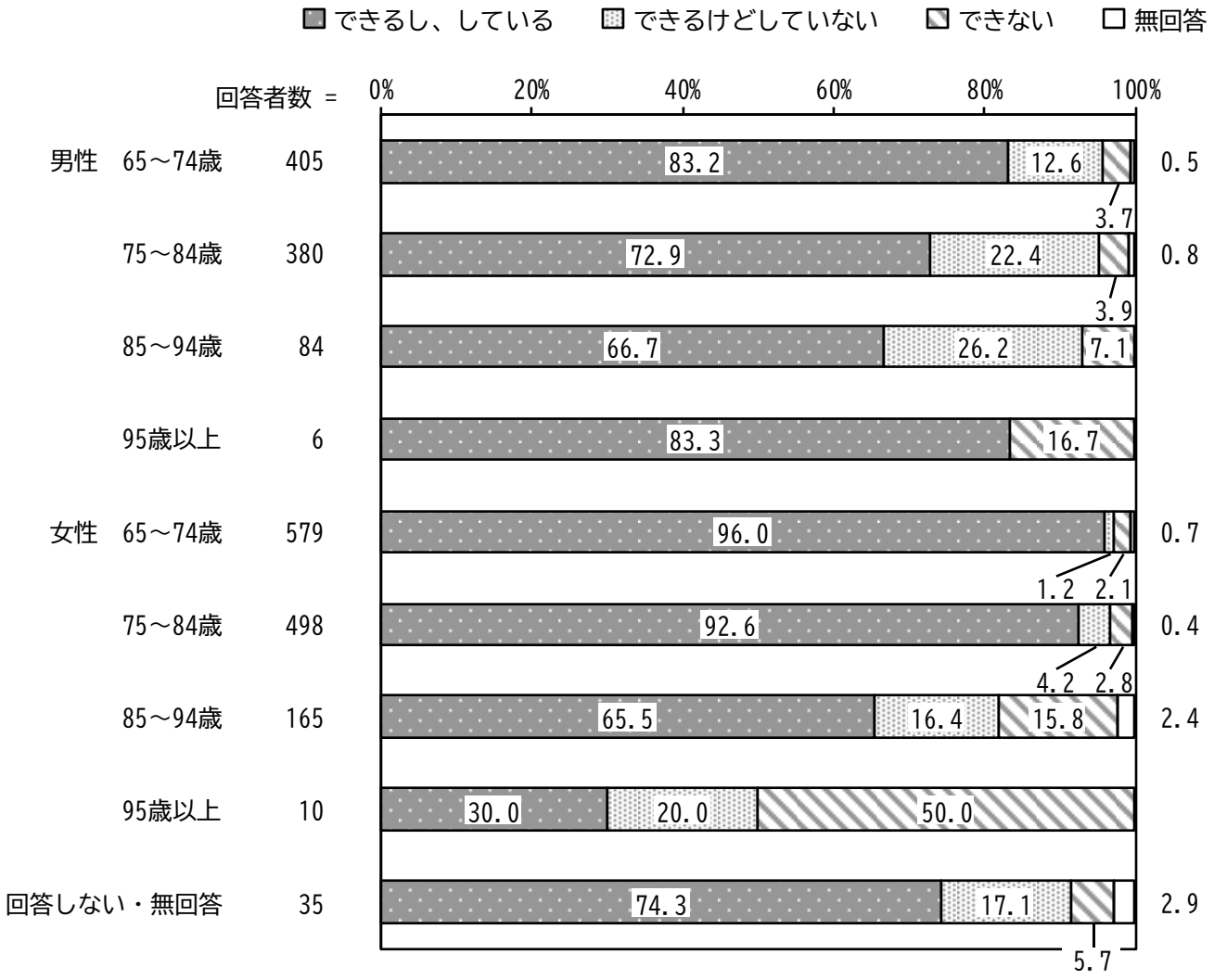
（6）自分で食品・日用品の買物をしていますか（１つに○）

「できるし、している」の割合が 84.6%、「できるけどしていない」の割合が 10.2%、「できない」の割合が 4.4%となっている。



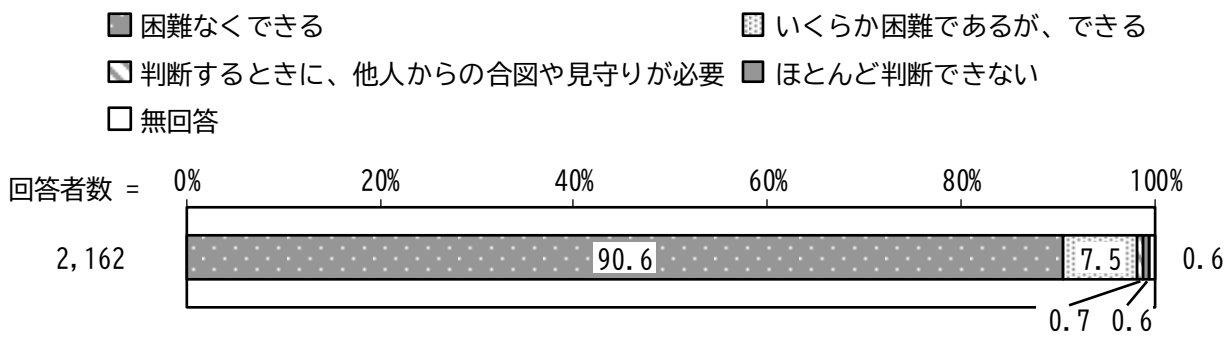
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性は 75～84 歳以上、女性は年齢が上がるほど「できない」の割合が高くなっている。また、男性 85～94 歳で「できるけどしていない」の割合が高くなっている。



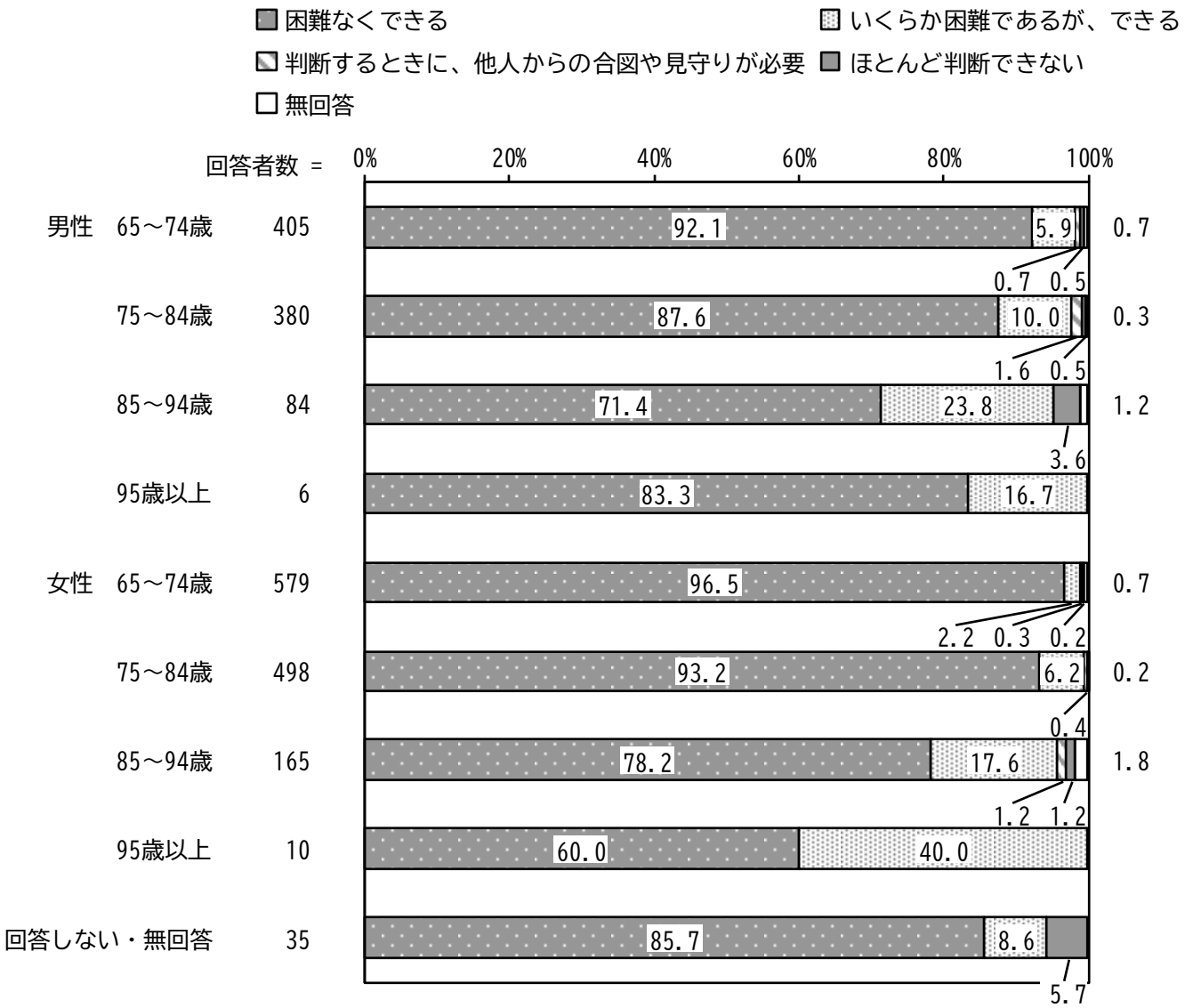
（7）その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか（１つに○）

「困難なくできる」の割合が 90.6%と最も高くなっている。



【性・年齢別】

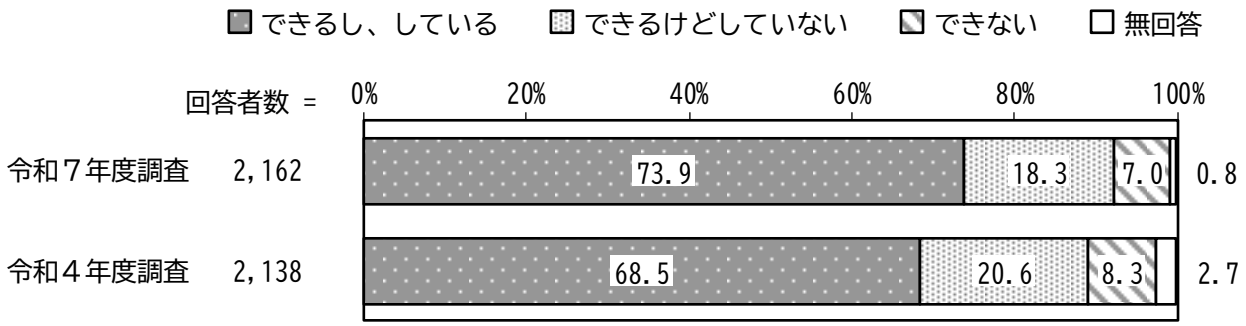
性・年齢別にみると、女性で年齢が上がるほど「いくらか困難であるが、できる」の割合が高く、「困難なくできる」の割合が低くなっている。男性では 85～94 歳まで年齢が上がるほど「いくらか困難であるが、できる」の割合が高くなっている。



（8）自分で食事の用意をしていますか（１つに○）

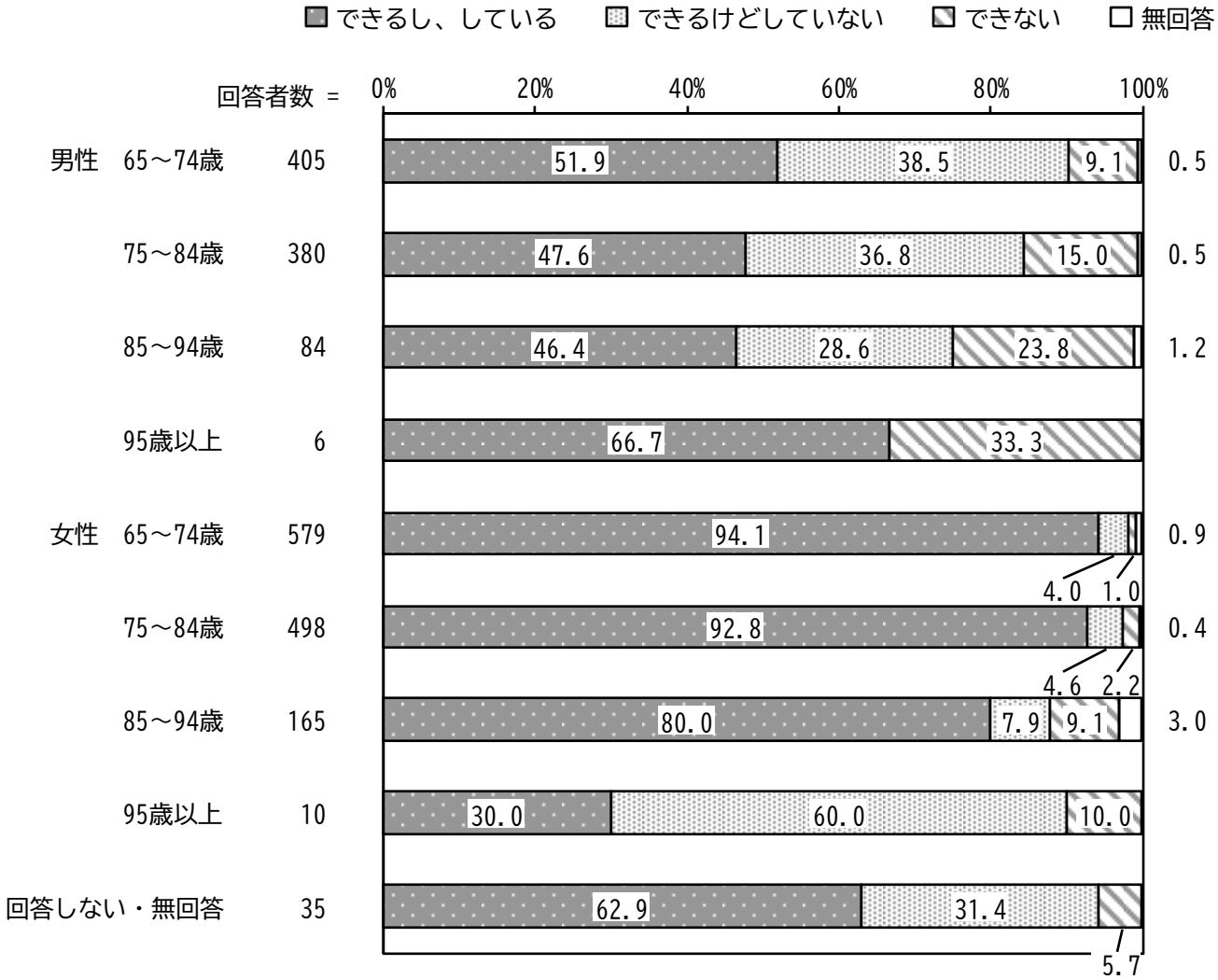
「できるし、している」の割合が 73.9%、「できるけどしていない」の割合が 18.3%、「できない」の割合が 7.0%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が特に増加している。



【性・年齢別】

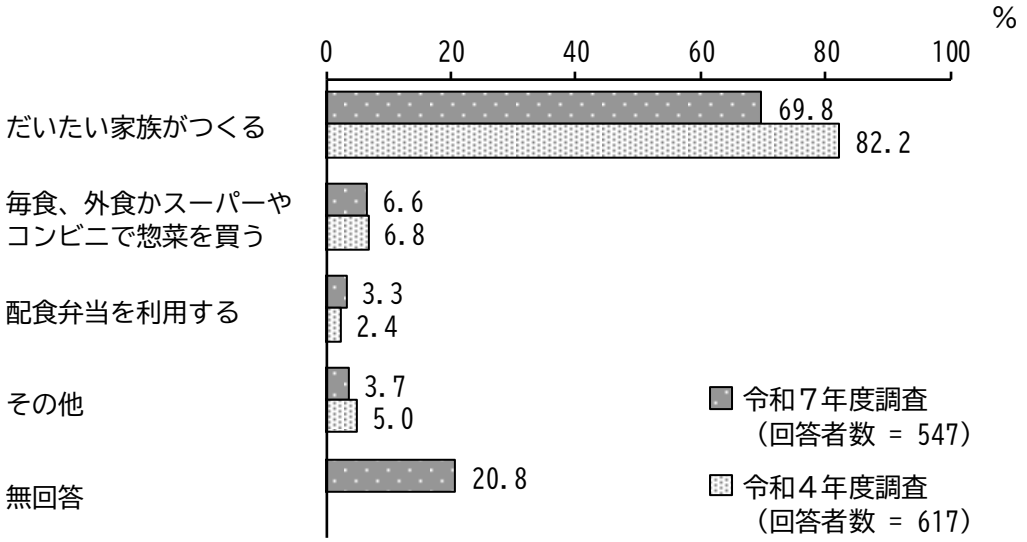
性・年齢別にみると、年齢が上がるほど男性では「できない」の割合が高く、女性では「できるけどしていない」の割合が高くなっている。



①【(８)において「できるし、している」以外の方のみ】食事はどのように用意していますか（いくつでも）

「だいたい家族がつくる」の割合が 69.8%、「毎食、外食かスーパーやコンビニで惣菜を買う」の割合が 6.6%、「配食弁当を利用する」の割合が 3.3%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「だいたい家族がつくる」の割合が特に減少している。



【性・年齢別】

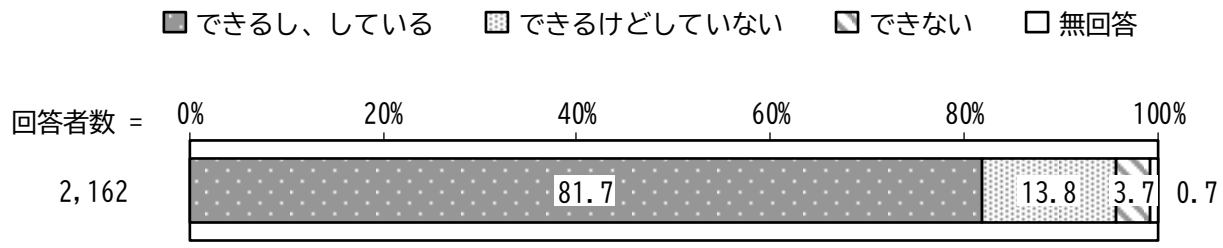
性・年齢別にみると、女性 65～74 歳、女性 75～84 歳で「毎食、外食かスーパーやコンビニで惣菜を買う」、女性 85～94 歳で「配食弁当を利用する」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	547	193	197	44	2	29	34	28	7	13
だいたい家族がつくる	69.8	66.3	79.2	68.2	50.0	55.2	44.1	71.4	71.4	84.6
毎食、外食かスーパーやコンビニで惣菜を買う	6.6	5.2	4.1	0.0	0.0	24.1	20.6	7.1	14.3	7.7
配食弁当を利用する	3.3	1.6	1.5	4.5	0.0	0.0	11.8	14.3	14.3	7.7
その他	3.7	2.1	1.0	13.6	0.0	6.9	5.9	10.7	14.3	0.0
無回答	20.8	26.9	17.3	15.9	50.0	17.2	29.4	10.7	14.3	7.7

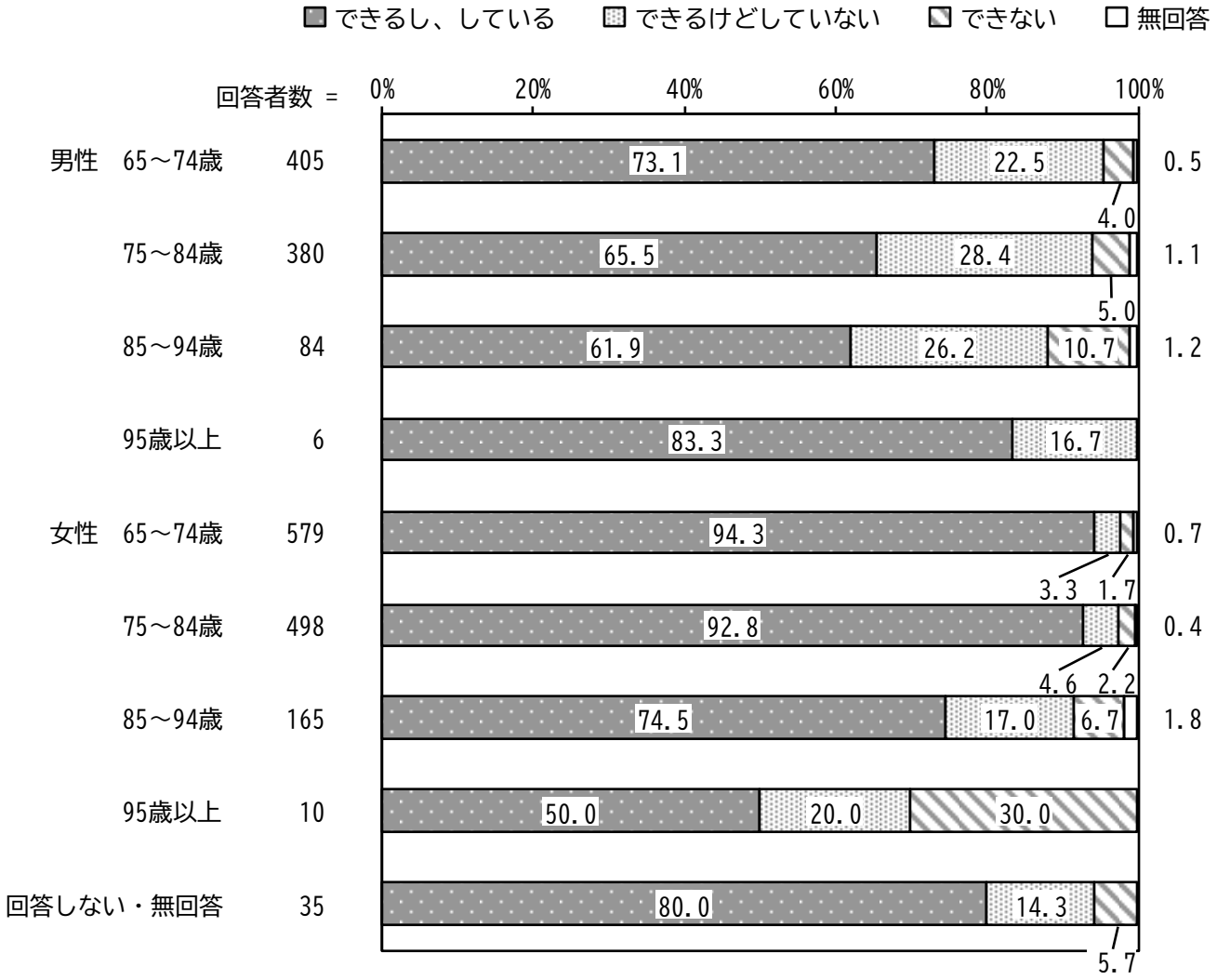
（9）自分で請求書の支払いをしていますか（１つに○）

「できるし、している」の割合が 81.7%、「できるけどしていない」の割合が 13.8%、「できない」の割合が 3.7%となっている。



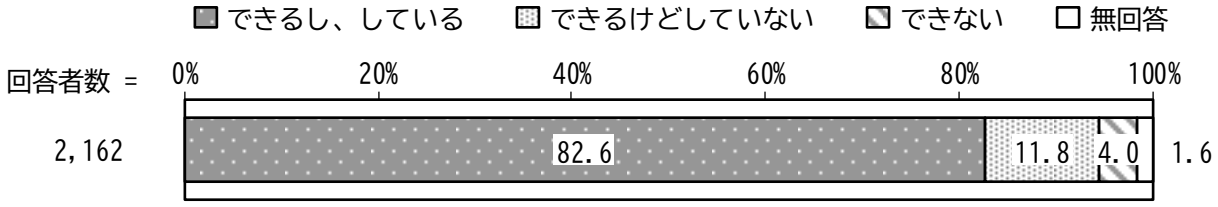
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65～74 歳、女性 75～84 歳で「できるし、している」、男性 75～84 歳、男性 85～94 歳で「できるけどしていない」、女性 95 歳以上で「できない」の割合が高くなっている。



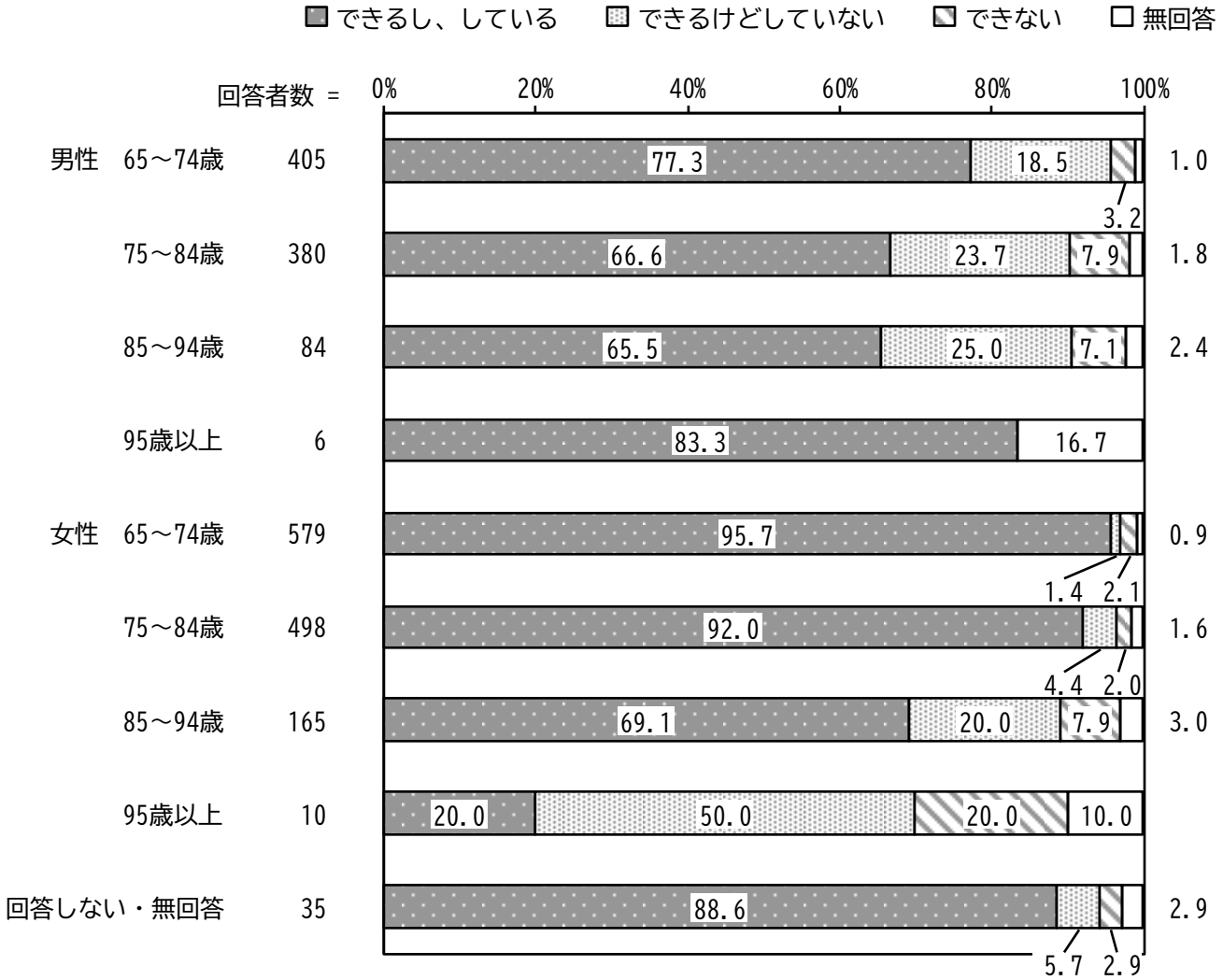
（10）自分で預貯金の出し入れをしていますか（１つに○）

「できるし、している」の割合が 82.6%、「できるけどしていない」の割合が 11.8%、「できない」の割合が 4.0%となっている。



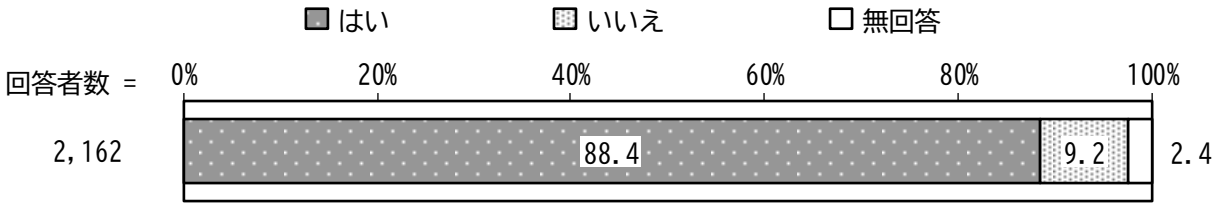
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性は 85～94 歳まで、女性は 95 歳以上まで年齢が上がるほど「できるけどしていない」「できない」の割合が高く「できるし、している」の割合が低くなっている。また、女性 95 歳以上で「できるけどしていない」の割合が高くなっている。



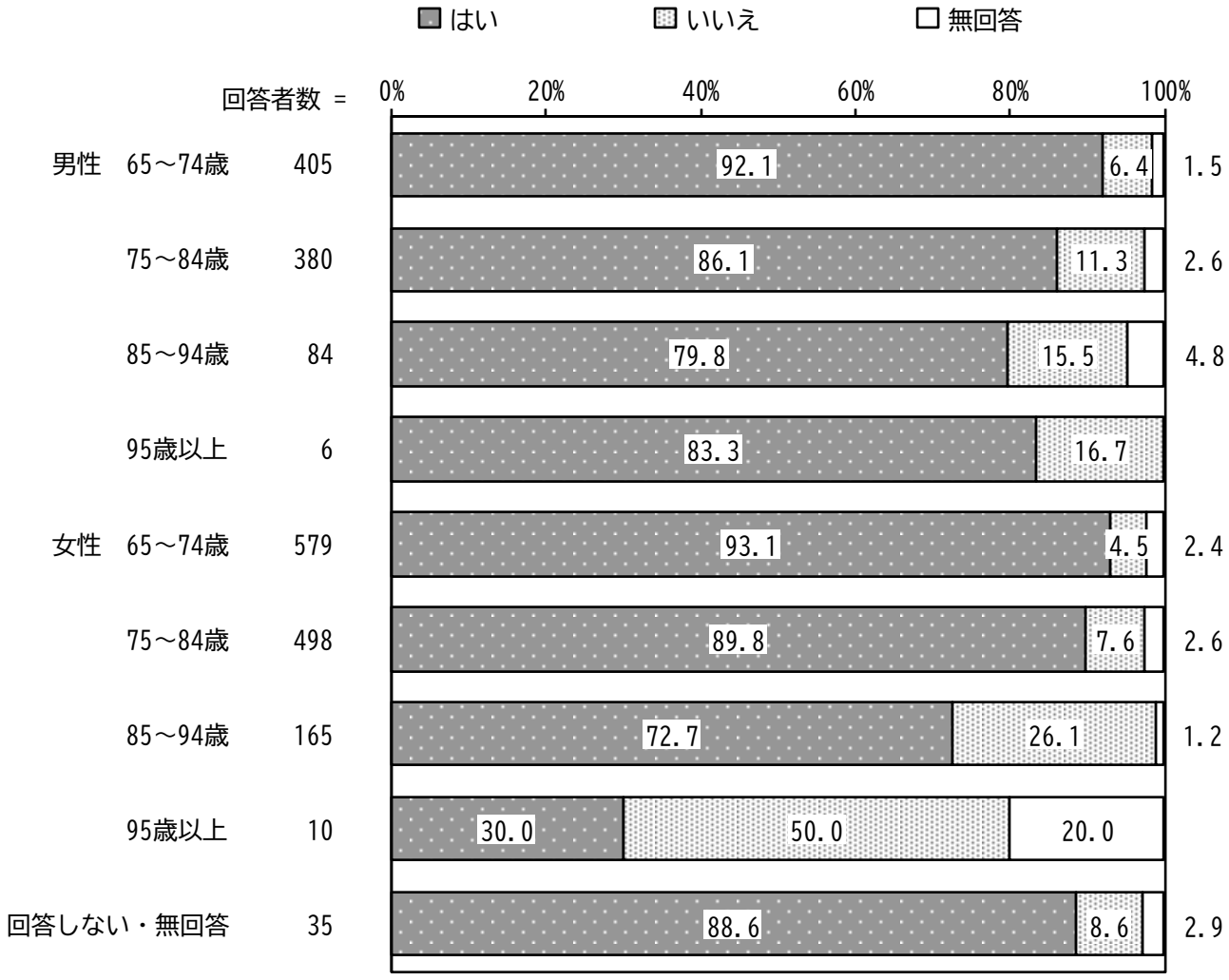
（11）年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（１つに○）

「はい」の割合が 88.4%、「いいえ」の割合が 9.2%となっている。



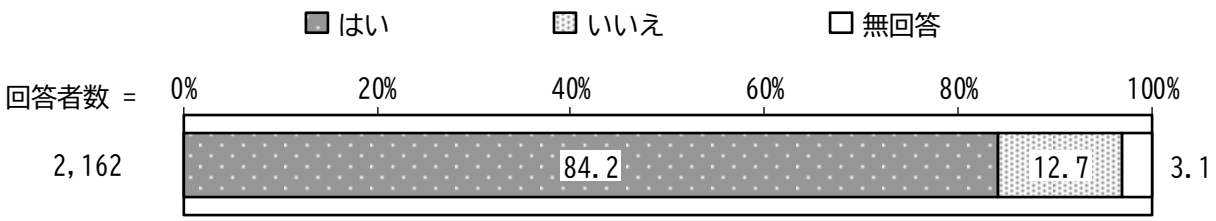
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっている。



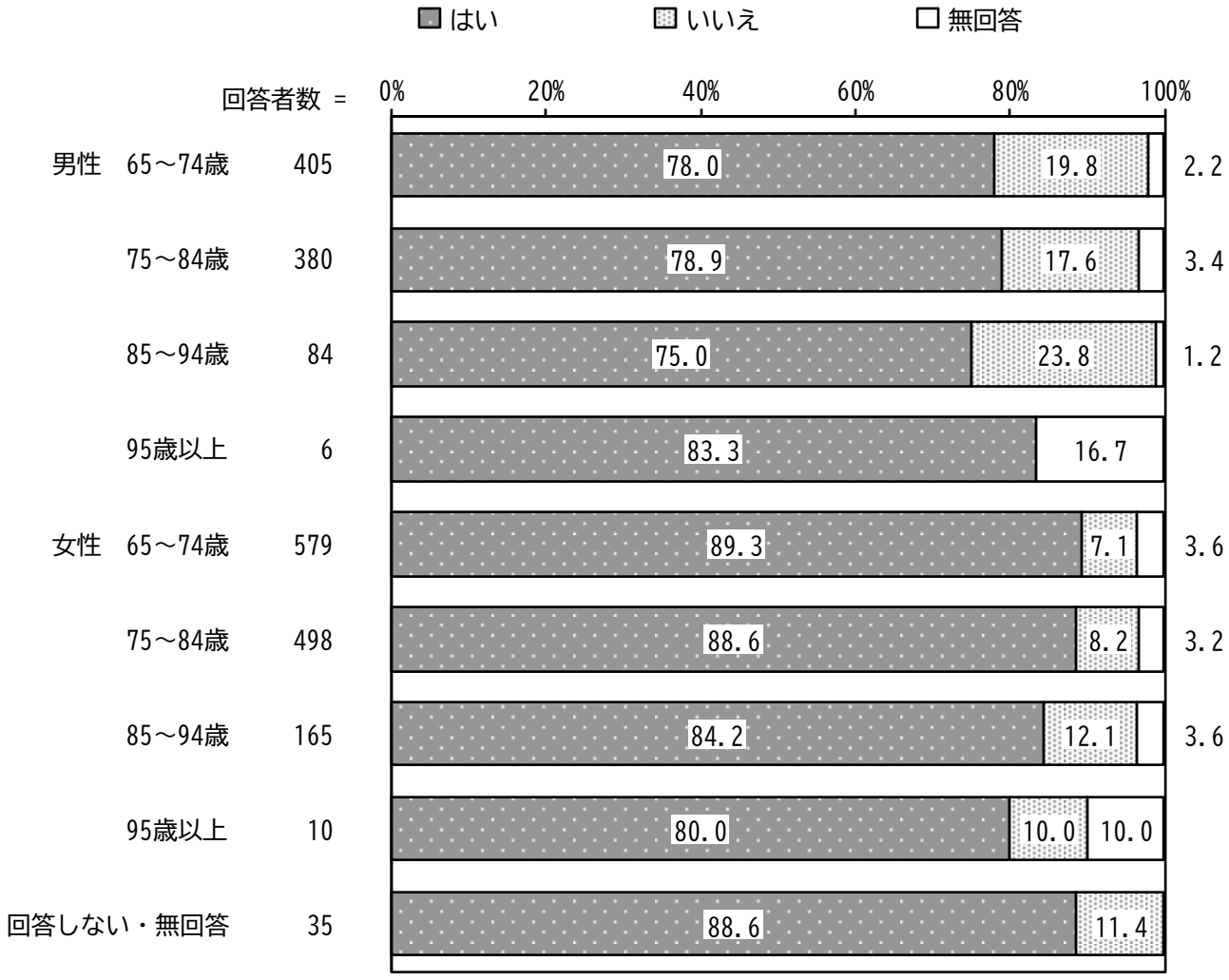
（12）健康についての記事や番組に関心がありますか（１つに○）

「はい」の割合が 84.2%、「いいえ」の割合が 12.7%となっている。



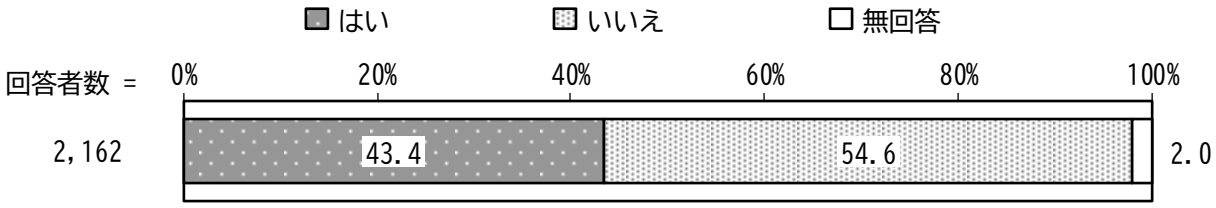
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性は年齢が上がるほど「はい」の割合が低くなっている。



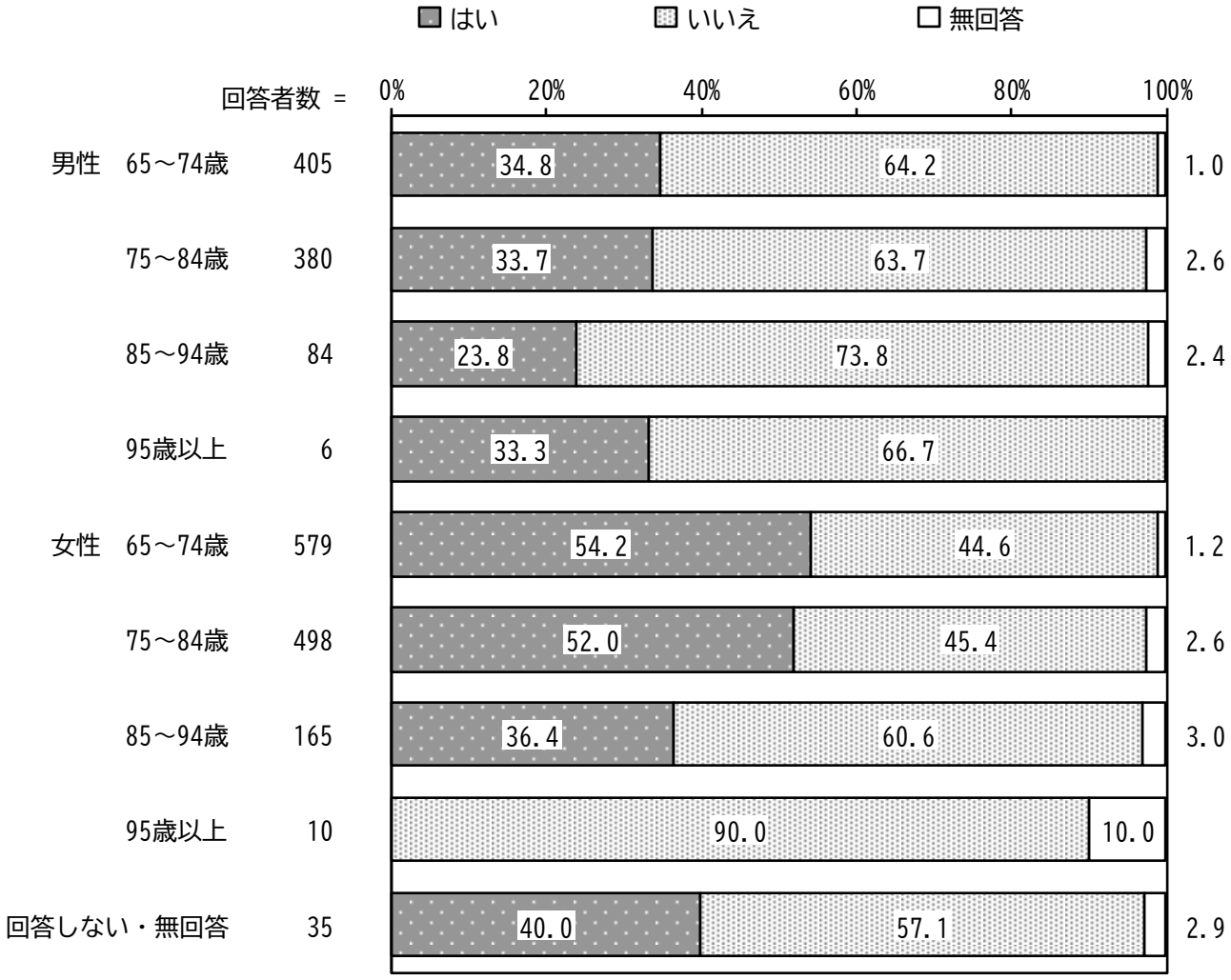
（13）友人の家を訪ねていますか（１つに○）

「はい」の割合が 43.4%、「いいえ」の割合が 54.6%となっている。



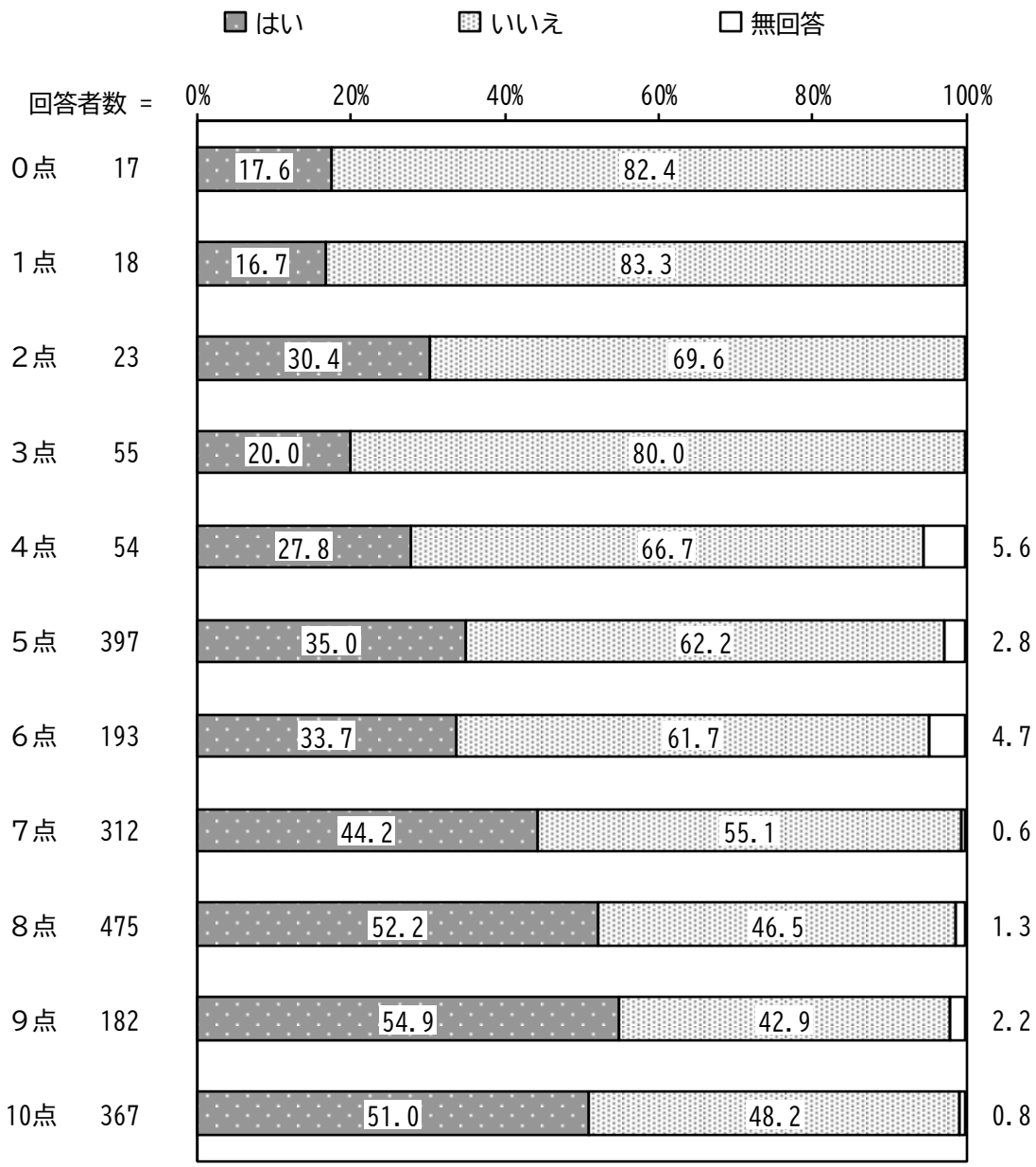
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では 85～94 歳まで年齢が上がるほど、女性は年齢が上がるほど「はい」の割合が低くなっている。



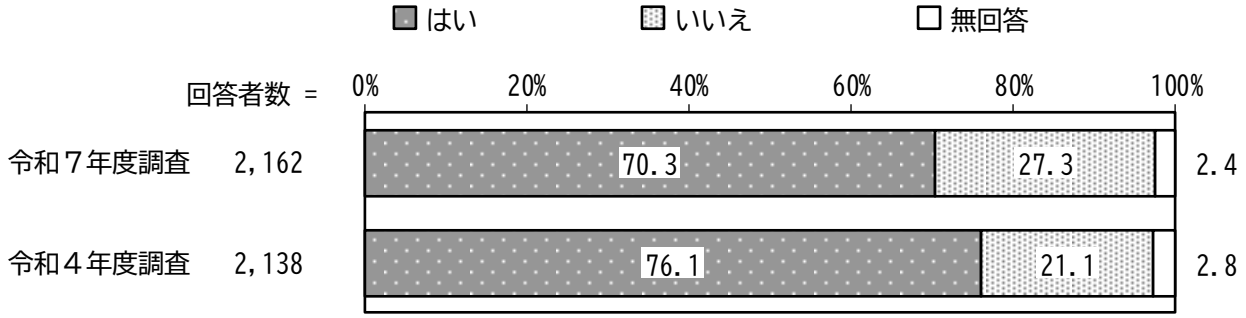
【幸福度別】

幸福度別にみると、幸福度が高いほど「はい」の割合が高い傾向にある。



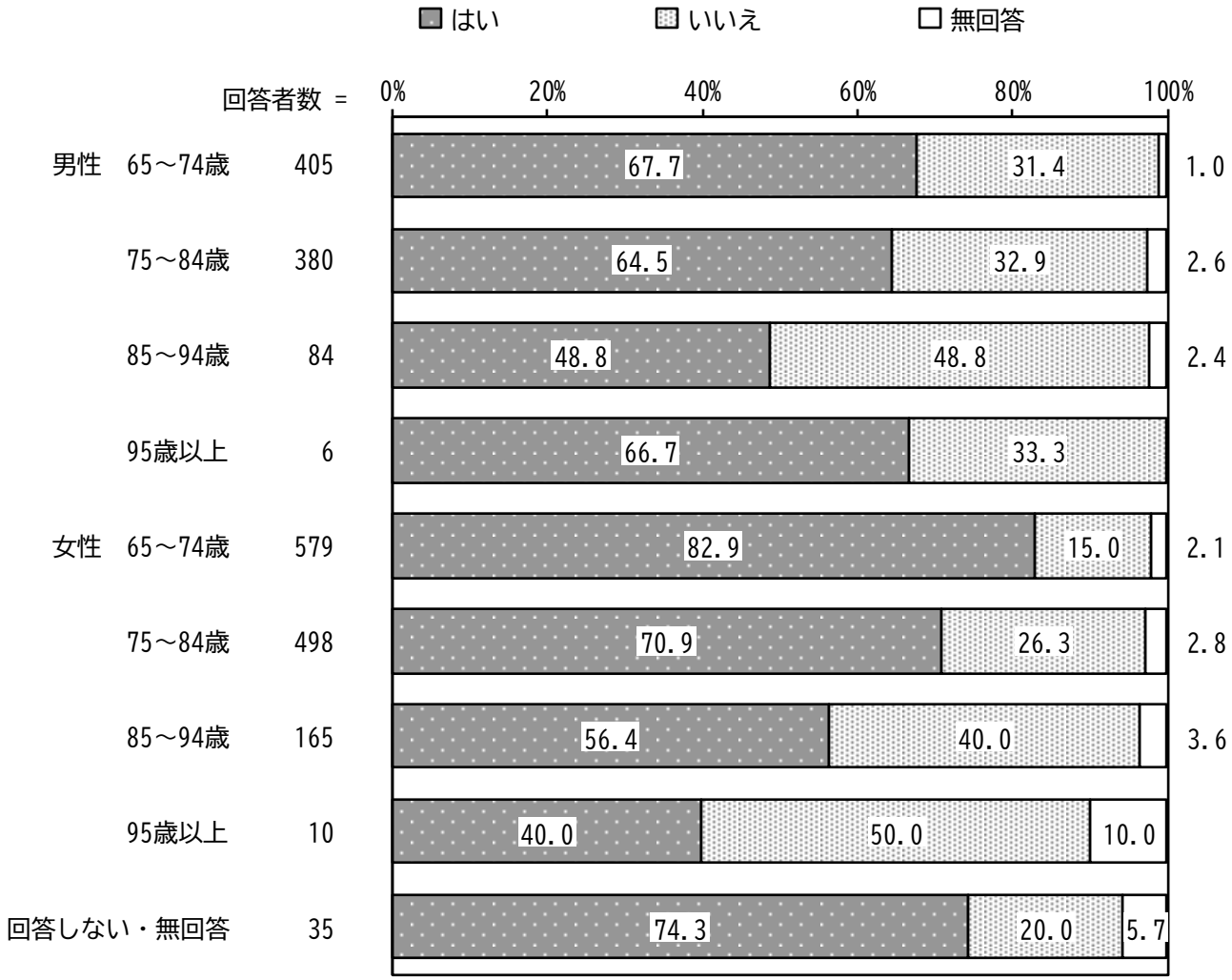
（14）家族や友人の相談にのっていますか（１つに○）

「はい」の割合が 70.3%、「いいえ」の割合が 27.3%となっている。
令和４年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が特に増加している。



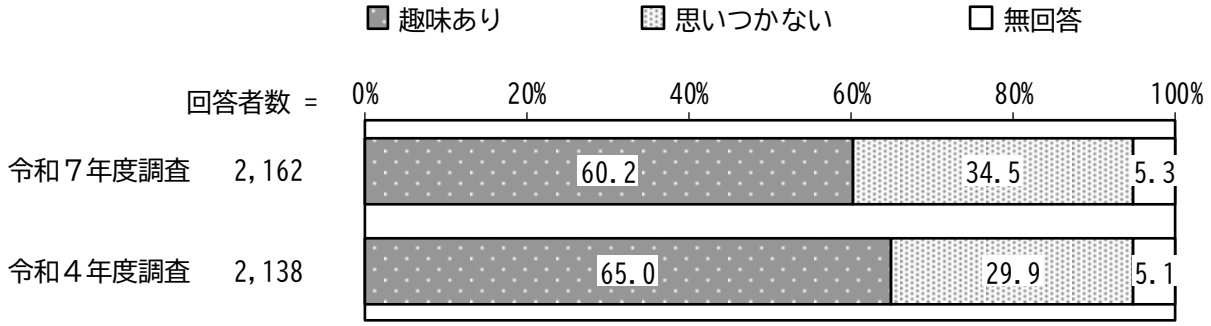
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では 85～94 歳まで年齢が上がるほど、女性は年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっている。



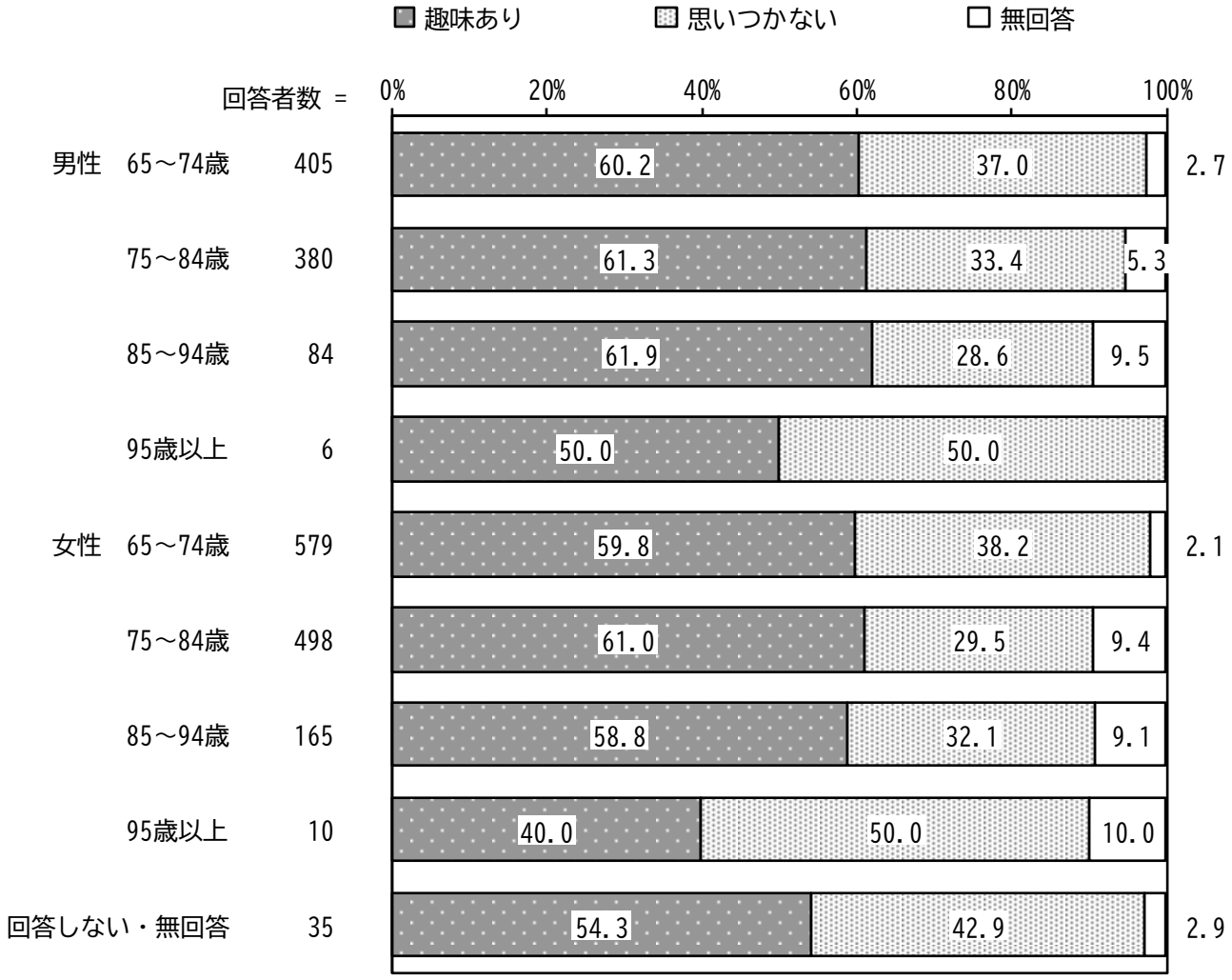
（15）趣味はありますか（１つに○）

「趣味あり」の割合が 60.2%、「思いつかない」の割合が 34.5%となっている。
令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



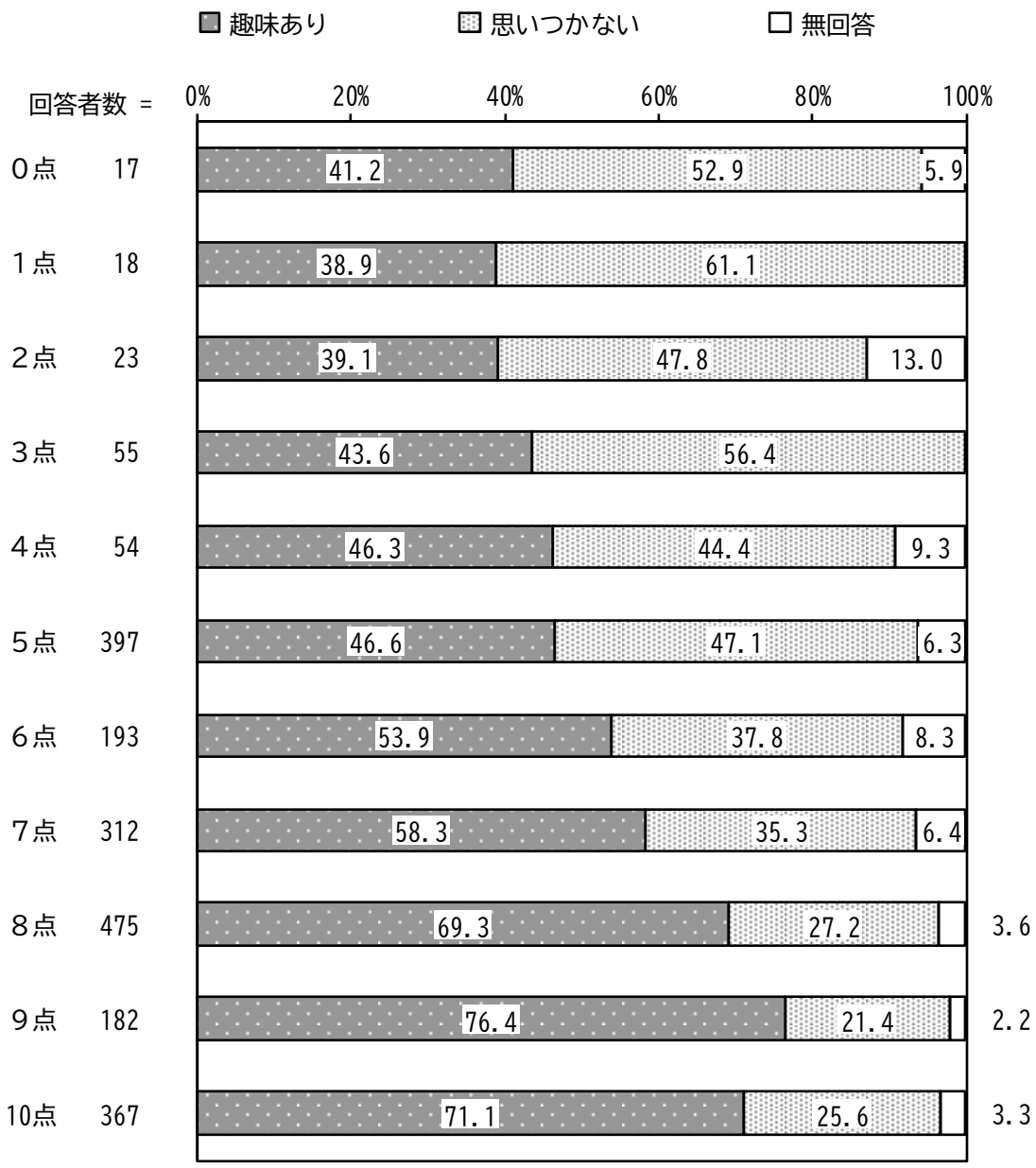
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「思いつかない」の割合が高くなっている。



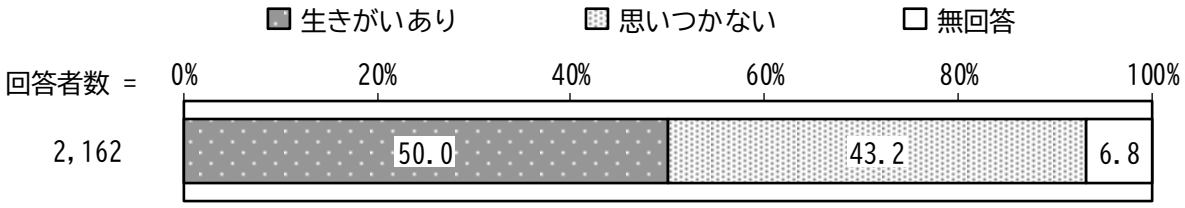
【幸福度別】

幸福度別にみると、幸福度が高いほど「趣味あり」の割合が高い傾向にある。



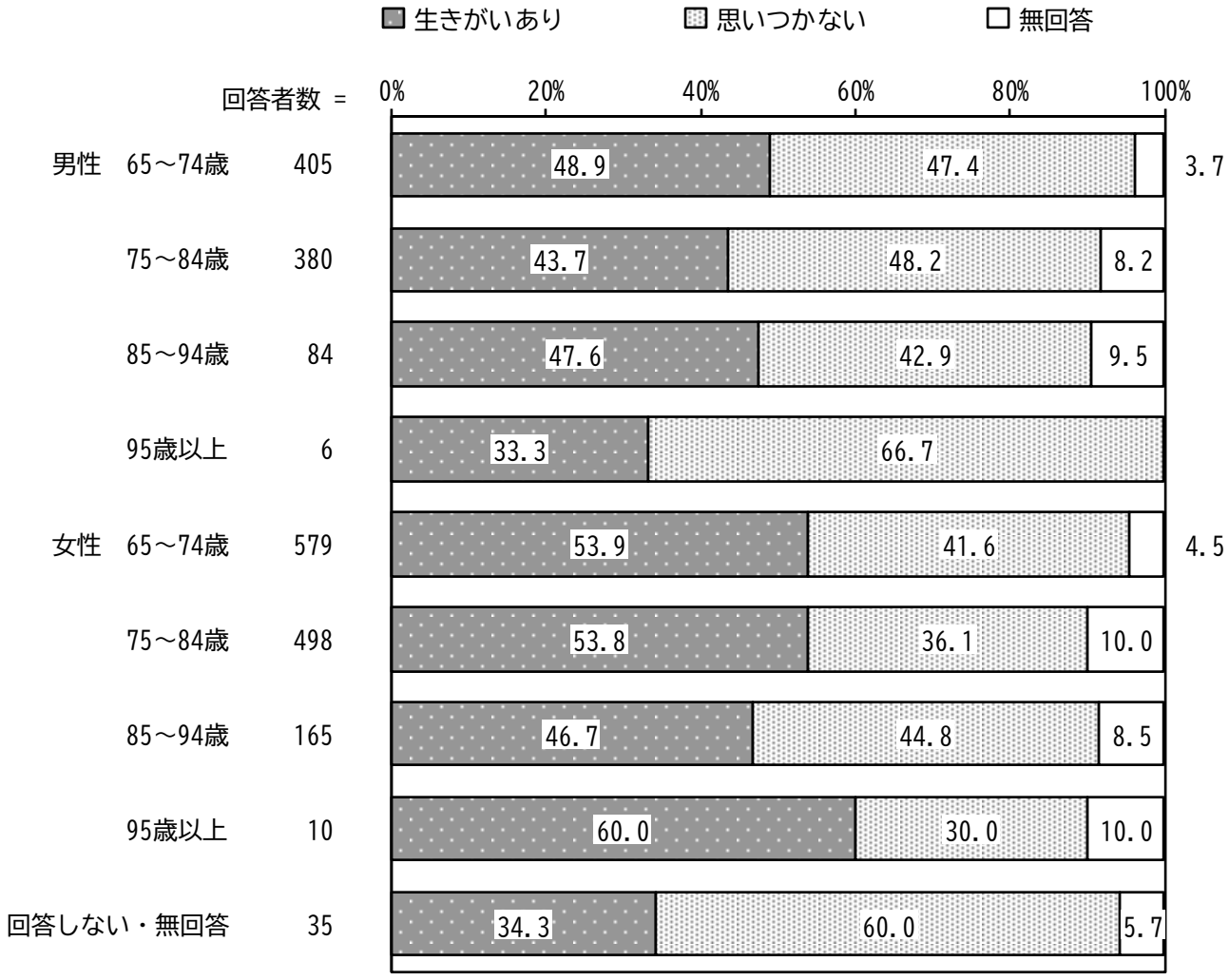
（16）生きがいはありますか（１つに○）

「生きがいあり」の割合が 50.0%、「思いつかない」の割合が 43.2%となっている。



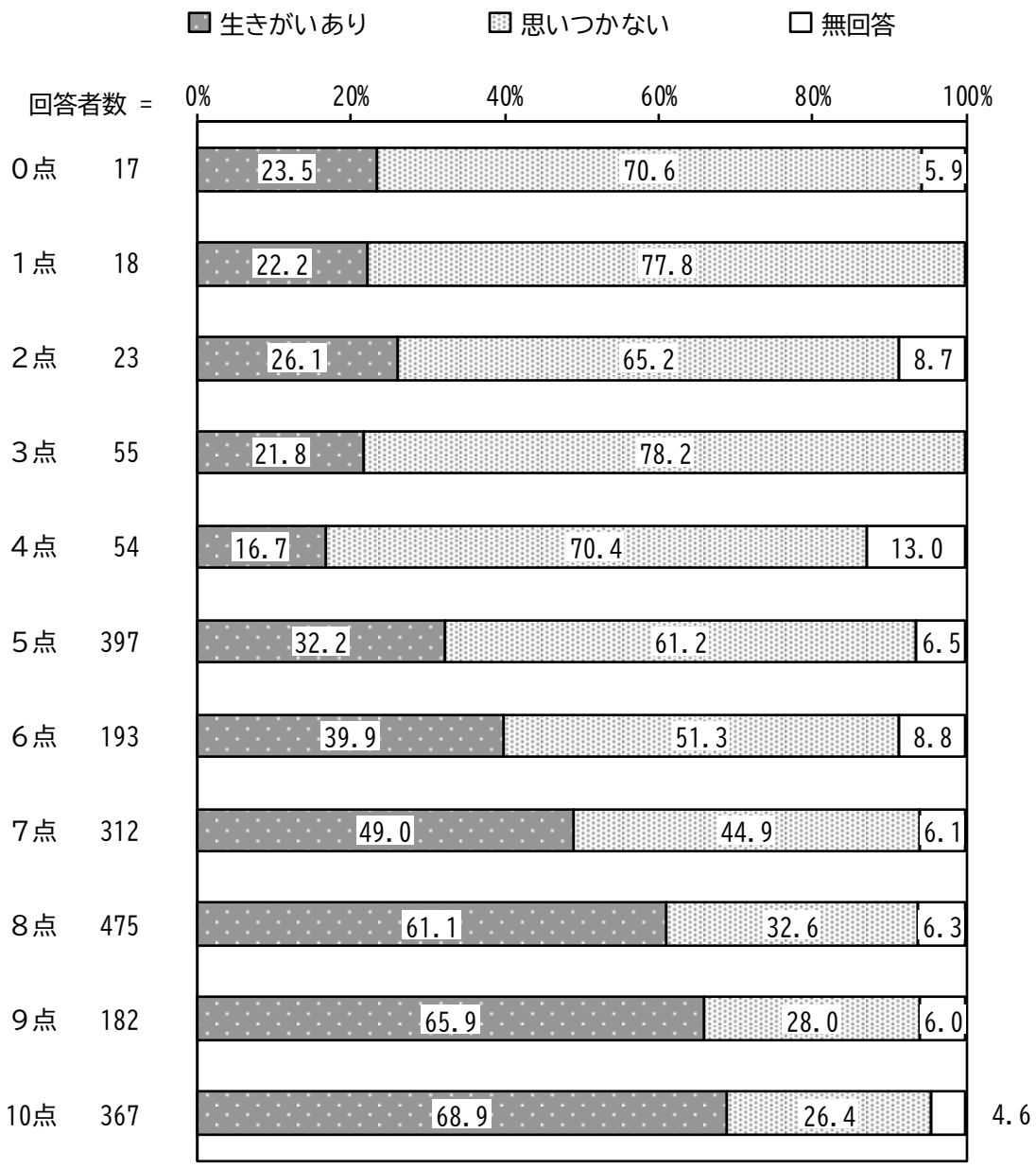
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「生きがいあり」の割合が高くなっている。



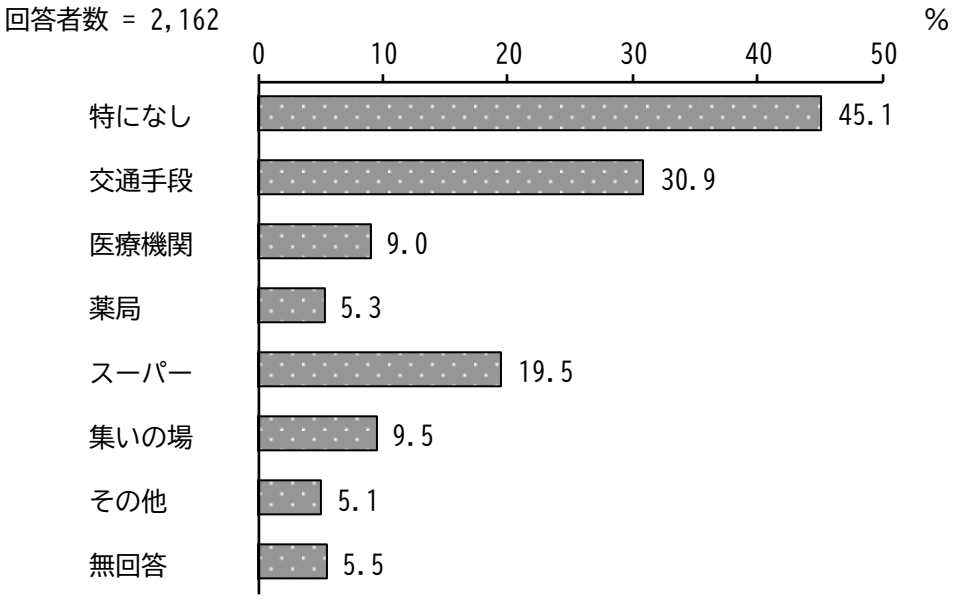
【幸福度別】

幸福度別にみると、幸福度が高いほど「生きがいあり」の割合が高い傾向にある。



（17）現在暮らしている地域に、足りないと思うものは、何ですか（いくつでも）

「特になし」を除き、「交通手段」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「スーパー」の割合が 19.5%となっている。



【性・年齢別】

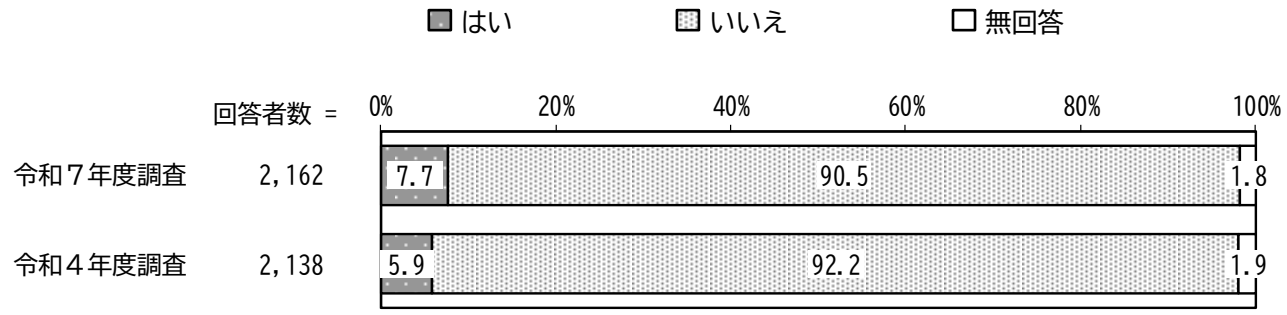
性・年齢別にみると、「特になし」を除き、各年齢層で交通手段の割合が高い。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
特になし	45.1	50.9	53.4	44.0	83.3	43.4	38.6	36.4	80.0	40.0
交通手段	30.9	25.9	27.4	33.3	16.7	33.3	33.7	35.2	0.0	31.4
医療機関	9.0	6.7	7.9	6.0	16.7	9.0	11.0	13.3	0.0	5.7
薬局	5.3	4.4	3.7	7.1	0.0	6.0	6.0	6.1	0.0	5.7
スーパー	19.5	17.5	11.8	15.5	0.0	22.3	23.1	24.2	10.0	20.0
集いの場	9.5	7.4	6.6	8.3	0.0	11.6	10.8	12.7	0.0	5.7
その他	5.1	8.1	2.9	2.4	0.0	5.0	4.2	7.9	0.0	2.9
無回答	5.5	3.2	6.8	9.5	0.0	5.4	5.6	6.7	10.0	2.9

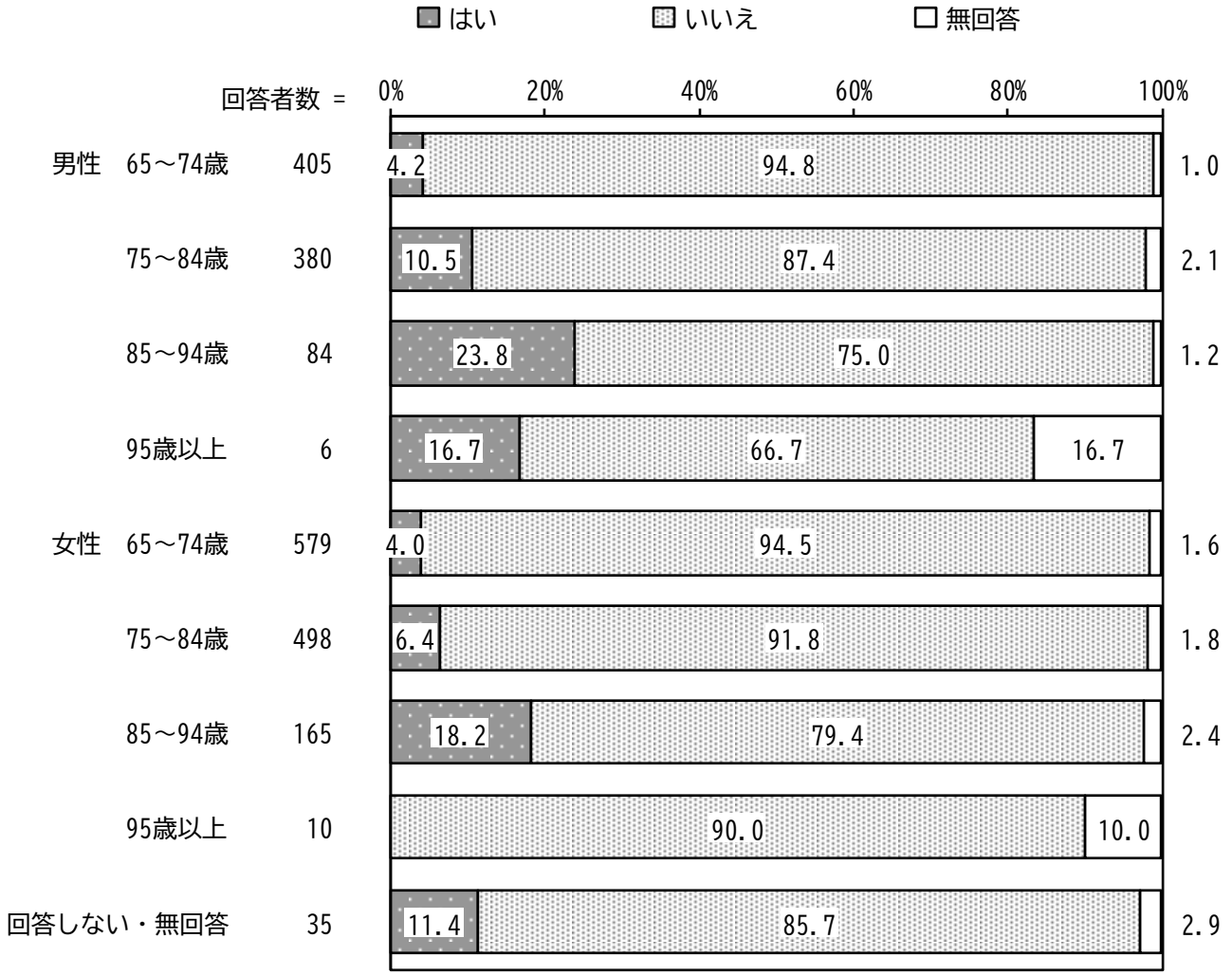
（18）補聴器を使っていますか（１つに○）

「はい」の割合が 7.7%、「いいえ」の割合が 90.5%となっています。
令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに 85～94 歳まで、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっている。

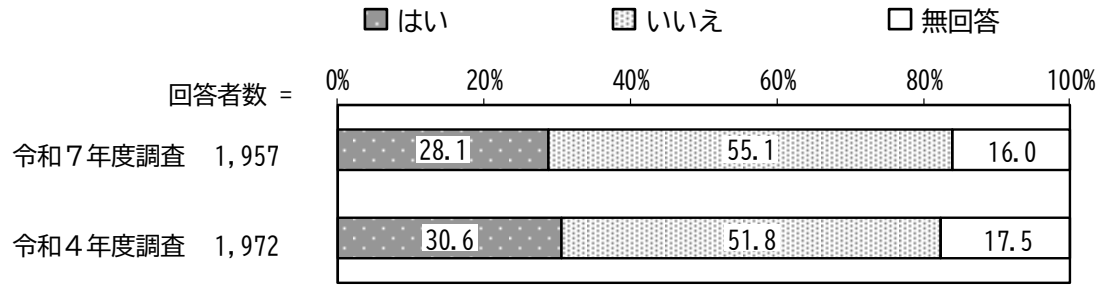


①【(18)で「いいえ」の方のみ】

補聴器購入の補助制度が創設されたら、購入しようと思いますか（１つに○）

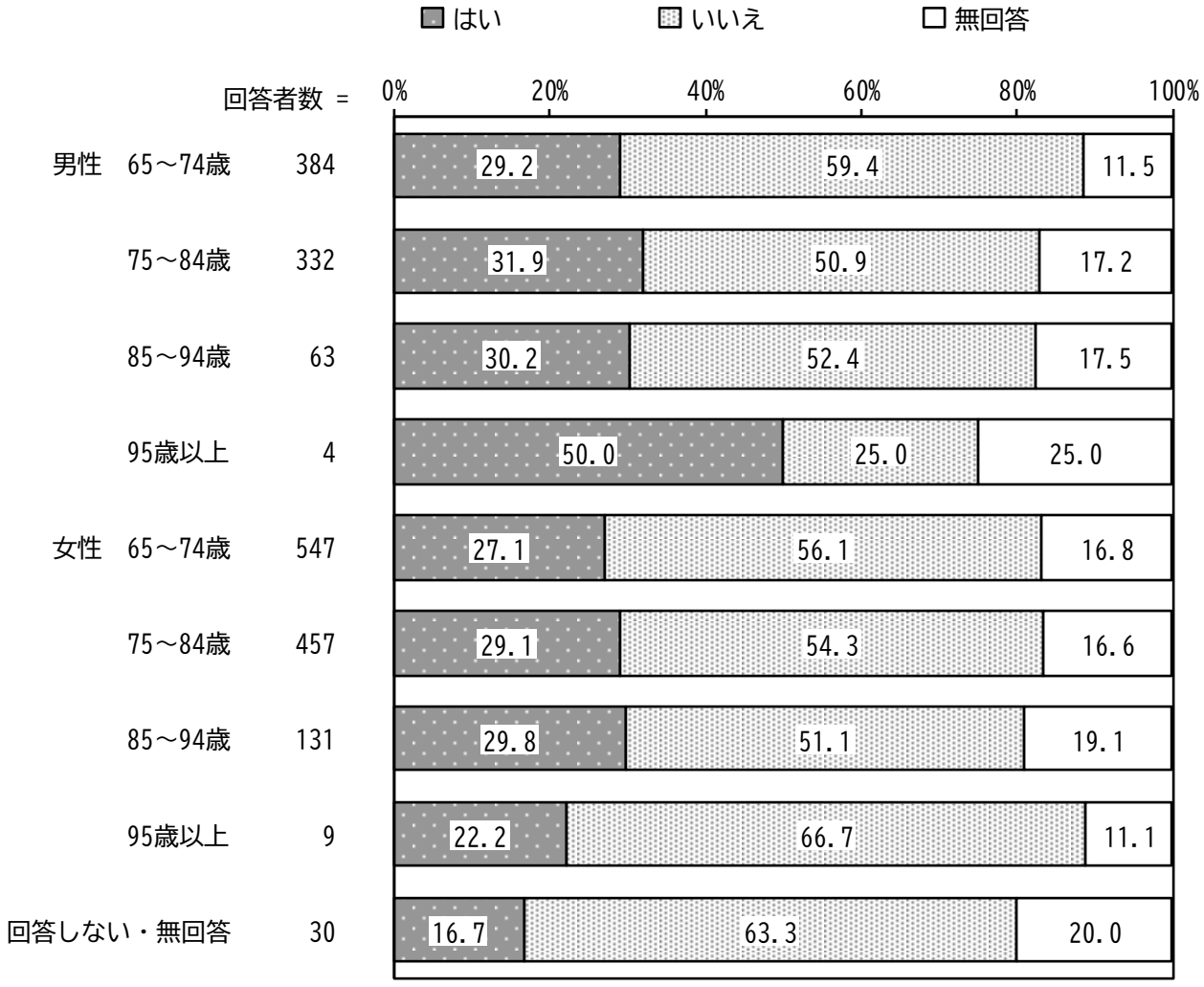
「はい」の割合が 28.9%、「いいえ」の割合が 55.1%となっている。

令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

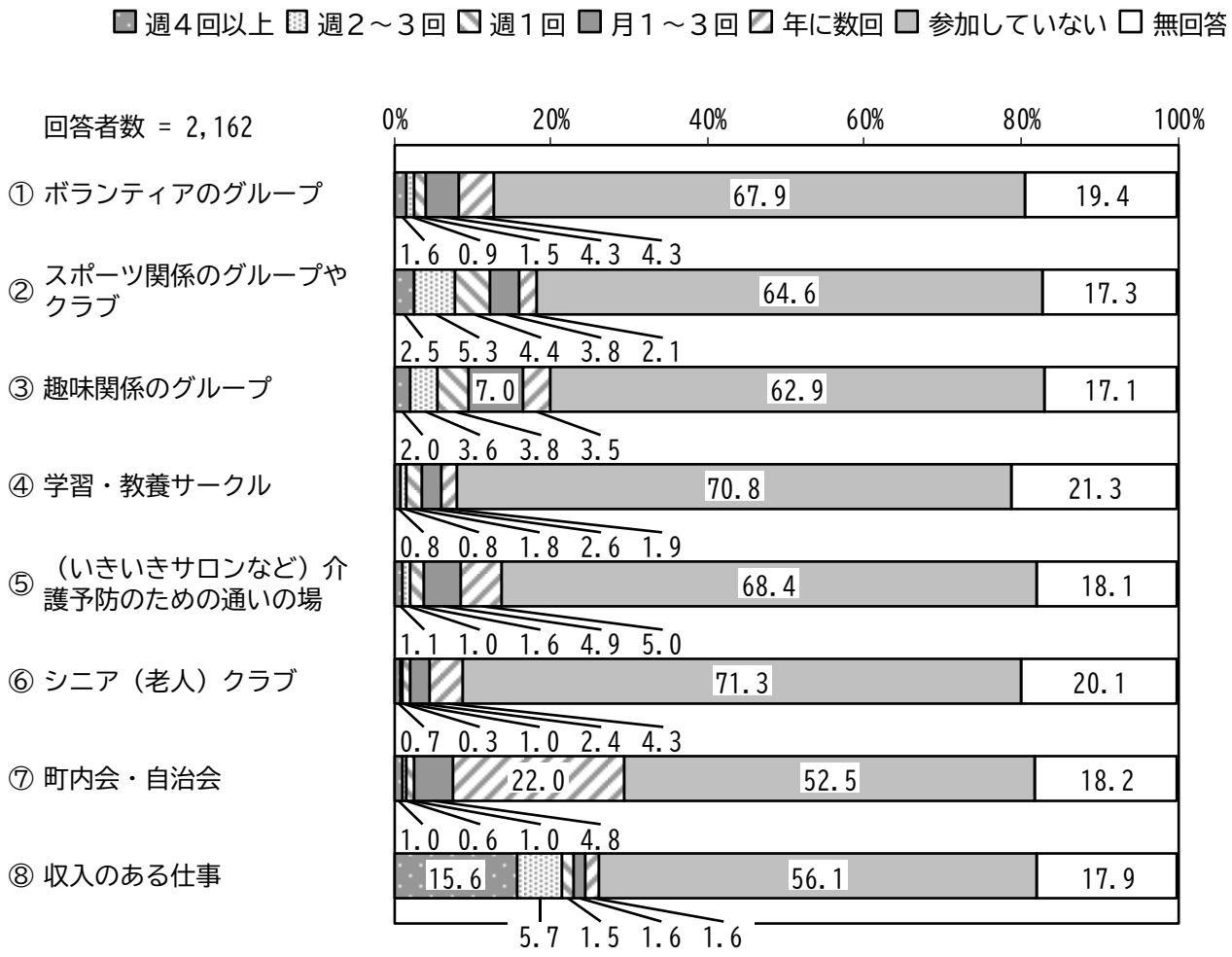
性・年齢別にみると、10 件以上の項目で大きな差はみられません。



問５　地域での活動について

（１）以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

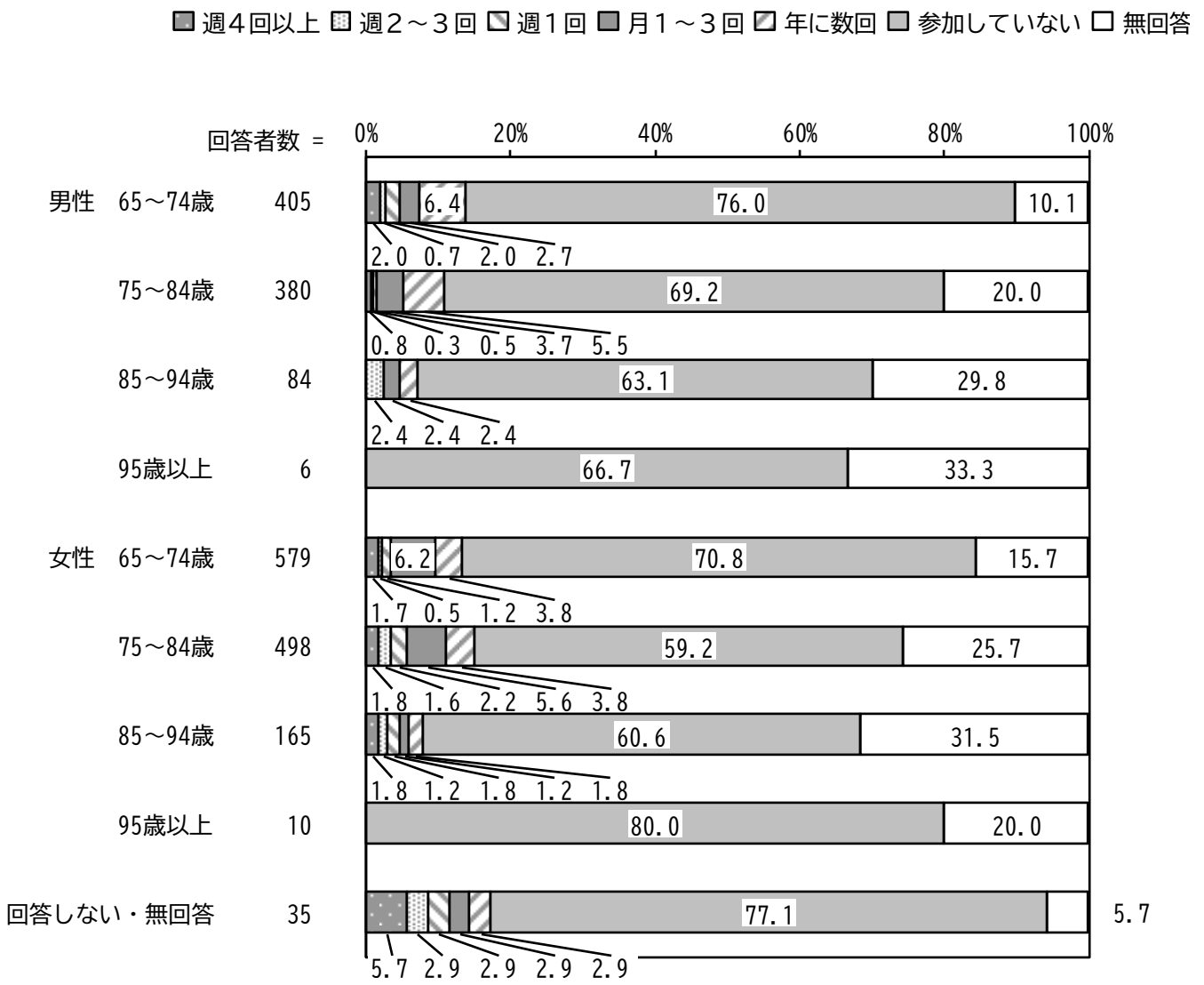
すべての項目で「参加していない」が最も高く、『①ボランティアのグループ』で 67.9%、『②スポーツ関係のグループ』で 64.6%、『③趣味関係』で 62.9%、『④学習・教養サークル』で 70.8%、『⑤（いきいきサロンなど）介護予防のための通いの場』で 68.4%、『⑥シニア（老人）クラブ』で 71.3%、『⑦町内会・自治会』で 52.5%、『⑧収入のある仕事』で 56.1%となっている。



①ボランティアのグループ

【性・年齢別】

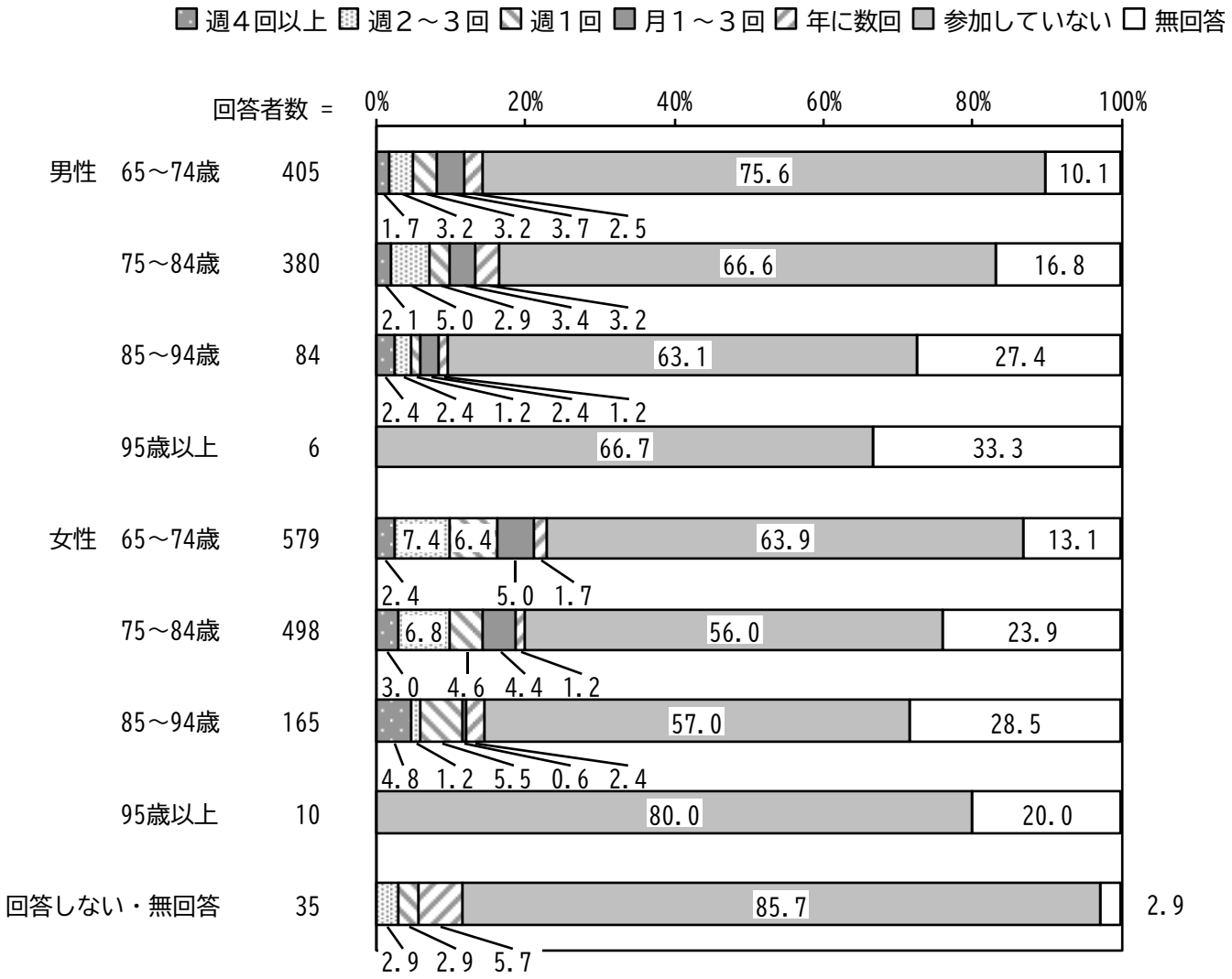
性・年齢別にみると、男性 65～74 歳、女性 95 歳以上で「参加していない」の割合が高くなっている。



②スポーツ関係のグループやクラブ

【性・年齢別】

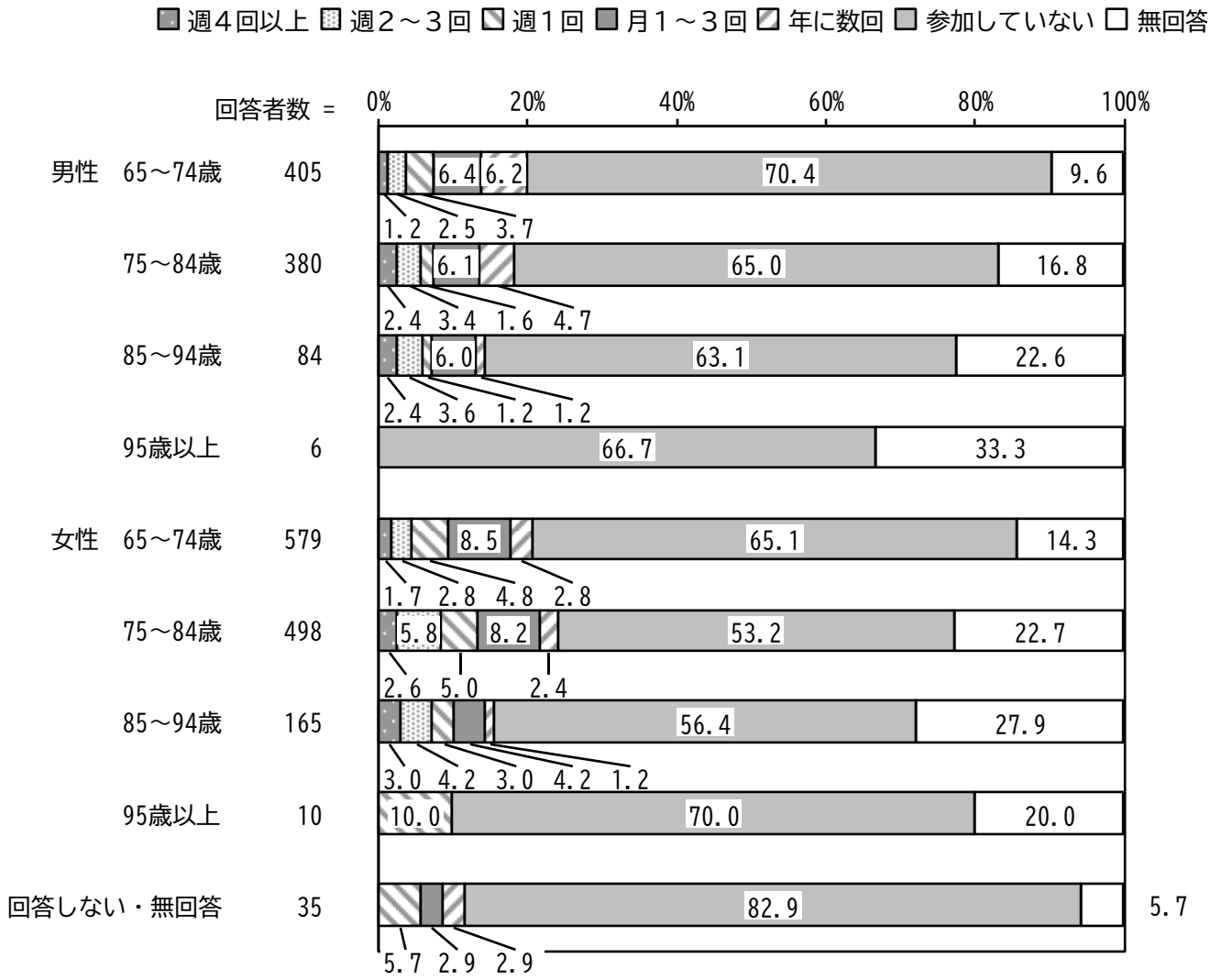
性・年齢別にみると、男性 65～74 歳、女性 95 歳以上で「参加していない」の割合が高くなっている。



③趣味関係のグループ

【性・年齢別】

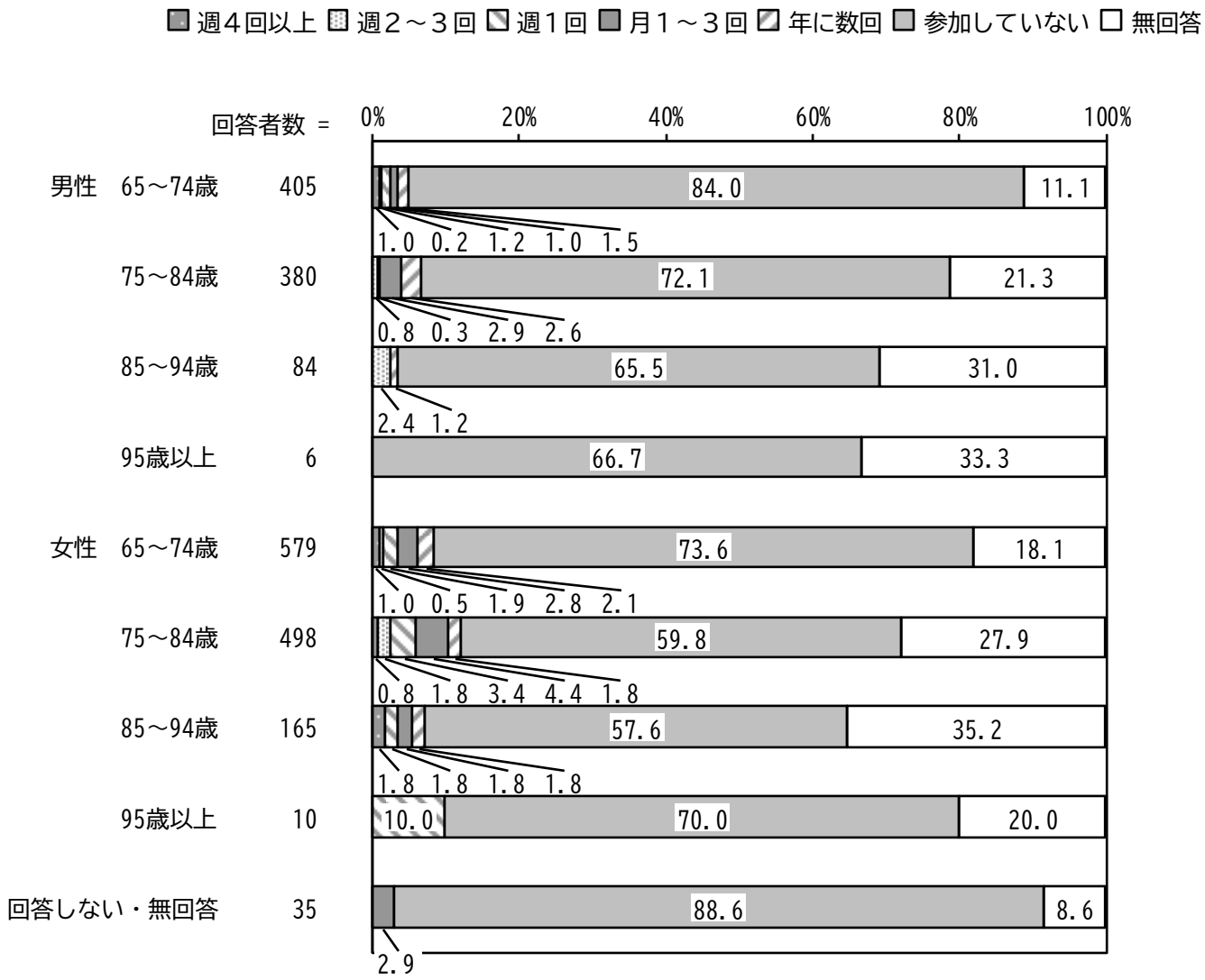
性・年齢別にみると、、男性 65～74 歳、女性 75 歳以上で年齢が上がるほど「参加していない」の割合が高くなっている。



④学習・教養サークル

【性・年齢別】

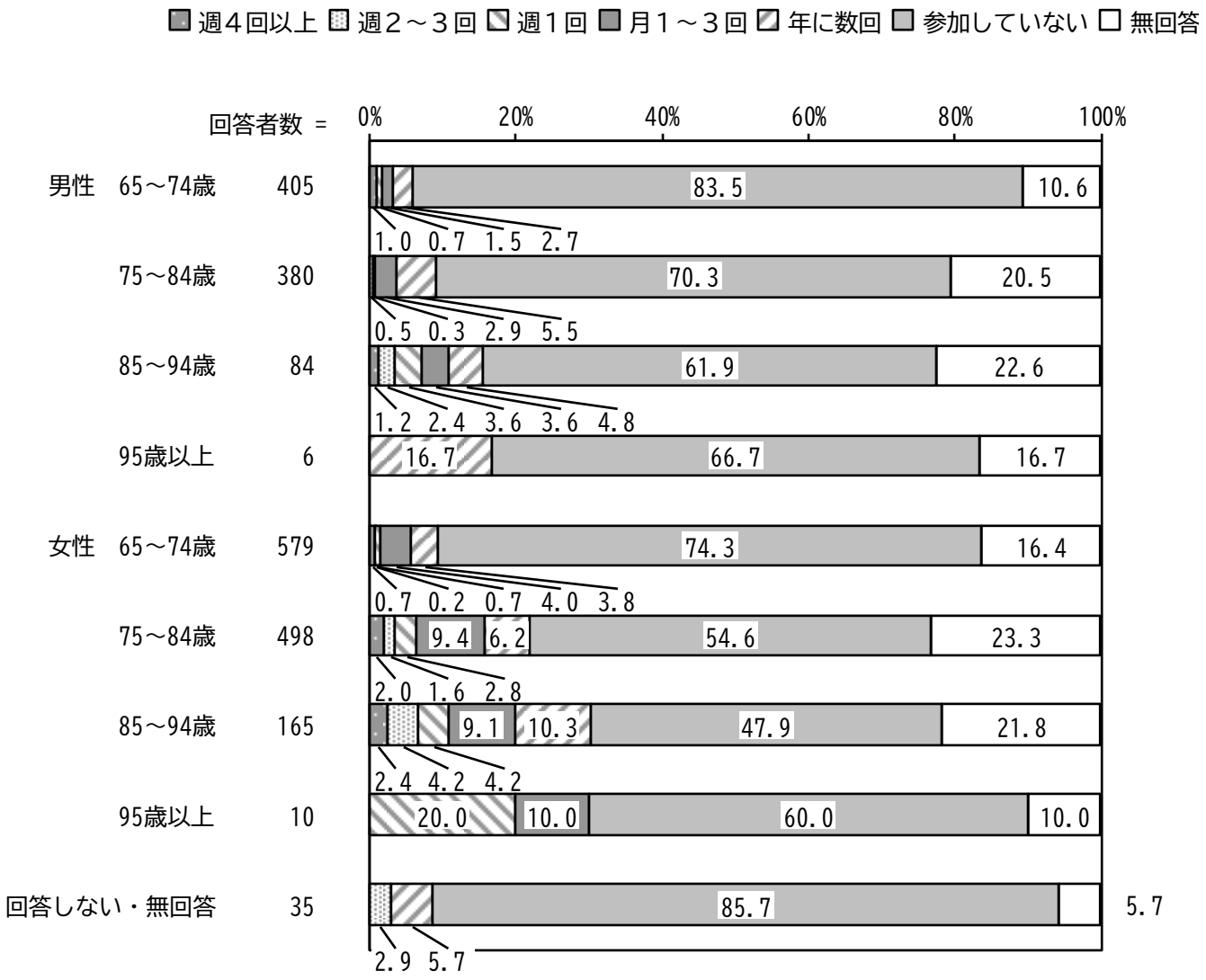
性・年齢別にみると、男性は年齢が上がるほど女性は 85～94 歳まで年齢が上がるほど「参加していない」の割合が低くなっている。



⑤（いきいきサロンなど）介護予防のための通いの場

【性・年齢別】

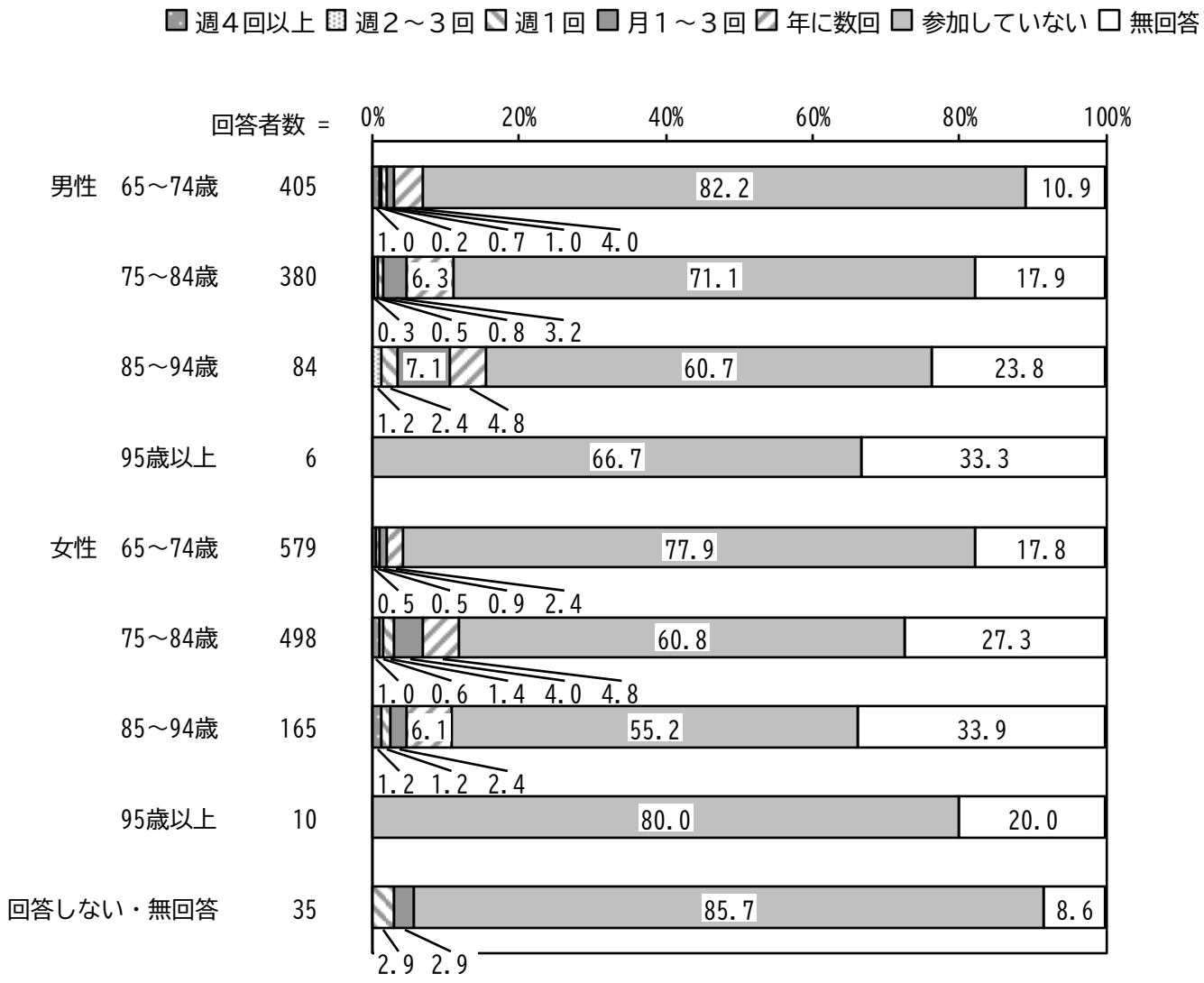
性・年齢別にみると、女性では年齢が上がるほど“週１回以上”の割合が高くなっている。また、男性・女性ともに 85～94 歳まで年齢が上がるほど「参加していない」の割合が低くなっている。



⑥シニア（老人）クラブ

【性・年齢別】

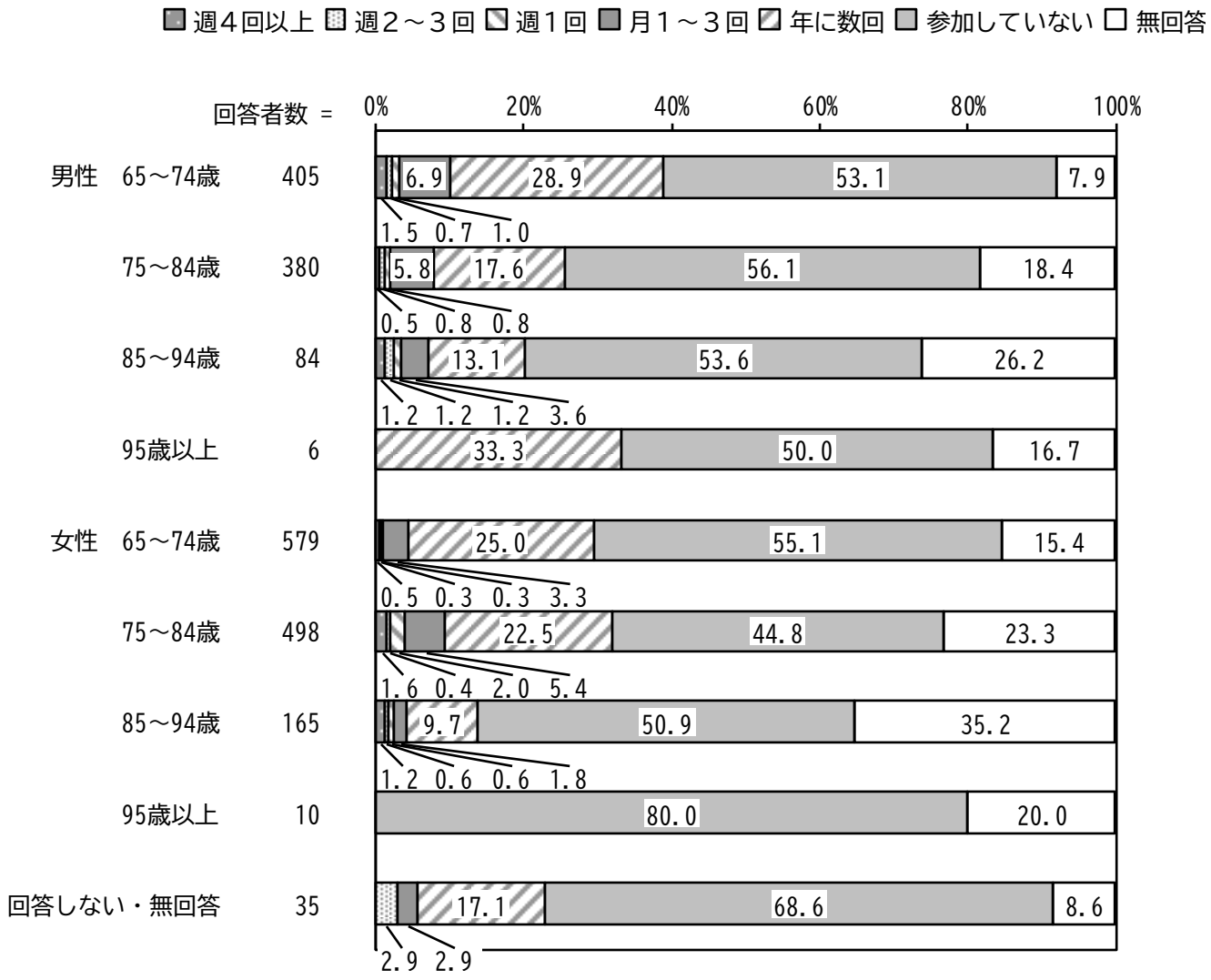
性・年齢別にみると、男性・女性ともに 85～94 歳まで年齢が上がるほど「参加していない」の割合が高くなっている。



⑦町内会・自治会

【性・年齢別】

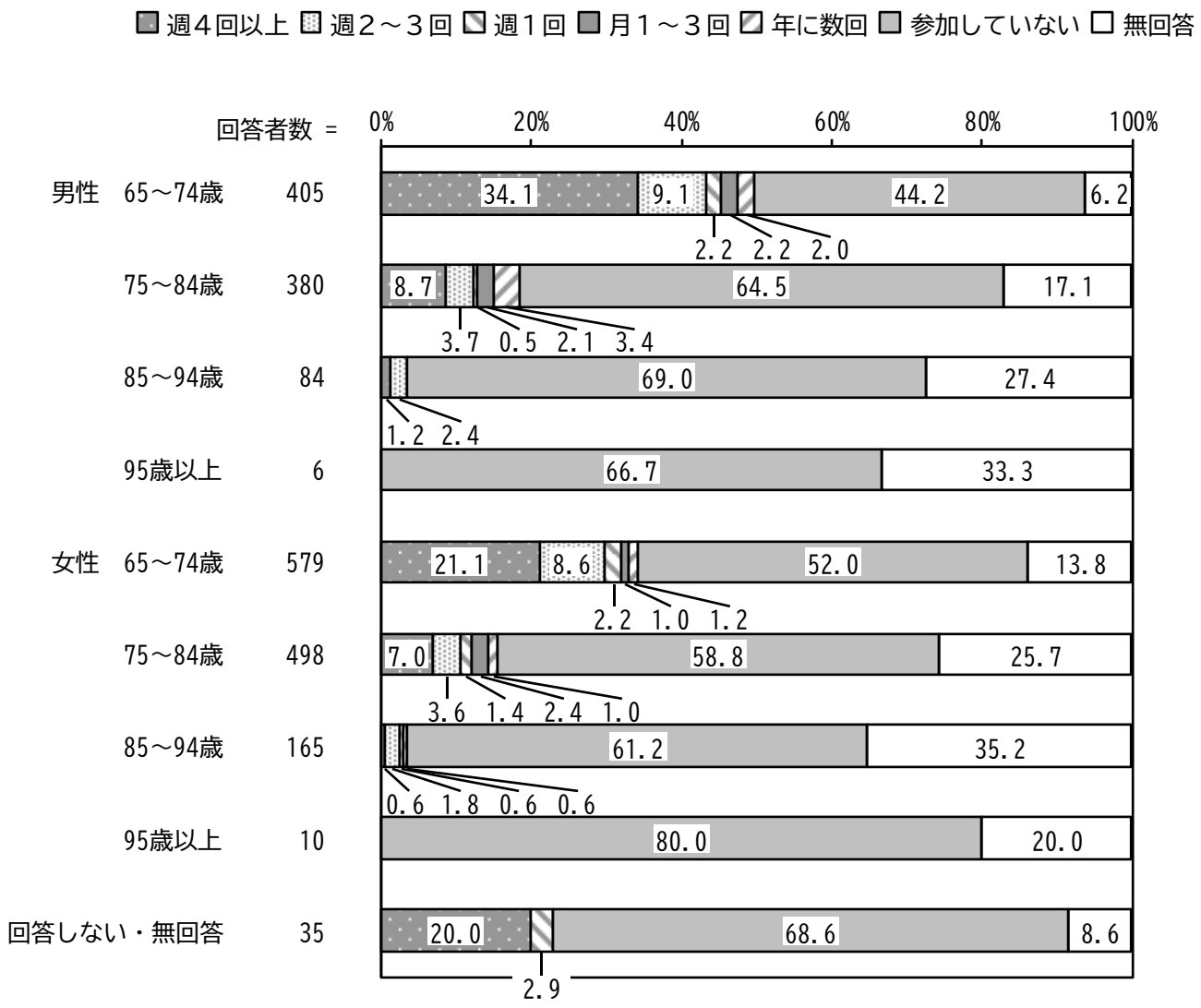
性・年齢別にみると、男性・女性ともに 85～94 歳まで年齢が上がるほど年齢が上がるほど「年に数回」の割合が低くなっている。また女性 95 歳以上で「参加していない」の割合が高くなっている。



⑧収入のある仕事

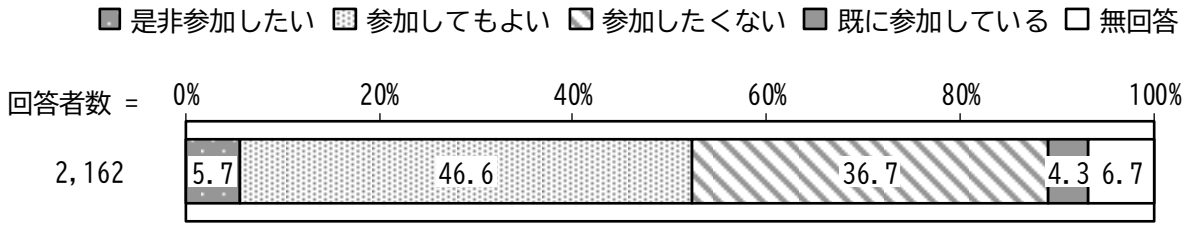
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では 85～94 歳まで年齢が上がるほど、女性は年齢が上がるほど「参加していない」の割合が高くなっている。また、男性 65～74 歳で「週４回以上」の割合が高くなっている。



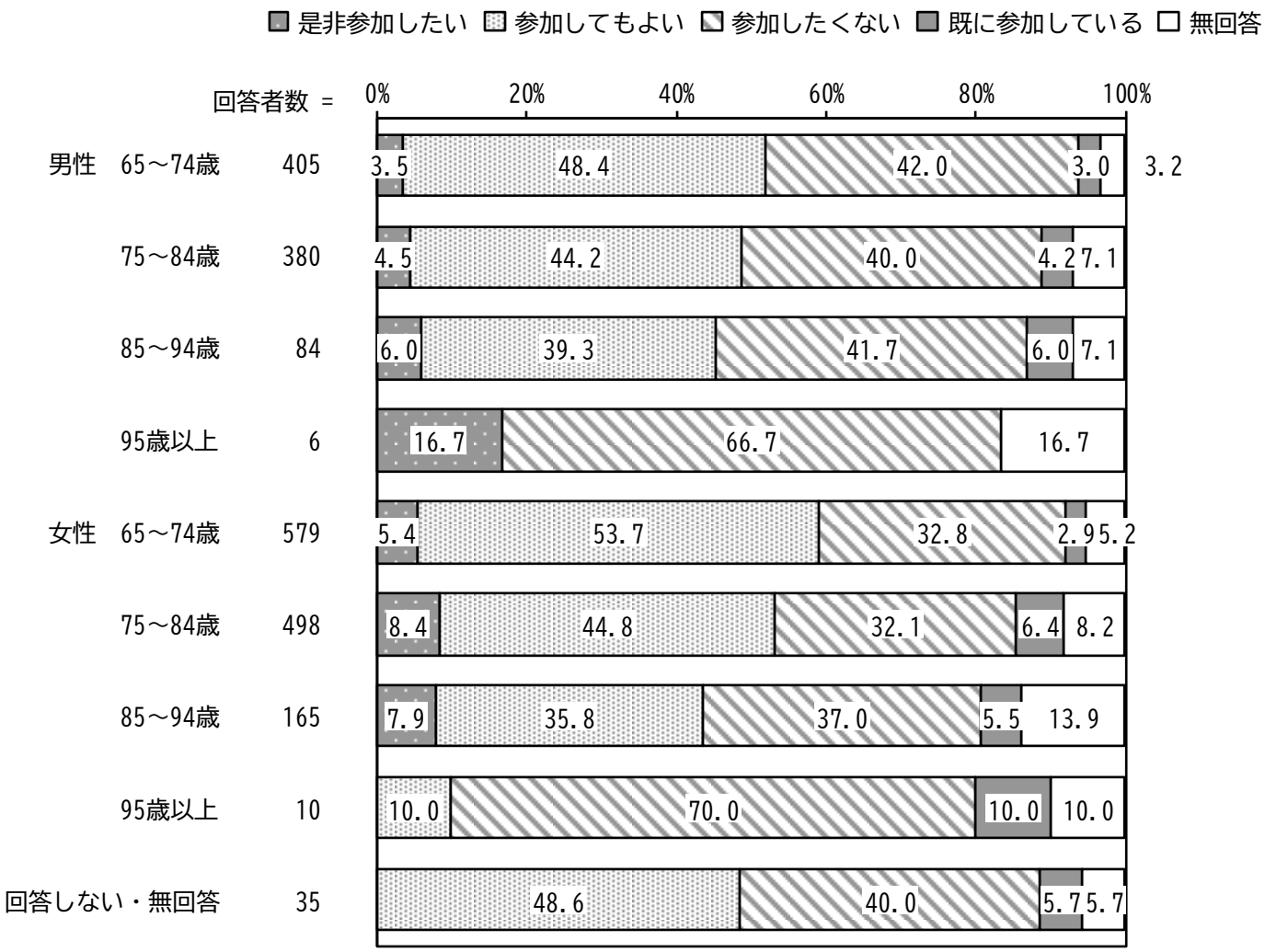
（2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(１つに○)

「参加してもよい」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が 36.7%となっている。



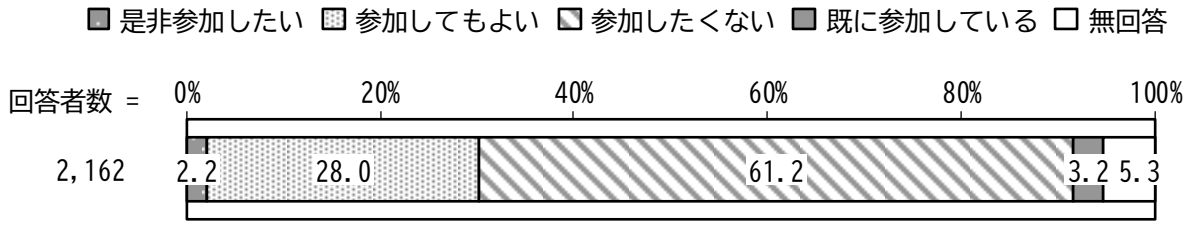
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性・女性ともに年齢が上がるほど「参加してもよい」の割合が低くなり、「参加したくない」の割合が高くなる傾向がみられる。



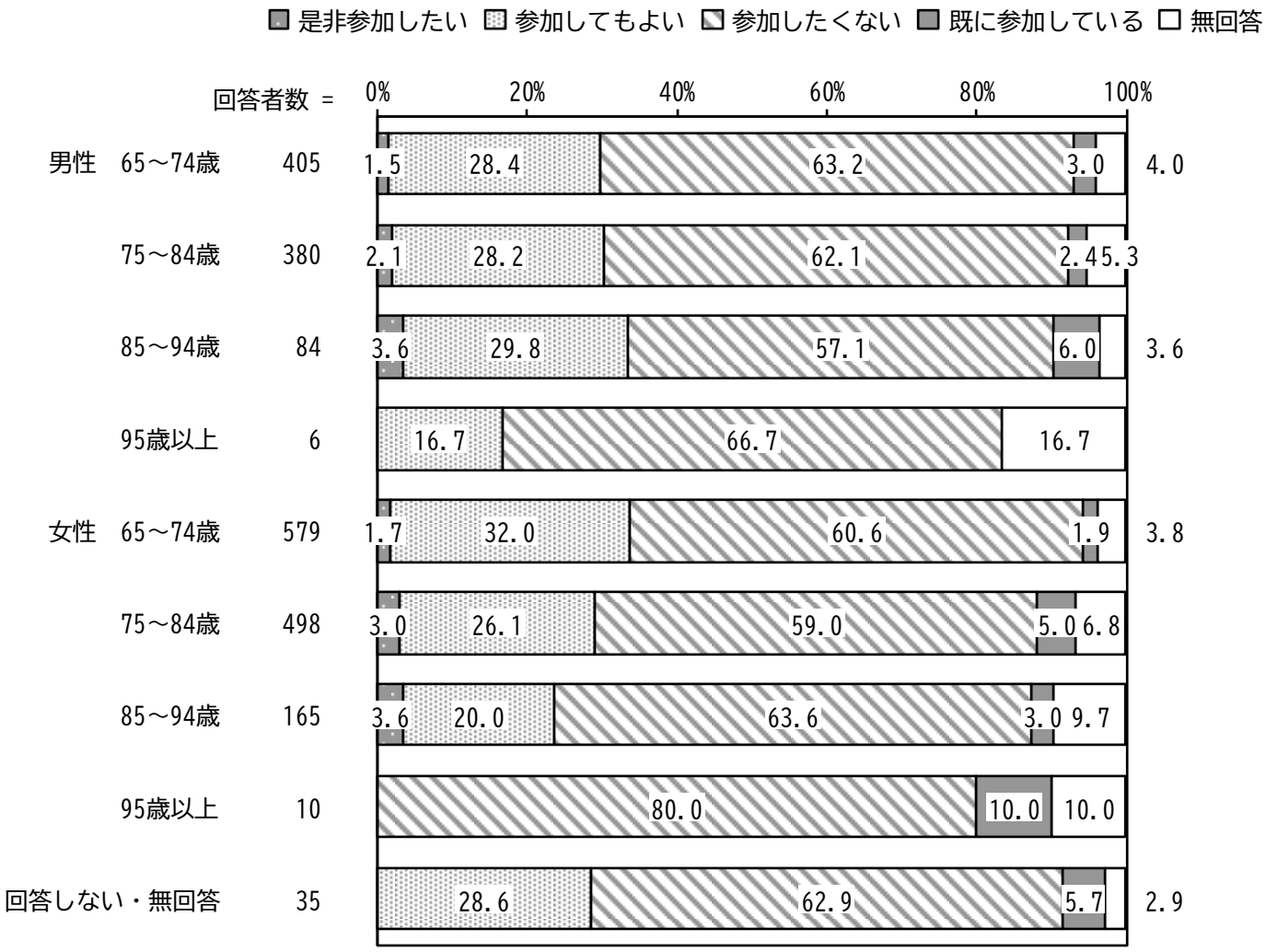
（3）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか(１つに○)

「参加したくない」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 28.0%となっている。



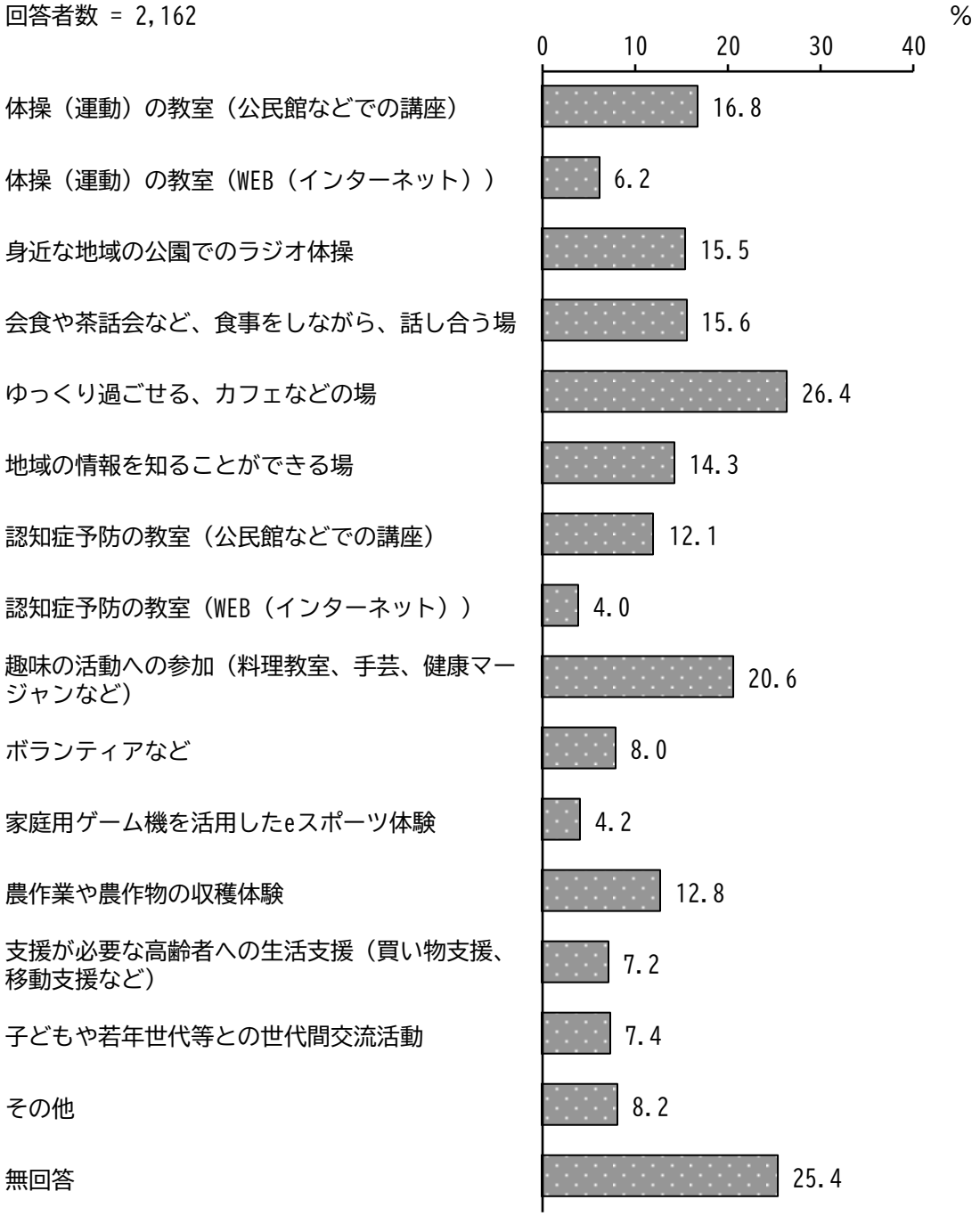
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性で年齢が上がるほど「既に参加している」「参加したくない」の割合が高い傾向にあり、「参加してもよい」の割合が低くなっている。



（4）どのような介護予防や通いの場であれば参加したいと思いますか（いくつでも）

「ゆっくり過ごせる、カフェなどの場」の割合が 26.4%と最も高く、次いで「趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャンなど)」の割合が 20.6%、「体操（運動）の教室（公民館などでの講座)」の割合が 16.8%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 85～94 歳で「会食や茶話会など、食事をしながら、話し合う場」「認知症予防の教室（公民館などでの講座）」、女性 65～74 歳で「ゆっくり過ごせる、カフェなどの場」「趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャンなど）」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	490	165	10	35
体操（運動）の教室（公民館などでの講座）	16.8	12.1	14.5	13.1	0.0	21.4	19.7	11.5	10.0	20.0
体操(運動)の教室　(WEB（インターネット))	6.2	7.2	6.6	4.8	0.0	7.3	4.4	4.2	0.0	14.3
身近な地域の公園でのラジオ体操	15.5	13.6	16.6	11.9	16.7	15.9	17.7	12.7	0.0	17.1
会食や茶話会など、食事をしながら、話し合う場	15.6	8.9	11.3	17.9	33.3	15.7	21.1	24.2	0.0	17.1
ゆっくり過ごせる、カフェなどの場	26.4	24.4	21.6	19.0	50.0	33.3	25.9	24.2	0.0	22.9
地域の情報を知ることができる場	14.3	15.1	15.3	15.5	0.0	12.3	14.5	14.5	0.0	28.6
認知症予防の教室（公民館などでの講座）	12.1	5.9	13.2	13.1	16.7	10.5	15.3	19.4	0.0	17.1
認知症予防の教室　(WEB（インターネット))	4.0	4.0	3.7	4.8	0.0	4.0	3.2	4.8	0.0	14.3
趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャンなど）	20.6	15.1	18.9	15.5	0.0	27.8	20.3	17.6	10.0	22.9
ボランティアなど	8.0	10.9	8.7	7.1	0.0	9.0	5.0	4.8	0.0	14.3
家庭用ゲーム機を活用したｅスポーツ体験	4.2	4.4	4.2	6.0	0.0	3.5	4.0	4.2	0.0	11.4
農作業や農作物の収穫体験	12.8	15.3	13.7	11.9	0.0	12.4	12.0	7.9	0.0	20.0
支援が必要な高齢者への生活支援(買い物支援、移動支援など)	7.2	6.9	7.4	7.1	0.0	6.7	7.2	8.5	0.0	14.3
子どもや若年世代等との世代間交流活動	7.4	8.1	6.8	7.1	0.0	7.3	7.6	5.5	0.0	14.3
その他	8.2	7.9	11.6	13.1	16.7	5.4	6.4	10.9	40.0	14.3
無回答	25.4	24.7	25.5	27.4	16.7	24.0	25.7	29.1	50.0	25.7

【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派・外交的、アウトドア派・外交的で「体操（運動）の教室（公民館などでの講座）」、アウトドア派・外交的で「会食や茶話会など、食事をしながら、話し合う場」「ゆっくり過ごせる、カフェなどの場」「趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャンなど）」、インドア派・外交的で「地域の情報を知ることができる場」「支援が必要な高齢者への生活支援（買い物支援、移動支援など）」の割合が高くなっている。

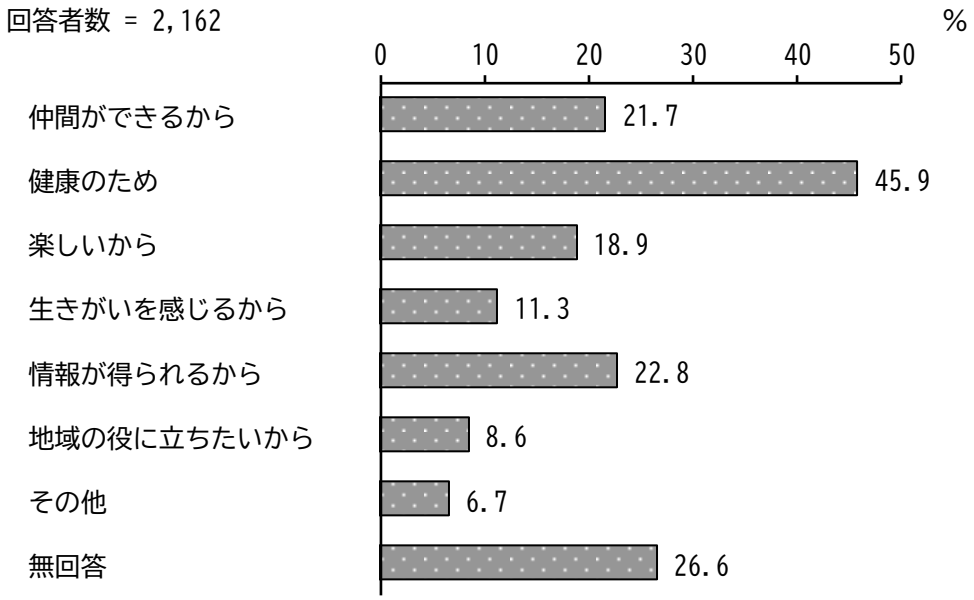
単位：％

区分	回答者数（件）	体操（運動）の教室（公民館などでの講座）	体操（運動）の教室（WEB（インターネット））	身近な地域の公園でのラジオ体操	会食や茶話会など、食事をしながら、話し合う場	ゆっくり過ごせる、カフェなどの場	地域の情報を知ることができる場	認知症予防の教室（公民館などでの講座）	認知症予防の教室（WEB（インターネット））
全　体	2,162	16.8	6.2	15.5	15.6	26.4	14.3	12.1	4.0
インドア派・外交的	153	22.9	9.2	15.0	20.3	25.5	21.6	13.1	5.2
インドア派・内向的	218	4.6	4.6	6.4	6.9	17.0	7.3	5.5	3.2
アウトドア派・外交的	1,060	23.7	6.4	20.2	21.9	32.1	18.9	16.0	3.7
アウトドア派・内向的	565	7.4	6.0	12.0	5.3	21.2	7.1	6.7	4.1

区分	趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャンなど）	ボランティアなど	家庭用ゲーム機を活用したｅスポーツ体験	農作業や農作物の収穫体験	支援が必要な高齢者への生活支援（買い物支援、移動支援など）	子どもや若年世代等との世代間交流活動	その他	無回答
全　体	20.6	8.0	4.2	12.8	7.2	7.4	8.2	25.4
インドア派・外交的	22.2	9.8	6.5	15.0	13.1	8.5	9.2	17.6
インドア派・内向的	6.0	3.7	4.6	8.7	6.0	3.2	19.3	44.0
アウトドア派・外交的	30.3	10.8	3.3	16.4	7.5	9.9	2.6	14.9
アウトドア派・内向的	9.6	4.2	5.1	8.1	5.7	3.9	13.6	37.0

（5）介護予防や通いの場に参加したいと思う理由は何ですか（いくつでも）

「健康のため」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「情報が得られるから」の割合が 22.8%、「仲間ができるから」の割合が 21.7%となっている。



【性・年齢別】

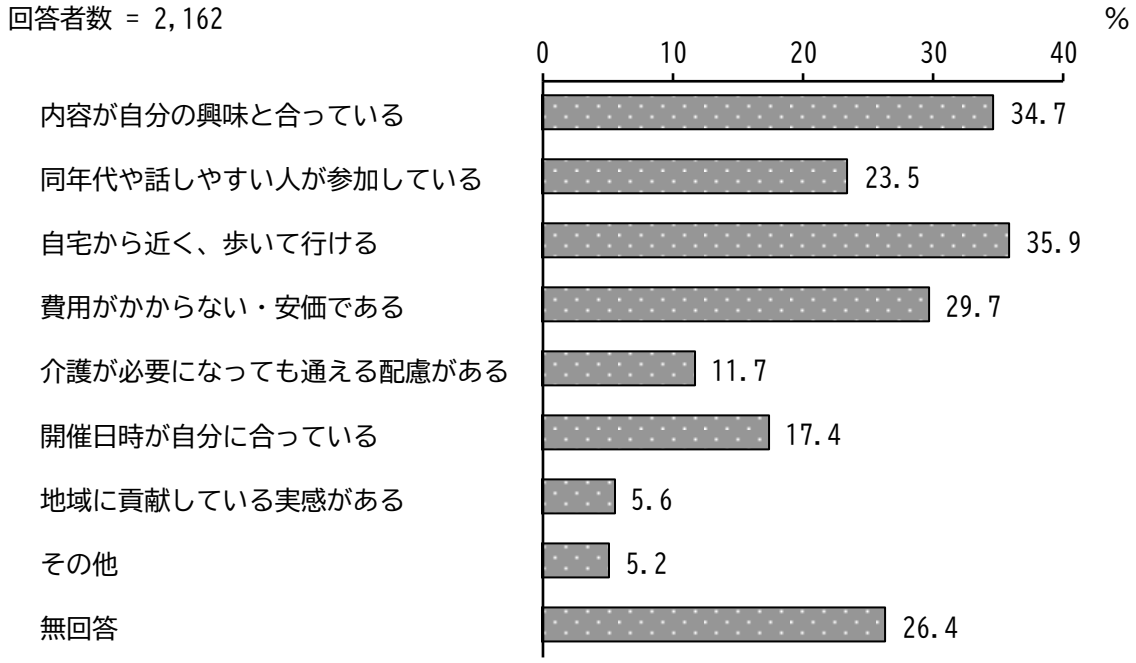
性・年齢別にみると、女性 75～84 歳、女性 85～94 歳で「楽しいから」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
仲間ができるから	21.7	17.3	20.5	15.5	16.7	22.5	25.7	25.5	10.0	20.0
健康のため	45.9	43.7	45.0	34.5	83.3	48.7	48.4	43.6	20.0	37.1
楽しいから	18.9	12.8	15.5	13.1	33.3	18.8	24.1	27.3	20.0	22.9
生きがいを感じるから	11.3	9.1	13.2	13.1	16.7	8.6	14.1	12.1	10.0	11.4
情報が得られるから	22.8	22.7	21.1	20.2	0.0	24.7	23.9	19.4	0.0	31.4
地域の役に立ちたいから	8.6	10.9	9.5	10.7	0.0	7.6	7.8	6.1	0.0	14.3
その他	6.7	7.9	8.4	17.9	16.7	4.0	4.2	8.5	20.0	14.3
無回答	26.6	25.4	29.2	29.8	0.0	26.3	24.9	27.3	60.0	25.7

（6）介護予防や通いの場に参加する際、どのような点を重視しますか（いくつでも）

「自宅から近く、歩いて行ける」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「内容が自分の興味と合っている」の割合が 34.7%、「費用がかからない・安価である」の割合が 29.7%となっている。



【性・年齢別】

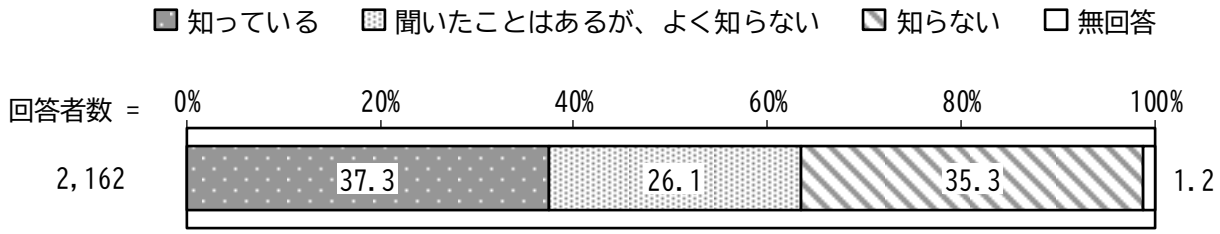
性・年齢別にみると、女性 65～74 歳で「内容が自分の興味と合っている」「費用がかからない・安価である」「開催日時が自分に合っている」、女性 75～84 歳、女性 85～94 歳で「自宅から近く、歩いて行ける」、女性 85～94 歳で「介護が必要になっても通える配慮がある」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
内容が自分の興味と合っている	34.7	36.8	32.4	16.7	50.0	44.4	28.9	28.5	20.0	34.3
同年代や話しやすい人が参加している	23.5	20.7	23.7	22.6	33.3	24.2	23.9	27.9	10.0	20.0
自宅から近く、歩いて行ける	35.9	28.4	35.5	35.7	33.3	34.4	43.8	40.6	0.0	31.4
費用がかからない・安価である	29.7	26.7	25.5	21.4	16.7	37.0	31.5	21.8	10.0	28.6
介護が必要になっても通える配慮がある	11.7	6.4	10.0	14.3	0.0	11.6	12.0	24.8	10.0	20.0
開催日時が自分に合っている	17.4	12.8	11.8	15.5	0.0	26.4	17.3	13.3	0.0	17.1
地域に貢献している実感がある	5.6	7.2	7.4	9.5	16.7	4.0	4.2	4.2	0.0	14.3
その他	5.2	7.2	7.1	13.1	16.7	2.6	3.0	5.5	10.0	11.4
無回答	26.4	25.4	30.0	27.4	0.0	24.0	26.3	26.7	80.0	25.7

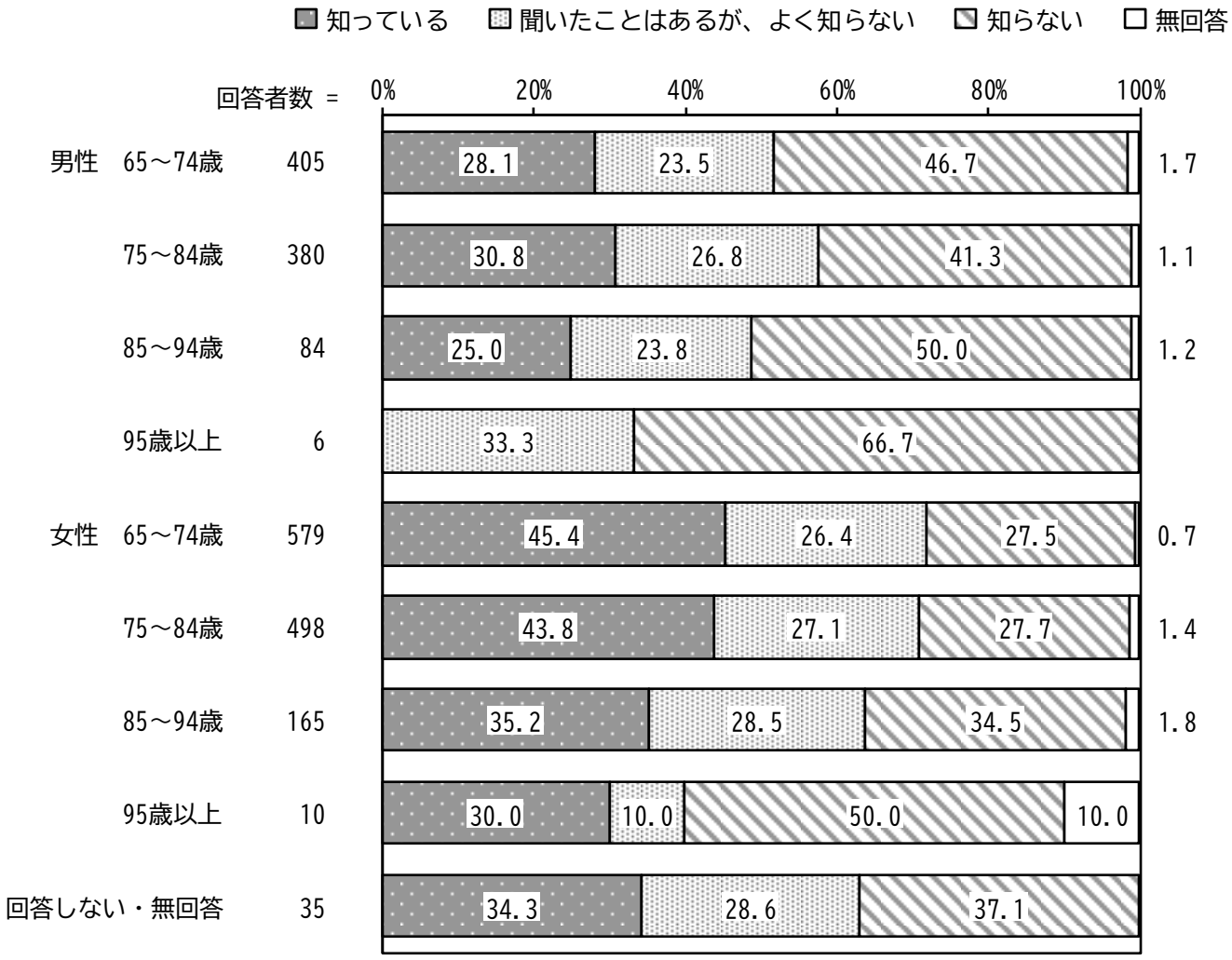
（7）あなたは、「フレイル」という言葉を知っていますか（１つに○）

「知っている」の割合が 37.3%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 26.1%、「知らない」の割合が 35.3%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、「知っている」の割合は、男性は 65～74 歳から 75～84 歳にかけて横ばいで推移し、女性は年齢が上がるほど低くなっているものの、いずれの年齢層においても女性の方が「知っている」割合が高い傾向がみられる。



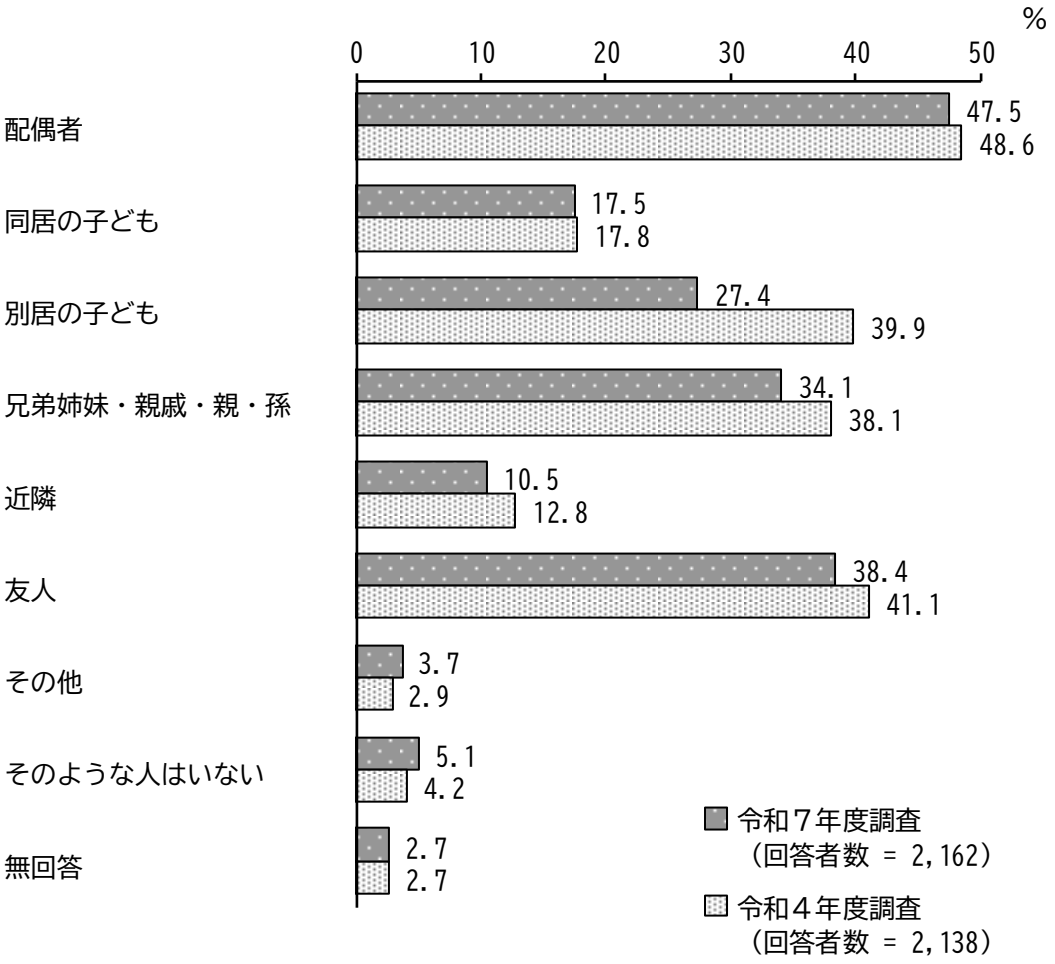
問６　たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

（１）あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「友人」の割合が 38.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 34.1%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「別居の子ども」の割合が特に減少している。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 75～84 歳で「配偶者」、女性 95 歳以上で「同居の子ども」、女性 65～74 歳で「友人」の割合が高くなっている。

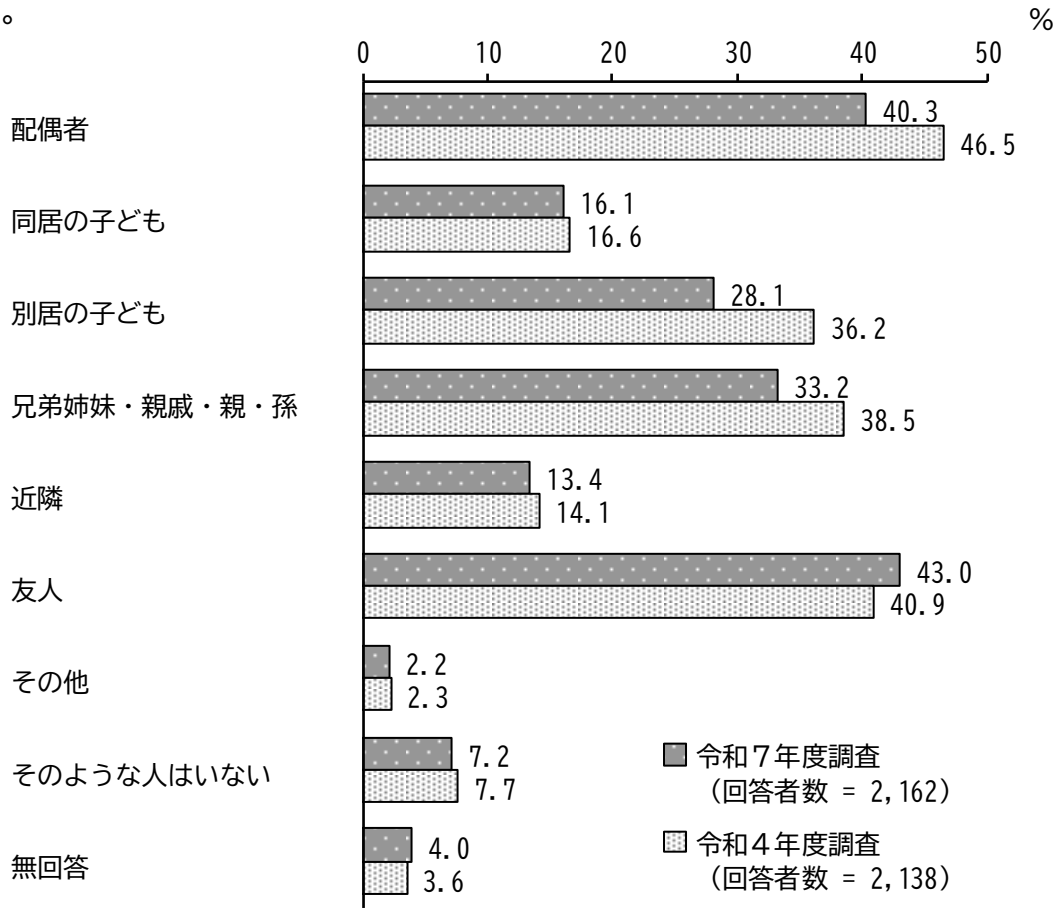
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
配偶者	47.5	62.2	67.6	48.8	33.3	45.4	34.1	15.8	10.0	42.9
同居の子ども	17.5	10.6	13.4	14.3	0.0	20.2	20.3	26.1	70.0	14.3
別居の子ども	27.4	21.0	26.3	31.0	50.0	29.9	28.9	32.1	20.0	20.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	34.1	23.7	27.6	28.6	50.0	43.5	37.3	38.2	20.0	20.0
近隣	10.5	8.6	7.9	6.0	16.7	9.2	16.1	13.9	10.0	0.0
友人	38.4	28.9	28.9	13.1	0.0	54.4	43.6	31.5	20.0	20.0
その他	3.7	3.5	3.7	10.7	0.0	3.6	2.8	3.0	0.0	5.7
そのような人はいない	5.1	7.9	7.1	8.3	0.0	1.7	4.6	4.2	0.0	11.4
無回答	2.7	3.2	2.1	8.3	0.0	2.1	2.0	4.8	0.0	2.9

（2）反対に、あなたが、心配事や愚痴を聞いてあげる人（いくつでも）

「友人」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 40.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 33.2%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が特に減少している。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 75～84 歳で「配偶者」、女性 85～94 歳で「同居の子ども」、女性 65～74 歳で「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」、女性 75～84 歳で「近隣」の割合が高くなっている。

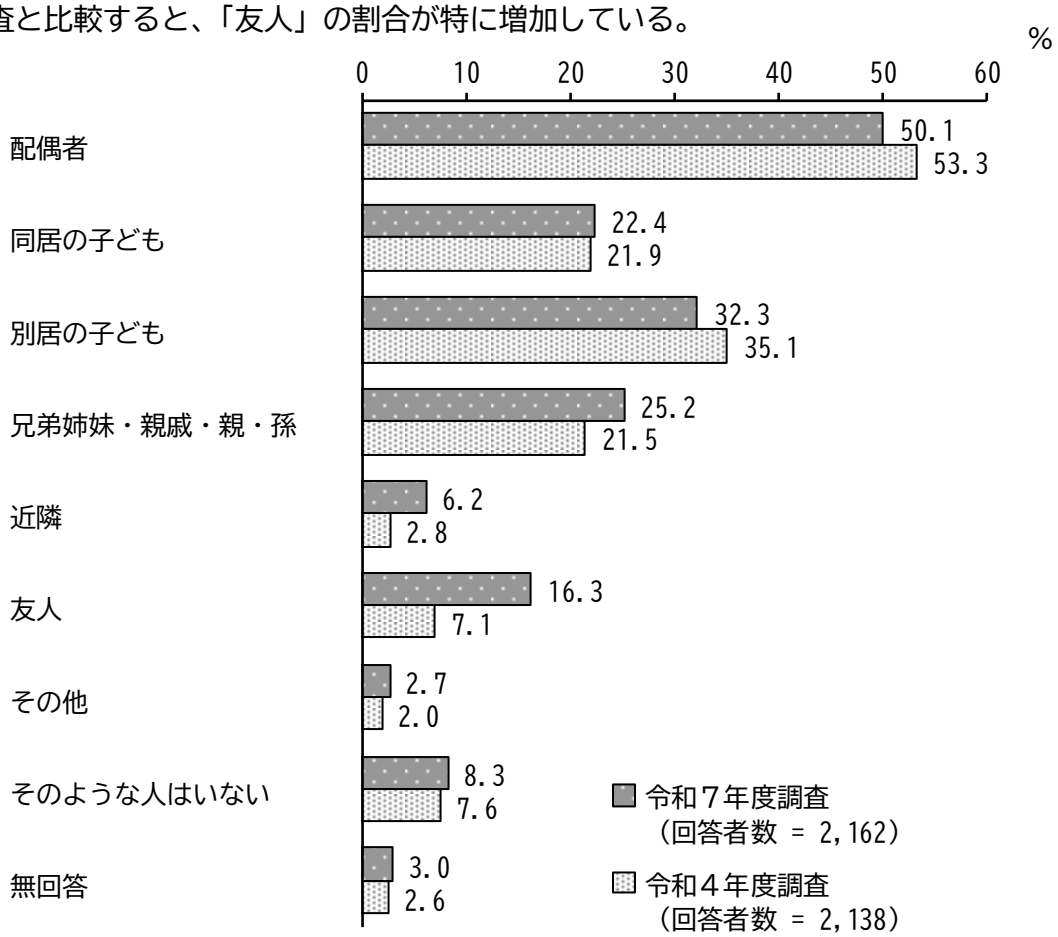
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
配偶者	40.3	54.6	57.6	39.3	33.3	40.4	26.1	11.5	10.0	37.1
同居の子ども	16.1	12.1	12.4	11.9	16.7	20.2	16.3	22.4	20.0	14.3
別居の子ども	28.1	25.9	24.7	25.0	33.3	33.3	26.9	28.5	10.0	31.4
兄弟姉妹・親戚・親・孫	33.2	25.7	29.7	21.4	33.3	42.7	33.9	33.9	30.0	17.1
近隣	13.4	10.6	10.3	8.3	33.3	12.1	20.5	15.2	10.0	0.0
友人	43.0	31.1	30.3	19.0	0.0	60.1	50.8	35.8	20.0	28.6
その他	2.2	3.2	2.4	6.0	0.0	2.4	1.0	1.2	0.0	0.0
そのような人はいない	7.2	9.9	9.2	17.9	16.7	2.9	4.8	10.3	30.0	11.4
無回答	4.0	3.2	5.5	10.7	0.0	1.6	4.0	7.9	0.0	5.7

（3）あなたが、病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が 50.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 32.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 25.2%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「友人」の割合が特に増加している。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上から女性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高く、男性 65～74 歳から男性 95 歳以上まで年齢が上がるほど「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっている。

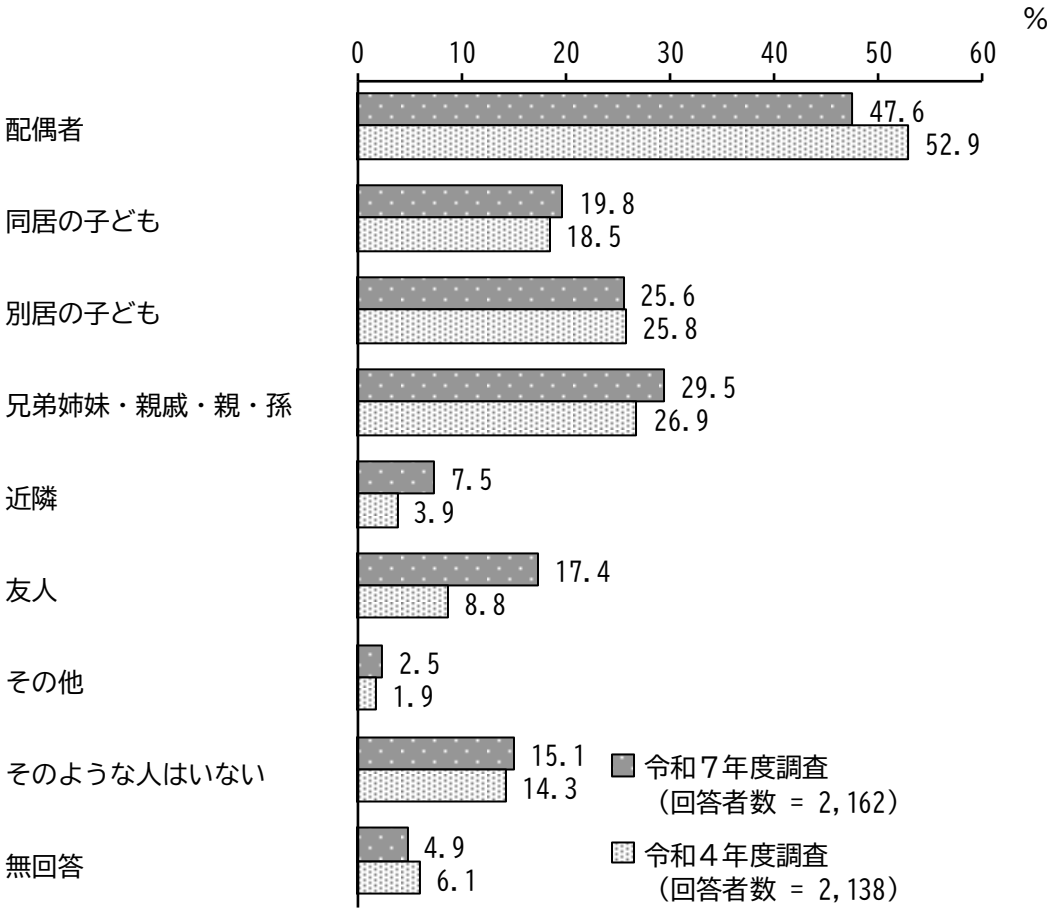
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
配偶者	50.1	67.2	66.8	52.4	16.7	51.6	35.1	12.7	10.0	45.7
同居の子ども	22.4	14.1	18.7	25.0	33.3	24.9	25.7	28.5	50.0	25.7
別居の子ども	32.3	23.2	25.3	35.7	66.7	35.2	36.3	46.7	30.0	28.6
兄弟姉妹・親戚・親・孫	25.2	22.2	23.2	16.7	16.7	31.6	25.1	20.6	20.0	20.0
近隣	6.2	5.9	6.6	4.8	0.0	5.4	7.6	6.7	0.0	5.7
友人	16.3	9.1	13.4	7.1	0.0	23.3	19.3	12.7	20.0	14.3
その他	2.7	1.7	2.1	8.3	0.0	3.6	2.0	3.6	0.0	0.0
そのような人はいない	8.3	11.1	9.7	7.1	16.7	6.2	7.6	7.9	10.0	8.6
無回答	3.0	2.7	2.6	6.0	0.0	1.7	4.2	4.2	0.0	0.0

（4）反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 29.5%、「別居の子ども」の割合が 25.6%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「友人」の割合が特に増加している。一方、「配偶者」の割合が特に減少している。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上から女性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっている。

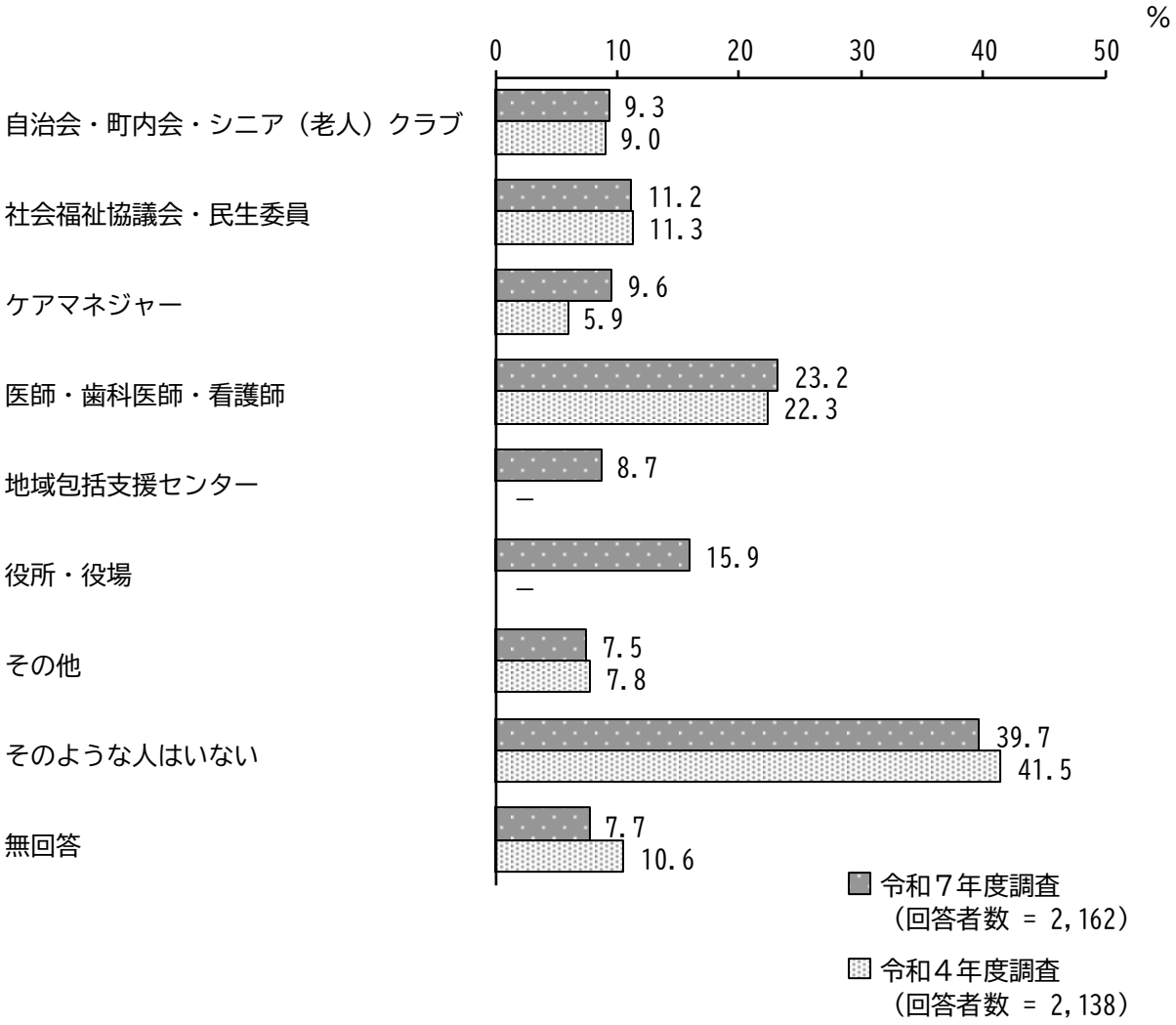
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
配偶者	47.6	60.7	60.3	45.2	33.3	52.2	34.7	12.7	10.0	48.6
同居の子ども	19.8	14.8	15.8	14.3	16.7	24.7	21.7	20.0	30.0	22.9
別居の子ども	25.6	22.0	20.8	22.6	16.7	34.2	25.1	20.0	20.0	20.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	29.5	24.9	25.3	14.3	16.7	43.5	27.9	18.2	10.0	14.3
近隣	7.5	7.9	7.9	6.0	16.7	6.7	8.8	7.3	0.0	0.0
友人	17.4	9.4	13.9	8.3	0.0	25.6	21.1	10.9	20.0	14.3
その他	2.5	2.5	2.6	4.8	0.0	2.8	1.2	3.0	10.0	2.9
そのような人はいない	15.1	15.8	13.2	25.0	50.0	7.4	18.3	25.5	40.0	22.9
無回答	4.9	4.2	5.5	8.3	0.0	2.1	5.2	12.7	0.0	5.7

（５）家族や友人・知人以外で、何かあったときに、相談する相手を教えてください（いくつでも）

「医師・歯科医師・看護師」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「役所・役場」の割合が 15.9%、「社会福祉協議会・民生委員」の割合が 11.2%となっている。

令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



※令和４年度調査では「地域包括支援センター」「役所・役場」が同一選択肢であった。（13.1%）

【性・年齢別】

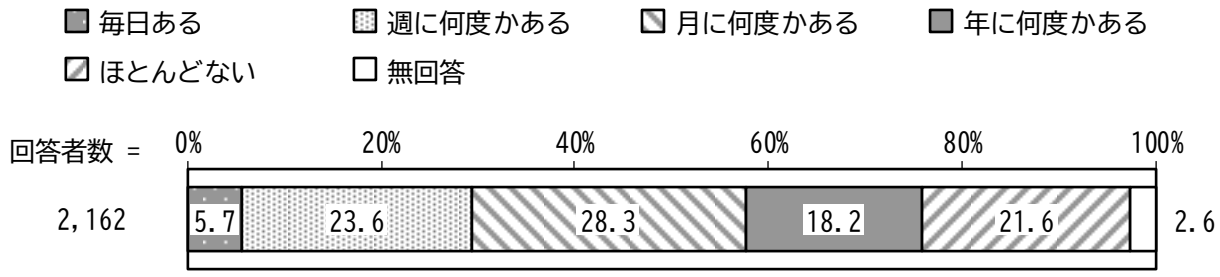
性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「自治会・町内会・シニア（老人）　クラブ」「役所・役場」、男性 85～94 歳で「社会福祉協議会・民生委員」、女性 85～94 歳、女性 95 歳以上で「ケアマネジャー」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
自治会・町内会・シニア（老人）　クラブ	9.3	11.4	11.1	16.7	16.7	6.4	9.0	7.9	20.0	5.7
社会福祉協議会・民生委員	11.2	8.9	11.8	26.2	16.7	8.1	14.1	10.9	0.0	8.6
ケアマネジャー	9.6	5.7	6.1	16.7	16.7	7.4	9.2	31.5	30.0	5.7
医師・歯科医師・看護師	23.2	23.7	21.6	27.4	50.0	21.6	23.1	28.5	10.0	25.7
地域包括支援センター	8.7	7.7	6.6	9.5	0.0	7.4	10.6	16.4	10.0	2.9
役所・役場	15.9	14.1	16.6	17.9	0.0	17.8	15.1	12.7	30.0	17.1
その他	7.5	10.1	7.4	8.3	0.0	7.1	7.0	4.2	10.0	5.7
そのような人はいない	39.7	44.2	43.9	23.8	50.0	45.3	34.5	20.6	30.0	54.3
無回答	7.7	4.9	6.8	10.7	0.0	7.4	10.2	10.3	0.0	0.0

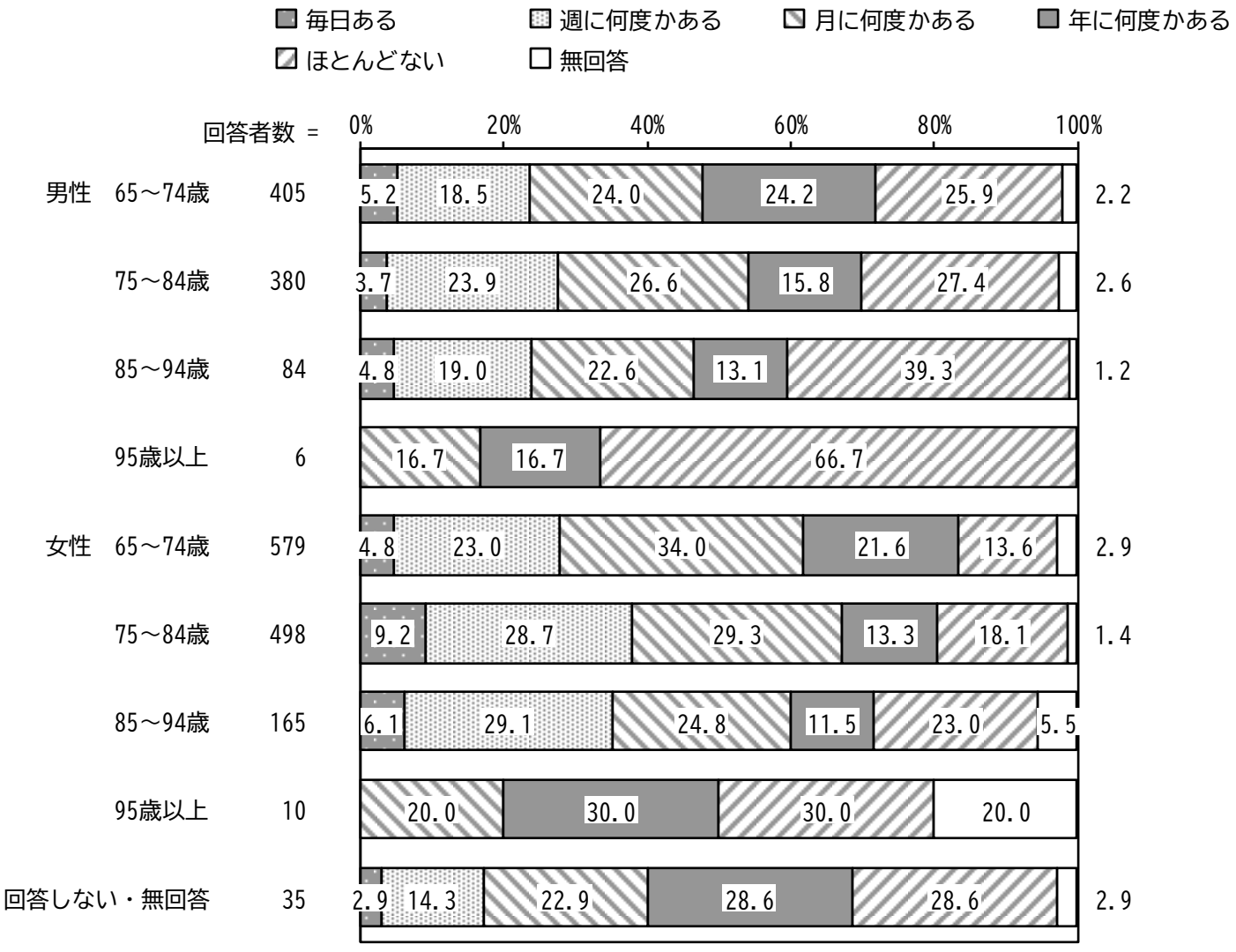
（6）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（１つに○）

「月に何度かある」の割合が 28.3%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が 23.6%、「ほとんどない」の割合が 21.6%となっている。



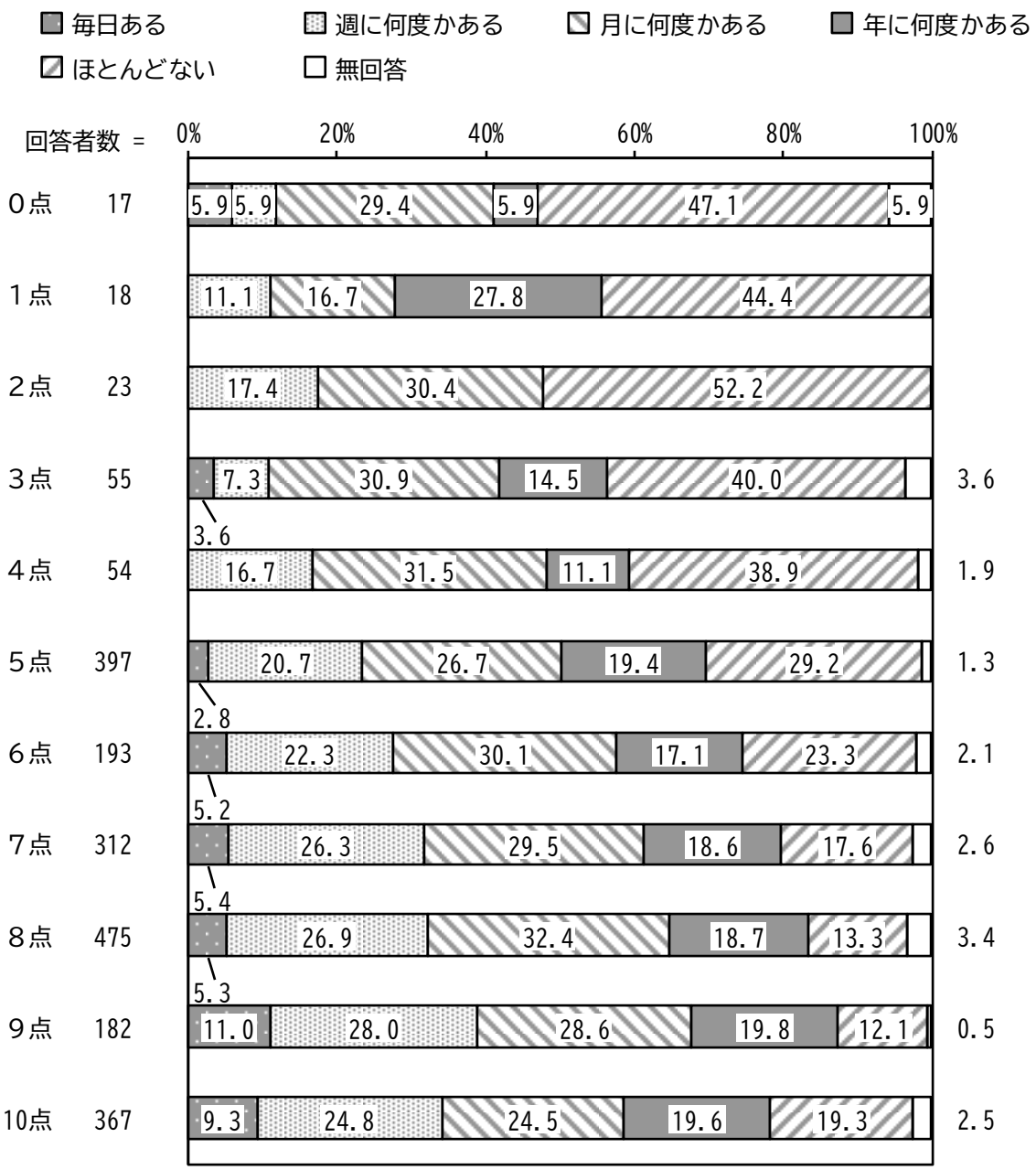
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 75～84 歳、女性 85～94 歳で「週に何度かある」、女性 65～74 歳で「月に何度かある」、女性 95 歳以上で「年に何度かある」、男性 85～94 歳で「ほとんどない」の割合が高くなっている。



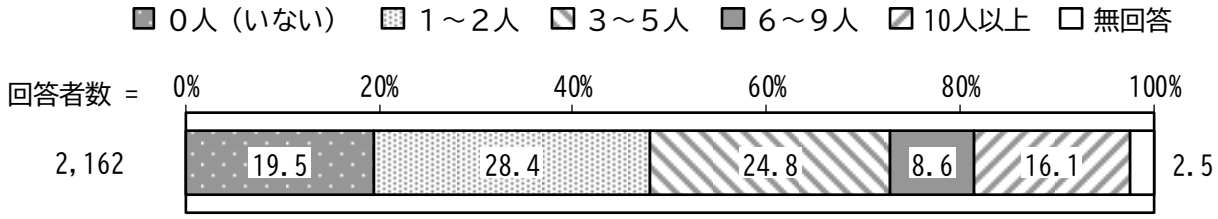
【幸福度別】

幸福度別にみると、幸福度が高いほど友人・知人と会う頻度が高い傾向にある。



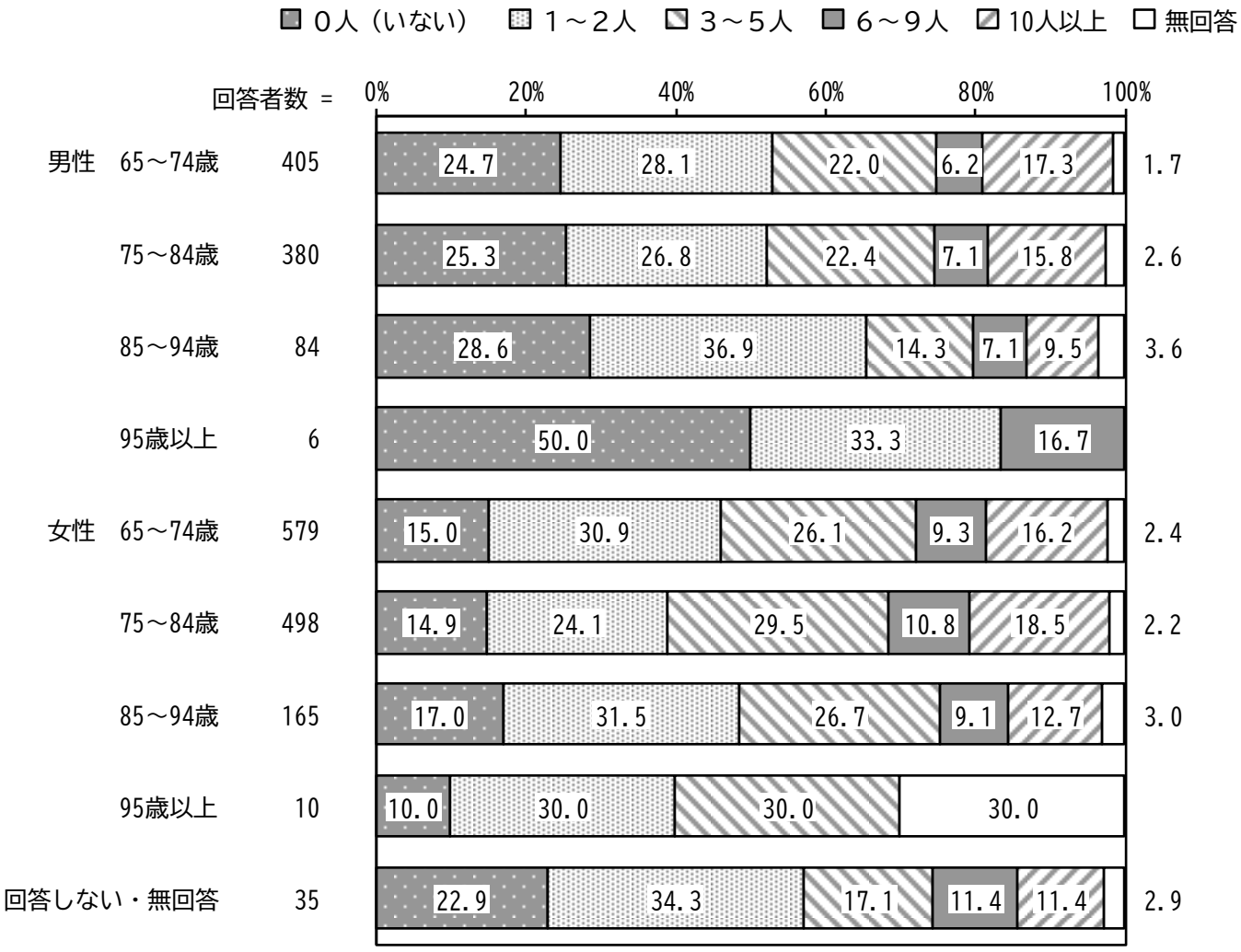
（7）この１か月間、何人の友人・知人と会いましたか（１つに○）
（同じ人には何度会っても１人と数えることとします）

「１～２人」の割合が 28.4%と最も高く、次いで「３～５人」の割合が 24.8%、「０人（いない）」の割合が 19.5%となっている。



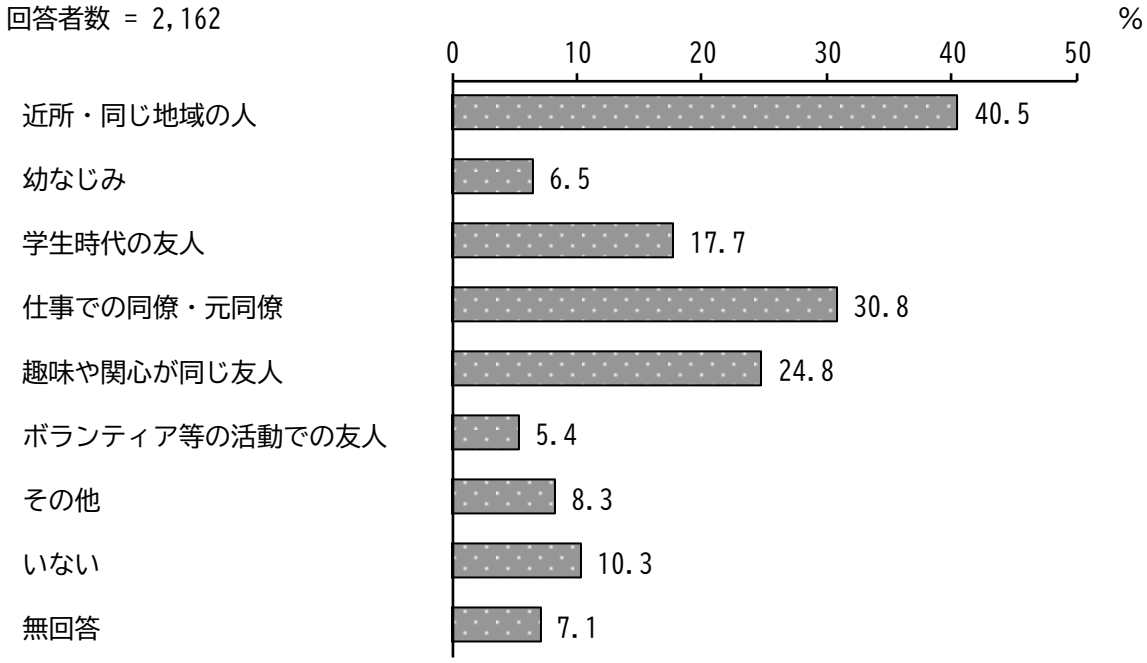
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 85～94 歳で「０人（いない）」「１～２人」、女性 95 歳以上で「３～５人」の割合が高くなっている。



（8）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

「近所･同じ地域の人」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「仕事での同僚･元同僚」の割合が 30.8%、「趣味や関心が同じ友人」の割合が 24.8%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上から女性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなっている。また、女性 75～84 歳、女性 85～94 歳で「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっている。

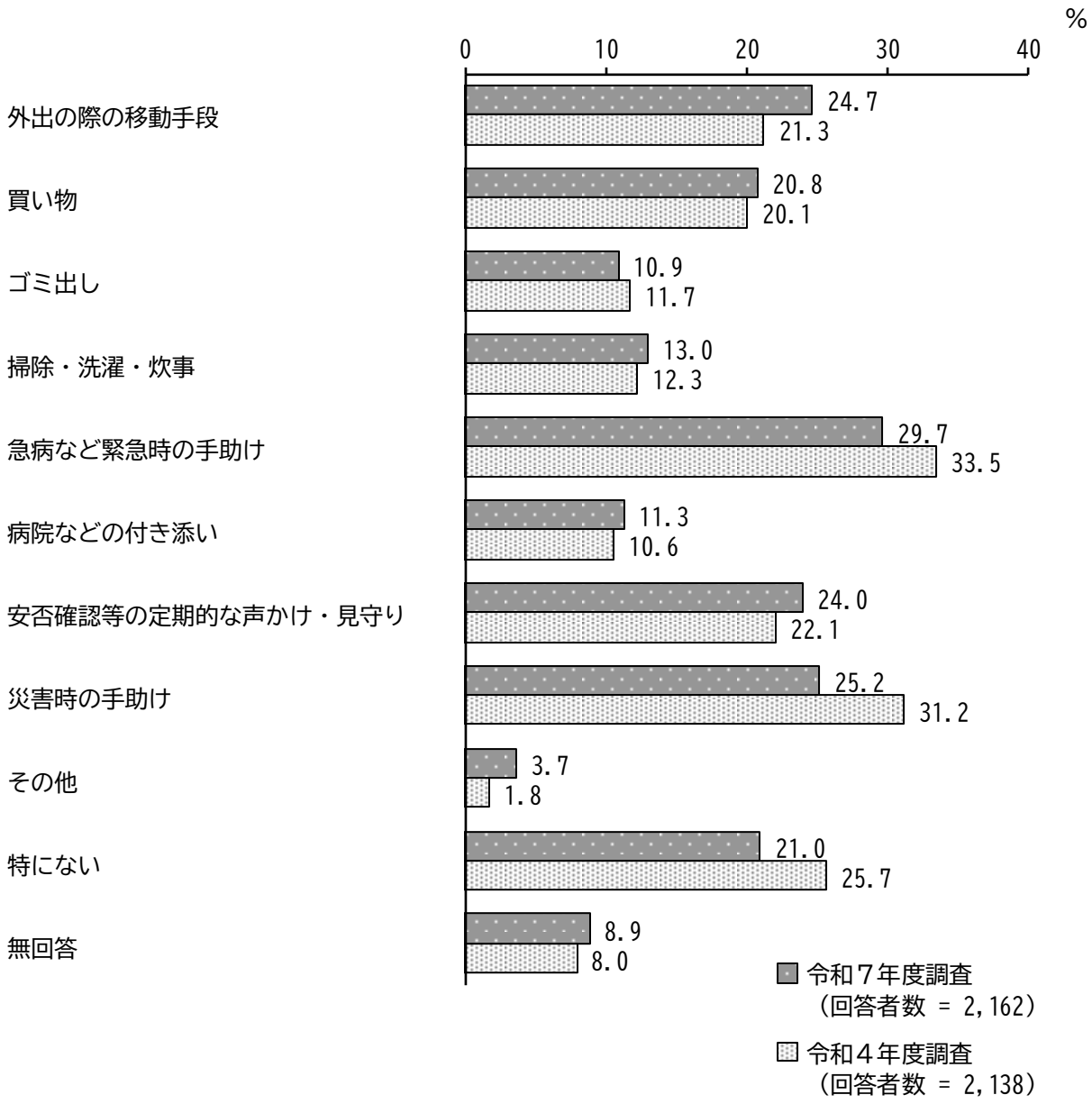
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
近所・同じ地域の人	40.5	31.6	36.8	42.9	33.3	36.4	52.4	50.9	40.0	28.6
幼なじみ	6.5	7.2	6.8	7.1	0.0	6.2	7.2	3.0	0.0	5.7
学生時代の友人	17.7	22.0	15.3	6.0	0.0	24.9	14.1	6.7	0.0	14.3
仕事での同僚・元同僚	30.8	40.2	25.5	16.7	16.7	42.7	21.5	16.4	10.0	22.9
趣味や関心が同じ友人	24.8	20.7	27.6	20.2	16.7	25.7	27.5	21.8	10.0	17.1
ボランティア等の活動での友人	5.4	5.4	4.7	7.1	0.0	5.7	5.8	4.2	0.0	5.7
その他	8.3	7.7	7.1	6.0	0.0	8.6	8.2	13.3	10.0	5.7
いない	10.3	14.1	13.9	19.0	66.7	7.4	6.2	6.7	20.0	17.1
無回答	7.1	6.4	7.4	14.3	0.0	5.0	6.2	12.7	20.0	11.4

（９）あなたのご家族に、日常生活上支援が必要となったとき、地域の人にどのような支援をしてほしいと思いますか（いくつでも）

「急病など緊急時の手助け」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「災害時の手助け」の割合が 25.2%、「外出の際の移動手段」の割合が 24.7%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「災害時の手助け」の割合が特に減少している。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 85～94 歳で「買い物」、女性 95 歳以上で「ゴミ出し」、女性 65～74 歳で「安否確認等の定期的な声かけ・見守り」「災害時の手助け」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
外出の際の移動手段	24.7	22.0	19.5	21.4	0.0	27.6	28.3	27.9	10.0	17.1
買い物	20.8	19.8	17.9	22.6	33.3	20.4	22.9	26.7	10.0	8.6
ゴミ出し	10.9	10.4	10.3	9.5	0.0	9.5	12.2	15.8	20.0	8.6
掃除・洗濯・炊事	13.0	15.8	12.1	14.3	16.7	12.6	11.0	16.4	10.0	8.6
急病など緊急時の手助け	29.7	25.9	27.1	26.2	33.3	33.9	30.5	30.3	20.0	28.6
病院などの付き添い	11.3	8.1	10.8	11.9	0.0	13.1	12.0	12.7	10.0	5.7
安否確認等の定期的な声かけ・見守り	24.0	21.7	16.6	25.0	33.3	30.1	24.9	23.0	10.0	22.9
災害時の手助け	25.2	23.5	22.4	22.6	33.3	31.6	24.1	22.4	0.0	8.6
その他	3.7	3.0	3.7	6.0	0.0	4.0	4.0	4.2	0.0	0.0
特にない	21.0	27.2	30.0	25.0	33.3	16.8	14.5	14.5	40.0	28.6
無回答	8.9	4.9	10.3	8.3	0.0	7.6	11.2	12.1	20.0	14.3

【居住地区別】

居住地区別にみると、幸袋地区で「急病など緊急時の手助け」、穂波西地区で「病院などの付き添い」、嶺田地区で「災害時の手助け」の割合が高くなっている。

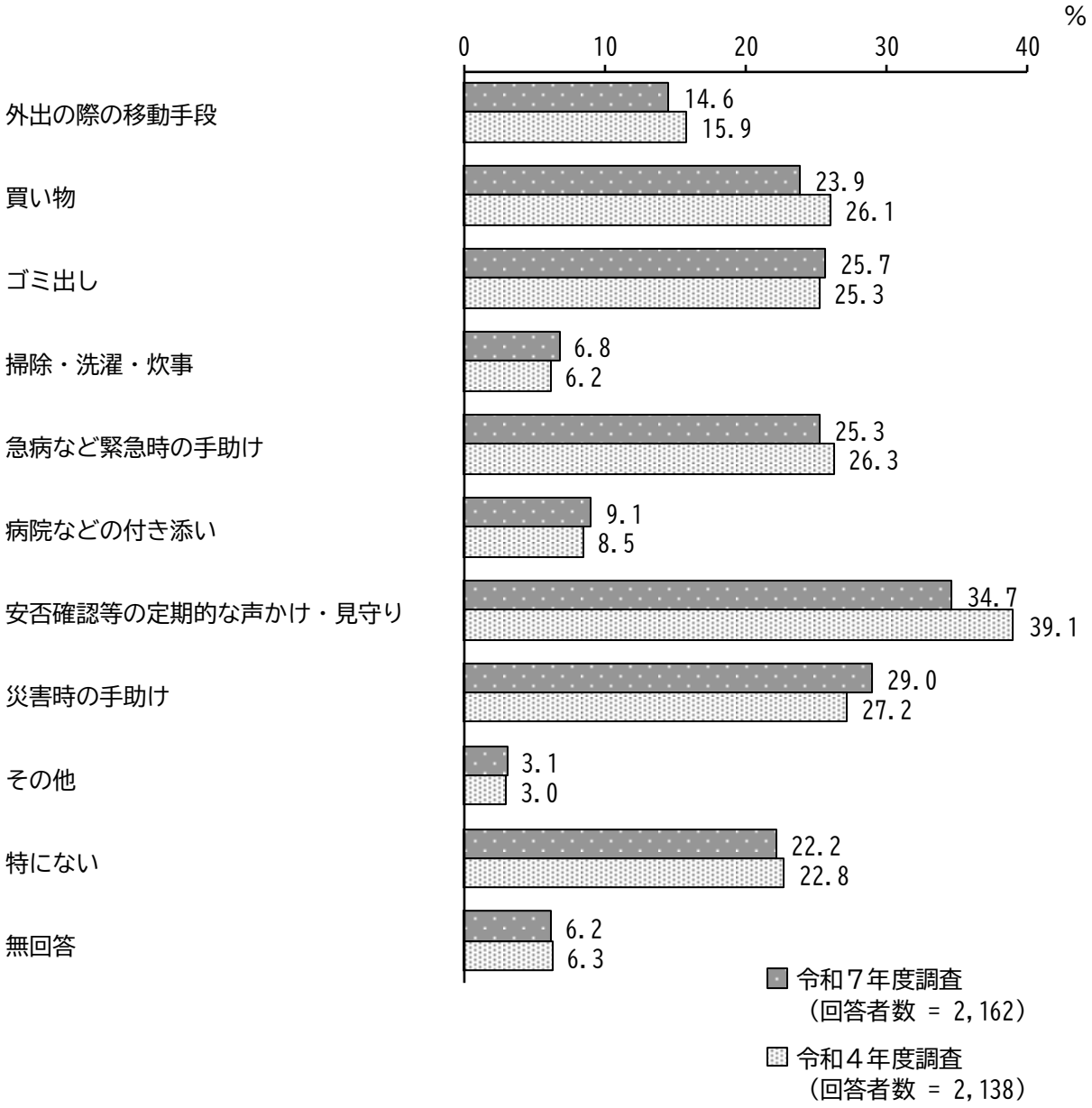
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	飯塚地区	飯塚東地区	鯰田地区	菰田地区	二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	穂波東地区	穂波西地区	筑穂地区	庄内地区	嶺田地区
回答者数（件）	2162	246	138	165	65	274	167	211	155	275	200	183	83
外出の際の移動手段	24.7	26.8	20.3	26.1	18.5	20.8	19.2	26.5	23.9	28.4	28.0	27.9	22.9
買い物	20.8	22.0	12.3	24.2	15.4	21.2	19.8	18.0	19.4	22.2	23.5	23.5	21.7
ゴミ出し	10.9	11.8	10.9	13.3	9.2	15.0	12.6	11.4	6.5	10.2	12.5	6.0	4.8
掃除・洗濯・炊事	13.0	15.9	8.7	14.5	12.3	15.3	12.6	10.9	12.9	14.5	10.0	14.8	7.2
急病など緊急時の手助け	29.7	30.1	23.2	30.9	26.2	28.1	37.7	28.9	32.9	33.5	29.0	23.5	27.7
病院などの付き添い	11.3	13.0	10.1	10.9	6.2	10.9	11.4	8.1	13.5	16.4	9.0	11.5	6.0
安否確認等の定期的な声かけ・見守り	24.0	25.2	23.2	26.7	27.7	24.8	25.7	26.1	19.4	24.4	19.0	25.7	18.1
災害時の手助け	25.2	29.7	24.6	28.5	20.0	19.7	26.3	26.1	22.6	25.5	27.0	20.8	32.5
その他	3.7	4.9	3.6	1.8	3.1	4.0	3.0	3.8	5.8	4.4	2.5	4.4	1.2
特にない	21.0	19.9	23.2	14.5	27.7	24.8	18.0	22.3	21.3	18.2	18.5	24.0	26.5
無回答	8.9	8.1	8.0	8.5	12.3	9.5	10.8	5.2	6.5	13.5	9.5	7.1	7.2

（10）となり近所に、高齢や病気・障がい等で困っている家庭があった場合、あなたは、どのような支援ができると思いますか（いくつでも）

「安否確認等の定期的な声かけ・見守り」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「災害時の手助け」の割合が 29.0%、「ゴミ出し」の割合が 25.7%となっている。

令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65～74 歳で「買い物」「ゴミ出し」「安否確認等の定期的な声かけ・見守り」、男性 65～74 歳で「災害時の手助け」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
外出の際の移動手段	14.6	20.2	16.1	15.5	16.7	15.7	11.0	6.1	0.0	5.7
買い物	23.9	20.2	17.4	17.9	16.7	33.0	26.1	16.4	0.0	14.3
ゴミ出し	25.7	23.5	22.6	15.5	0.0	32.6	28.3	17.0	0.0	11.4
掃除・洗濯・炊事	6.8	3.2	4.2	3.6	0.0	10.4	9.6	3.6	0.0	5.7
急病など緊急時の手助け	25.3	29.4	26.3	28.6	16.7	28.2	22.9	13.3	0.0	14.3
病院などの付き添い	9.1	8.6	7.1	6.0	16.7	10.7	11.0	5.5	0.0	8.6
安否確認等の定期的な声かけ・見守り	34.7	32.6	30.3	16.7	33.3	45.8	33.1	27.9	10.0	28.6
災害時の手助け	29.0	40.0	30.0	21.4	33.3	35.1	20.7	7.9	0.0	34.3
その他	3.1	2.2	3.7	7.1	0.0	2.8	3.0	3.6	20.0	0.0
特にない	22.2	23.5	23.7	34.5	66.7	14.5	21.7	34.5	50.0	22.9
無回答	6.2	2.2	6.8	11.9	0.0	4.1	8.4	10.9	20.0	8.6

【居住地区別】

居住地区別にみると、頴田地区で「外出の際の移動手段」「急病など緊急時の手助け」「病院などの付き添い」「災害時の手助け」、鎮西地区で「買い物」、飯塚東地区、鯰田地区、鎮西地区で「ゴミ出し」の割合が高くなっている。

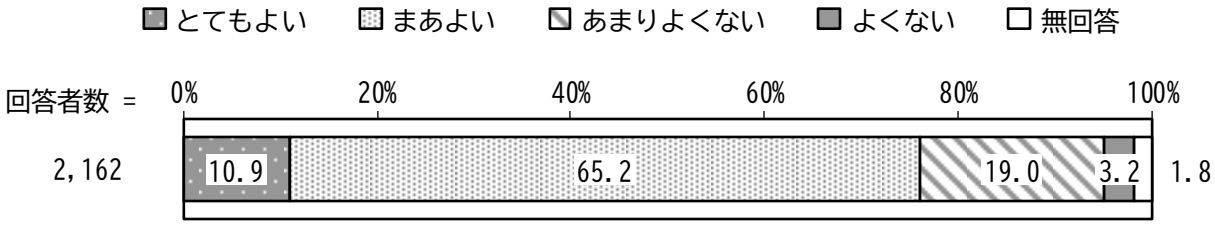
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	飯塚地区	飯塚東地区	鯰田地区	菰田地区	二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	穂波東地区	穂波西地区	筑穂地区	庄内地区	頴田地区
回答者数（件）	2162	246	138	165	65	274	167	211	155	275	200	183	83
外出の際の移動手段	14.6	10.2	12.3	17.0	13.8	13.9	18.0	15.2	12.3	13.5	16.5	11.5	31.3
買い物	23.9	26.0	21.0	22.4	21.5	23.7	23.4	28.9	23.9	19.6	25.5	23.5	27.7
ゴミ出し	25.7	28.9	31.2	30.9	20.0	28.1	26.3	31.3	23.9	16.7	25.0	19.1	27.7
掃除・洗濯・炊事	6.8	7.7	8.0	4.2	6.2	6.6	8.4	6.6	7.1	6.5	8.0	4.9	8.4
急病など緊急時の手助け	25.3	27.2	17.4	25.5	24.6	23.4	28.1	19.9	24.5	25.8	29.0	27.9	33.7
病院などの付き添い	9.1	11.0	5.1	8.5	9.2	10.2	7.8	10.4	7.7	10.2	7.5	6.0	16.9
安否確認等の定期的な声かけ・見守り	34.7	39.4	35.5	38.2	29.2	33.6	35.9	34.6	32.9	31.6	33.5	36.1	31.3
災害時の手助け	29.0	28.9	26.1	30.9	27.7	24.5	30.5	32.7	25.8	29.8	30.0	26.8	39.8
その他	3.1	1.6	4.3	3.0	3.1	3.3	3.6	3.3	3.2	3.6	4.0	1.6	3.6
特にない	22.2	19.1	27.5	20.0	27.7	25.9	21.0	19.4	21.3	24.7	19.5	23.5	16.9
無回答	6.2	5.7	4.3	4.8	4.6	6.6	8.4	4.7	7.7	6.9	8.0	7.1	1.2

問７　健康について

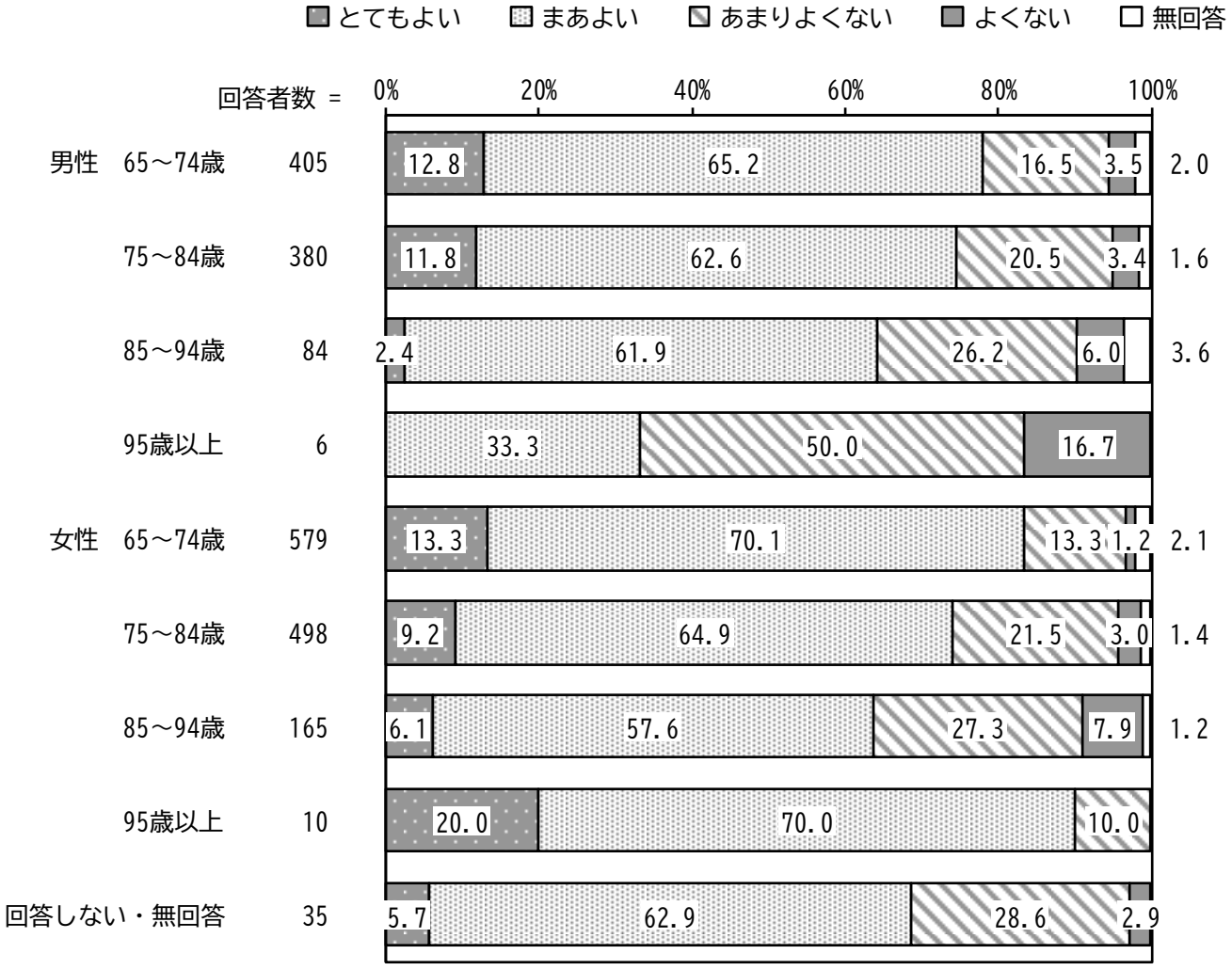
（１）現在のあなたの健康状態はいかがですか（１つに○）

「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が 76.1%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が 22.2%となっている。



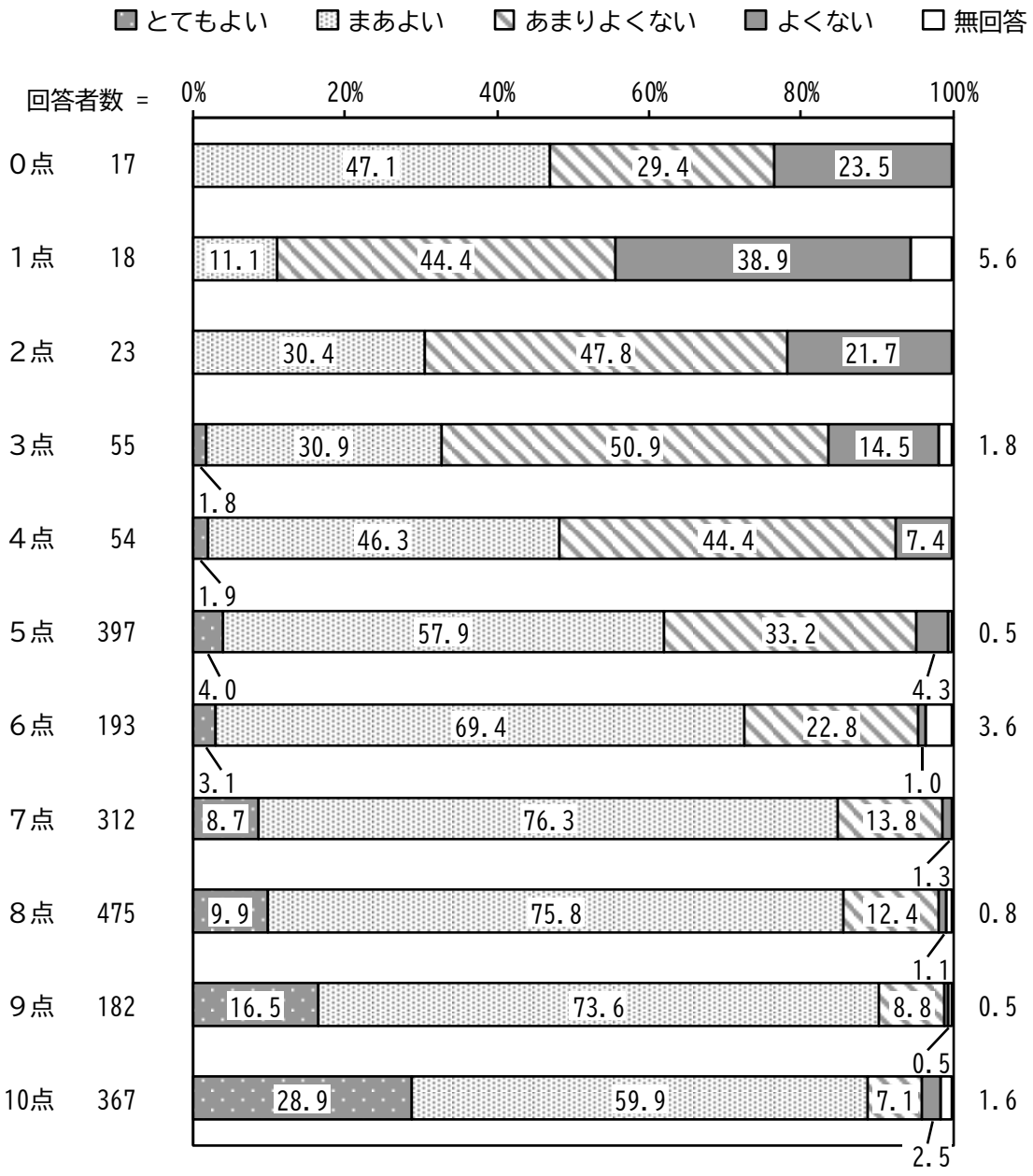
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 65～74 歳から男性 95 歳以上まで年齢が上がるほど“よくない”の割合が高くなっている。



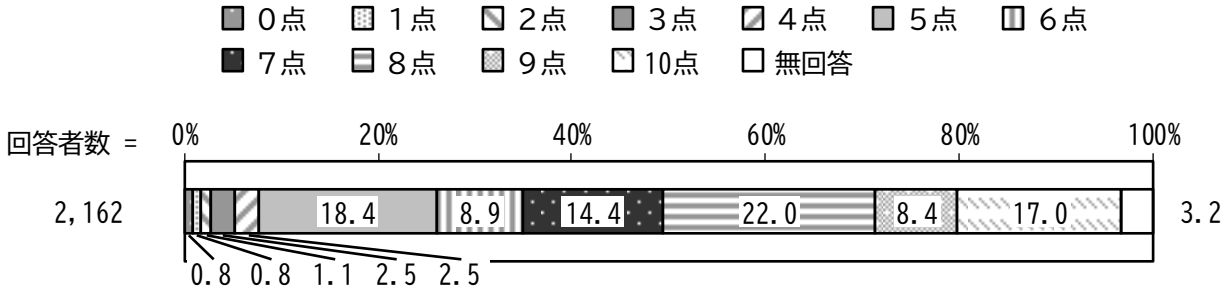
【幸福度別】

幸福度別にみると、幸福度が高いほど“よい”の割合が高い傾向にある。



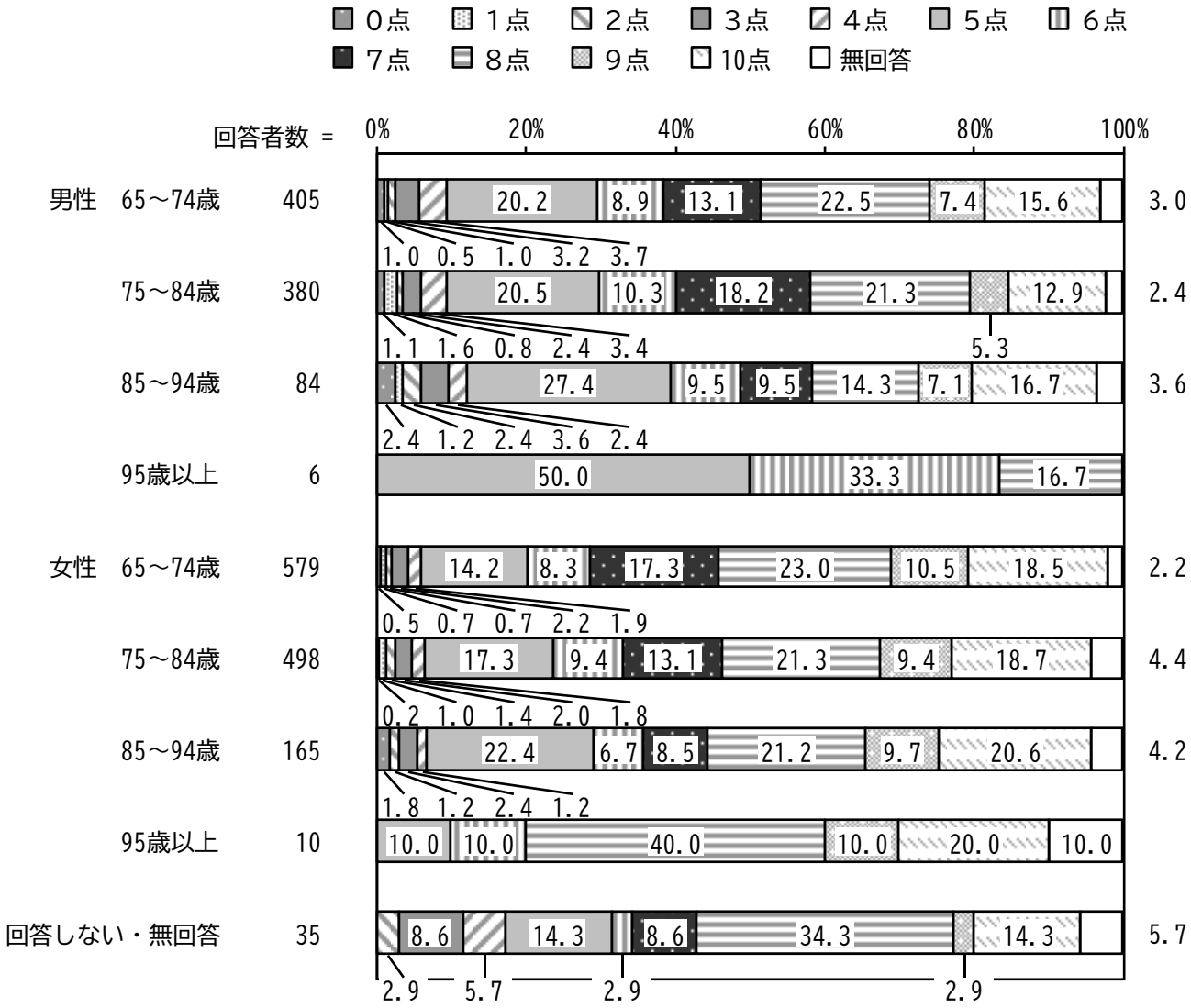
（2）あなたは、現在、どの程度幸せですか（１つに○）

「８点」の割合が 22.0%と最も高く、次いで「５点」の割合が 18.4%、「10 点」の割合が 17.0%となっている。



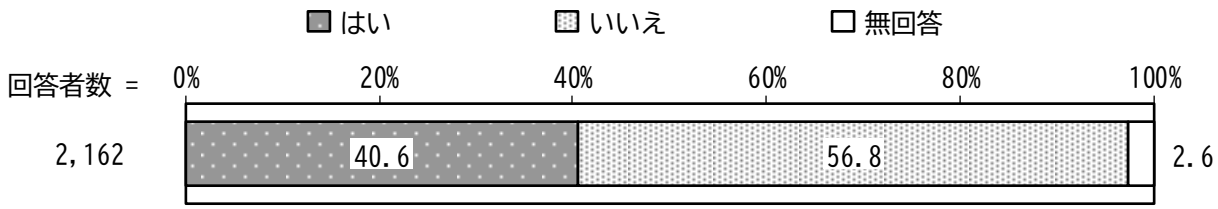
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上から女性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「７点」の割合が高く、男性 65～74 歳から男性 95 歳以上まで年齢が上がるほど「５点」の割合が高くなっている。



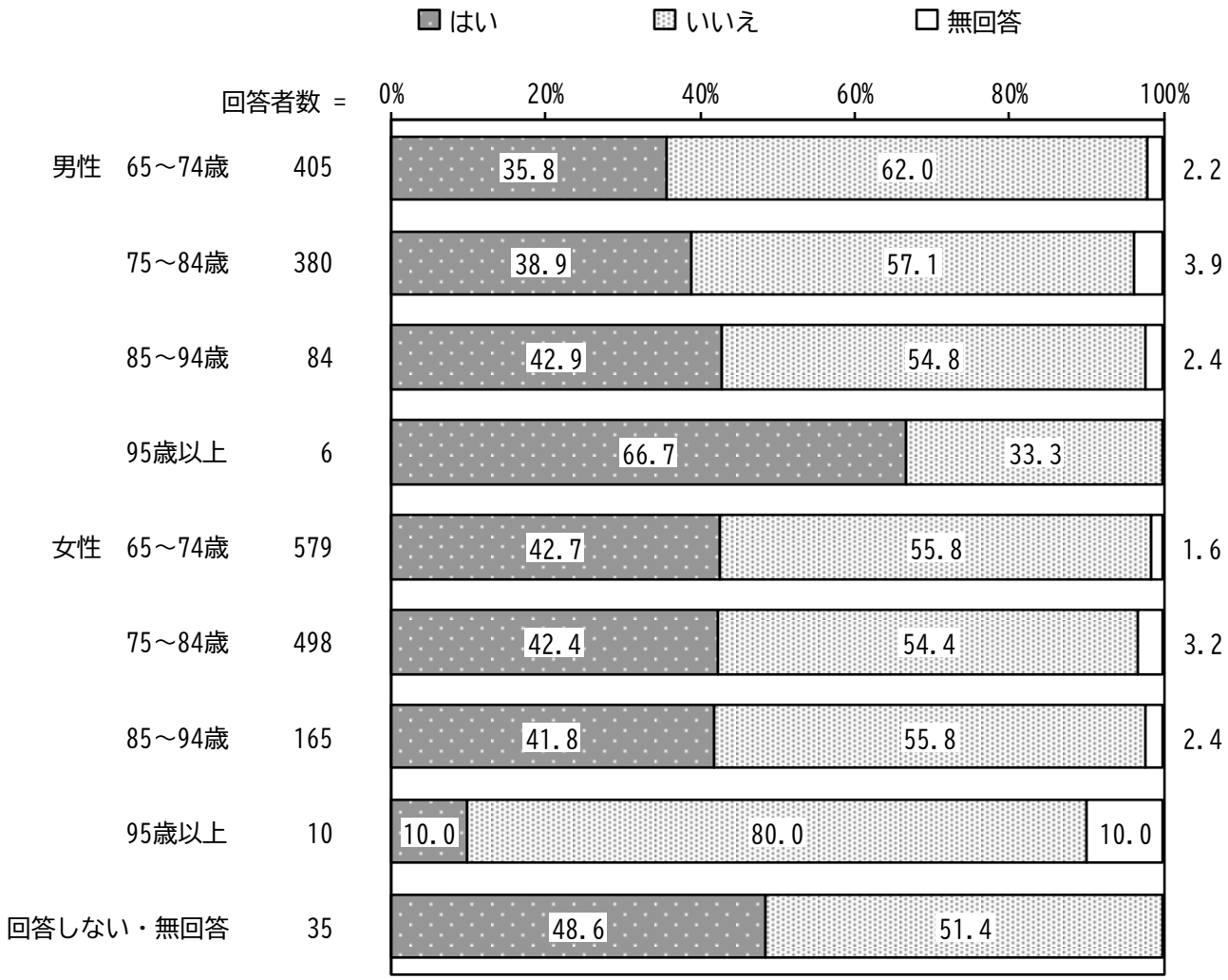
（3）この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
（１つに○）

「はい」の割合が 40.6%、「いいえ」の割合が 56.8%となっている。



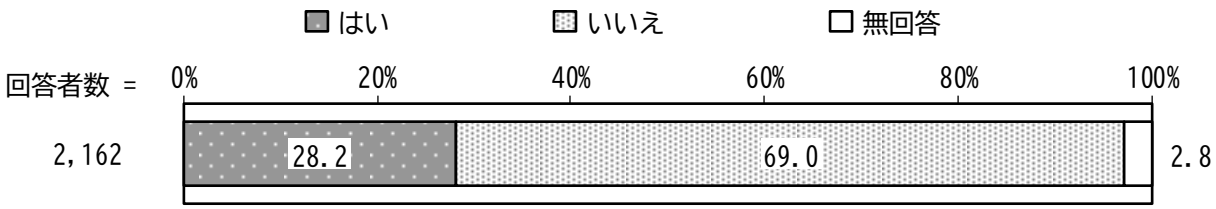
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「いいえ」の割合が高くなっている。



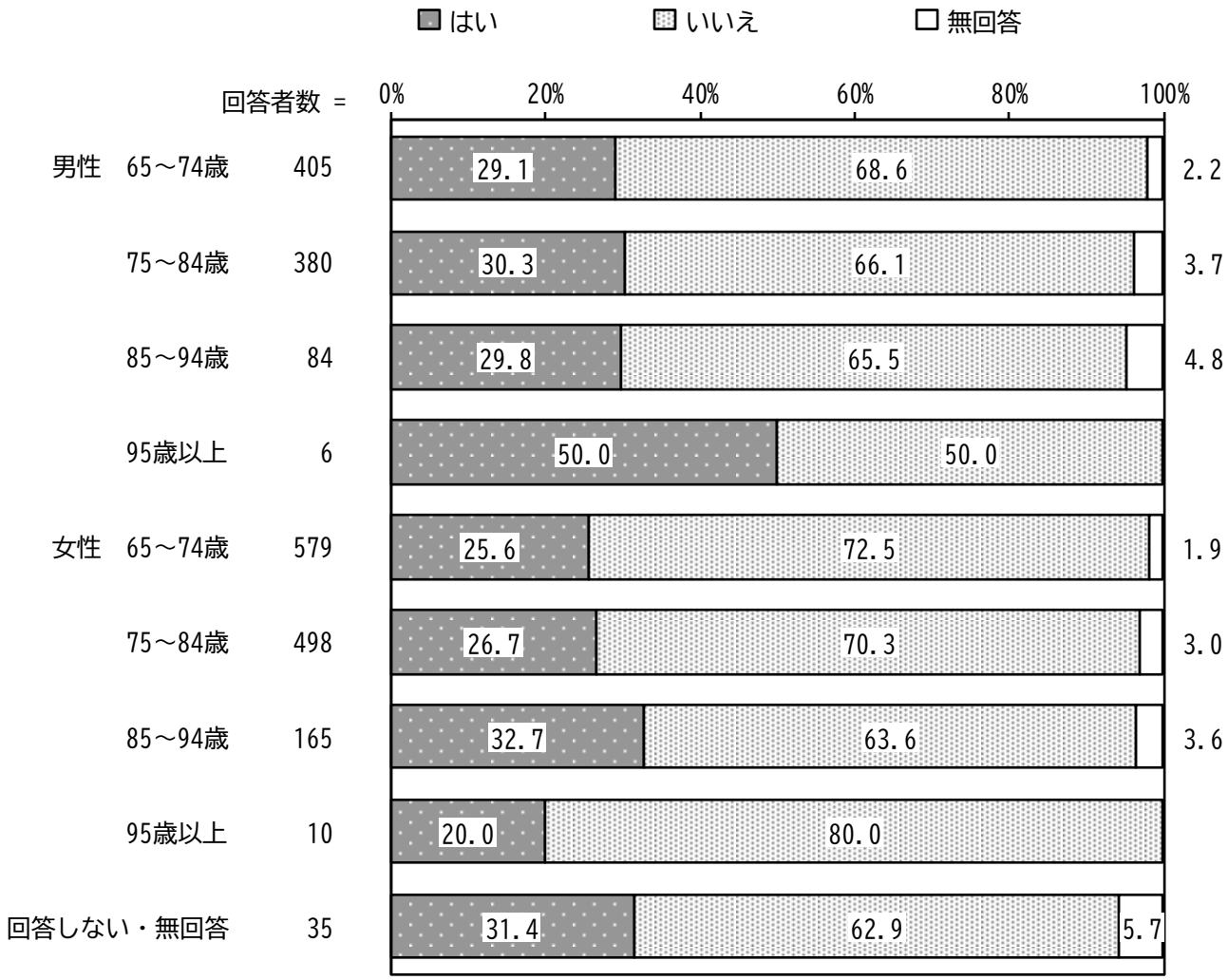
（４）この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか（１つに○）

「はい」の割合が 28.2%、「いいえ」の割合が 69.0%となっている。



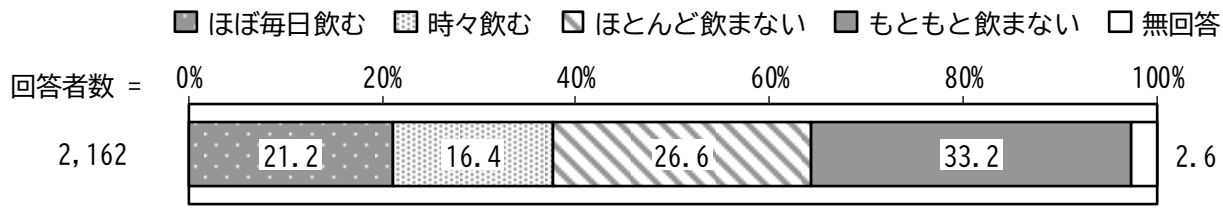
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「いいえ」の割合が高くなっている。



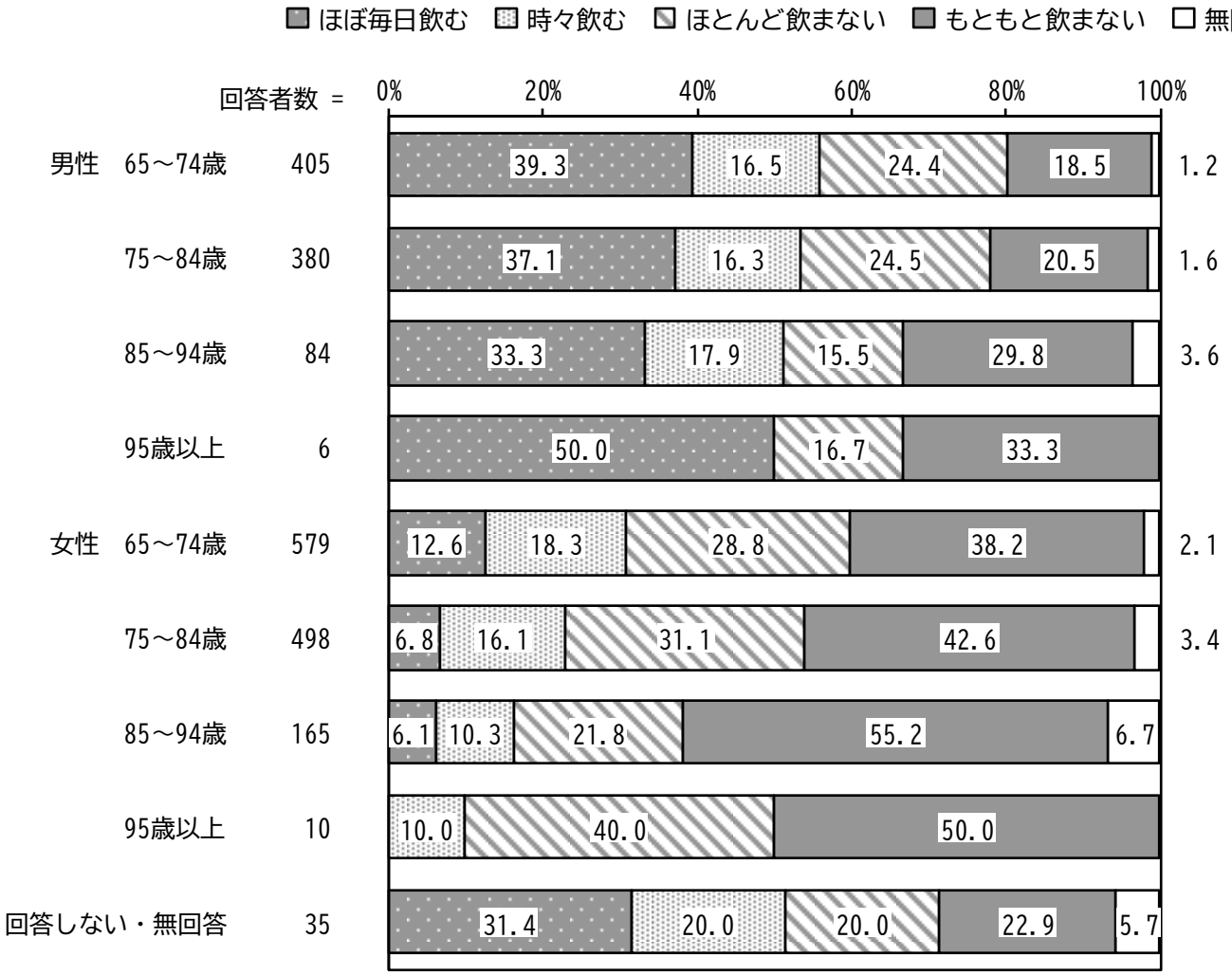
（5）お酒は飲みますか（１つに○）

「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合わせた“飲む”の割合が 37.6%、「ほとんど飲まない」「もともと飲まない」を合わせた“飲まない”の割合が 59.8%となっている。



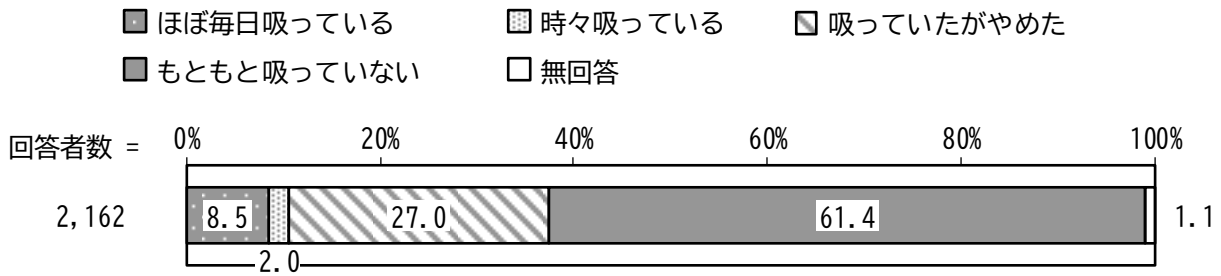
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が上がるほど“飲まない”の割合が高い傾向にある。また、女性 85～94 歳で「もともと飲まない」の割合が高くなっている。



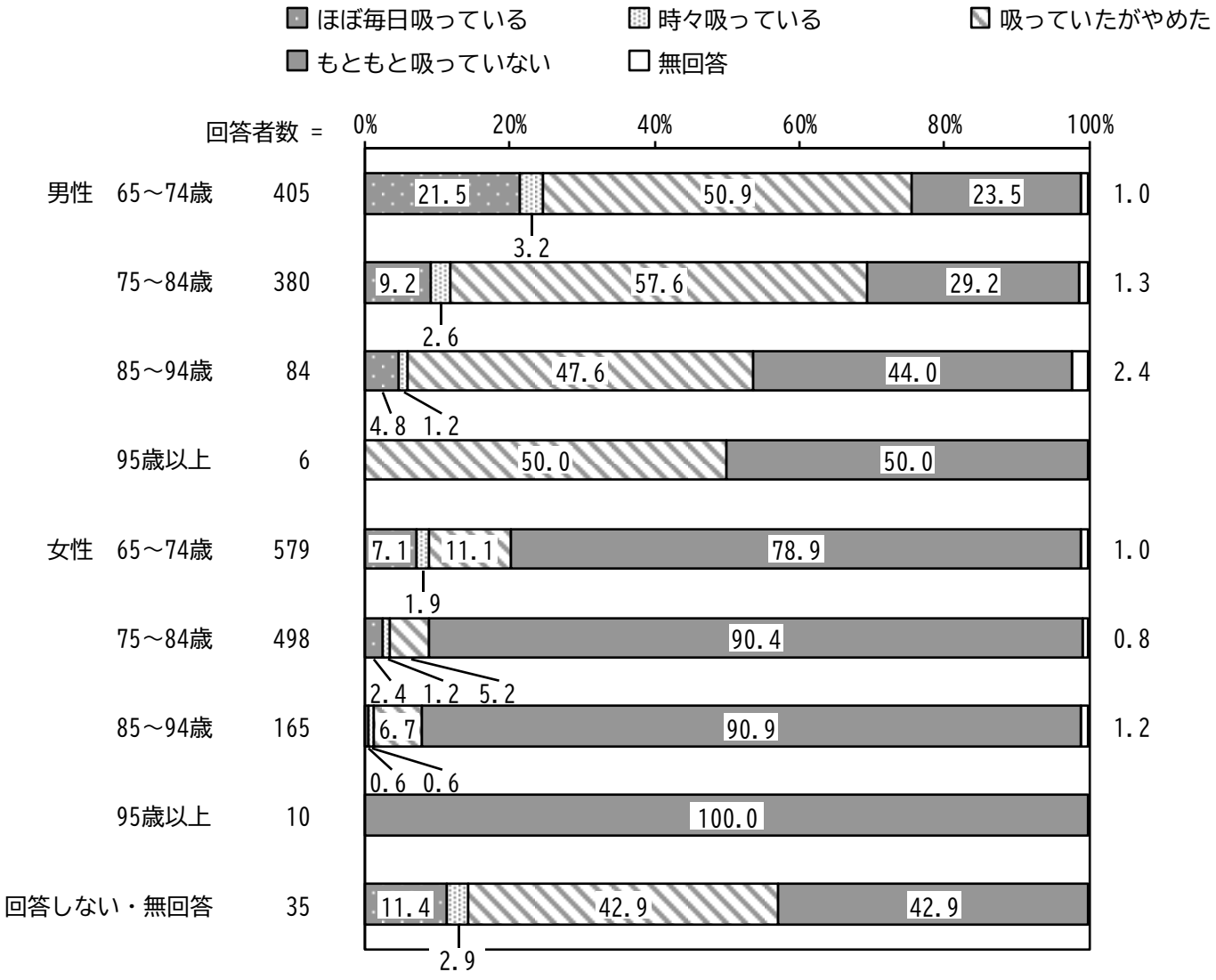
（6）タバコは吸っていますか（1つに○）

「もともと吸っていない」の割合が 61.4%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 27.0%となっている。



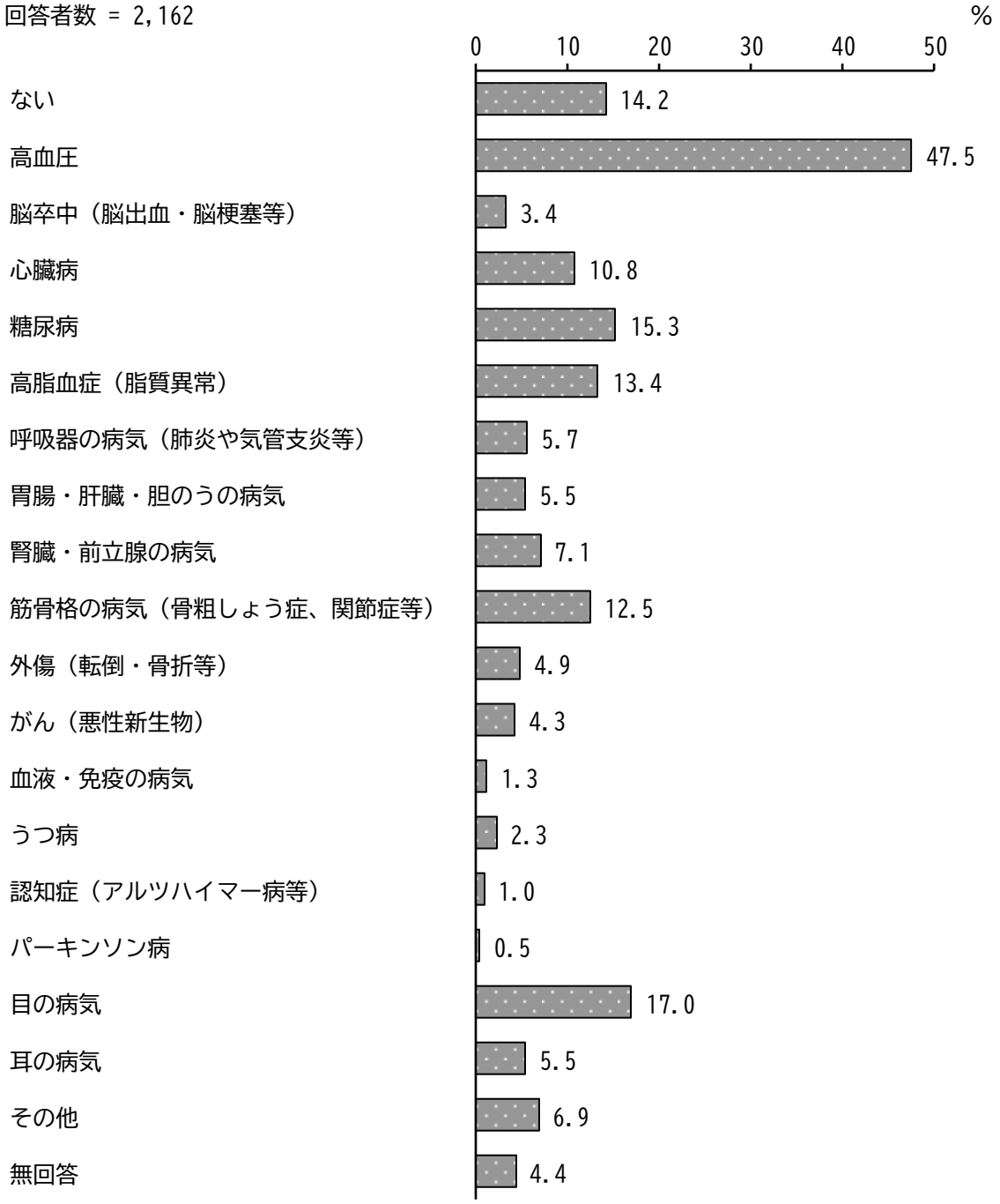
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が上がるほど「もともと吸っていない」の割合が高く、男性 95 歳以上から男性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「ほぼ毎日吸っている」の割合が高くなっている。また、男性 75～84 歳で「吸っていたがやめた」の割合が高くなっている。



（7）現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

「高血圧」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 17.0%、「糖尿病」の割合が 15.3%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「高血圧」、男性 85～94 歳で「腎臓・前立腺の病気」、女性 85～94 歳で「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」「目の病気」の割合が高くなっている。

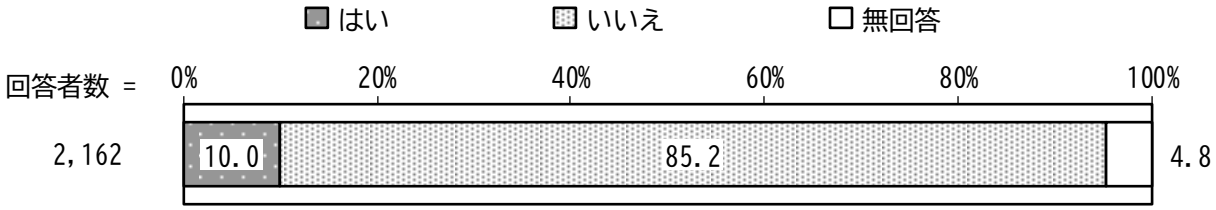
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
ない	14.2	16.0	9.7	7.1	0.0	21.9	11.0	7.9	10	11.4
高血圧	47.5	51.6	53.2	48.8	50.0	34.5	50.8	55.8	70	54.3
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	3.4	4.4	4.2	8.3	0.0	1.9	3.0	3.6	10	0
心臓病	10.8	11.1	16.6	14.3	16.7	4.8	10.2	14.5	20	22.9
糖尿病	15.3	19.8	23.9	15.5	16.7	10.9	11.4	12.1	10	11.4
高脂血症（脂質異常）	13.4	12.1	8.7	4.8	0.0	16.2	16.7	9.7	10	25.7
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	5.7	4.4	9.5	9.5	0.0	3.6	6.0	4.8	10	2.9
胃腸・肝臓・胆のうの病気	5.5	5.9	7.4	7.1	16.7	5.2	4.0	6.1	0	0
腎臓・前立腺の病気	7.1	8.4	17.4	28.6	33.3	1.7	2.4	3	0	2.9
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	12.5	3.5	6.1	6.0	0.0	15.0	19.7	24.8	0	8.6
外傷（転倒・骨折等）	4.9	2.0	3.4	4.8	33.3	4.8	6.6	10.3	10	0
がん（悪性新生物）	4.3	5.2	6.6	3.6	0.0	3.3	3.4	4.2	0	0
血液・免疫の病気	1.3	0.7	1.3	0.0	0.0	1.6	1.8	1.2	0	2.9
うつ病	2.3	1.5	2.6	1.2	0.0	3.3	1.8	1.8	0	2.9
認知症（アルツハイマー病等）	1.0	0.2	1.8	4.8	0.0	0.3	1.0	1.2	0	2.9
パーキンソン病	0.5	0.0	1.1	2.4	0.0	0.3	0.4	0	0	0
目の病気	17.0	15.3	17.9	21.4	16.7	12.4	17.7	28.5	10	28.6
耳の病気	5.5	4.0	6.3	7.1	16.7	3.1	6.0	10.9	0	17.1
その他	6.9	6.2	5.3	7.1	16.7	8.8	6.2	8.5	0	2.9
無回答	4.4	3.5	2.9	3.6	0.0	5.7	5.2	3.6	0	5.7

問８　認知症について

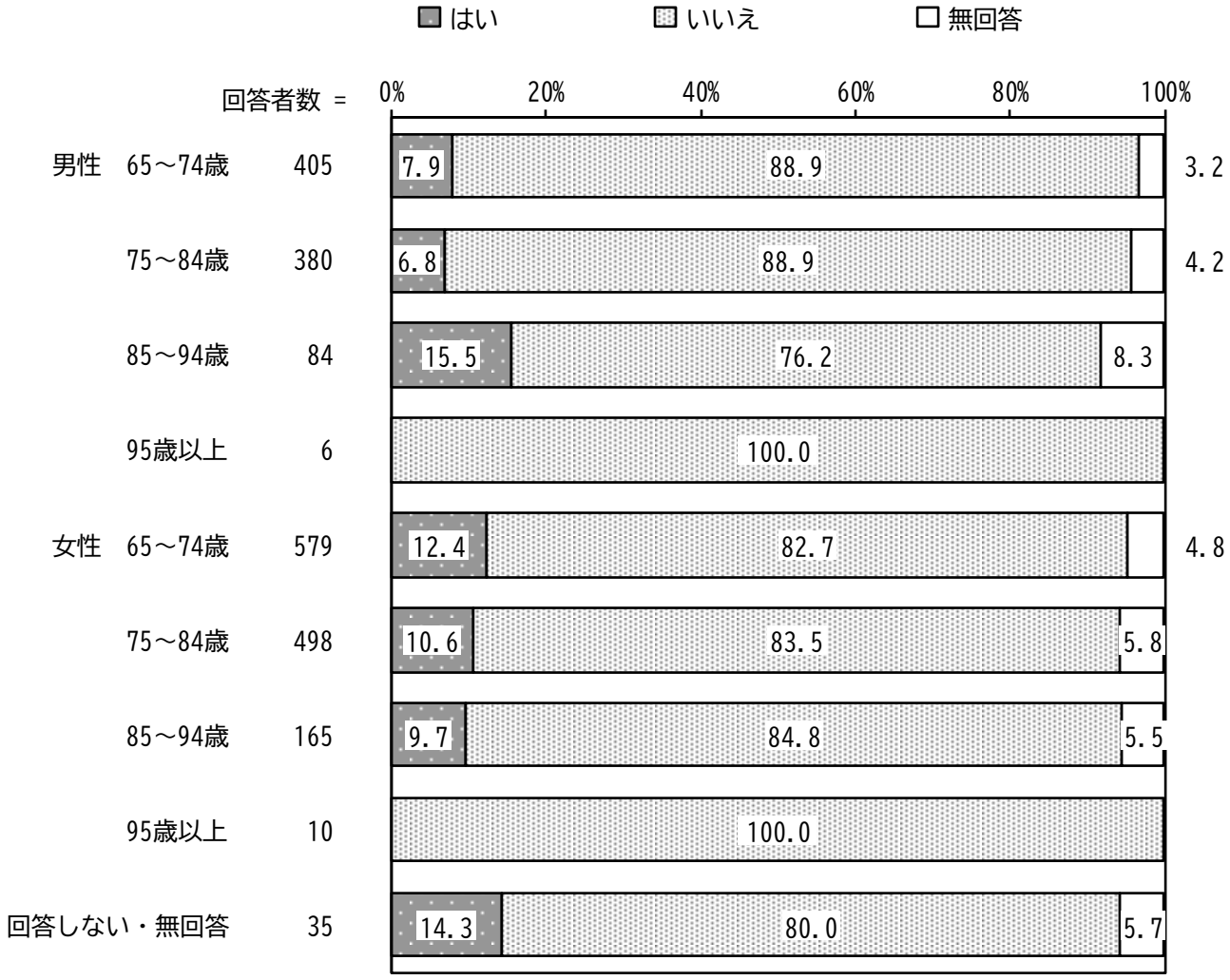
（１）認知症の症状がある、または、家族に認知症の症状がある人がいますか（１つに○）

「はい」の割合が 10.0%、「いいえ」の割合が 85.2%となっている。



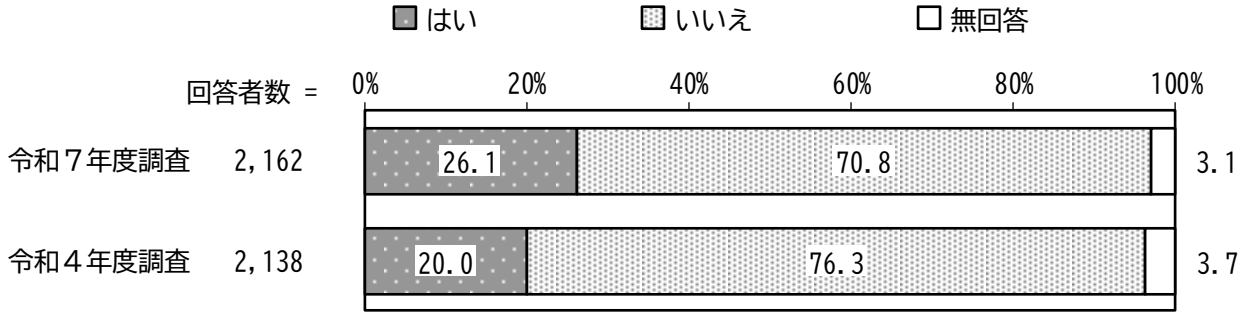
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上から女性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっている。



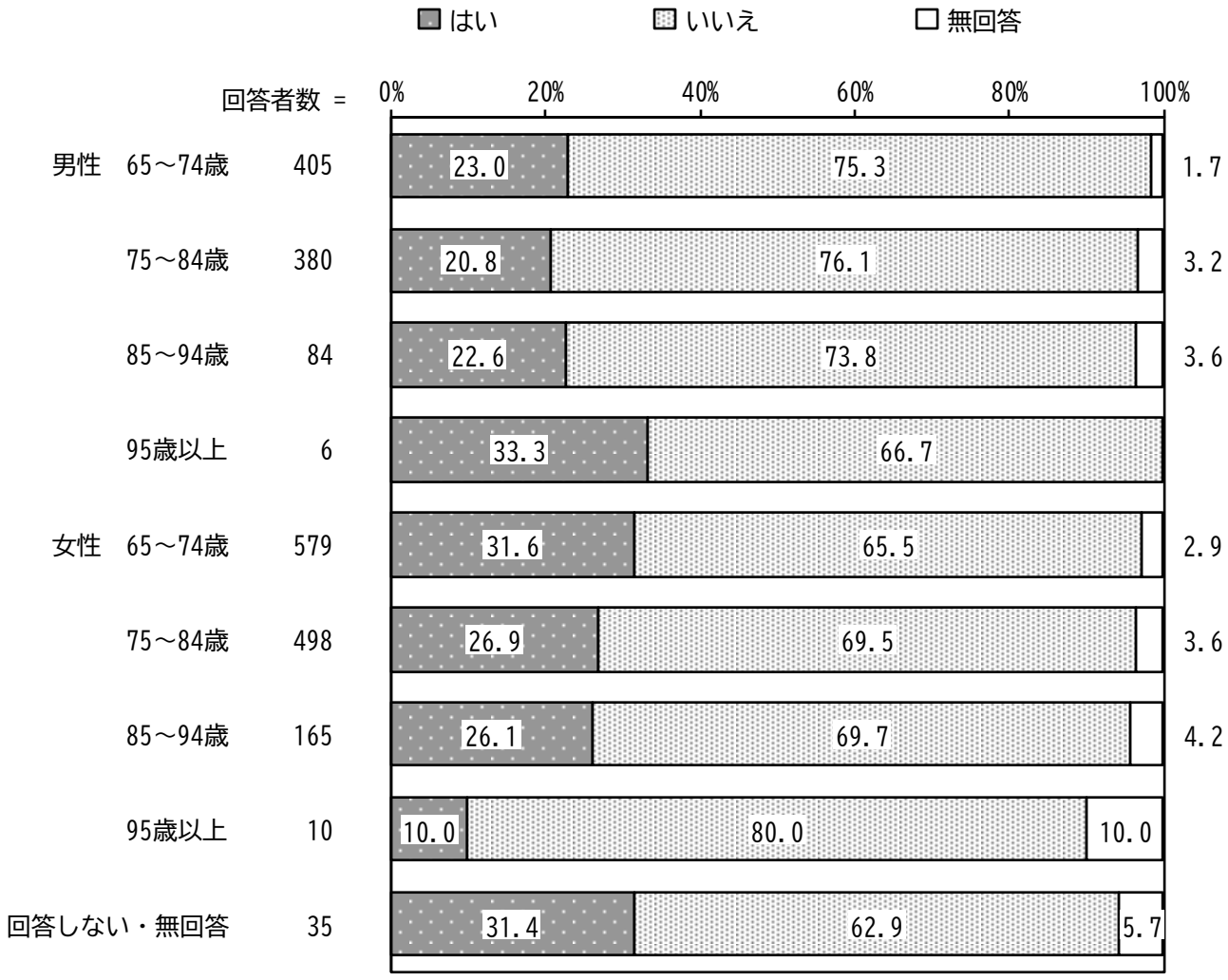
（2）認知症に関する相談窓口を知っていますか（１つに○）

「はい」の割合が 26.1%、「いいえ」の割合が 70.8%となっている。
令和４年度調査と比較すると、「はい」の割合が特に増加している。



【性・年齢別】

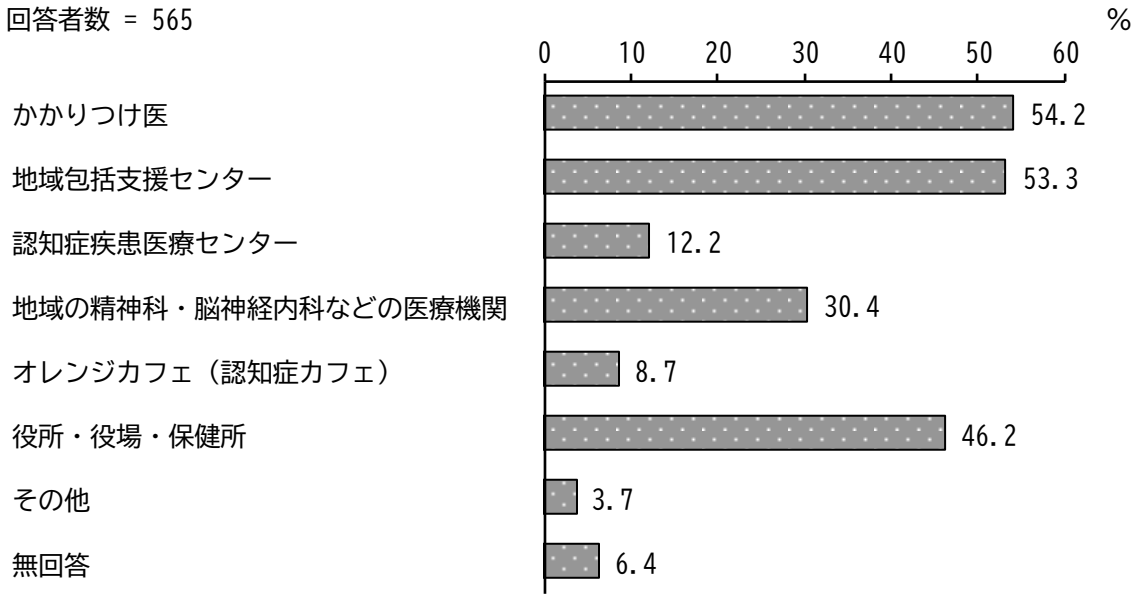
性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「はい」の割合が低くなっている。



①【(２)で「はい」の方のみ】

あなたが認知症に関する相談窓口として知っているところはどちらですか（いくつでも）

「かかりつけ医」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が 53.3%、「役所・役場・保健所」の割合が 46.2%となっている。



【性・年齢別】

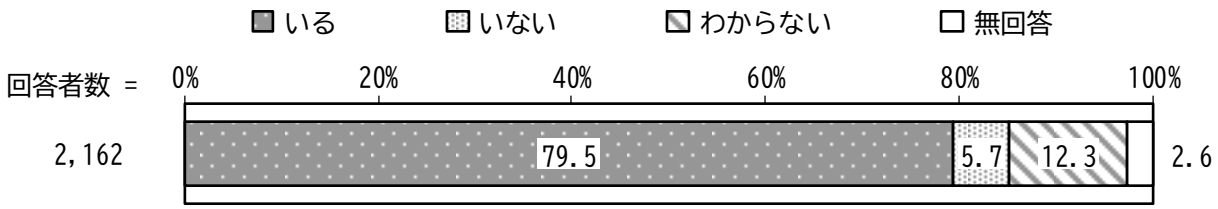
性・年齢別にみると、女性 85～94 歳で「かかりつけ医」「地域の精神科・脳神経内科などの医療機関」、女性 65～74 歳で「地域包括支援センター」「役所・役場・保健所」、男性 85～94 歳、女性 85～94 歳で「オレンジカフェ（認知症カフェ）」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	565	93	79	19	2	183	134	43	1	11
かかりつけ医	54.2	50.5	55.7	47.4	0.0	52.5	55.2	69.8	100.0	45.5
地域包括支援センター	53.3	50.5	43.0	47.4	50.0	62.3	51.5	51.2	100.0	36.4
認知症疾患医療センター	12.2	7.5	15.2	15.8	0.0	16.9	8.2	9.3	0.0	9.1
地域の精神科・脳神経内科などの医療機関	30.4	31.2	29.1	31.6	50.0	33.9	24.6	39.5	0.0	9.1
オレンジカフェ　（認知症カフェ）	8.7	6.5	5.1	15.8	0.0	11.5	6.7	14.0	0.0	0.0
役所・役場・保健所	46.2	44.1	45.6	31.6	100.0	57.9	35.8	34.9	100.0	54.5
その他	3.7	3.2	5.1	15.8	0.0	3.3	2.2	4.7	0.0	0.0
無回答	6.4	6.5	3.8	21.1	0.0	6.6	5.2	7.0	0.0	9.1

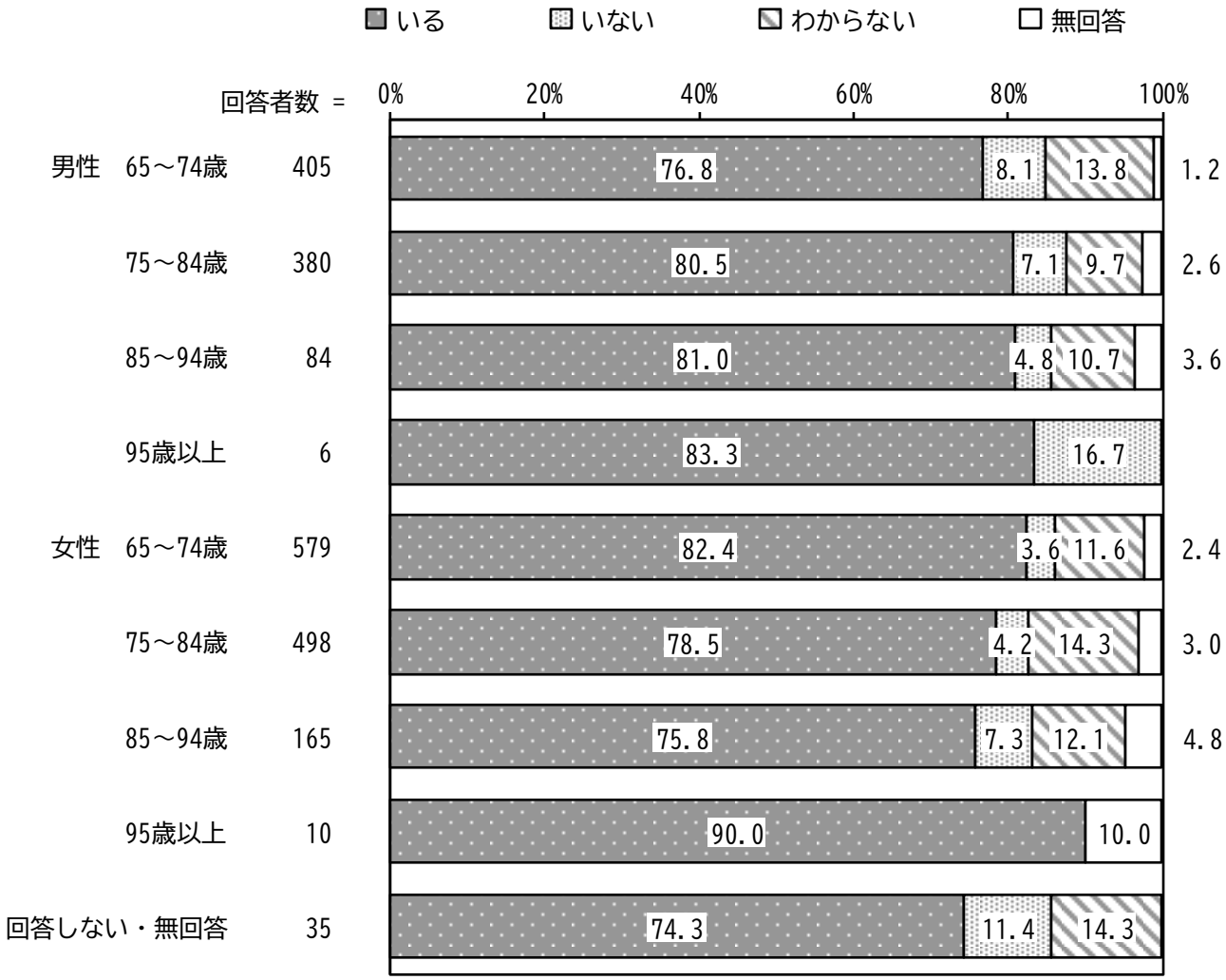
（3）自分が認知症になっても、自分の思いを伝えることができる家族、友人等がいますか
（1つに○）

「いる」の割合が 79.5%、「いない」の割合が 5.7%となっている。



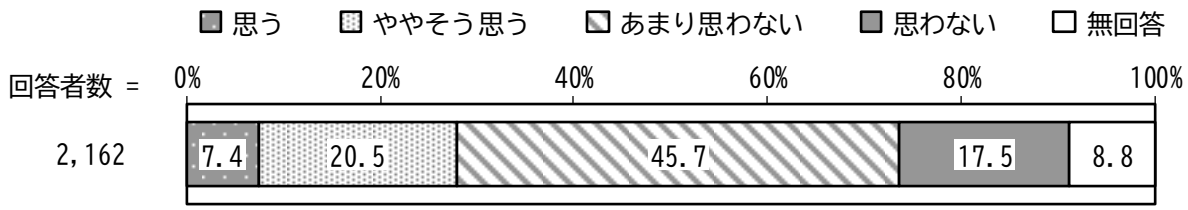
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「いる」の割合が高くなっている。



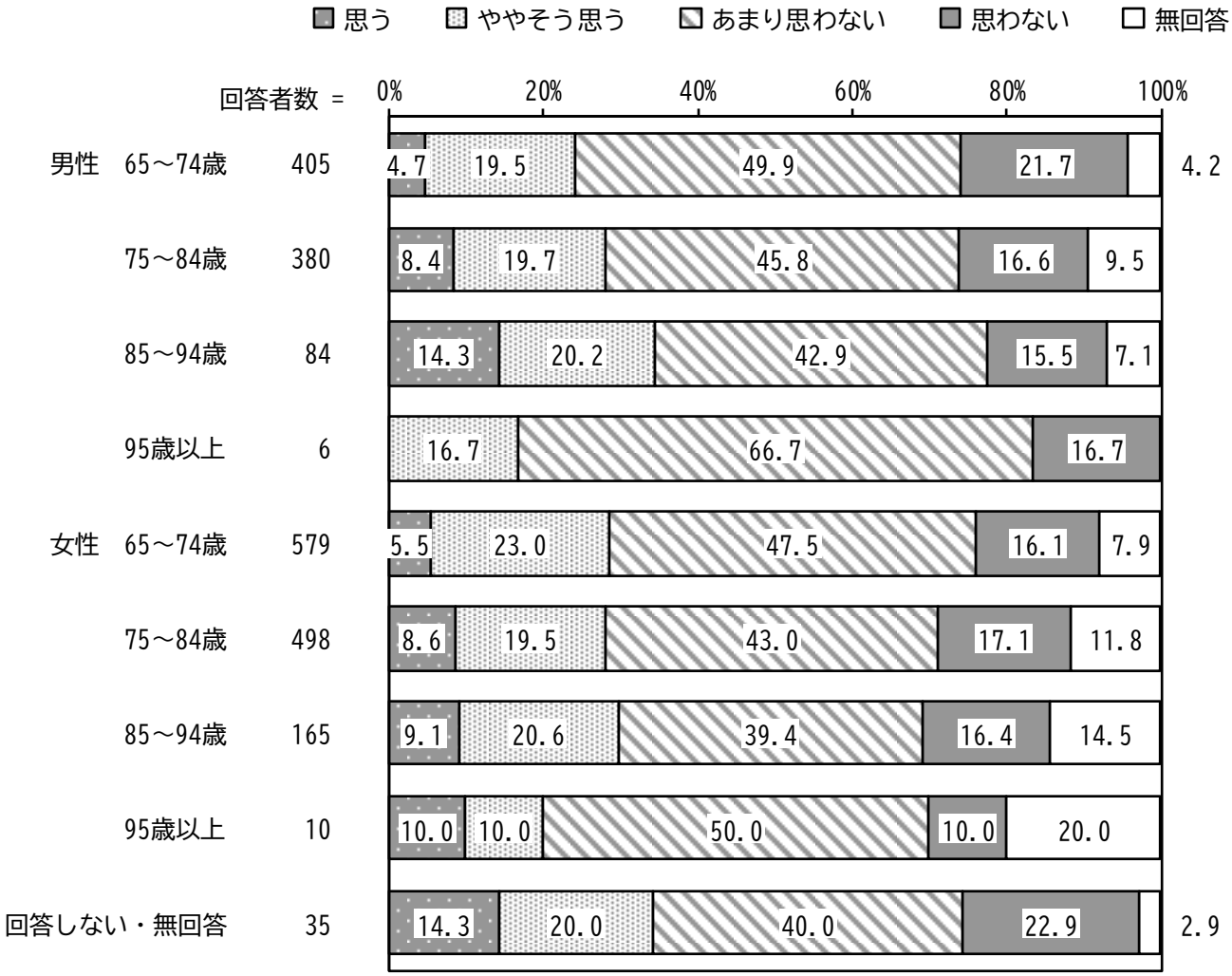
（4）認知症の人が、現在の地域で自分らしく暮らせていると思いますか（1つに○）

「思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が 27.9%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 63.2%となっている。



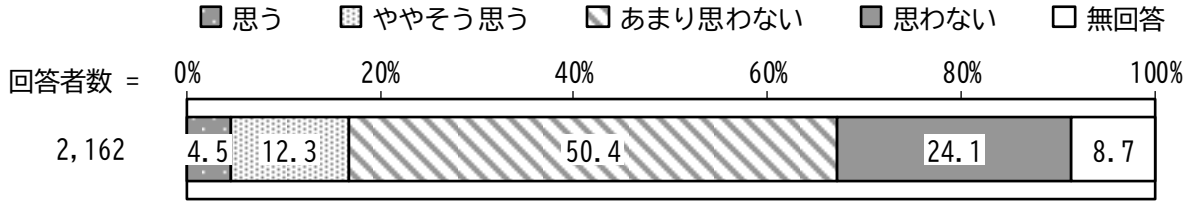
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 85～94 歳で“思う”、男性 65～74 歳で“思わない”の割合が高くなっている。



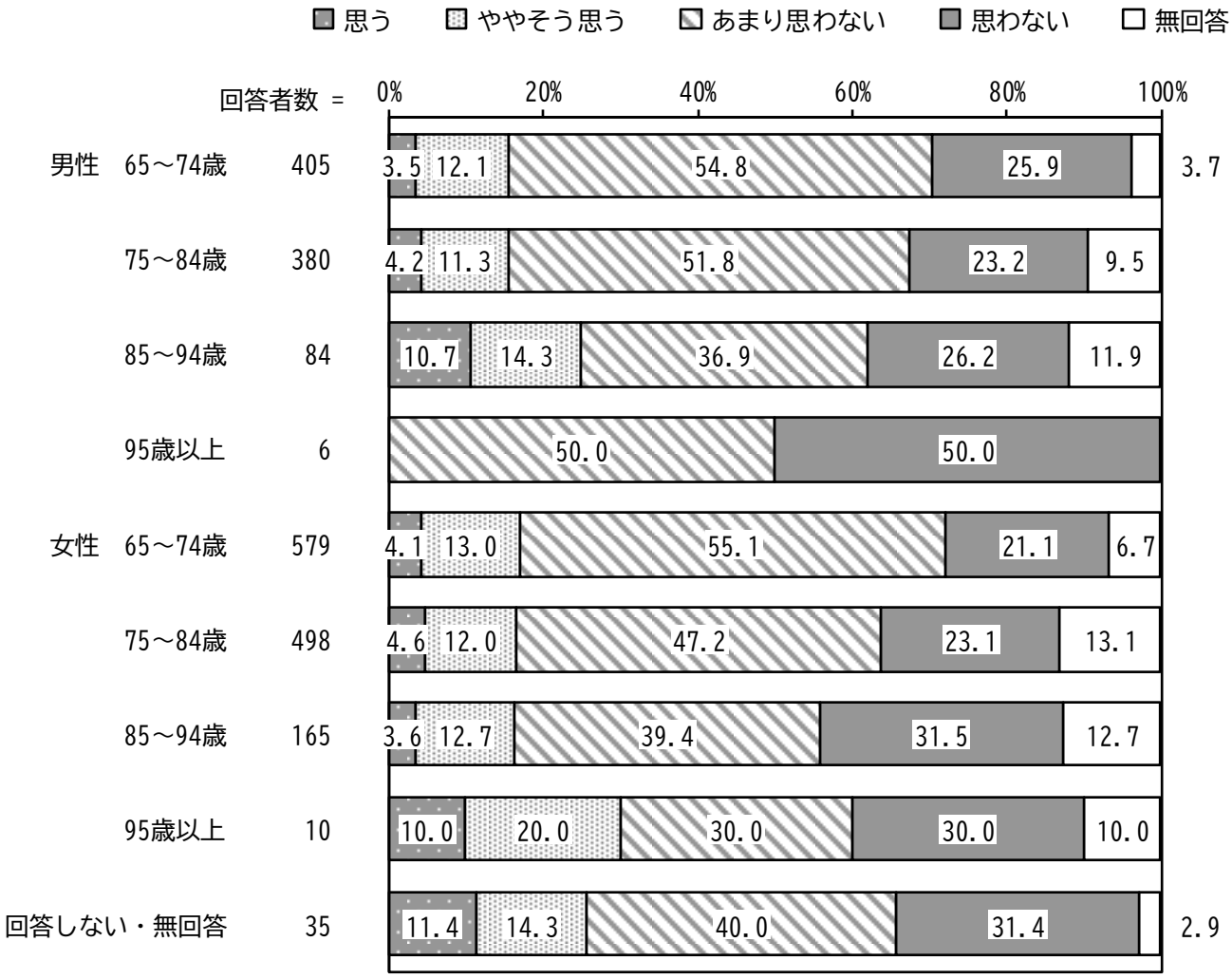
（5）認知症の人が、地域で役割をもって生活できていると思いますか（１つに○）

「思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が 16.8%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 74.5%となっている。



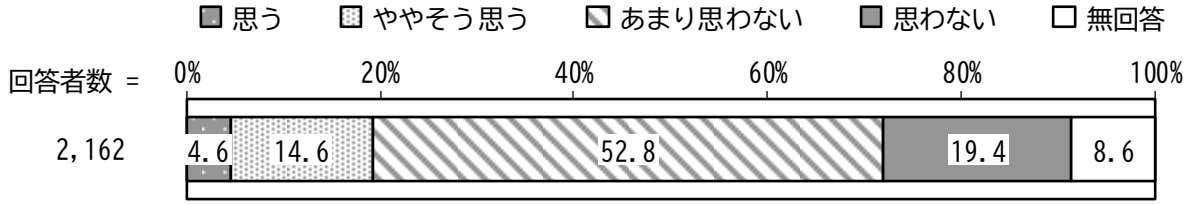
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 85～94 歳、女性 95 歳以上で“思う”の割合が高くなっている。



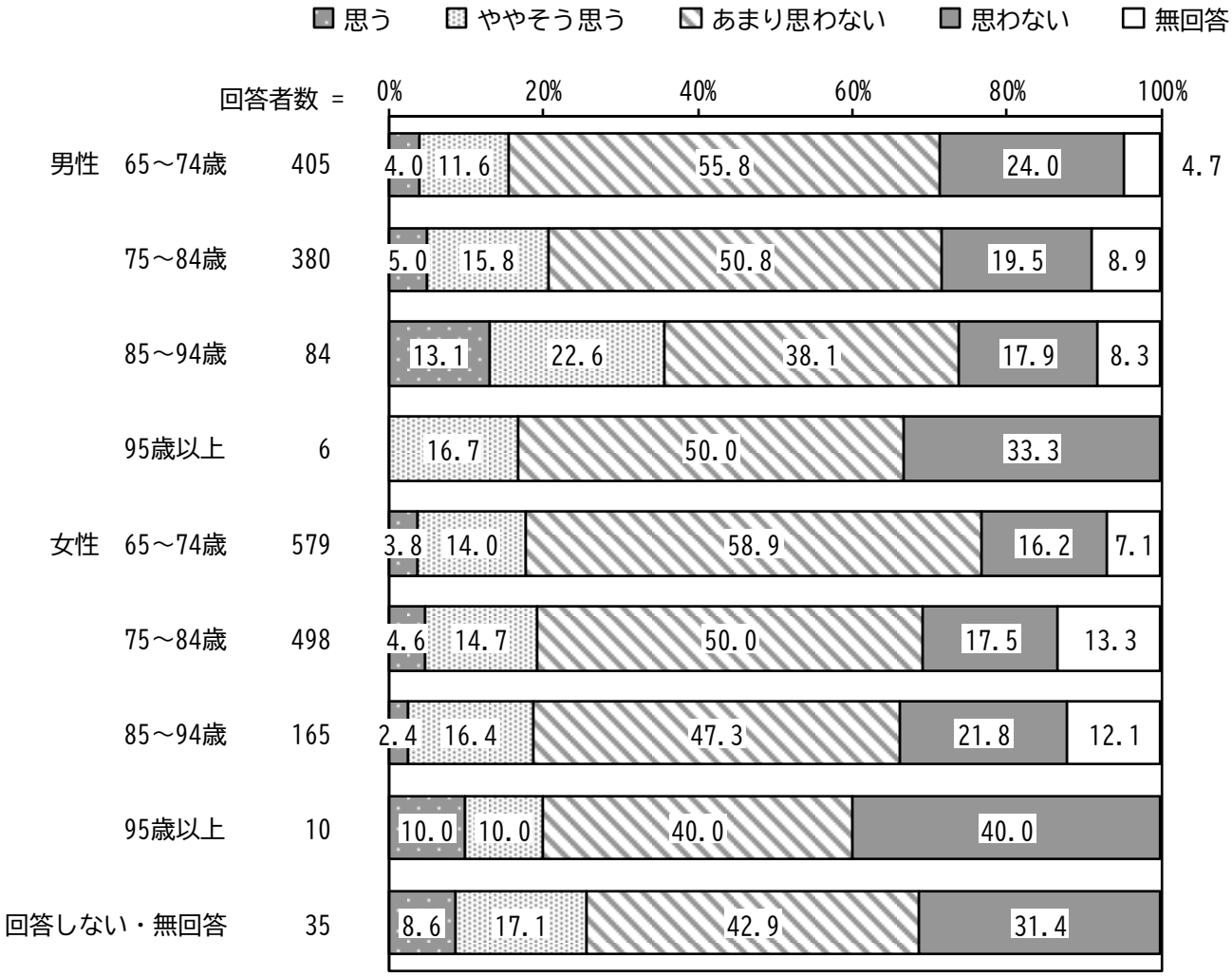
（6）様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されていると思いますか（１つに○）

「思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が 19.2%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 72.2%となっている。



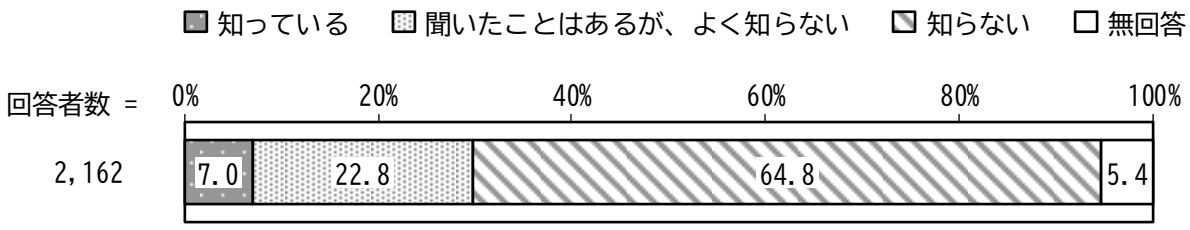
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65～74 歳から女性 95 歳以上まで年齢が上がるほど「思わない」の割合が高く、「あまり思わない」の割合が低くなっている。



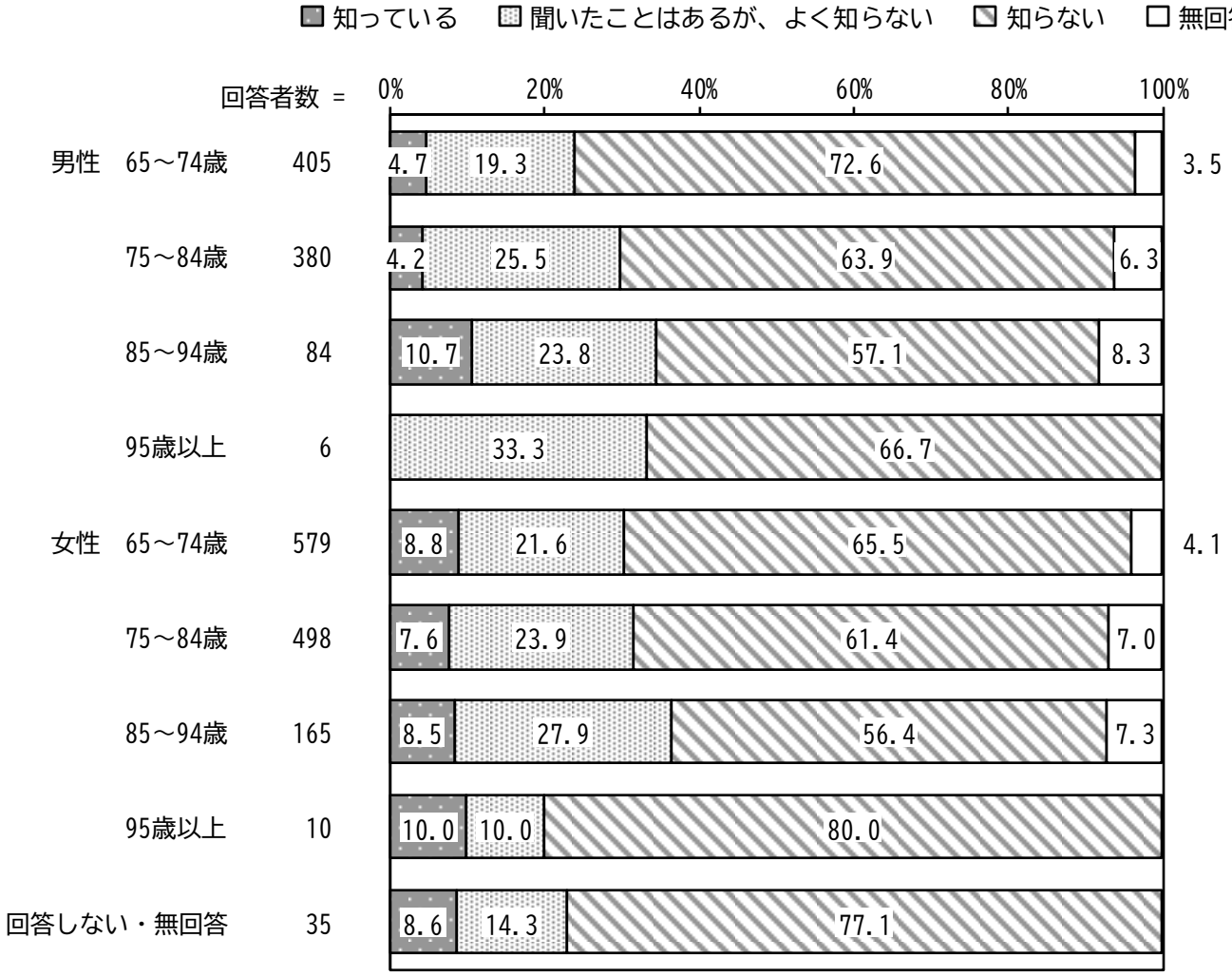
（7）あなたは、「新しい認知症観」という言葉を知っていますか（１つに○）

「知っている」の割合が 7.0%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 22.8%、「知らない」の割合が 64.8%となっている。



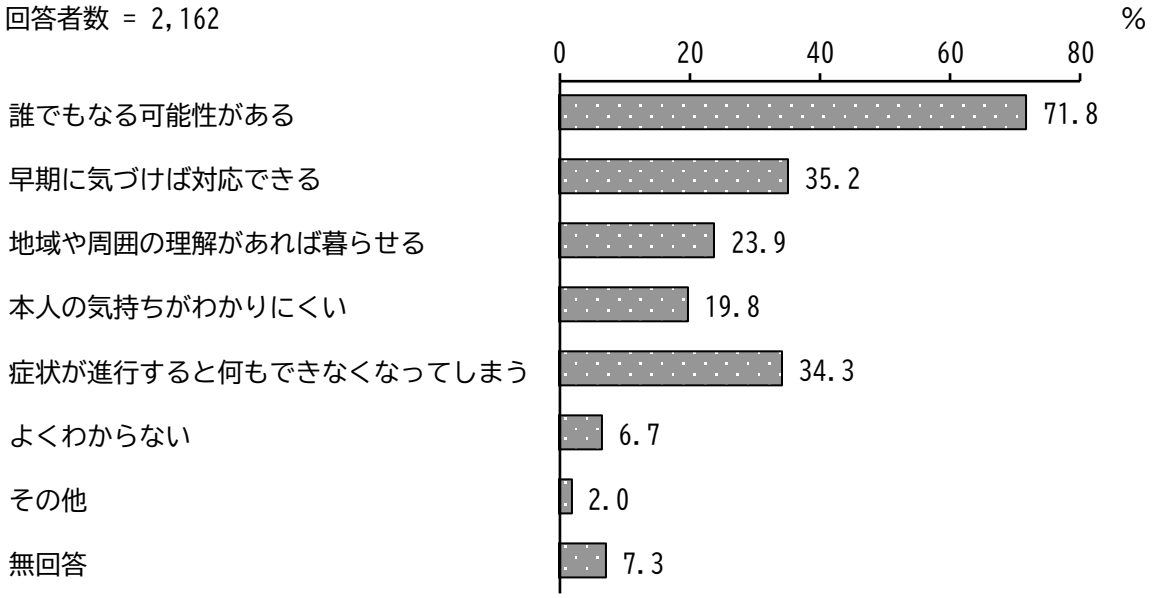
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「知らない」の割合が高く、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が低くなっている。



（8）あなたは、認知症に対してどのようなイメージを持っていますか（いくつでも）

「誰でもなる可能性がある」の割合が 71.8%と最も高く、次いで「早期に気づけば対応できる」の割合が 35.2%、「症状が進行すると何もできなくなってしまう」の割合が 34.3%となっている。



【性・年齢別】

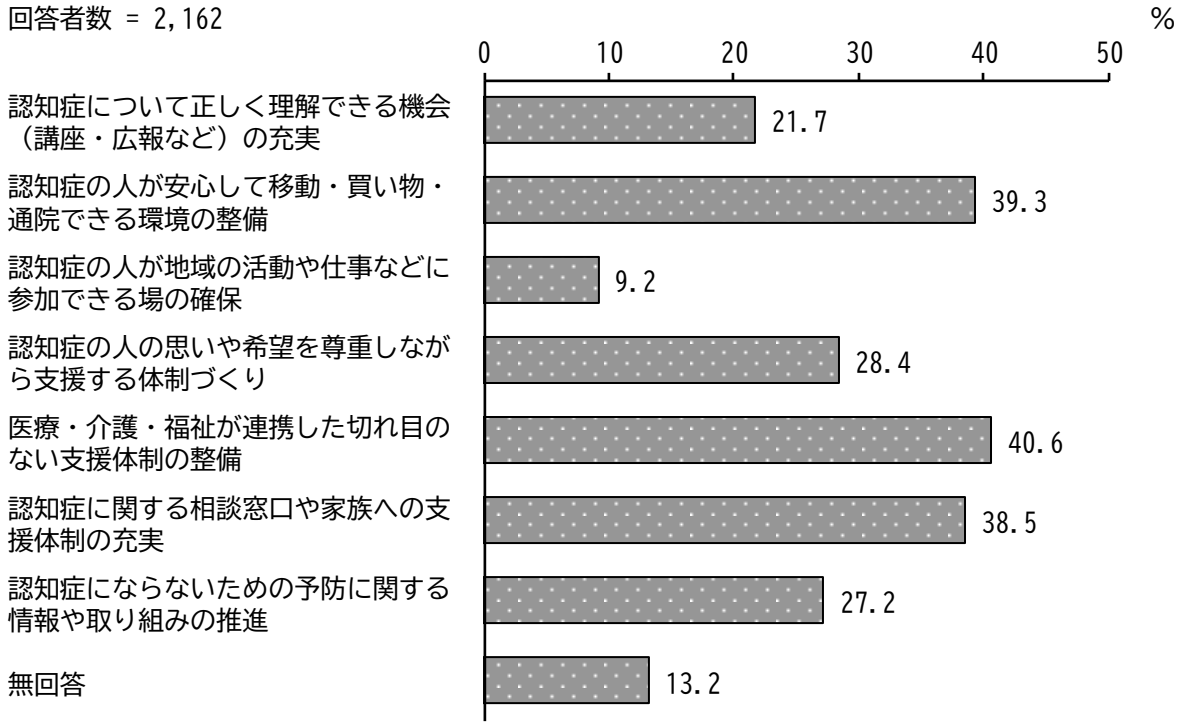
性・年齢別にみると、女性 65～74 歳で「誰でもなる可能性がある」「早期に気づけば対応できる」「症状が進行すると何もできなくなってしまう」、女性 95 歳以上で「地域や周囲の理解があれば暮らせる」、男性 85～94 歳で「よくわからない」の割合が高くなっている。

単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
誰でもなる可能性がある	71.8	72.1	71.8	53.6	33.3	80.3	68.5	61.8	60.0	74.3
早期に気づけば対応できる	35.2	26.9	31.1	22.6	33.3	45.3	37.1	33.3	0.0	28.6
地域や周囲の理解があれば暮らせる	23.9	21.2	22.1	19.0	16.7	28.5	24.1	20.6	30.0	22.9
本人の気持ちがわかりにくい	19.8	19.8	17.9	14.3	33.3	24.7	16.9	19.4	0.0	17.1
症状が進行すると何もできなくなってしまう	34.3	33.1	34.7	21.4	16.7	40.1	32.7	30.9	0.0	31.4
よくわからない	6.7	7.2	6.6	14.3	16.7	1.9	8.6	10.3	10.0	14.3
その他	2.0	1.5	2.1	0.0	0.0	2.2	2.4	2.4	0.0	0.0
無回答	7.3	6.9	7.1	9.5	0.0	5.2	8.8	9.7	30.0	5.7

（９）あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか（○は３つまで）

「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備」の割合が 39.3%、「認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実」の割合が 38.5%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性は 65～94 歳まで「認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備」、「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」の割合が高い傾向にあり、女性は 65～94 歳まで「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」「認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実」の割合が高くなっている。

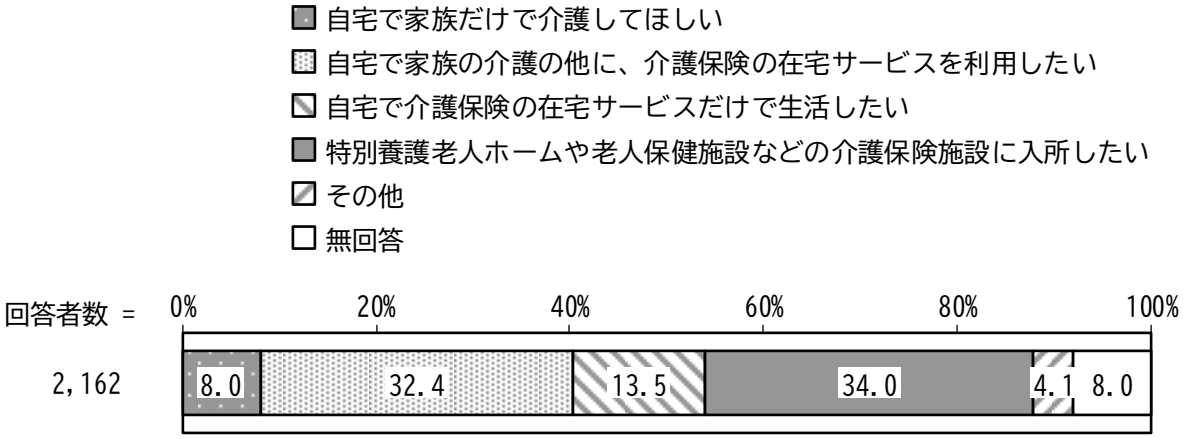
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
認知症について正しく理解できる機会（講座・広報など）の充実	21.7	26.2	24.5	22.6	33.3	19.7	20.1	15.8	20.0	22.9
認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備	39.3	42.7	40.3	40.5	50.0	38.7	36.7	37.6	30.0	42.9
認知症の人が地域の活動や仕事などに参加できる場の確保	9.2	8.9	10.0	8.3	0.0	10.9	7.8	6.7	0.0	14.3
認知症の人の思いや希望を尊重しながら支援する体制づくり	28.4	24.7	27.1	22.6	50.0	30.4	33.7	20.6	10.0	28.6
医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備	40.6	43.0	40.3	34.5	16.7	43.4	37.3	38.2	30.0	51.4
認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実	38.5	37.0	36.1	22.6	66.7	44.9	38.8	36.4	10.0	25.7
認知症にならないための予防に関する情報や取り組みの推進	27.2	24.0	26.1	34.5	50.0	26.3	30.1	24.8	40.0	34.3
無回答	13.2	9.9	12.1	17.9	0.0	12.3	13.9	22.4	30.0	11.4

問９　今後の介護希望・人生の最期の迎え方に関する考えについて

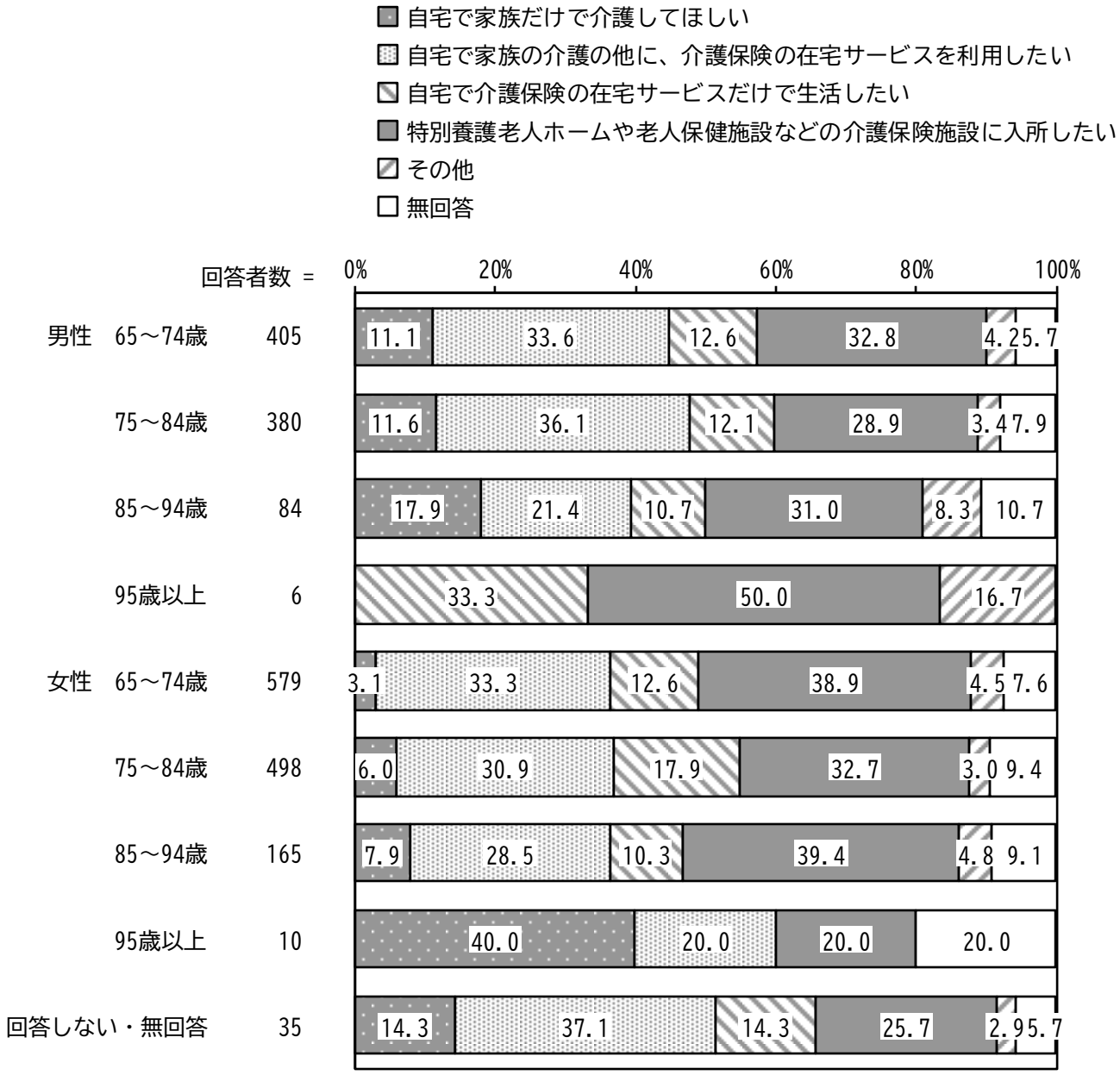
（１）あなたは、今後、どのように介護してほしいと思いますか（１つに○）

「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい」の割合が 32.4%、「自宅で介護保険の在宅サービスだけで生活したい」の割合が 13.5%となっている。



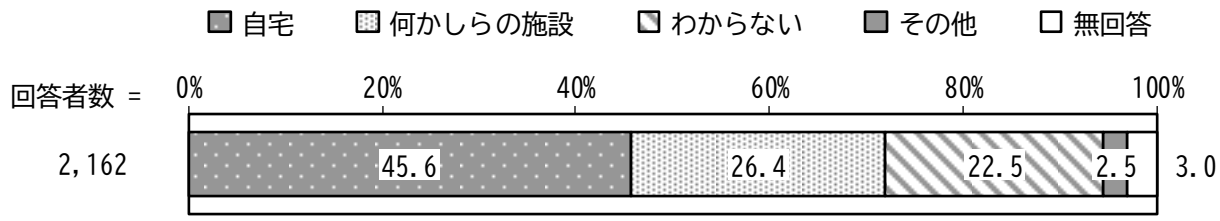
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「自宅で家族だけで介護してほしい」の割合が高く、「自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい」「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい」の割合が低くなっている。



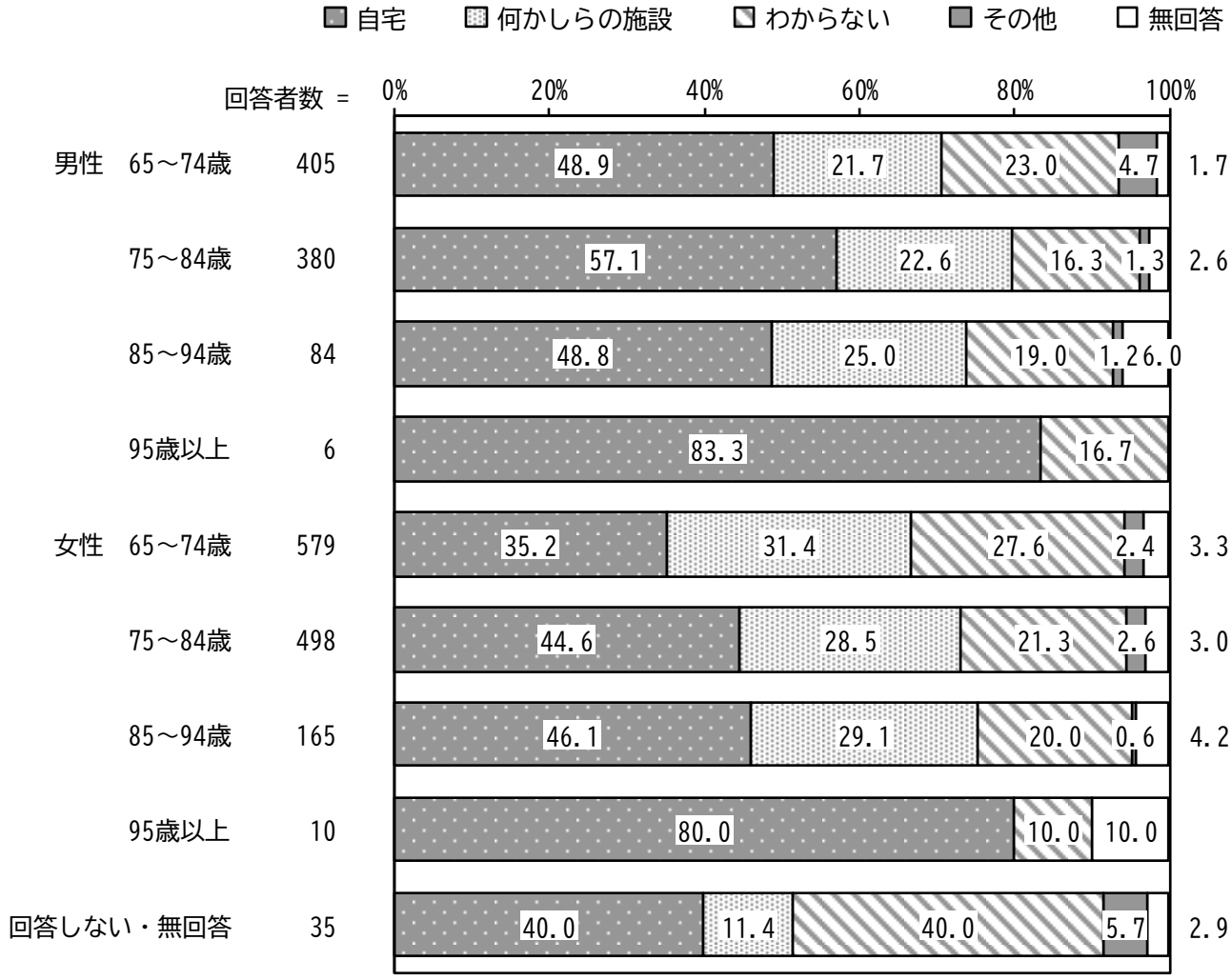
（2）あなたは、人生の最期を迎えるとしたら、どこを希望していますか（1つに○）

「自宅」の割合が 45.6%、「何かしらの施設」の割合が 26.4%となっている。



【性・年齢別】

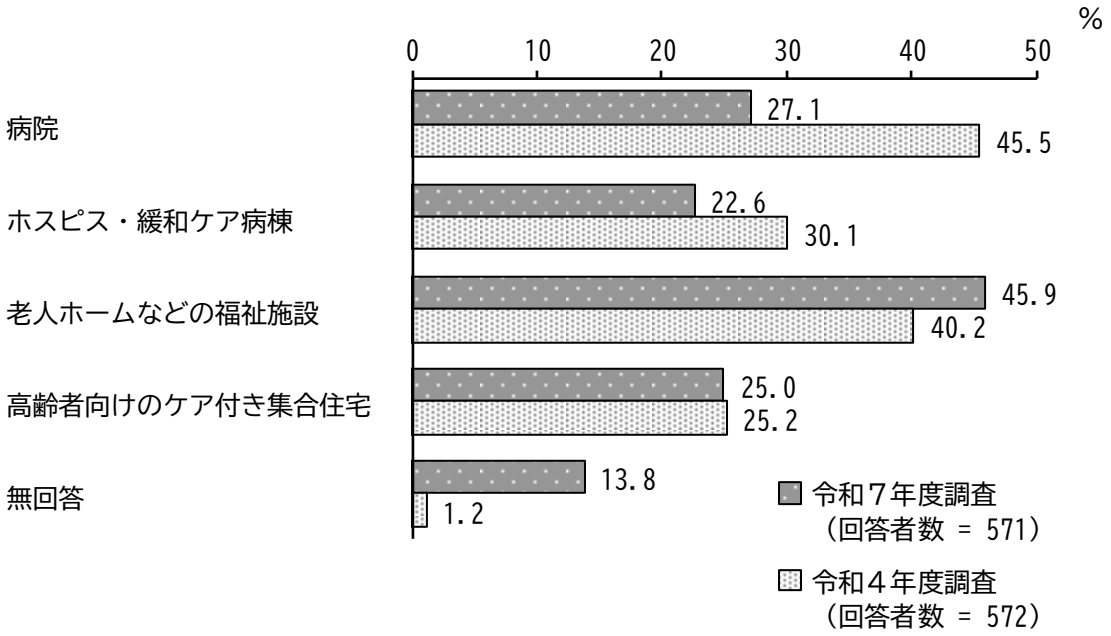
性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「自宅」の割合が高くなっている。



①【(２)で「何かしらの施設」の方のみ】どのような施設ですか（いくつでも）

「老人ホームなどの福祉施設」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「病院」の割合が 27.1%、「高齢者向けのケア付き集合住宅」の割合が 25.0%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「老人ホームなどの福祉施設」の割合が特に増加している。一方、「病院」「ホスピス・緩和ケア病棟」の割合が特に減少している。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65～74 歳で「ホスピス・緩和ケア病棟」「高齢者向けのケア付き集合住宅」、男性 85～94 歳で「老人ホームなどの福祉施設」の割合が高くなっている。

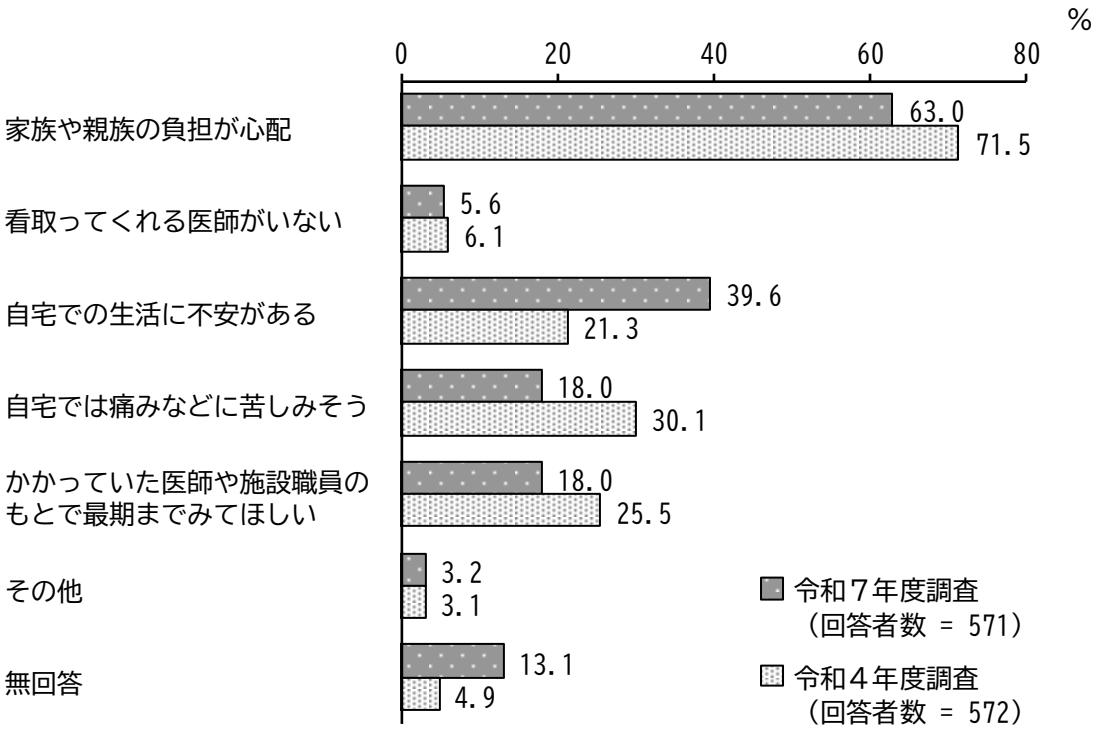
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	2162	405	380	84	6	579	498	165	10	35
病院	27.1	20.5	27.9	23.8	0.0	29.7	26.8	31.3	0.0	25.0
ホスピス・緩和ケア病棟	22.6	20.5	24.4	0.0	0.0	29.1	19.0	20.8	0.0	0.0
老人ホームなどの福祉施設	45.9	51.1	43.0	57.1	0.0	44.0	47.2	37.5	0.0	75.0
高齢者向けのケア付き集合住宅	25.0	18.2	19.8	19.0	0.0	30.2	27.5	25.0	0.0	0.0
無回答	13.8	11.4	16.3	14.3	0.0	12.1	15.5	16.7	0.0	0.0

②【(２)で「何かしらの施設」の方のみ】施設を選択した理由は、何ですか（いくつでも）

「家族や親族の負担が心配」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「自宅での生活に不安がある」の割合が 39.6%、「自宅では痛みなどに苦しみそう」、「かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい」の割合が 18.0%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「自宅での生活に不安がある」の割合が特に増加している。一方、「家族や親族の負担が心配」「自宅では痛みなどに苦しみそう」「かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい」の割合が特に減少している。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65～74 歳で「家族や親族の負担が心配」、女性 75～84 歳で「自宅での生活に不安がある」、女性 85～94 歳で「自宅では痛みなどに苦しみそう」、男性 75～84 歳で「かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい」の割合が高くなっている。

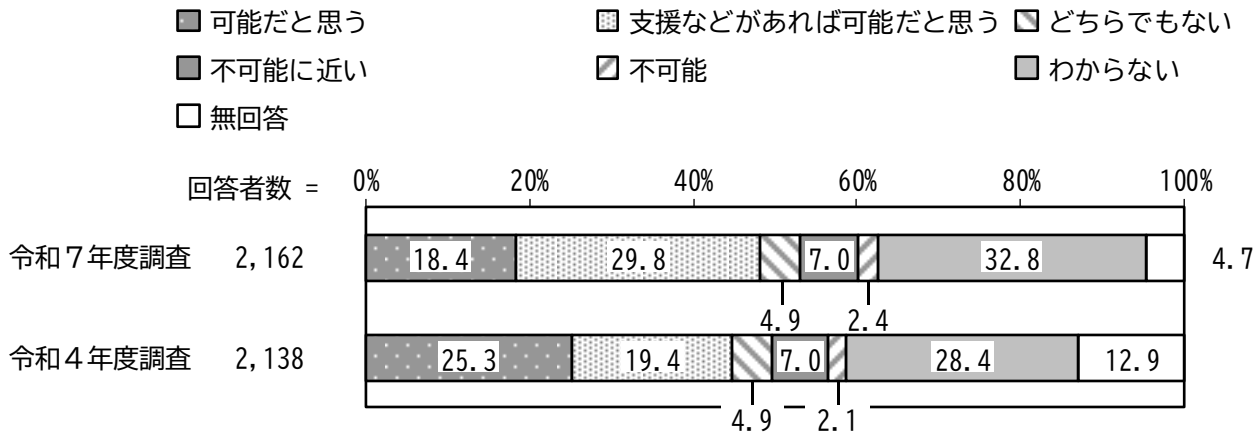
単位：%(回答者数のみ「件」)

区分	全　体	男性				女性				回答しない・無回答
		65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	
回答者数（件）	571	88	86	21	0	182	142	48	0	4
家族や親族の負担が心配	63.0	60.2	60.5	38.1	0.0	74.2	58.5	58.3	0.0	25.0
看取ってくれる医師がいない	5.6	10.2	7.0	4.8	0.0	3.8	5.6	2.1	0.0	0.0
自宅での生活に不安がある	39.6	38.6	33.7	38.1	0.0	37.4	46.5	39.6	0.0	50.0
自宅では痛みなどに苦しみそう	18.0	13.6	18.6	0.0	0.0	17.0	20.4	29.2	0.0	25.0
かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい	18.0	8.0	23.3	23.8	0.0	15.9	21.8	20.8	0.0	25.0
その他	3.2	2.3	4.7	0.0	0.0	2.2	4.2	4.2	0.0	0.0
無回答	13.1	15.9	16.3	28.6	0.0	9.3	12.7	12.5	0.0	0.0

（3）あなたは、希望する場所で人生の最期を迎えることが可能な状況にありますか
（1つに○）

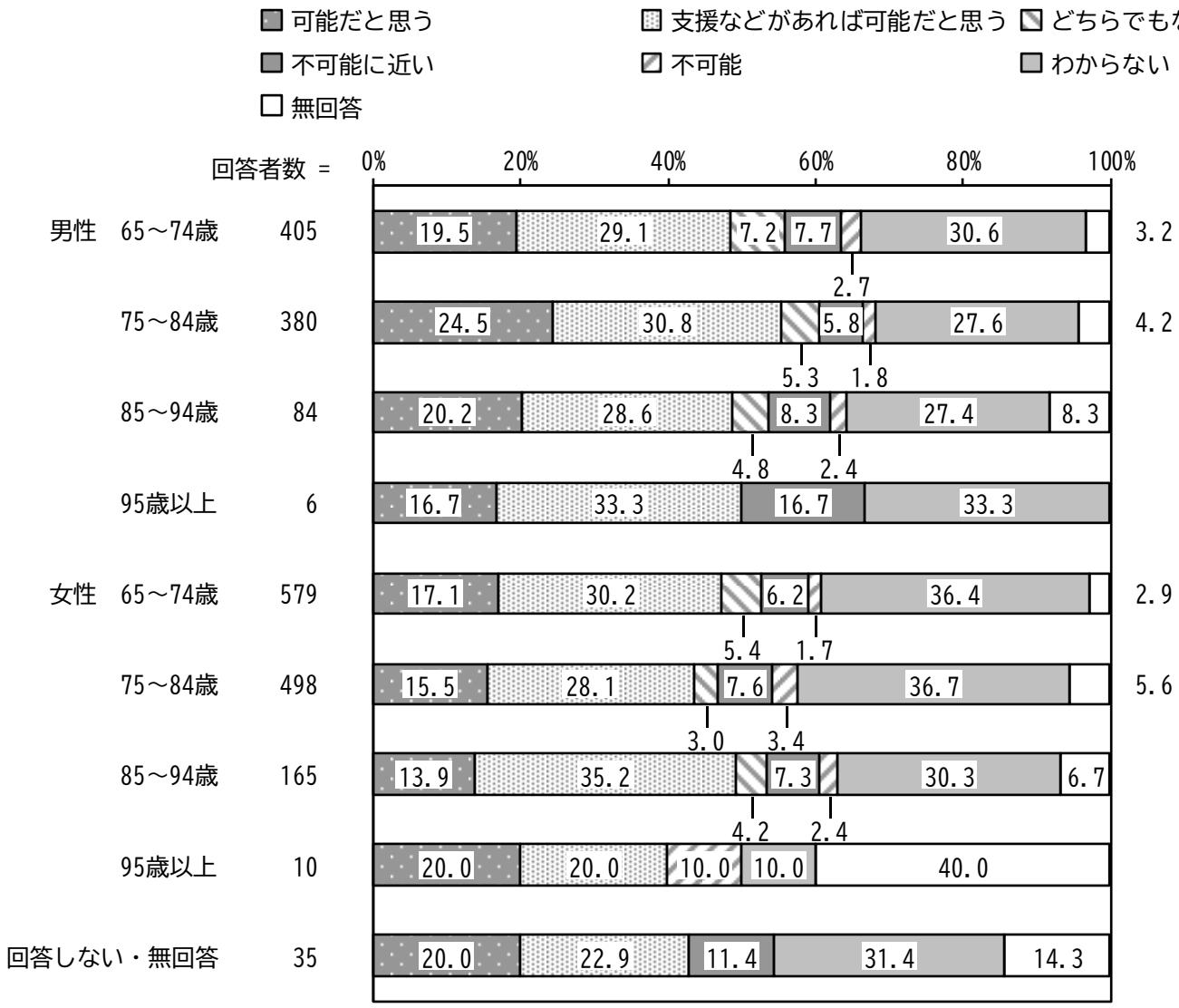
「支援などがあれば可能だと思う」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「可能だと思う」の割合が18.4%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「支援などがあれば可能だと思う」の割合が特に増加している。一方、「可能だと思う」の割合が特に減少している。



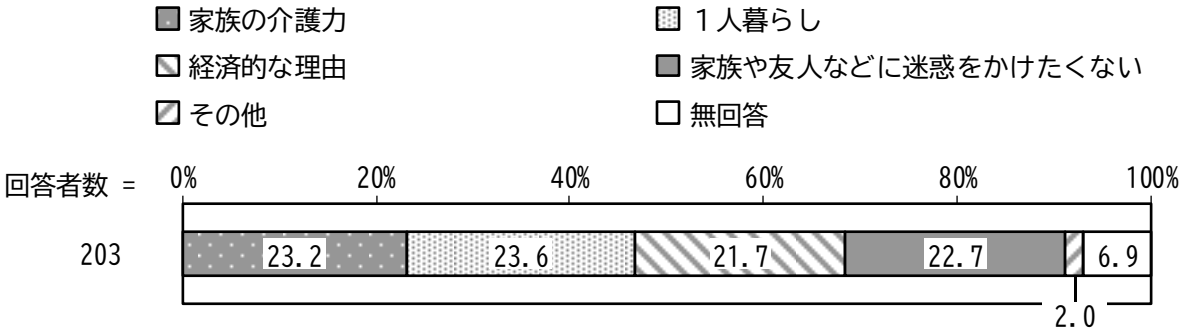
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 75～84 歳で「可能だと思う」、女性 85～94 歳で「支援などがあれば可能だと思う」、女性 95 歳以上で「不可能」の割合が高くなっている。



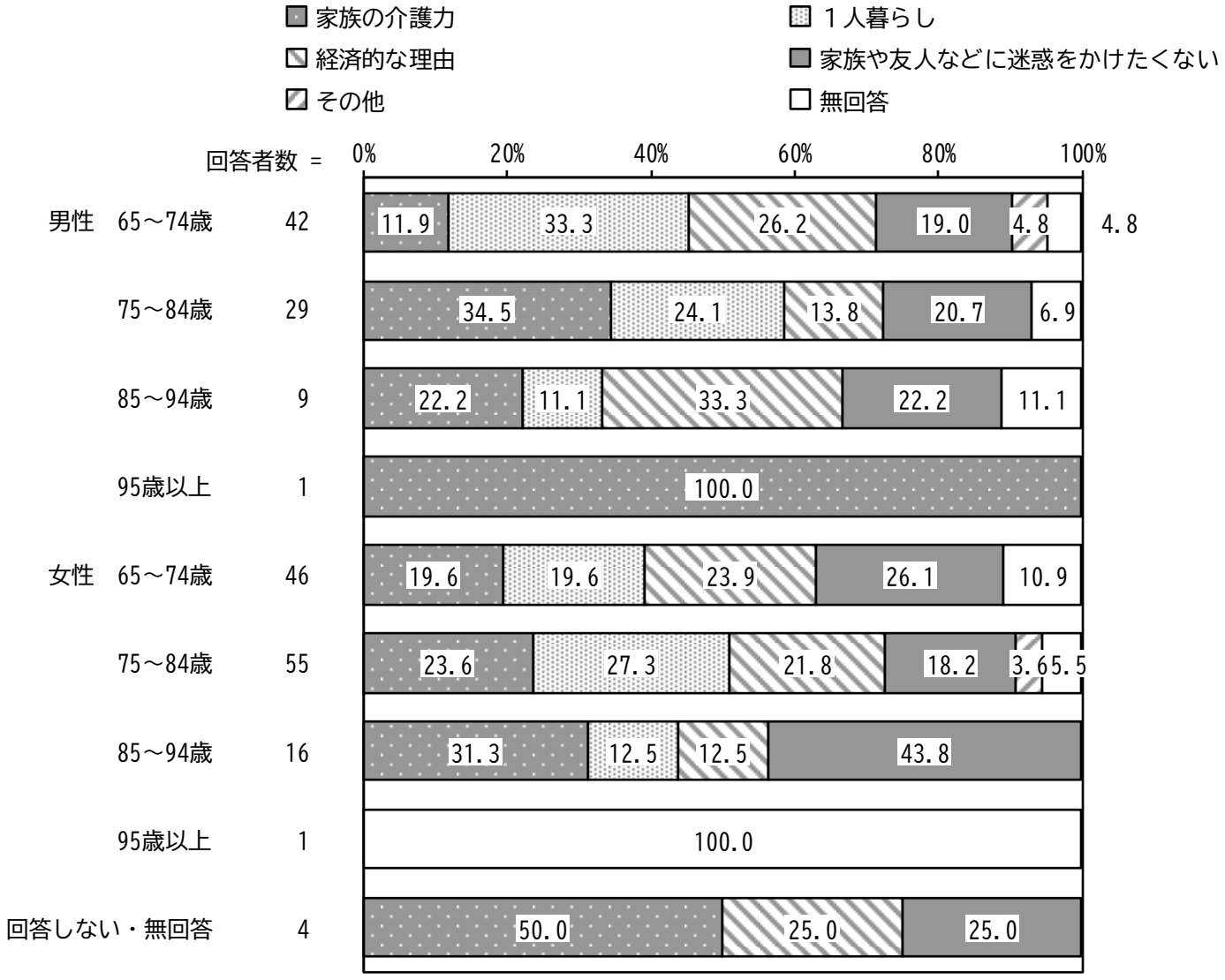
①【(３)において「不可能に近い」「不可能」の方のみ】あなたが最も不可能だと思う要因は、何ですか（１つに○）

「１人暮らし」の割合が 23.6%と最も高く、次いで「家族の介護力」の割合が 23.2%、「家族や友人などに迷惑をかけたくない」の割合が 22.7%となっている。



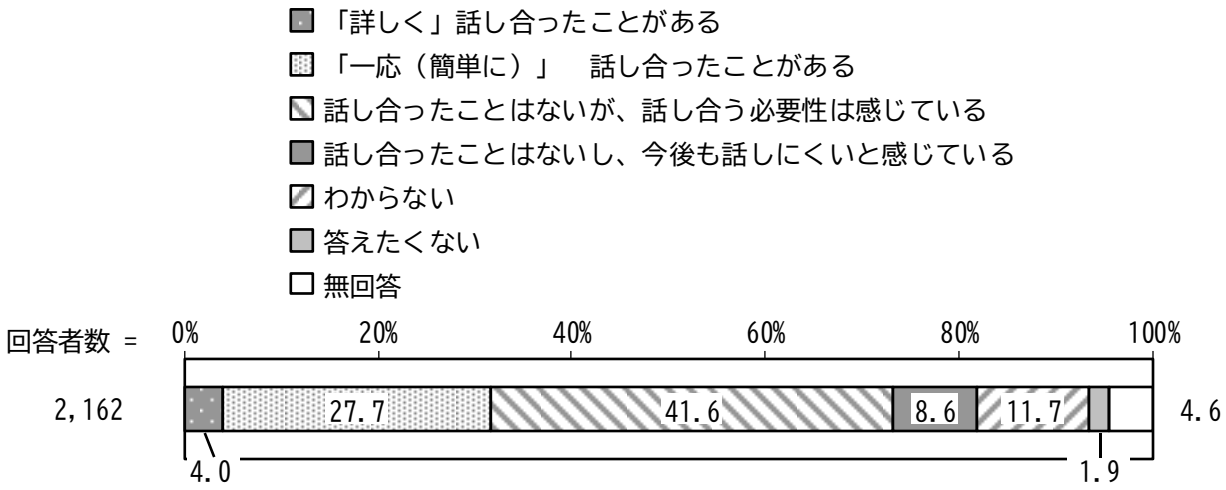
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上から女性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「経済的な理由」の割合が高く、男性 95 歳以上から男性 65～74 歳まで年齢が下がるほど「１人暮らし」の割合が高くなっている。



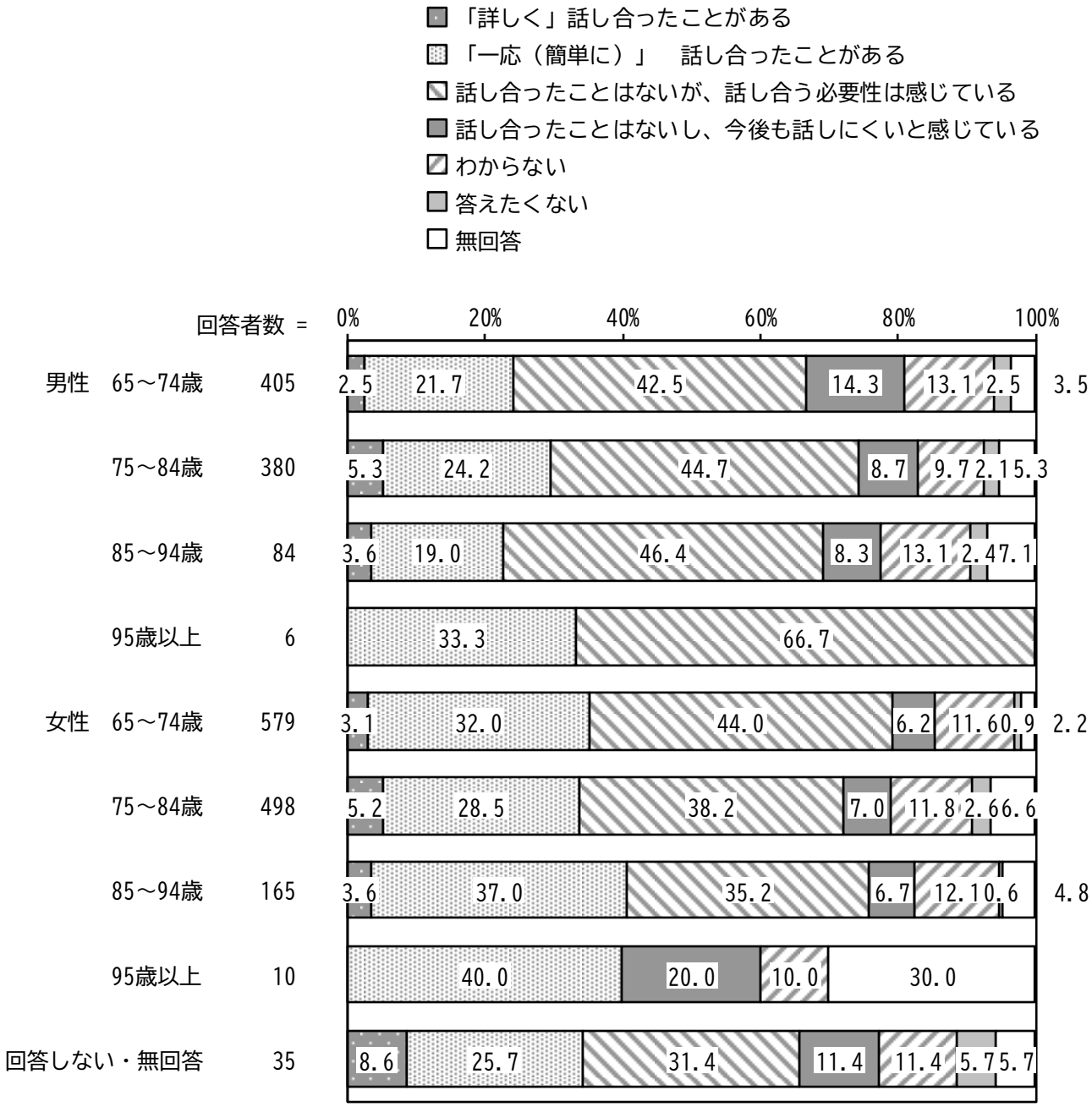
（４）あなたは「人生の最終段階（終末期)」について、家族や近しい人と話し合ったことがありますか（１つに○）

「話し合ったことはないが、話し合う必要性は感じている」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「「一応（簡単に)」話し合ったことがある」の割合が 27.7%となっている。



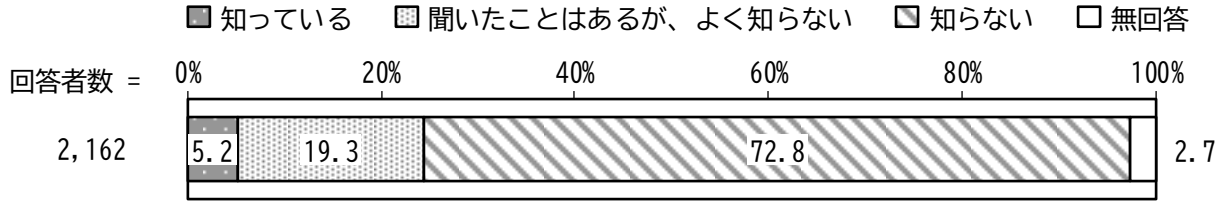
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 95 歳以上で「「一応（簡単に）」話し合ったことがある」「話し合ったことはないし、今後も話しにくいと感じている」の割合が高くなっている。



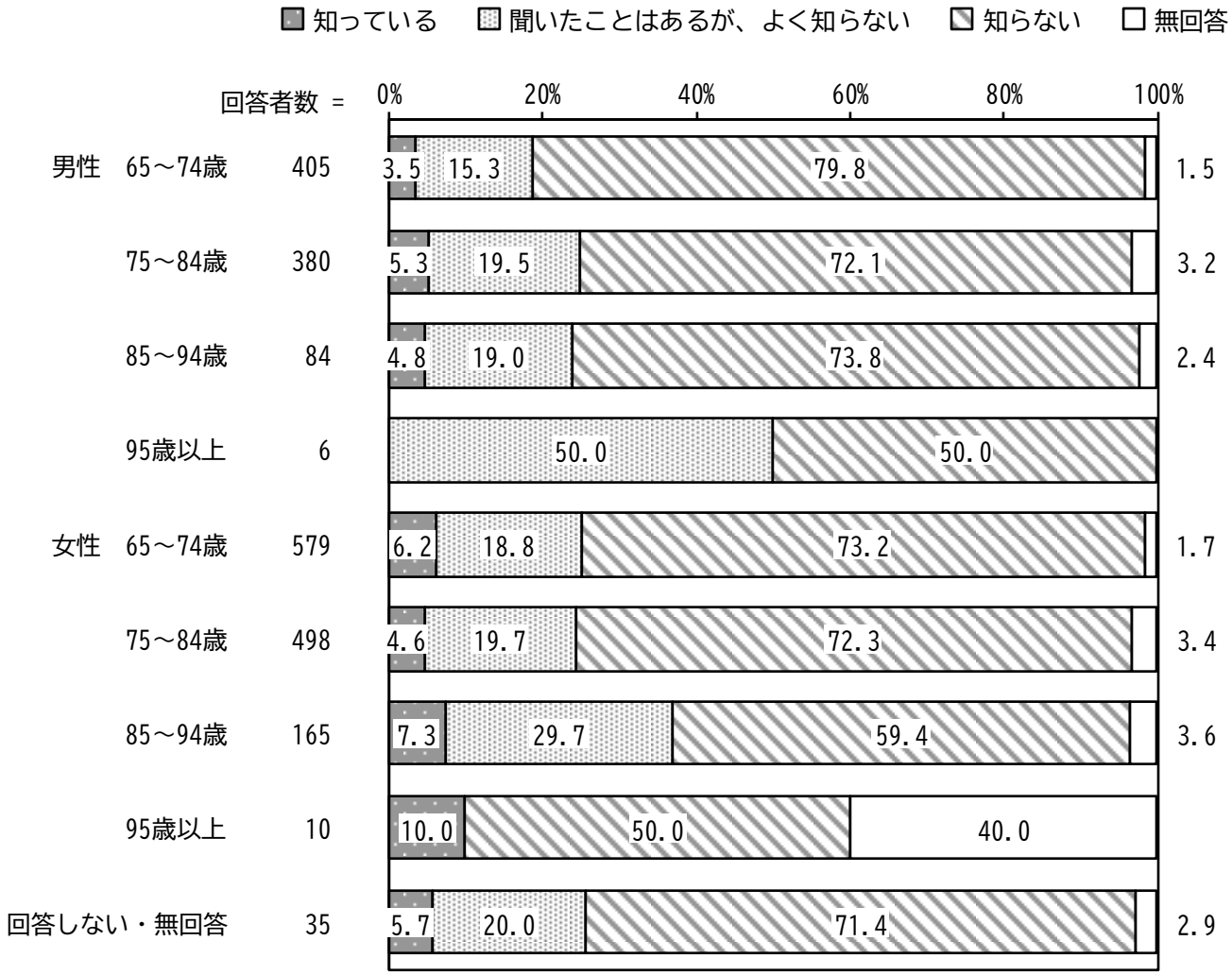
（5）あなたは、人生会議という言葉を知っていますか（１つに○）

「知っている」の割合が 5.2%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 19.3%、「知らない」の割合が 72.8%となっている。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 85～94 歳で「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が高く、女性 95 歳以上で「知らない」の割合が低くなっている。



介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書

発行年月：令和８年５月
発　　行：飯塚市　福祉部　介護保険課　高齢者支援課
〒820-8501
福岡県飯塚市新立岩５番５号
電　　話：0948-22-5505